



# ***INTERMEDIATE KANJI BOOK***

漢字 1000PLUS

VOL. 1

改訂版

KANO CHIEKO

SHIMIZU YURI

TAKENAKA HIROKO

ISHII ERIKO

AKUTSU SATORU

BONJINSHA CO., LTD.



# ***INTERMEDIATE KANJI BOOK***

**漢字 1000PLUS**

**VOL. 1**

**改訂版**

**BONJINSHA CO., LTD.**



# 目 次

漢字力診断テスト (500字レベル) ▶pp. 1 ~15

コラム 1 : ひらがなになった漢字	▶p. 16				
第 1 課 漢字の仲間	仏 独 印 欧州 世界 郵政省 庁 係 厚 薄い 濃い 硬い 軟 浅い 貧しい 王 首	▶pp. 17 ~29			20
コラム 2 : かたかなになった漢字	▶p. 30				
第 2 課 反対語の漢字	戦争 国際 可能 収 支出 気圧 多量 入 終了 参加 上昇 層 拡大 縮小 複雑 輸 成功 勝利 敗北 入 出演 分担 分解 純 変更 改訂 修理 勝 停止 退職 救援 負 応援 製造 創 断 延期 養 助	▶pp. 31~44			22
第 3 課 漢語の動詞(1)	▶pp. 45~59				20
コラム 3 : 複合語の送りがな	▶p. 60				
第 4 課 漢語の形容詞	幸福 健康 正確 異常 柔軟 豊富 危険 均 貧乏 裕福 貴重 等 深刻 快適 重 急	▶pp. 61~73			20
コラム 4 : 体に関係のある漢字	▶p. 74				
第 5 課 同音の漢字	保険 消防署 固体 郊 公害 協力 普通 外 機械 周圀 海底 野 気管 整然 主張 器 期限 想像 紀 官 元	▶pp. 75~88			22
復習 1 形声文字(1)					
▶pp. 89~103	貨 帳 販 拍 湖 義 丁 己 付 央 義				10

コラム 5 : 長い漢語のアクセント ▶p. 104

計 114字



# CONTENTS

**Diagnostic Test of your Kanji Ability (Basic 500 characters) ▶ pp. 1 ~15**

---

**Column 1 : Kanji for Hiragana ▶ p. 16**

- L 1 Grouping of Kanji**
- |          |                           |
|----------|---------------------------|
| ①形のグループ  | Grouping by shape         |
| ②音のグループ  | Grouping by pronunciation |
| ③意味のグループ | Grouping by meaning       |
| ④用法のグループ | Grouping by usage         |
- ▶ pp. 17~29

**Column 2 : Kanji for Katakana ▶ p. 30**

- L 2 Kanji with opposite meanings**
- |          |                     |
|----------|---------------------|
| ①否定の接頭辞  | Negative prefixes   |
| ②対になる形容詞 | Pairs of adjectives |
| ③対になる動詞  | Pairs of verbs      |
| ④対になる名詞  | Pairs of nouns      |
| ⑤その他     | Others              |
- ▶ pp. 31~44
- L 3 Kanji verbs(1)**
- |           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| ⑥対の漢字の組合せ | Words made of Kanji pairs      |
| ①和語と漢語の動詞 | Japanese verbs and Kanji verbs |
| ②自動詞と他動詞  | Intransitive and transitive v. |
| ③短縮と省略    | Shortening and omission        |
| ④漢語動詞の語構成 | Structure of Kanji verbs       |
| ⑤漢字熟語の語構成 | Structure of compound words    |
- ▶ pp. 45~59

**Column 3 : Inflectional endings of compound words ▶ p. 60**

- L 4 Kanji adjectives**
- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| ①和語と漢語の形容詞 | Japanese adj. and Kanji adj. |
| ②ナ形容詞の用法   | Usages of -na adjectives     |
| ③名詞としての用法  | Usages as nouns              |
| ④類義語       | Kanji synonyms               |
| ⑤対になる漢語形容詞 | Pairs of Kanji adjectives    |
- ▶ pp. 61~73

**Column 4 : Kanji relating to the human body ▶ p. 74**

- L 5 Kanji with the same pronunciation**
- |            |   |
|------------|---|
| ①音記号       | Phonetic markers                        |
| ②同音の接尾辞    | Suffixes of the same sound              |
| ③同音語のアクセント | Homophones with different accentuations |
| ④同音異義の漢字語  | Homophones with different meanings      |
| ⑤同音語の漢字    | Homophones with the same Kanji          |
| ⑥同音語の用法    | Usages of Kanji homophones              |
- ▶ pp. 75~88

**[Review 1 Phonetic-ideographic characters] ▶ pp. 89~103**

- |            |  |
|------------|--|
| ①部首と音記号    | Radicals and phonetic markers            |
| ②音記号の位置    | Positions of phonetic markers            |
| ③漢字と音記号    | Kanji used as phonetic markers           |
| ④音記号としての読み | Readings as phonetic markers             |
| ⑤音記号の表す音   | Various sounds shown by phonetic markers |
| ⑥例外的な読み    | Exceptional readings                     |

**Column 5 : Accentuations of Longer Kanji Words ▶ p. 104**



第6課 漢語の語構成

第7課 漢語の動詞(2)

第8課 漢字の音訓

総未  
～士  
～税  
～派  
～用  
～観  
～任  
～示  
～指  
～繪  
～占  
～め  
～傷  
～素  
要素

各旧  
～師  
～額  
～堂  
～用  
～算  
～住  
～睡  
～る  
～す  
～象  
～歳  
歳

諸満  
～団  
～値  
乱用  
～認  
～守  
～落  
～く  
～す  
～る  
～所  
役

再～券  
～軍  
～率  
愛用  
～死  
～止  
～視  
～む  
～しい  
～精神  
精神

超～型  
～群  
～帯  
倍增  
～存  
～築  
～新  
～築  
～捕  
～える  
～盛  
～希望  
希望

22

22

20

コラム6：アルファベットの略称

第9課 同訓の漢字

第10課 類義語の漢字

撃つ  
～る  
～振  
～葉  
～登  
～測  
～る  
～意  
～志  
～本  
～慣  
～順  
順序

贈る  
～る  
～鼻  
～納  
～め  
～基  
～し  
～討  
～論  
～例  
～段  
値

織る  
～る  
～煮  
～努  
～め  
～え  
～換  
弁解  
～画  
～達  
～対  
～照

鳴く  
～革  
～勤  
～め  
～え  
～替  
講義  
～計  
～略  
～展  
～発

弾く  
～皮  
～務  
～め  
～じ  
～混  
～基  
～原  
～知  
～礎  
～因  
～識  
知識

22

20

コラム7：複合語の連濁

復習2 形声文字(2)

復包  
～列  
列

豆則  
～容  
容

伸側

召購

招構

紹副

亡君

被郡

束検

20

計 240字

各課のクイズ ..... ▶pp. 202～212

解 答 ..... ▶pp. 213～241

字形索引 ..... ▶pp. 242～331

音訓索引 ..... ▶pp. 332～337



- L 6 Structure of Kanji words** ① 3 字漢語の語構成 Structures of 3-Kanji-Words  
 ② 漢語の意味 Meanings of Kanji words  
 ③ 接尾/接頭辞的用法 Usages of suffixes and prefixes  
 ④ 長い漢語の分解 Analysis of longer Kanji words  
 ▶ pp. 105~120
- L 7 Kanji verbs (2)** ① □→□型の漢語動詞 □→□ type of Kanji verbs  
 ② 副詞的に使われる漢字 Kanji of adverbial usages  
 ③ 同じ意味の動詞の漢字 Kanji for verbs with the same meanings  
 ▶ pp. 121~134
- L 8 On-readings and Kun-readings of Kanji** ① 漢字の音と訓 On and Kun readings  
 ② 複数の訓読みの漢字 With several Kun-readings  
 ③ 複数の音読みの漢字 With several On-readings  
 ④ 単漢字の読み Readings of single Kanji  
 ⑤ 音読みの特性 Features of On-readings  
 ⑥ 異なる読み方と意味 Different readings and different meanings  
 ▶ pp. 135~151
- Column 6 : Alphabetical Abbreviations ▶ p. 152**
- L 9 Kanji of the same Kun-readings** ① 同訓の漢字語 Kanji of the same Kun-readings  
 ② 同訓語のアクセント Accentuations of the same Kun-words  
 ③ 同訓語の用法 Usages of the same Kun-words  
 ④ 同訓字の組合わせ Kanji words using the same Kun Kanji  
 ▶ pp. 153~168
- L 10 Kanji of Synonyms** ① 類義語の漢字 Kanji of synonyms  
 ② 類義の漢語 Kanji synonyms  
 ③ 類義の接辞 Suffixes/prefixes of synonyms  
 ④ 類義語の使い分け Usages of synonyms  
 ⑤ 類義語の文法的用法 Grammatical usages of synonyms  
 ⑥ 場面による使い分け Synonyms in different situations  
 ⑦ 使い分けの難しい類義語 Difficult usages of synonyms  
 ⑧ 同音の類義語 Synonyms of the same sounds  
 ▶ pp. 169~185

**Column 7 : RENDAKU of Kanji compound words ▶ p. 186**

**[Review 2 Phonetic-ideographic characters (2)] ▶ pp. 187~201**

- ① 音記号になる漢字 Kanji used as phonetic markers  
 ② その他の音記号 Other phonetic markers  
 ③ 音記号としての読み Readings as phonetic markers  
 ④ 音記号の表す音 Various sounds shown by phonetic markers

**Kanji Quizzes ( L 1 ~ L 10 ) ..... ▶ pp. 202~212**

**Answers to Quizzes ..... ▶ pp. 213~241**

**Kanji Pattern Index ..... ▶ pp. 242~331**

**Kanji On-Kun Index ..... ▶ pp. 332~337**



# まえがき

本書は凡人社の『Basic Kanji Book 基本漢字500』Vol. 1、2の続編である。初級の日本語の学習を終わり、漢字を300字～500字程度既習している学習者で、さらに中級に進もうとしている者に、1000字程度の漢字運用力をつけさせることを目標としている。

この1000字程度の漢字というのは、新聞などの一般的な記事を読むのに必要と思われる使用頻度の高い漢字1000字余り（基本漢字500字を含む）を想定しているが、それは必ずしも固定された漢字群を意味していない。本書の各課では、漢字の運用力を高めるための学習項目を立て、それに沿って選んだ漢字を学習漢字として取り上げているが、実際に個々の学習者がどの漢字をどういう順序で学習していくのがよいかは、学習者の専門分野や興味の対象、学習のスタイルなどによって異なっていてしかるべきである。漢字学習においては、決してある特定の漢字群を覚えることが究極の目標ではない。最終的なゴールは、漢字で書かれた日本語の文章が理解できるようになること（読解）、あるいは漢字を使って自らの意図を表現できるようになること（作文）であって、漢字の学習はあくまでその手段の一つにすぎないのである。

## 漢字学習のプロセス

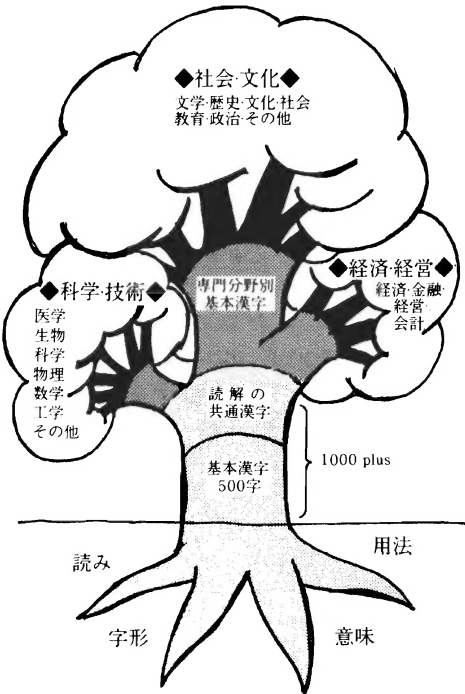
本書で想定している漢字学習のプロセスは、おおよそ次のような樹木図で表すことができる。

この木の根の部分には、日本語における漢字の特性（字形・意味・読み・用法）に関する基礎的な理解が必要であり、これが効率的な漢字学習全体を支えていると考えられる。漢字圏の学習者は、字形と意味の部分に関しては理解しているが、日本語での読みと文中での用法（品詞や送り仮名など）に関しては、母語での知識が日本語と合わない部分を矯正する必要がある。

そのような根の部分で正しく育てながら初級日本語を効率的に学習するために必要な基礎となる漢字を「基本漢字」と呼び、500字を選定した。学習者がどのような目的で日本語を学ぶにせよ、この基礎の部分はある程度共通していると考えられるが、学習の中心が日本語から専門の内容へ、漢字から語彙・読解へ、と移っていくにしたがって、必要な漢字が枝分かれを始める。

中級段階の読解に進み、新聞記事や論説文のようなものを読むようになると、書き言葉に特有の漢字語彙が増えてくる。その中でもさまざまな専門分野にある程度共通する語彙に使われる漢字を仮に「読解の共通漢字」と呼ぶ。本書の目指す漢字学習の範囲は、この「読解の共通漢字」の部分まで、すなわち木の幹の部分までであり、ここまですでにだいたい1000字を少し越える範囲ではないかと考えられる。これは、日本語能力試験の2級の範囲が1000字であることとも一致する。

漢字の選定には、国立国語研究所の『現代新聞の漢字』（1976）で使用頻度が上位1000位以内のものや教育漢字1006字を目安にしたが、各課で設定した学習項目を効率的に学ばせるのに適当と思われる漢字から、あくまでも熟語単位で選んだ。本書で学習漢字となっているのは、そのうちの240字であり、基本漢字500字と合わ





せて740字となる。本書中にふりがな付きで使われている漢字のうちで、読解の共通漢字1000字 Plusに入ると考えられるものは、巻末の字形索引のところに並べてあり、Vol. 2の学習漢字として扱う予定である。

さらに専門性の高い文献を読むようになると、それぞれの専門分野で頻度の高い「専門分野別基本漢字」があり、さらにその先に進むと、狭い専門領域でのみ使われる「専門漢字」に至るというプロセスが想定できる。一般的に広く社会・文化などに興味を持っている学習者は、まん中の太い枝に向かうわけであるが、それはもちろん経済・経営の枝や、科学・技術の枝とも部分的には交差することになる。専門志向の強い学習者の必要とする漢字の範囲は、一般志向の学習者の必要とする漢字の範囲に比べて狭いと考えられ、専門の枝でも、科学・技術の枝のほうが経済・経営の枝よりもさらに一本一本の枝の独立性が高いように見える。しかし、このような専門分野の漢字は、学習者一人一人が自分で達成すべきものであり、もはや日本語教師には教えられない領域であるともいえよう。

## 漢字学習の方針

さて、本書では漢字の学習に関して、以下のような方針を立てている。

- (1) 漢字学習は語彙学習である。
- (2) 漢字は読み書きだけ覚えても、文中での用法を知らなければ使えない。
- (3) 漢字は読解や作文など他の日本語能力と関連づけた形で学習する方がよい。
- (4) 漢字の字形や読み、漢字語彙の用法などを覚えたり整理したりするために有効と思われる知識や注意点などを学習項目として立てる。
- (5) 漢字の効率的な覚え方や練習方法は、学習者の文化圏、興味の対象、学習スタイルなどによって異なるので、学習者が自分に最適の方法を発見するのがよい。

したがって、本書は『基本漢字500』のような一字一字の積み上げを狙ったテキストとは形式を異にしている。学習者が各自のニーズに従って自律的に漢字語彙を拡充していくことを狙った、いわば「中級漢字学習法のガイドブック」といったほうが適当かもしれない。漢字や漢字語彙の正確な運用力を高めていくための知識の整理、用法のまとめなどを「要点」として提示し、間違えやすい読みや用法などの注意点もまとめている。また、「基本練習」「応用練習」として、いろいろな学習者に有効と思われるさまざまな練習方法のバリエーションを考えられる限り多く、その中から学習者が自分に合ったものを発見できるようにしてある。最後に、漢字の学習を他の日本語能力の養成と関連づけながら行えるように、各課の終わりにオープンエンドな「課題」も設けている。

## 本書の特徴

中級の漢字教材としての本書の一番大きな特徴は、おそらく**学習者の自律的学習を支援する教材**だということである。中級段階になると、日本語そのものや漢字に関する既習の知識、学習目的、学習スタイルなどがかなり異なる学習者が集まっているのが普通である。本書は、そのような学習者が今までに得てきた各自の知識の整理やまとめをしながら、新聞などの読解ができる段階、専門文献を読む準備をする段階における的確な漢字運用力を達成するために、自分に合った最適な学習方法を発見し、教師やまわりの日本人、辞書などの助けを得ながら自主的に効果的学習を進めていけるようにデザインされている。したがって、本書で学習する漢字および漢字語彙は、いわゆる「~のための1000字」というようなもの、すなわち「その1000字を全部覚えれば、完全に~ができるようになる」、「その1000字を覚えることが究極の目的である」といった性格のものではない。しかし、本書を使って学習し、自分に最適な漢字・語彙学習法を確立できた学習者は、その先どんな分野のものを読むことになると、その学習法を使って進んで行けば自分の目標に達すること



ができるのだという自信をもつことができるだろう。また、日本語を読んだり書いたりする際に、知らない言葉や漢字に出会った時も、問題の適切な解決法を身につけているはずである。

本書の具体的な特徴としては、以下の6つが上げられる。

**特徴1： 漢字学習に役立つ情報を整理し、まとめてある。**

従来、中級段階においては、学習者の漢字学習に役立つと思われる様々な情報（形声文字の音符、対語や類義語の文中での使い分け、複合語の語構成や連濁など）が経験的にわかっている教師でも、実際には、読解指導や作文添削の時に、ついでに注意する程度で済ませていたことが多かった。本書では、各課の「要点」の形でそれらの情報を整理し、課ごとにある程度まとめて提示して練習させている。また、「コラム」として解説を加えている情報項目もある。このような情報の整理が、体系的な漢字学習に役立つ。

**特徴2： いろいろなレベルの学習者が自分の力に応じて学習を進められる。**

本書の始めには「漢字力診断テスト」があり、学習者はまず自分の漢字に関する知識や運用力のレベルを把握し、今後の学習への助言を得ることができる。テストの結果のアドバイスに従って、自分の弱いところを補うような形で漢字学習が進められるので、必要な項目だけをピックアップして学習することもできる。弱いところの少ない学習者は、スピードを上げてざっと全体を概観したり、弱いところの多い学習者は、ゆっくり時間をかけて細かく学習したりするなど、いろいろな使い方ができる。

**特徴3： 漢字圏の学習者にも非漢字圏の学習者にも使える。**

各課の要点としてまとめられている項目の中には、非漢字圏の学習者にとって役に立つ情報ばかりでなく、漢字圏の学習者にとって難しい点や間違えやすい点（音読みの際の清音・濁音の区別や長音・短音の区別、アクセントの違いなど）を整理したものもあるので、両方の文化圏の学習者にとって有効である。漢字圏の学習者は、読み練習や用法練習などを中心に、特に自分の弱点を強化するように、練習問題を補ったりして学習を進めるとよい。非漢字圏の学習者は、書き練習に力を入れつつ、全般的に学習するとよい。

**特徴4： 授業用テキストとしても、自習用テキストとしても使える。**

週1回程度の授業で使用する場合には、学習の要点をおさえることや、宿題としてやらせてきた練習および課題に対するフィードバックをすることに重きをおき、学習者の学習動機を活性化して自律的学習を支援するようなダイナミックな授業が展開できる。課題のフィードバックは、読解や作文、会話などの授業にも発展させることが可能である。また、要点や練習問題の指示は、自習者にもわかりやすく書かれており、復習、基本練習、応用練習と、ステップを踏んだ学習によって独学もできるように工夫されている。練習には解答がついており、学習者が自分でチェックできる。

**特徴5： 数多くの多様な練習形式、学習方法を備えている。**

課ごとにいろいろなタイプの漢字へのアプローチ法や練習形式が用意されているが、これらの全てをこの順番で進める必要はない。これらは、いわば「こういう方法で漢字を勉強することもできます」という見本であり、やっていくうちに自分に合った方法、効率的な方法を見つけていくことが大切である。各自の学習目標や志向、好み、ペースなどに応じて最も効果的な学習方法を発見することができたら、その方法で各課の練習をやり直すぐらいの積極的かつ自主的な学習態度が望まれる。

**特徴6： オープンエンドな課題型の学習を勧めている。**

初級においては、問題には常にひとつの正解が用意されていることが多いが、実際の言語活動においては、答えが常にひとつしかないわけではない。本書では、漢字学習においても、実際の生活と同様に、辞書やまわりの日本人などの助けを借りながら、いろいろな解決方法を考えていけるようなオープンエンドな課題を設定している。また時には、学習者自身が自ら課題を設定して、仲間同士で互いに解決方法を探したりしながら、幾通りかの解決方法を身につけていくように仕向けている。与えられた問題を解くような学習ばかりでなく、自分で課題を設定して学習を方向づけていくような自律的な学習



のあり方を勧めている点が、従来の漢字教材にはない本書の特徴である。

本書の編集方針、漢字および漢字語の選定、学習内容の配列などは、漢字学習研究グループの5人が話し合い、検討して決めてきたものであるが、1991年10月から筑波大学留学生センター補講コースの漢字の授業において、原案の大部分を実際に教材として使用してきた。したがって、その教材を使って漢字を学習した数多くの留学生たちの意見、批評、助言が本書には反映されている。本書中にある英語訳に関しては、筑波大学日本語日本文化学類に在籍していたオーストラリア人留学生、スティーブン・プライス氏が快く校正を引き受けてくれた。まえがきと使い方の部分の英訳は、筑波研究学園専門学校に勤務するオーストラリア人英語講師、デビ・ホップス氏に校正をお願いした。また、字形索引のところにある手書き文字については、土浦市在住の書家、鶴田昭夫氏に書いていただいた。これらの方々のご協力に心から感謝申し上げたい。しかし、本書の内容に関する責任は、すべて著者らにあるので、大方のご教示をお願いしたいと思う。

なお、本書の各課の作成担当者は、以下の通りである。

加納千恵子	……	2課、	4課、	6課、	コラム1～4
清水百合	……	復習1、	復習2、	字形索引、	音訓索引
竹中弘子	……	3課、	7課、	8課	
石井恵理子	……	1課、	コラム6		
阿久津智	……	5課、	9課、	10課、	コラム5・7

また、全課を通して、部首や形声文字の音符および漢字の索引に関しては清水、漢語の意味や用法に関しては竹中、連濁やアクセントなど音声に関しては阿久津、自律的な学習を支援するための数々の練習方法のバリエーションに関しては石井、そして全体の総括を加納、というふうに分担して調整を行った。

今後は、できるだけ多くの方々に本書を使っただき、ご意見、ご批評をいただければ幸いである。

1993年11月

#### 漢字学習研究グループ

加納 千恵子（筑波大学留学生センター）  
 清水 百合（筑波大学留学生センター）  
 竹中 弘子（東京学芸大学教育学部）  
 石井 恵理子（国立国語研究所日本語教育センター）  
 阿久津 智（拓殖大学外国語学部）

#### 改訂版の出版にあたって

なお、2005年の改訂に当たり、日本の行政組織の変革等に応じて内容を改め、いくつかの修正を行った。最も大きな修正箇所は、巻末の「字形索引」である。本書の学習を終えて『INTERMEDIATE KANJI BOOK』vol. 2に進んだ学習者が参照する際の便宜を考え、「字形索引」にIKB vol. 2の学習漢字となっている漢字を加えてその課数を示す一方、『Basic Kanji Book』シリーズで学習漢字となっていない漢字はリストから外した。また各漢字に画数をつけ、画数順に並べ変えた。今後の学習に役立てていただければと思う。

2005年3月

著者一同



# Preface

“Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vol.1” contains 240 new kanji and is the first of the two follow-up volumes to “Basic Kanji Book 基本漢字 500 vols.1 & 2”. The present volume is, therefore, aimed towards those who have completed an elementary course in Japanese language and mastered 300~500 kanji.

In “Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vol.2” (yet to be published) approximately a further 260 kanji will be presented, giving the series a combined total of slightly more than 1000 kanji. These 1000 kanji were selected for the following reasons:

1. They correspond to the Japanese Ministry of Education’s official list of 1006 kanji to be taught in Japanese elementary schools in most parts of these kanji.
2. This number meets with the requirements of the Japanese Language Proficiency Test, Level 2.
3. They correspond with the frequency list in “Newspaper Kanji” published by the National Language Institute, 1976.

The acquisition of kanji knowledge through this series can be likened to the growth of a tree (see the diagram below). The 500 Kanji presented in Basic Kanji Vols.1 & 2, once mastered, form the base of the tree – needless to say, the more solid the base the greater the

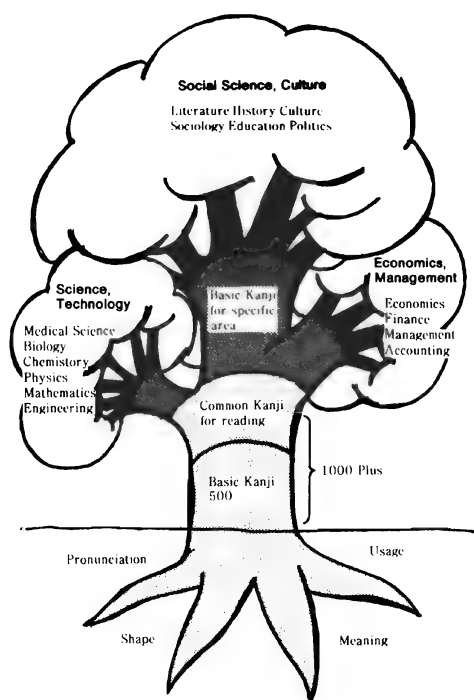
potential height of the tree! As the student progresses he/she will branch off into his/her specific subject area with its own specialist kanji vocabulary but before that he/she must pass through the upper trunk where what we call “common kanji” – those kanji and their combinations which appear frequently in newspaper and magazine articles – are to be found. It is this part of the growth of the “kanji tree” (the acquisition of approximately 1000 kanji) that study with “Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vols.1 & 2” makes possible.

It is hoped that the following be kept in mind when studying kanji; not just with this book, but in any situation.

1. Kanji study is not simply the memorization of characters or shapes; it is the study of vocabulary.

2. Although knowing how to write and pronounce kanji is essential, it is equally important to know how and when to use each kanji.

3. It follows from the above that it is desirable to learn kanji in context.



## Features

This book has been designed with a specific purpose in mind: to function as a tool to enable students to become independent learners in the Japanese language. Not only are Kanji



with their meanings and readings individually listed; the practical usage of each is further explained in 要点 (ようてん: Key Points). To complement this information, in the 基本練習 (きほんれんしゅう: Basic Exercises) and 応用練習 (おうようれんしゅう: Applied Exercises) tasks encouraging students to use kanji actively have been included.

Finally, in 課題 (かだい: Tasks) at the end of each lesson there are open-ended tasks guiding students to seek information on the lesson's kanji not to be found in text books.

In addition, "Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vol.1" contains the following features;

\* There is a diagnostic test at the beginning of this book allowing the student to evaluate his/her kanji ability before commencing further study.

\* Although primarily designed for self study, "Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vols.1 & 2" are equally well suited to the classroom use as well as to individual study. (Especially in the case of university Japanese language courses where large numbers of students often form a single class.)

\* This book was created for the use of people of any nationality. Thus the book can be employed by people who come from countries that do not use kanji as well as by those who come from countries that do.

## Acknowledgements

First, we would like to thank Stephen Price, a foreign student at the University of Tsukuba, and an English as a Foreign Language (EFL) teacher Debbi Hobbs, for their assistance with the English translation. We would also like to thank Akio Tsuruta for his assistance with the hand writing of kanji in the pattern index.

Many sections of "Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vol.1" have been in use in the classroom at the International Student Center at the University of Tsukuba since 1991. It is through feedback from students that much improvement to the text was made. If this book then is found to be useful by students of the Japanese language, we feel that our efforts will have been rewarded.

The Authors

Kano Chieko	… L 2, L 4, L 6, Columns 1・2・3・4
Shimizu Yuri	… R 1, R 2, Pattern Index, On-Kun Index
Takenaka Hiroko	… L 3, L 7, L 8
Ishii Eriko	… L 1, Column 6
Akutsu Satoru	… L 5, L 9, L10, Columns 5・7

November, 1993

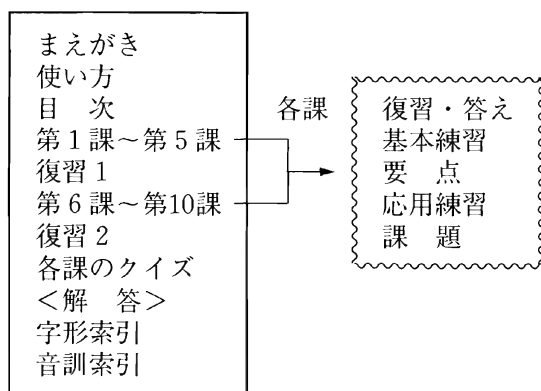


# 使 い 方

## 本書の構成

本書には本課が10課と復習の課が2課あります。各課の学習項目と学習漢字については目次にまとめてあります。また、巻末に各課のクイズ、練習の解答、および漢字索引があります。本書の構成は次のようになっています。

『Intermediate Kanji Book 漢字1000Plus Vol.1』



また、本課のあい間には漢字学習に役立つ情報を短くまとめた**コラム**が7つあり、読み物としても楽しめます。

本課の後ろにある各課の**クイズ**は、「要点」のところを見れば答えがわかるようなやさしい問題ばかりですから、課が終わるごとに、力だめしにやってみるとよいでしょう。**<解答>**には、基本練習と応用練習の答えが載っています。自分の答えを確かめるためばかりでなく、自分で新しい問題を作ったりするためにも使ってください。また、巻末には漢字索引が2つあります。読み方がわからない漢字を調べたい時には**字形索引**、知っていることばの漢字をさがしたい時には**音訓索引**を使うとよいでしょう。

## 各セクションの使い方

本書の各課は、復習と答え、基本練習、要点、応用練習、課題、という5つのセクションに分かれています。

### ○ 復習

ここにある練習は『基本漢字500』で勉強した漢字だけを使っていますから、学習者は自分でやってみることができるでしょう。すぐ後ろのページに答えがついているので、学習者は自分の答えと合わせながら、その課の学習項目となっている知識を活性化することができます。ただし、この復習のセクションで間違いの多い学習者には、『基本漢字500』にもどって学習することを勧めます。

◆先生方へ：授業で本書を使う場合には、このセクションは学生に宿題としてやってこさせるとよいでしょう。

### ▶ 基本練習

その課で学習する漢字を使った基本的な練習です。読み練習や選択練習が中心なので、既習者なら要点を読まなくてもできるかもしれません。できない問題はそのままにして、要点を読んでから、もう一度やってみるとよいでしょう。学習者は自分で<解答>を見て、答えをチェックすることができます。



- ◆先生方へ：授業で使う場合は、「要点」を読んできるところを宿題にしておき、クラスでいっしょに基本練習をやりながら答えを合わせるとよいでしょう。教師は学生が間違えたところについてだけ、それに相当する「要点」部分を詳しく説明してもよいでしょう。

### 要点

新しい漢字をおぼえるのに役立つ知識や、おぼえた漢字を整理して思い出しやすくするのに有効な知識として、漢字の字形的な整理法や音による整理法、意味による整理法、用法などに関する知識をまとめてあります。前半の課には英訳もつけてありますが、だんだん日本語による説明だけになっていきます。原則として、『基本漢字500』以外の漢字を使ったことばや、特殊な読み方のことばには、ふりがながついていますから、学習者にも読めるはずです。「要点」が理解できたら、学習項目と例を自分のノートに写しておく、もっとよく覚えられます。自分で要点の整理の仕方を工夫してもよいでしょう。各課の学習漢字の下には、字形索引のどの位置に入れてあるかを明記してあります。

- ◆先生方へ：授業で使う場合、「要点」は学生に読ませてくれることを宿題とし、わかりにくいところだけをクラスで説明するとよいでしょう。



### 応用練習

その課の「要点」をよく理解し、学習漢字を覚えた上で、主に書き練習や用法の練習などをするところです。応用力がついたかどうかをみるために、課によっていろいろな異なる形式の練習問題を用意してあります。学習者は、自分の答えを＜解答＞を見ながらチェックしたあとで、答えをノートに写して、もう一度練習してください。気に入った形式の問題があったら、別の課の練習も同じような形式に直してノートに書いておき、あとでもう一度やってみると、力がつきます。

- ◆先生方へ：力のある学生なら、基本練習までは自習も可能だと思われますが、応用練習はクラスでいっしょに確認するほうがよいでしょう。



### 課題

ここにある問題には＜解答＞がありません。学習漢字以外に、自分の興味のあるものや専門分野の文献を読んだりする際に見つけた漢字について、自発的に発展的な学習をするところです。辞書を引いたり、日本語の先生や友だちなどの助けを借りたりして、やってみてください。このような課題を自分自身に課すことは、自分だけの漢字の教材を作ったり、漢字リストを作ったりするための参考になると思います。漢字の授業を受けるチャンスのない学習者でも、まわりの日本人や日本語のできる友だちの助けを借りながら、運用力を伸ばすことができます。

- ◆先生方へ：授業で使う場合、教師は読解や作文などの授業と組み合わせて、学生の調べてきた結果や集めてきた資料などについてクラスで発表させたり、いっしょに読んだりしてフィードバックをしてください。学生にとっては、他の学生が集めてきた漢字や教材などを見ることによって自分の勉強方法を考え直すいい機会になりますし、またこのような課題を達成する作業を通じて、日本語を使うチャンスが増えることになります。教師が必要に応じて、新聞記事や読み物などを与えることもできますが、与えられたテキストよりも学習者が自分で興味をもって集めたもののほうが一層記憶に残り、忘れにくいもののようにです。

### クイズ

本書には、第1課～第10課までの各課のクイズがあります。課が終わるごとに力だめしにやってみましょう。

- ◆先生方へ：これらのクイズには答えがついていませんから、本書を授業で使う場合には、各課が終わるごとに、確認テストとして使うこともできます。



## 練習の使い方

どのセクションの練習をする場合でも、学習者は、答えを直接本に書き込まずに、自分のノートに答えを書くようにしてください。そうすれば何度もくり返し練習することができますし、また後で別の練習方法に使うこともできます。

たとえば漢字を読む練習の場合、ノートにその漢字の読みを書くだけではなく、下のノートの1.のように問題文全体を写しておけば、あとで書き練習として使うことができます。2.のように学習漢字以外の漢字もひらがなで書いておけば、前に習った漢字が書けるかどうかの復習練習にもなります。答えは本を見れば自分でチェックできるので、とくに漢字の書きが弱い学習者にはよい練習になるでしょう。

- 本
1. 経済を勉強している。
  2. 旅行の予定を立てる。

→ ノート

1. けいざいを勉強している。
2. りょこうのよていをたてる。

反対に、漢字の読みが弱い学習者は、本課の書く練習の答えを同じようにノートに書いておけば、次にそれを読み練習として何回も使うこともできます。

- 本
1. ( ただ ) しい答え。
  2. 電車に ( の ) る。

→ ノート

1. 正しい答え。<sup>†</sup>
2. 電車に乗る。

また、同様に<解答>のところをノートに写して、それをいろいろな形の練習問題に作りかえることもできます。たとえば、次の反対語の漢字を問う問題では、解答を見て、下のノート1のように書き練習を作ることができますし、ノート2のように読み練習を作ることができます。また、ノート3のように自由に漢字を選択して反対語の対を作る問題や、ノート4のように逆の反対語の漢字を問う問題にすることもできます。

- 本
1. 乗る ↔ (            )
  2. 長い ↔ (            )

→ 解 答

1. 乗(の)る    ー 降(お)りる
2. 長(なが)いー 短(みじか)い

ノート 1

1. (    の    ) る ↔ (    お    ) りる
2. (    なが    ) い ↔ (    みじか    ) い

ノート 2

1. (    乗    )    ↔ (    降    ) りる
2. (    長    )    ↔ (    短    ) い

ノート 3

1. (            ) ↔ (            )
  2. (            ) ↔ (            )
- { 前 軽 降 来 高 短 }  
{ 止 長 近 乗 下 出 }

ノート 4

1. 降りる ↔ (            )
2. 短い    ↔ (            )



このように、学習者が本の練習の答えをノートに写したり、練習を作りかえたりすることによって、同じ練習をくり返すだけではなく、違った形式の練習問題を増やすこともできるのです。学習者の気に入った練習形式があれば、その形式に練習を作りかえるとよいでしょう。

◆先生方へ：本書を授業で使う場合には、最初は教師がやり方を指示して学生にクラスで練習を作りかえさせ、それをノートなどに書かせてみてください。一度クラスでやり方を確認しておけば、あとは学生が自分たちで同じように続けることができるでしょう。学生が作りかえた練習をノートの代わりに紙に書かせ、たとえば隣に座っている学生同士で交換させて、互いにやらせてみるのもよいでしょう。漢字の学習はともすると孤独な作業になりますが、このようにすれば友だちとペアあるいはグループを作って勉強する楽しさもわかるでしょう。

## 漢字索引

本書には、漢字の索引が2つあります。知っていることばの読みから漢字を調べたいときは、「音訓索引」が便利ですが、本書の音訓索引には学習漢字240字のみしかありません。「基本漢字500」で習った漢字は、『基本漢字500』vol. 2の音訓索引を見てください。

「字形索引」には、本書での学習漢字240字のほかに、『基本漢字500』で勉強した500字と、本書の続編である『漢字1000PLUS』vol. 2で学習される「アカデミックな読解のための共通漢字」427字、合計1,167字について調べられるようになっています。漢字は、字形によって分類されていますから、その漢字の部首や構成要素がどこにあるか、以下の8つのパターンの中から選びます。構成要素にわけることができない場合、その漢字は、「VIII. 全体」のところに入れてあります。

I. へん II. つくり III. かんむり IV. あし V. たれ VI. によ VII. かまえ



それぞれの類の中で、漢字は字画の少ないものから順番に並んでいますから、目指す漢字をさがしてください。部首の書き順は、まとめて一番はじめに書いてあります。

I. へん

書き順→ノイ

1. 人(にんべん : person)									
人	化	仏	仕	代	付	他	伊	休	伝
BK1	BK22	L1	BK27	BK37	復1	IKB2-1	IKB2-26	BK5	BK37
任	仮	仲	件	何	体	低	作	住	位
L7	IKB2-4	IKE2-7	IKE2-24	BK4	BK5	BK3	BK11	BK19	BK40
似	伸	伺	佐	伴	使	価	併	例	供
L9	復2	IKB2-10	IKB2-15	IKB2-16	BK24	BK35	L7	L10	IKB2-2
便	信	係	保	借	個	修	値	倍	倒
BK16	BK32	L1	L5	BK24	BK35	L3	L6	L7	IKB2-6
候	停	健	側	偏	備	働	傷	傾	債
IKB2-11	L3	L4	復2	IKB2-7	BI31	BK17	L8	IKB2-7	IKB2-3
像	僚	億	儀	優					
L5	IKB2-16	IKB2-3	IKB2-29	L8					

「BK～」は『Basic Kanji Book 基本漢字500』の課数、「L～」は、その漢字が本テキスト中で学習漢字となっている課数を表します。「IKB2-～」は、『Intermediate Kanji Book 漢字1000PLUS』vol. 2で学習漢字となっている課数を表します。



□ 使い方

学習漢字240字については、それぞれの漢字に関して以下のような情報が示されています。

仏	イ	仏	仏							L 1 4 画
ブツ *フツ ほとけ Buddha, *France					仏教はインドで生まれた。 古い仏像を見るのが好きだ。					
仏教(ぶっきょう) Buddhism					仏像(ぶつぞう) Buddha statue					
仏(ほとけ) the Buddha, a benevolent soul					*南仏(なんふつ) Southern France					

左上の枠に入っている大きな活字は、「正楷書体」と呼ばれるもので、本書中に使われている「明朝体」の活字とは少し違いますが、手書きの文字の形に近いので、参考にしてください。続けて、四角いマスの中に、手書きの文字で、書き順が示してあります。本書は中級レベルの本なので、漢字の書き順を一画ずつ全部書くことはしていません。部首やよく使われる部分の書き順はしっかり覚えておきましょう。いちばん右の枠には、課数と漢字の画数があります。

漢字の枠の下に、漢字の読み(音読みはかたかな、訓読みはひらがな)とその意味(英訳)があります。それから、その右側に学習漢字を使った例文と、下に熟語例(読みと意味付き)がありますから、いっしょに覚えてください。熟語の後ろに「スル」と書いてあるのは「する」をつけて動詞として使う用法があるもの、「ナ」と書いてあるのは、ナ形容詞を表しています。「\*」印は特別な用法や読み方であることを意味しています。

1課から順番に漢字を学習する学生は、テキスト各課の「要点」の終わりにある学習漢字リストのところに字形索引のページ数がありますから、それを見て学習漢字の情報をさがし、課ごとにまとめて自分のノートに書き写してください。自分で情報を書き写すことによって、漢字だけでなく例文や熟語も頭に入れることができますし、課ごとの漢字リストができて便利です。右ページのような情報カードを作るのもよい方法です。

また、字形索引は、部首別に索引の順序にしたがって漢字を学習することもできます。学習者は、いろいろな使い方を工夫してください。

◆先生方へ：本書の5課と9課の「要点」および練習の一部と、コラム5については、音声テープを作るとよいでしょう。テープを聞きながらアクセントの違いを聞き分けたり、テープを聞いてする練習形式にしてください。授業で使う場合は、学生が発音に弱いようなら、教師が他の課についても同様に練習をテープに吹き込んでやり、宿題として聞かせることもできるでしょう。

## 本書に使われている記号類

品詞類：本書では、以下のように品詞を示します。

N	(Noun)	名詞	e.g. 学生、先生、大学、会社、など
A	(-i Adjective)	イ形容詞	e.g. 重い、長い、正しい、など
NA	(-na Adjective)	ナ形容詞	e.g. 有名(なN)、便利(なN)、親切(なN)、得意(なN)、など
VN	(Verbal Noun)	スル動詞	e.g. 勉強(する)、練習(する)、使用(する)、説明(する)、など
Adv.	(Adverb)	副詞	e.g. 大変、本当に、非常に、など



**アクセント** : 「」の印はその1語の中でピッチが上がる場所、「」の印は下がる場所を示します。

例. に ほんご ピッチが低く始まって、1音目のあとから上がる。  
 し んせつ ピッチが高く始まって、1音目のあとから下がる。  
 こ うじょ う 1音目のあとで上がり、3音目のあとから下がる。

※アクセントの違い

端 は し (edge) 「は」は低く、「し」は高い。  
 橋 は し (bridge) 「は」は低く、「し」は高い。後ろに  
 助詞がくると、助詞は低くなる。  
 箸 は し (chopsticks) 「は」は高く、「し」は低くなる。

その他 (others) :

⇒ (See ~.) ~を見よ。  
 BK ("Basic Kanji Book") 『基本漢字500』  
 ⇔ (opposite meaning) 意味が反対のことば／対になることば  
 = (same meaning) 同じ意味のことば  
 ○ (correct usage) 正しい用法  
 × (incorrect usage) 間違った用法  
 △ (undecided usage) 使い方に個人差があり、ゆれている用法  
 ※ (note; N.B.) 注意事項  
 \* (exceptional usage) 例外的な用法

## 漢字情報カード

下のフレームをコピーして、各課の学習漢字のほかにも学習者がおぼえた漢字を辞典で調べて、漢字の情報カードを作ってください。市販のB6サイズのカードに貼って使えます。情報は、読み、意味、熟語、例文以外に、自分でおぼえるためのストーリーなど、何でも自由に書いてください。

<div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div>										



# How to use this book

This book is comprised of 10 lessons and 2 reviews. Each lesson is divided into 5 sections:

Review and Answers (to review questions)  
Basic Exercises  
Key Points  
Applied Exercises  
Tasks

## Review

“Review” covers the 500 kanji listed in “Basic Kanji Book”.

☆ To teachers: These exercises could be used as preparatory work before proceeding further into the lesson.

## Basic Exercises

In this section new kanji (approximately 20 kanji for each lesson) are introduced through exercises. If the learner finds these exercises difficult, he/she should read through the explanations in “Key Points” and then return to this section. The answers are at the back of the book.

## Key Points

This is an explanatory section of the lesson. New kanji are listed on the last page of this section.

☆ To teachers: This section can be used as homework too. However, you need to give some time to answer the questions on these “Key Points” in class.

## Applied Exercises

Many different types of exercises are introduced here, and through repetition the learner’s knowledge will increase.

☆ To teachers: These exercises should be checked during class, so that the students can have opportunities to ask questions which might arise while they go through them.

## Tasks

These are open-ended tasks which the learner can do by using dictionaries or asking teachers and Japanese friends.

☆ To teachers: Reading comprehension and compositions could be combined with these exercises. Also work handed in by students could be used as future teaching material or redistributed so that students can exchange study methods.

## Quizzes

The learner can check how much he/she has learnt by attempting these quizzes.

☆ To teachers: These could be used as tests.



Pattern Index

The Pattern Index introduces the reading(s), meaning(s), etc. of each new kanji. In order to use this index, the learner must first look up the radical of the kanji.

I. へん

II. つくり

III. かんむり

IV. あし

V. たれ

VI. によ

VII. かまえ

All kanji in these books are listed in boxes under their appropriate radicals. Learners can therefore find the kanji by referring to these boxes.

I. へん

書き順→ノイ

1. イ(にんべん : person)

人	化	仏	仕	代	付	他	伊	休	伝
BK1	BK22	L1	BK27	BK37	復1	IKB2-1	IKB2-25	BK5	BK37
任	仮	仲	件	何	体	低	作	住	位
L7	IKB2-4	IKB2-7	IKB2-26	BK4	BK5	BK8	BK11	BK19	BK40
似	伸	伺	佐	伴	使	価	併	例	供
L9	復2	IKB2-10	IKB2-15	IKB2-16	BK24	BK35	L7	L10	IKB2-2
便	信	係	保	借	個	修	値	倍	倒
BK16	BK32	L1	L5	BK24	BK35	L3	L6	L7	IKB2-6
候	停	健	側	偏	備	働	傷	傾	債
IKB2-11	L3	L4	復3	IKB2-7	B131	BK17	L8	IKB2-7	IKB2-8
像	僚	億	儀	優					
L5	IKB2-16	IKB2-8	IKB2-29	L8					

- BK = lesson number in *Basic Kanji Book* vol. 1 & vol. 2
- L = lesson number in this book
- IKB 2 = lesson number in *Intermediate Kanji Book* vol. 2

Finally, the learner will be able to gain information from each entry as follows :

stroke order

仏イ 仏 仏

L 1  
4画

ブツ \*フツ ほとけ  
Buddha, \*France

仏教(ぶつきょう) Buddhism  
仏(ほとけ) the Buddha, a benevolent soul

readings  
meanings  
vocabulary

仏教はインドで生まれた。  
古い仏像を見るのが好きだ。

仏像(ぶつぞう) Buddha statue  
\*南仏(なんふつ) Southern France  
↑  
exceptional usage

lessen number  
stroke number  
example sentences



# □ How to use this book

**Parts of Speech:** The following are used to indicate different parts of speech.

- N (Noun)
- A (-i Adjective)
- NA (-na Adjective)
- VN (Verbal Noun)
- Adv. (Adverb)

**Accentuation:** The sign 「<sup>ˊ</sup>」 is used to indicate where the pitch rises within a word and the mark 「<sub>ˋ</sub>」 to show where it falls.

e.g. に<sup>ˊ</sup>ほんご  
し<sup>ˊ</sup>んせつ  
こ<sup>ˊ</sup>うじょ<sub>ˋ</sub>う

※Difference of Accentuation


端 は<sup>ˊ</sup>し (edge)  
橋 は<sup>ˊ</sup>し (bridge)  
箸 は<sup>ˊ</sup>し (chopsticks)

## Definitions and References

- ⇒ (See ~)
- BK ("Basic Kanji Book")
- ↔ (antonyms)
- = (synonyms)
- (correct usage)
- × (incorrect usage)
- △ (undecided usage)
- ※ (note; N.B.)
- \* (exceptional usage)

## How to make a Kanji information card: sample

Use the frame on page *xvii* to make your own cards.

仏										
 <p>BUTSU, FUTSU, hotoke          Man is kneeling down in front of <u>Buddha</u>.          Is <u>Buddhist</u> meditation popular in <u>France</u>?</p>										
<p>人は死んだら仏になる。          かまくらへ大仏を見に行った。          日本には仏教の寺と神道の神社がある。          ニースは南仏の避暑地だ。</p>										



かん じ りょく しん だん

# 漢字力診断テスト

Diagnostic Test of your Kanji Ability

このテストは、あなたの漢字力を総合的に診断して、これからどんな方法で勉強していけばいいかをアドバイスするためのものです。まず、問題の指示をよく読み、例を見てから答えてください。全部の問題が終わるまで解答を見てはいけません。テストは60分ぐらいで終わってください。

The following test is to check your overall kanji knowledge and to enable us to give you advice concerning the way you should continue your study of kanji. First read the instructions carefully and look at the examples, then answer the questions. Don't look at the correct answers until you finish all the questions. The test should take approximately 60 minutes.

A

日本語でつぎの漢字と反対 (opposite) の意味の漢字を { } の中からえらび、○をつけなさい。

- 例. 上 ↔ { 中 (下) 右 左 }
1. 東 ↔ { 京 北 南 西 }
2. 明 ↔ { 白 黒 暗 晩 }
3. 古 ↔ { 新 早 若 正 }
4. 高 ↔ { 底 安 短 深 }
5. 遅 ↔ { 近 過 急 速 }
6. 前 ↔ { 内 外 後 横 }
7. 出 ↔ { 発 入 止 来 }
8. 乗 ↔ { 進 退 降 行 }
9. 増 ↔ { 少 消 引 減 }
10. 閉 ↔ { 関 開 間 問 }



B

つぎのことばは、日本語でいくつかの<sup>いみ</sup>意味の単位 (meaningful units) に分けることができます。{ } の中でどの分け方がてきとうですか。○をつけなさい。

例. 図書館員→{ 図／書館／員・図書／館／員・図／書／館員 }

1. 非人間的→{ 非／人間／的・非人／間／的・非／人／間的 }
2. 最新報告→{ 最／新報／告・最新／報／告・最／新／報告 }
3. 合格者数→{ 合／格者／数・合格／者／数・合／格／者数 }
4. 無公害車→{ 無／公害／車・無公／害／車・無／公／害車 }
5. 少人数制→{ 少／人数／制・少人／数／制・少／人／数制 }
6. 営業部長→{ 営／業部／長・営業／部／長・営／業／部長 }
7. 原子力発電→{ 原／子力／発電・原子／力発／電・原子／力／発電 }
8. 比較研究法→{ 比／較研／究法・比較／研究／法・比較／研／究法 }
9. 不得意科目→{ 不／得意／科目・不得／意科／目・不得／意／科目 }
10. 効果的学習→{ 効／果的／学習・効果／的学／習・効果／的／学習 }

C

つぎの漢字を<sup>かん わ じてん</sup>漢和辞典 (Kanji dictionary) でしらべるとき、<sup>ぶ しゅ さくいん</sup>部首索引 (radical index) でどこをさがしますか。部首に○をつけなさい。

例. 持 { 扌・土・寸・寺 }

1. 荷 { イ・𠂔・口・可 }
2. 新 { 立・木・辛・斤 }
3. 屋 { 尸・宀・土・至 }
4. 場 { 日・土・勿・易 }
5. 遠 { 土・口・袁・辵 }
6. 線 { 糸・白・水・泉 }
7. 空 { 宀・八・穴・エ }
8. 意 { 立・日・音・心 }
9. 院 { 阝・宀・元・完 }
10. 痛 { 疒・マ・用・甬 }



**D** つぎのことばを、漢字を使ってかきなさい。

- 例1. かわ ( 川 )      例2. よむ ( 読 む )
- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1. おんな (            )  | 11. ひゃくねん (            )  |
| 2. うた (            )   | 12. しけん (            )    |
| 3. えき (            )   | 13. かぞく (            )    |
| 4. ねつ (            )   | 14. じゅうしょ (            )  |
| 5. あたま (            )  | 15. くうこう (            )   |
| 6. つぎ (            )   | 16. しゃしん (            )   |
| 7. とおる (            )  | 17. じゅうな (            )   |
| 8. あそぶ (            )  | 18. せいかつする (            ) |
| 9. ほそい (            )  | 19. けっこんする (            ) |
| 10. よわい (            ) | 20. かんせいする (            ) |

**E** つぎの文を読んで {      } の中からてきとうな漢字のことばをえらび、○をつけなさい。

例1. きのう { 子校・字校・学校・写校 } の先生に会った。

例2. 家の近くで { 家事・花事・火事・夏事 } があって、びっくりした。

例3. タクシーの { 運転手・運転人・運転者・運転員 } さんに道を聞いた。

1. 家の前に黒い車が { 泊・留・止・戸 } まった。
2. 門のところで { 待・侍・持・特 } っていてください。
3. 何時に { 夕飯・夕飲・夕半・夕反 } を食べましたか。
4. 日本は { 物果・物価・物貨・物科 } が高すぎると思う。
5. この建物は現在 { 使様・仕様・仕用・使用 } されていません。



□ 漢字力診断テスト

6. 新しいビルを建てる { 形格・計格・形画・計画 } がある。
7. どんな { 料利・料理・糧利・糧理 } が好きですか。
8. 政治にはあまり { 観心・感心・関心・間心 } がありません。
9. あの { 音楽者・音楽人・音楽家・音楽手 } は世界的に有名だ。
10. 今月はずいぶん { 電気価・電気費・電気代・電気金 } がかかった。

F

つぎの漢字のことは、「な」をつけて形容詞 (adjective) として使えますか、「する」をつけて動詞 (verb) として使えますか、両方 (both) 使えますか、または両方とも使えませんか。例のように○をつけなさい。

例1. 元気    な        (   ○   )  
               する        (        )  
               —        (        )

例3. 心配    な        (   ○   )  
               する        (   ○   )  
               —        (        )

例2. 研究    な        (        )  
               する        (   ○   )  
               —        (        )

例4. 経済    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (   ○   )

1. 練習    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

6. 運転    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

2. 番組    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

7. 便利    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

3. 適当    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

8. 問題    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

4. 失礼    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

9. 結果    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

5. 必要    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )

10. 留学    な        (        )  
               する        (        )  
               —        (        )



G

下の □ に、つぎの                      の中からてきとうな漢字をえらんでいれなさい。  
 (1.～8.は動詞、9.と10.は形容詞です。)

例.

使

--- わない  
 --- います  
 --- う  
 --- えば  
 --- おう

使	休	返	買	泳	飲	始
寝	起	働	呼	立	作	教
少	強	大	小	楽	明	好

1.

□

--- めない  
 --- めます  
 --- める  
 --- めれば  
 --- めよう

5.

□

--- たない  
 --- ちます  
 --- つ  
 --- てば  
 --- とう

9.

□

--- くない  
 --- いです  
 --- い  
 --- ければ

2.

□

--- らない  
 --- ります  
 --- る  
 --- れば  
 --- ろう

6.

□

--- さない  
 --- します  
 --- す  
 --- せば  
 --- そう

10.

□

--- しくない  
 --- しいです  
 --- しい  
 --- しければ

3.

□

--- わない  
 --- います  
 --- う  
 --- えば  
 --- おう

7.

□

--- えない  
 --- えます  
 --- える  
 --- えれば  
 --- えよう

4.

□

--- きない  
 --- きます  
 --- きる  
 --- ければ  
 --- きよう

8.

□

--- かない  
 --- きます  
 --- く  
 --- けば  
 --- こう



H

つぎの文中の下線のことばの読み方を、例のようにひらがなでかきなさい。

例. 日本で一番高い山を知っていますか。  
しって

1. 地下鉄に乗ってデパートへ行った。
2. 私はクラシック音楽が好きだ。
3. 先週は天気が悪かったので、出かけなかった。
4. 彼はとてもギターが上手だ。
5. 北海道へ旅行しようと思っている。
6. 図書館で外国語の本を借りた。
7. 近年、先進国では老人の人口が増えている。
8. ヨーロッパ文学の歴史を研究している。
9. この間は、お会いできなくて、本当に残念でした。
10. 来年、国へ帰ろうと思います。



I つぎのことばの読み方を、ひらがなでかきなさい。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 例1. 車 ( くるま ) | 例2. 使う ( つかう ) |
| 1. 雨 ( )      | 11. 毎日 ( )     |
| 2. 花 ( )      | 12. 時間 ( )     |
| 3. 村 ( )      | 13. 電話 ( )     |
| 4. 色 ( )      | 14. 病院 ( )     |
| 5. 弟 ( )      | 15. 政治 ( )     |
| 6. 若い ( )     | 16. 映画 ( )     |
| 7. 短い ( )     | 17. 予定 ( )     |
| 8. 静かな ( )    | 18. 仕事 ( )     |
| 9. 渡る ( )     | 19. 説明 ( )     |
| 10. 降る ( )    | 20. 準備 ( )     |

J つぎのことばの下線の漢字の読み方と同じ音読みの漢字を { } の中からえらび、○をつけなさい。また、\_\_\_\_にその読み方もかきなさい。

例. 映画 { 央・英・決・円 } エイ

- |                                |                                 |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 会 <u>議</u> { 義・機・期・辞 } ____ | 6. <u>案</u> 内 { 悪・安・葉・妹 } ____  |
| 2. 有 <u>効</u> { 動・郊・号・強 } ____ | 7. <u>時</u> 間 { 持・待・誌・遅 } ____  |
| 3. <u>様</u> 子 { 場・洋・有・商 } ____ | 8. <u>経</u> 済 { 結・強・軽・駿 } ____  |
| 4. <u>暖</u> 冬 { 単・短・談・館 } ____ | 9. 宿 <u>泊</u> { 飯・晩・発・白 } ____  |
| 5. <u>同</u> 時 { 銅・答・講・老 } ____ | 10. 公 <u>園</u> { 営・泳・遠・困 } ____ |



K

つぎの[ ]の中はあるグループの漢字ですが、一つだけちがうものがまじっています。例のように、ちがう漢字に×をつけ、\_\_\_\_\_に何のグループの漢字かをかきなさい。

- |      |               |  |
|------|---------------|--|
| 例 1. | [ 日・田・月・木・金 ] | <sup>よう</sup> <u>曜日</u> (days of the week) |
| 例 2. | [ 行・見・会・長・教 ] | <sup>どうし</sup> <u>動詞</u> (verbs)           |
| 例 3. | [ 足・右・左・同・京 ] | <u>口</u> (with the shape 口)                |
| 例 4. | [ 号・工・公・考・行 ] | <u>コウ</u> (On-reading 'kou')               |
| 1.   | [ 春・冬・昼・秋・夏 ] | _____                                      |
| 2.   | [ 道・速・遅・広・重 ] | _____                                      |
| 3.   | [ 会・外・開・回・海 ] | _____                                      |
| 4.   | [ 休・集・米・困・機 ] | _____                                      |
| 5.   | [ 読・話・誌・飲・待 ] | _____                                      |
| 6.   | [ 兄・友・父・母・妹 ] | _____                                      |
| 7.   | [ 朝・今・円・夜・夕 ] | _____                                      |
| 8.   | [ 言・見・元・現・原 ] | _____                                      |
| 9.   | [ 答・第・質・竹・笑 ] | _____                                      |
| 10.  | [ 聞・書・食・歩・行 ] | _____                                      |
| 11.  | [ 週・主・習・終・集 ] | _____                                      |
| 12.  | [ 目・手・力・耳・足 ] | _____                                      |
| 13.  | [ 良・正・違・難・悪 ] | _____                                      |
| 14.  | [ 走・重・赤・地・社 ] | _____                                      |
| 15.  | [ 有・遊・友・油・右 ] | _____                                      |
| 16.  | [ 動・男・切・勉・加 ] | _____                                      |
| 17.  | [ 放・法・忘・訪・方 ] | _____                                      |
| 18.  | [ 深・洗・消・決・流 ] | _____                                      |
| 19.  | [ 町・都・区・市・園 ] | _____                                      |
| 20.  | [ 情・思・感・忙・無 ] | _____                                      |



# あなたの<sup>かん じりよくしんだんひょう</sup>漢字力診断表の書き方

How to fill in the Kanji Ability Chart

14ページ～15ページに＜テストの解答＞があります。あなたの答えと見くらべて、次のページの<sup>しんだんひょう</sup>診断表に結果を書き入れてください。あなたの答えが正しかったら、表のA～Kの問題の<sup>らん</sup>欄に「1」を書き入れます。間違っていたら、何も書かないでください。

The answers are given on p.14 ~ p.15. Check your answers. If your answers are correct, write "1" in the columns A ~ K of the chart on the next page. If your answers are wrong, leave the columns blank.

例

Example

小計 漢字力

B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	6 /10	② 3
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----------	--------

$$1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 = 6$$

$$6 \div 2 = 3$$

次に、左の<sup>らん</sup>欄から右へ「1」を足していった合計点を「小計」の欄に書きます。たとえば上の<sup>れい</sup>例のように、10問中6問（B2、B3、B4、B6、B8、B10）が正しかった場合には、小計は「6」になります。そして一番右の「漢字力」の欄に、小計を5点満点になおした数字を書きます。問題が10問の場合には、「6」を2でわったもの、つまり「3」が漢字力になります。ただし、表の①③⑦⑫では、問題が15問ありますから、小計を3でわった数字を「漢字力」の欄に書いてください。

Next, add the numbers in the left columns (B1 ~ B10 on the above) and write the total in the "sub-total" column. For example, if you get six correct answers out of ten questions, your "sub-total" will be 6. However, to graph your score you need to convert your mark to a mark out of 5. For example, if you get 6 correct answers out of 10 questions, divide 6 by 2, to give you a mark of 3 as your Kanji ability. For ①③⑦⑫, divide your mark by 3 because there are 15 questions in these sections.

最後に、一番下に140点満点の合計点とパーセントも出しておきましょう。

Lastly, add all the "sub-totals" to get your total mark (the full mark is 140) and calculate its percentage at the bottom.



あなたの漢字力診断表 (500字)

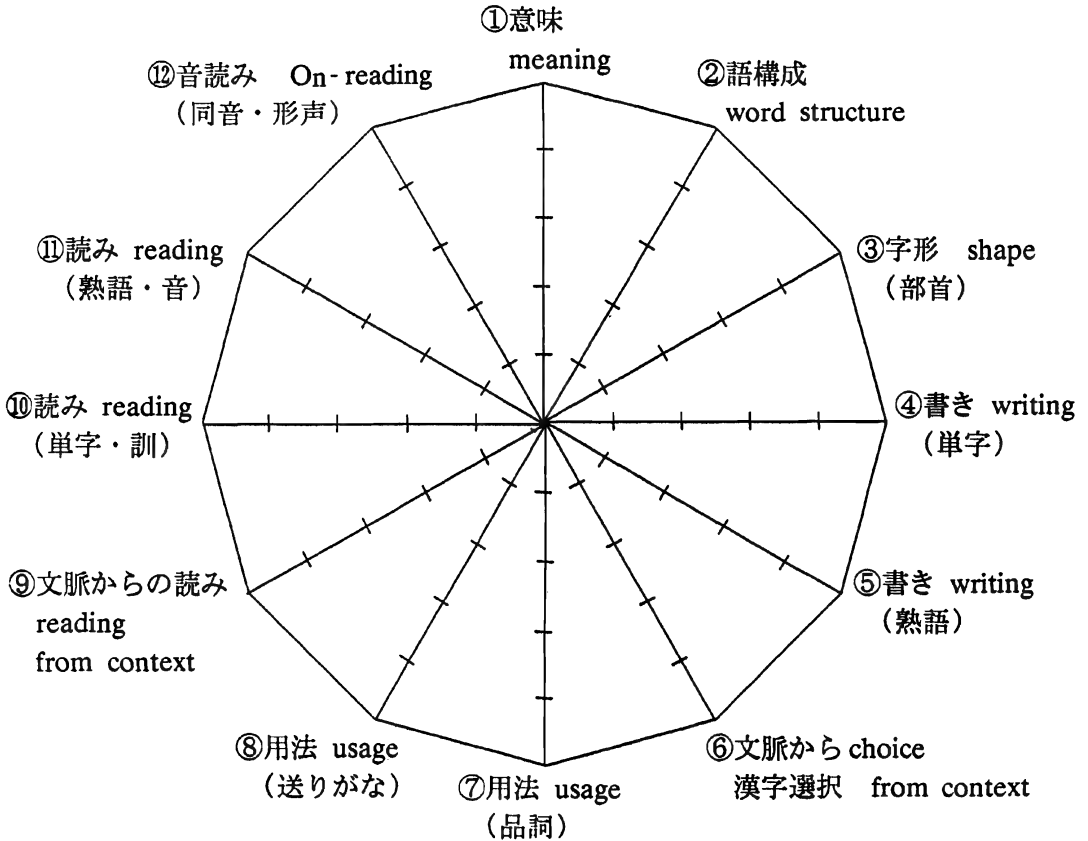
Diagnostic Chart of your Kanji Ability

小計 漢字力

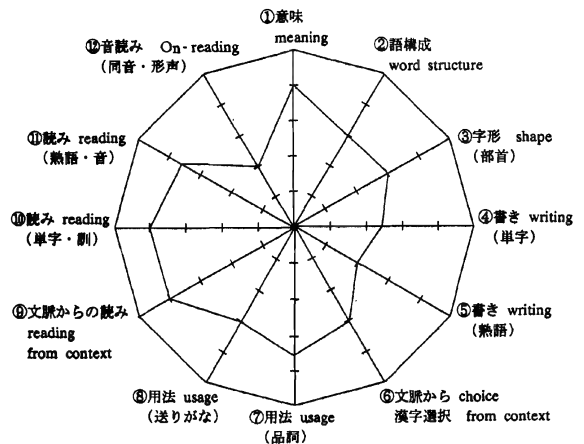
A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	K1	K6	K7	K12	K19	／15	①	意味 語構成 字(部首)形 書き(単字) 書き(熟語) 文脈による 選択 用法(品詞) 用法(送り仮名) 文脈による 読み 読み(単字) 読み(熟語) 音読み(形声)
B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10						／10	②	
C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	K4	K9	K14	K16	K20	／15	③	
D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	D8	D9	D10						／10	④	
D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D18	D19	D20						／10	⑤	
E1	E2	E3	E4	E5	E6	E7	E8	E9	E10						／10	⑥	
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	K2	K5	K10	K13	K18	／15	⑦	
G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	G10						／10	⑧	
H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10						／10	⑨	
I1	I2	I3	I4	I5	I6	I7	I8	I9	I10						／10	⑩	
I11	I12	I13	I14	I15	I16	I17	I18	I19	I20						／10	⑪	
J1	J2	J3	J4	J5	J6	J7	J8	J9	J10	K3	K8	K11	K15	K17	／15	⑫	
合計															/140	%	



# あなたの漢字力診断グラフ



前ページの表の①～⑫の結果（5点満点）を上の方のグラフのそれぞれの線の上に、赤い「・」で記入してください。そして、それぞれの点を右の例のように線でむすんでください。線が作る図形があなたの漢字力を表しています。

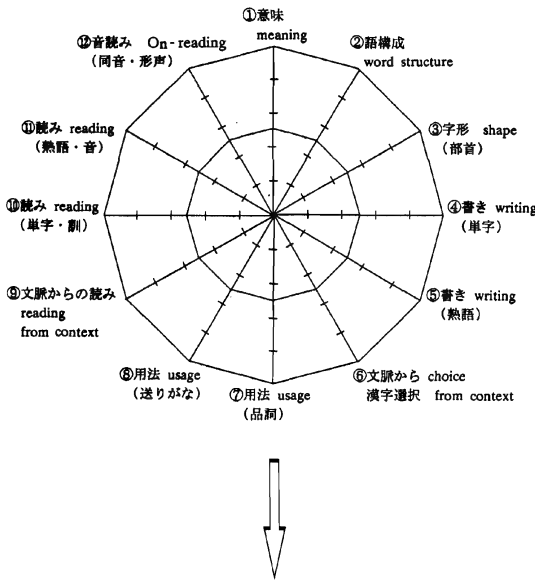




# かんじりよくしんだん 漢字力診断グラフの見方

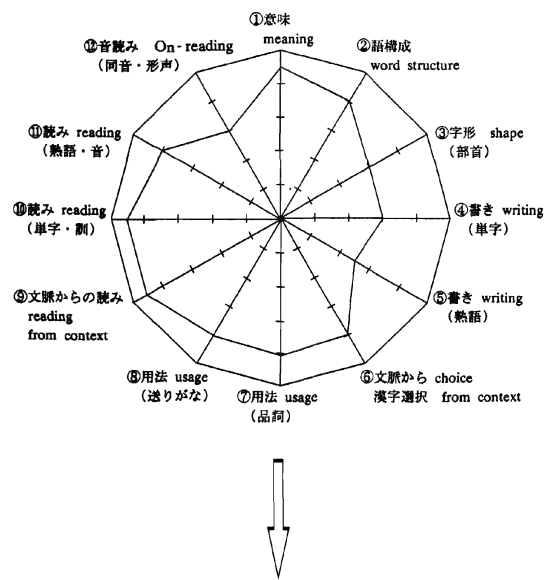
あなたの漢字力グラフは、どんな形になりましたか。線が大きな円（circle）になれば、あなたの漢字力も大きいことになります。線が中に入りこんでいるところがあなたの弱点（weak points）ですから、これから特にそこを強化してください。

下のA、B、C、Dのグラフ例の中から、あなたの結果に一番近い形を見つけて、そのグラフの下にある説明をよく読んでください。これからのあなたの漢字の勉強にきっと役立つでしょう。



A

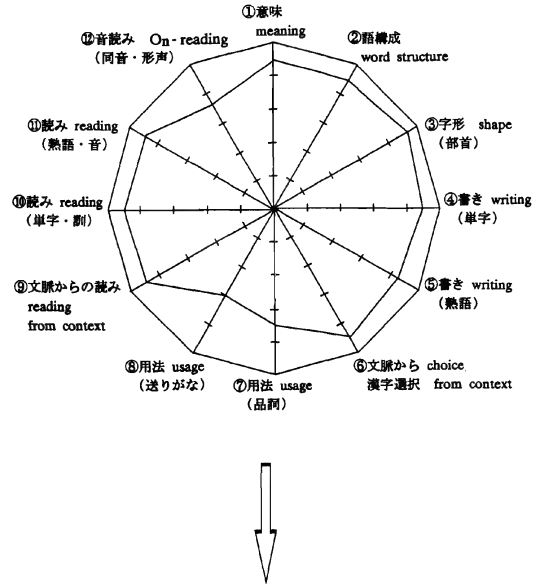
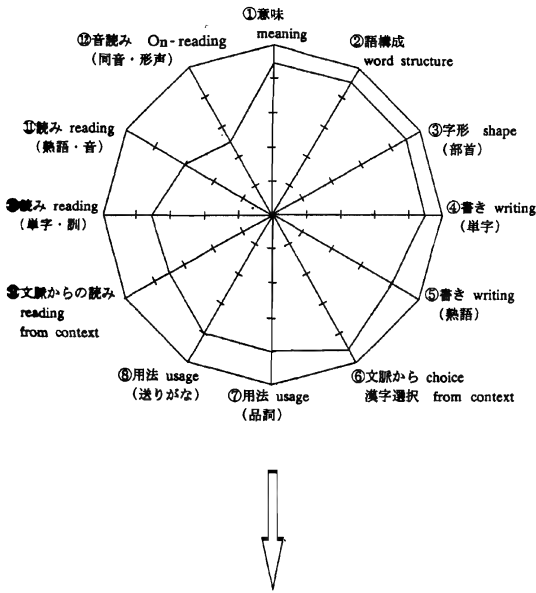
あなたの漢字力はまだ十分ではありませんが、バランスはいいです。この調子で漢字力をのばしてください。この本を1課から順に勉強しながら『Basic Kanji Book』Vol. 2を使って復習（review）もしたほうがいいと思います。



B

あなたは漢字の意味や読みはよく知っていますが、漢字を書くことが弱いですね。これからは、書く練習に力を入れましょう。字形をしっかり覚えることが大切です。漢字の構成要素（components）の知識（→復習の課）も役に立つでしょう。





C

あなたは、漢字の意味や字形はよく知っていますが、日本語での読み方がまだ不正確ですね。これからは、濁点（<sup>ふせいかく</sup>゛）や小さい「っ」、長音などに注意して正確に読む練習をしてください。それには、同音の漢字の知識（<sup>だくてん</sup>→この本の5課、8課、9課）も役に立つでしょう。

D

あなたの漢字力は、ほぼ満点（<sup>まんてん</sup>full marks）に近いですが、残念ながら日本語での用法がまだ弱いですね。漢字のことは覚える時は、どんな品詞に使われるか（→この本の3課、4課、7課）もいっしょに覚えましょう。動詞・形容詞の送りがなも正確に覚えてください。

もし、あなたの①～⑫の漢字力の平均（<sup>へいきん</sup>average）が2点以下で、Aより小さい図形になったなら、この本を使って勉強する前に、『Basic Kanji Book』Vol. 1 と Vol. 2 を使って、漢字の体系（<sup>たいけい</sup>system）をざっと復習（<sup>ふくしゅう</sup>）することをすすめます。バランスのよい漢字力をつけるためには、何よりも基礎（<sup>きそ</sup>foundation）が大切です。

では、あなたの漢字学習の成功（<sup>せいこう</sup>success）を期待（<sup>きたい</sup>）しています。



## <テストの解答>

- A**
- |                     |                                     |
|---------------------|-------------------------------------|
| 1. ◀▶ 西(にし West)    | 6. ◀▶ 後(あと／うし-ろ after, back)        |
| 2. ◀▶ 暗(くら-い dark)  | 7. ◀▶ 入(はい-る to come in)            |
| 3. ◀▶ 新(あた-しい new)  | 8. ◀▶ 降(お-りる to get off, to alight) |
| 4. ◀▶ 安(やす-い cheap) | 9. ◀▶ 減(へ-る to decrease)            |
| 5. ◀▶ 速(はや-い fast)  | 10. ◀▶ 開(あ-く to open)               |
- B**
- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 非／人間／的：人間らしくないこと | 6. 営業／部／長：営業をする部の長     |
| 2. 最／新／報告：最も新しい報告   | 7. 原子／力／発電：原子の力で発電すること |
| 3. 合格／者／数：合格した人の数   | 8. 比較／研究／法：比較して研究する方法  |
| 4. 無／公害／車：公害を出さない車  | 9. 不／得意／科目：得意でない科目     |
| 5. 少／人数／制：少ない人数の制度  | 10. 効果／的／学習：効果がある学習    |
- C**
- |                         |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 荷 { 艹 }：くさかんむり plant | 6. 線 { 糸 }：いとへん thread     |
| 2. 新 { 斤 }：おのづくり ax     | 7. 空 { 穴 }：あなかんむり hole     |
| 3. 屋 { 尸 }：しかばね corpse  | 8. 意 { 心 }：したごころ heart     |
| 4. 場 { 土 }：つちへん ground  | 9. 院 { 阝 }：こざとへん cliff     |
| 5. 遠 { 辶 }：しんによウ way    | 10. 痛 { 疒 }：やまいだれ sickness |
- D**
- |        |         |          |          |          |
|--------|---------|----------|----------|----------|
| 1. 女   | 2. 歌    | 3. 駅     | 4. 熱     | 5. 頭     |
| 6. 次   | 7. 通る   | 8. 遊ぶ    | 9. 細い    | 10. 弱い   |
| 11. 百年 | 12. 試験  | 13. 家族   | 14. 住所   | 15. 空港   |
| 16. 写真 | 17. 自由な | 18. 生活する | 19. 結婚する | 20. 完成する |
- E**
1. 家の前に黒い車が { 止 } まった。
  2. 門のところで { 待 } ってください。
  3. 何時に { 夕飯 } を食べましたか。
  4. 日本は { 物価 } が高すぎると思う。
  5. この建物は現在 { 使用 } されていません。
  6. 新しいビルを建てる { 計画 } がある。
  7. どんな { 料理 } が好きですか。
  8. 政治にはあまり { 関心 } がありません。
  9. あの { 音楽家 } は世界的に有名だ。
  10. 今月はずいぶん { 電気代 } がかかった。
- F**
- |                 |              |               |
|-----------------|--------------|---------------|
| 1. 練習(れんしゅう)する  | 2. 番組(ばんぐみ)ー | 3. 適当(てきとう)な  |
| 4. 失礼(しつれい)な／する | 5. 必要(ひつよう)な | 6. 運転(うんてん)する |
| 7. 便利(べんり)な     | 8. 問題(もんだい)ー | 9. 結果(けっか)ー   |
| 10. 留学(りゅうがく)する |              |               |



- G**
- |      |   |      |  |       |  |
|------|---|------|--|-------|--|
| 1. 始 | めない<br>めます<br>めめる<br>めれば<br>めよう<br>めらない<br>ります<br>れば<br>ろう<br>わ<br>ない<br>います<br>う<br>え<br>ば<br>おう<br>き<br>ない<br>ます<br>き<br>まる<br>さ<br>さ<br>る<br>れば<br>き<br>よう | 5. 立 | たない<br>ち<br>ます<br>つ<br>て<br>ば<br>と<br>う<br>さ<br>ない<br>ます<br>す<br>せ<br>ば<br>そ<br>う<br>え<br>ない<br>ます<br>え<br>る<br>え<br>れ<br>ば<br>う<br>え<br>よ<br>う<br>か<br>ない<br>ま<br>す<br>き<br>ま<br>す<br>く<br>け<br>ば<br>こ<br>う | 9. 強  | くない<br>い<br>です<br>い<br>け<br>れ<br>ば         |
| 2. 作 |   | 6. 返 |  | 10. 楽 | しくない<br>しい<br>です<br>しい<br>し<br>け<br>れ<br>ば |
| 3. 買 |   | 7. 教 |  |       |  |
| 4. 起 |   | 8. 働 |  |       |  |

- H**
- |          |         |        |         |          |
|----------|---------|--------|---------|----------|
| 1. ちかてつ  | 2. おんがく | 3. てんき | 4. じょうず | 5. りょうこう |
| 6. としょかん | 7. ふえて  | 8. れきし | 9. ざんねん | 10. かえろう |

- I**
- |          |         |         |           |          |
|----------|---------|---------|-----------|----------|
| 1. あめ    | 2. はな   | 3. むら   | 4. いろ     | 5. おとうと  |
| 6. わかい   | 7. みじかい | 8. しずかな | 9. わたる    | 10. ふる   |
| 11. まいにち | 12. じかん | 13. でんわ | 14. びょういん | 15. せいじ  |
| 16. えいが  | 17. よてい | 18. しごと | 19. せつめい  | 20. じゅんび |

- J**
- |         |         |         |         |          |
|---------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 義 ギ  | 2. 郊 コウ | 3. 洋 ヨウ | 4. 談 ダン | 5. 銅 ドウ  |
| 6. 安 アン | 7. 持 ジ  | 8. 軽 ケイ | 9. 白 ハク | 10. 遠 エン |

- K**
1. 昼 {春・夏・秋・冬} = 季節(seasons)
  2. 道 {速い・遅い・広い・重い} = イ形容詞(-i adjectives)
  3. 外 {会・開・回・海} = 音読み「カイ」(On-reading 'kai')
  4. 米 {休・集・困・機} = 字形「木」(‘木’ shape)
  5. 誌 {読む・話す・飲む・待つ} = 動詞(verbs)
  6. 友 {父・母・兄・妹} = 家族(family members)
  7. 円 {朝・今・夜・夕} = 時(time)
  8. 見 {言・元・現・原} = 音読み「ゲン」(On-reading 'gen')
  9. 質 {答・第・竹・笑} = 竹かんむり(bamboo crown: radical)
  10. 食 {聞く・書く・歩く・行く} 「-く」で終わる動詞(verbs ending with-ku)
  11. 主 {週・習・終・集} = 音読み「シュウ」(On-reading 'shuu')
  12. 力 {目・耳・手・足} = 体の部分(parts of the body)
  13. 違 {良い・正しい・難しい・悪い} = イ形容詞(-i adjectives)
  14. 重 {走・赤・地・社} = 字形「土」(‘土’ shape)
  15. 油 {有・遊・友・右} = 音読み「ユウ」(On-reading 'yuu')
  16. 切 {動・男・勉・加} = 字形「力」(‘力’ shape)
  17. 忘 {放・法・訪・方} = 音読み「ハウ」(On-reading 'hou')
  18. 深 {洗う・消す・決める・流す} = 動詞(verbs)
  19. 園 {都・市・区・町} = 日本の行政区分(administrative divisions in Japan)
  20. 無 {情・思・感・忙} = 部首が「こころ」(radical and meaning“heart”)



# コラム1

## ひらがなになった漢字

曾	世	寸	之	左	己	計	久	幾	加	於	衣	宇	以	安
そ	せ	す	し	さ	こ	け	く	き	か	お	え	う	い	あ
保	部	不	比	波	乃	祢	奴	仁	奈	止	天	川	知	太
ほ	へ	ふ	ひ	は	の	ね	ぬ	に	な	と	て	つ	ち	た
遠	和	呂	礼	留	利	良	与	由	也	毛	女	武	美	末
を	わ	ろ	れ	る	り	ら	よ	ゆ	や	も	め	む	み	ま

えん



日本にはもともと文字がなかったため、中国から伝えられた漢字を使って、日本語の音を書き表すようになりました。これは、万葉仮名（まんようがな）と呼ばれ、ひらがなの始まりになりました。

ひらがなは、漢字全体の形をくずして、簡単に書くようにしたものです。平安時代から、主に女性が多く使い、ひらがなとしての字体ができました。



# 第1課

## 漢字の仲間



復習

それぞれの漢字のグループには、ほかにどんな漢字が入るでしょうか。下のa.～z.の中から選びなさい。

例. 読 誌 a. 語 話	1. 牛 馬 鳥	2. 大 早 低	3. 都 道 県
4. 月 金 木	5. 取 作 走	6. 母 父 兄	7. 荷 花 薬
8. 赤 白 青	9. 雨 晴 雪	10. 軽 形 計	11. 中 英 日
12. 所 屋 館	13. 飯 阪 板	14. 人 回 台	15. 気 起 器

a. 語 b. 黒 c. 府 d. 島 e. 土 f. 魚 g. 食 h. 切 i. 室  
j. 姉 k. 期 l. 米 m. 茶 n. 水 o. 妹 p. 風 q. 広 r. 経  
s. 本 t. 西 u. 落 v. 反 w. 火 x. 弟 y. 高 z. 帰



## < 答 え >

1. f 魚: 牛(うし)・馬(うま)・鳥(とり)・魚(さかな)  
= 動物(どうぶつ) animals
2. b 黒, q 広, y 高: 大(おお)きい・早(はや)い・低(ひく)い・黒(くろ)い・  
広(ひろ)い・高(たか)い = イ形容詞(けいようし) -i adjectives
3. c 府: 都(と)・道(どう)・府(ふ)・県(けん)  
= 行政区分(ぎょうせいくぶん) administrative divisions
4. e 土, n 水, w 火: 月(げつ)・火(か)・水(すい)・木(もく)・金(きん)・土(ど)  
= 曜日(ようび) days of the week
5. h 切, r 経, z 帰: 取(と)る・作(つく)る・走(はし)る・切(き)る・経(へ)る・  
帰(かえ)る = 「る」で終わる動詞(どうし) verbs ending with -ru
6. j 姉, o 妹, x 弟: 母(はは)・父(ちち)・兄(あに)・姉(あね)・妹(いもうと)・  
弟(おとうと) = 家族(かぞく) family members
7. m 茶, u 落: 荷(に)・花(はな)・葉(くすり)・茶(ちゃ)・落(お)ちる  
= 「艹」草(くさ)かんむりがつく “plant” radical
8. b 黒, m 茶: 赤(あか)・白(しろ)・青(あお)・黒(くろ)・茶(ちゃ)  
= 色 colors
9. p 風: 雨(あめ)・晴(は)れ・雪(ゆき)・風(かぜ)  
= 気象(きしょう) weather
10. r 経: 軽(ケイ)・形(ケイ)・計(ケイ)・経(ケイ)  
= 音読みが「ケイ」 On-reading 'kei'
11. l 米, t 西: 英(えい)・中(ちゅう)・日(にち)・米(べい)・西(せい)  
= 国名(こくめい) countries
12. i 室: 所(しょ/じょ)・館(かん)・屋(や)・室(しつ)  
= 場所(ばしょ)の接尾辞(せつびじ) place suffixes
13. v 反: 飯(ハン)・阪(ハン)・板(バン)・反(ハン)  
= 音記号(おんきごう)「反(ハン)」をもつ phonetic marker 反 'han'
14. a 語, d 島, h 切, i 室, k 期, s 本: ~人(にん)・~回(かい)・~台(だい)・  
~語(ご)・~島(とう)・~切(きれ)・~室(しつ)・~期(き)・~本(ほん/  
ぽん/ぼん) = 助数詞(じょすうし) counters
15. k 期, z 帰: 気(キ)・起(キ)・器(キ)・期(キ)・帰(キ)  
= 音読みが「キ」 On-reading 'ki'





# 基本練習

I. 1～12はどんな漢字のグループでしょうか。[ ] にそれぞれのグループの名前をつけ、グループに入る仲間の漢字を下のa.～z.の中から選びなさい。(グループに入る漢字はいくつ選んでもよい。使わない字もある。)

1. 浅  
深 流  
港

[ ]

2. 好  
校 広  
考

[ ]

3. 厚 薄  
遠 低

[ ]

4. 男  
町 細 留

[ ]

5. 庁 部  
局 課

[ ]

6. 秋 終  
集 週

[ ]

7. 国  
現 理  
主

[ ]

8. 欧 次  
飲 歌

[ ]

9. 英  
西 仏 米

[ ]

10. 貧  
正 美 新

[ ]

11. 残 売  
移 送

[ ]

12. 耳 頭  
足 手

[ ]

- a. 世   b. 省   c. 州   d. 首   e. 独   f. 苦   g. 通   h. 県   i. 教  
j. 濃   k. 係   l. 市   m. 高   n. 界   o. 欠   p. 難   q. 減   r. 印  
s. 乗   t. 習   u. 軟   v. 硬   w. 王   x. 全   y. 目   z. 郵



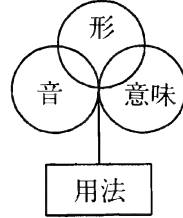
Ⅱ. 次の文の下線のことばの下に読み方を書き、それと同じ仲間のことばをふたつ、  
例のように れい に漢字で書きなさい。

- 例. 両親は太田市に住んでいる。 町(まち)／村(むら)  
し
- あの赤いセーターを着た人が田中さんだ。 \_\_\_\_\_
  - 兄は東京の大学で勉強している。 \_\_\_\_\_
  - 駅の東口で待ち合わせをした。 \_\_\_\_\_
  - ころんで、指にけがをしてしまった。 \_\_\_\_\_
  - 田中さんの後ろにいるのが高橋さんです。 \_\_\_\_\_
  - 一年の中で春が一番好きだ。 \_\_\_\_\_
  - 一日のうちで、朝が一番忙しい。 \_\_\_\_\_
  - このごろ、暑い日が続いている。 \_\_\_\_\_
  - 新聞の一面は「来月首相訪仏」という記事だ。 \_\_\_\_\_
  - つくえ机の上に厚い辞書が置いてある。 \_\_\_\_\_
  - すずき鈴木さんは文部科学省につとめている。 \_\_\_\_\_
  - 彼は子どもの時、医者になりたかったそうだ。 \_\_\_\_\_
  - この町は農業が中心である。 \_\_\_\_\_
  - 家計が苦しいので、交通費をせつやく節約している。 \_\_\_\_\_
  - 映画館の前で友人とばったり会った。 \_\_\_\_\_
  - きのうから首が痛い。 \_\_\_\_\_



漢字は、一つ一つがそれぞれ形、音、意味、用法を持っています。これらの形、音、意味、そして用法などをカギ(key)にして、共通点を持っている漢字の仲間を見つけ、グループに分けてみましょう。

- ①形のグループ      Grouping by shape
- ②音のグループ      Grouping by pronunciation
- ③意味のグループ    Grouping by meaning
- ④用法のグループ    Grouping by usage



このように漢字を分類する方法は、新しい漢字を覚える時にも、覚えた漢字を思い出す時などにも役に立ちます。

## ①形のグループ Grouping by shape

同じ部首(意味を表している部分: Radicals)を持つ漢字があります。(⇒BK L.11, 12, 13, 14) 漢字に共通の部首をさがしてみましょう。

<へん>    氵: 海 温 涼 深 浅 濃 など → 氵 (さんずい) water

<つくり>   頁: 頭 題 願 顔 類 など → 頁 (おおがい) head

<かんむり> 艹: 花 茶 葉 苦 落 薄 など → 艹 (くさかんむり) plant

<あし>    心: 思 悪 意 感 忘 悲 など → 心 (こころ) heart

<にょう>   辶: 道 週 近 遠 通 送 など → 辶 (しんにょう) way

<たれ>    广: 店 度 席 府 庁 など → 广 (まだれ) roof

<かまえ>   門: 問 間 開 閉 聞 関 など → 門 (もんがまえ) gate

形は少し違っても同じ部首としてあつかわれるものもあります。漢和辞典を引くときに、知っていると便利です。

例1. 「忄」(りっしんべん)も「心」(こころ, heart) のグループ

忙 性 情 快 憎 思 悪 意 感 忘 悲 怒 恐 など

例2. 「灬」(れっか)も「火」(ひ, fire) のグループ

黒 熱 無 然 煮 照 烱 焼 炒 炊 災 炎 など



ほかに、部首ではありませんが、ある共通の形を部分として持つ漢字もあります。

<部分>      : 品 古 加 商 器 局 など → 口  
                  : 町 細 留 男 界 胃 など → 田  
                  : 赤 考 社 地 遠 壁 など → 土  
                  : 全 国 現 理 球 環 など → 王

## ②音のグループ Grouping by pronunciation

漢字には、意味を表す部分（部首）と、音を表す部分（音記号）とからできているものがあり、それらは形声文字と呼ばれています。（⇒BK L.14）

音記号というのは、音読みを表している部分です。

	音記号	音読み			
< 青 >	セイ	: 青 (セイ)	晴 (セイ)	静 (セイ)	
		(あお-い)	(は-れ)	(しず-か)	
< 可 >	カ	: 可 (カ)	何 (カ)	歌 (カ)	
			(なに/なん)	(うた)	
< 交 >	コウ	: 交 (コウ)	校 (コウ)	効 (コウ)	
		(まじ-わる)		(き-く)	
< 古 >	コ	: 古 (コ)	故 (コ)	個 (コ)	
		(ふる-い)	(ゆえ)		
< 寺 >	ジ	: 寺 (ジ)	持 (ジ)	時 (ジ)	
		(てら)	(も-つ)	(とき)	
< 方 >	ホウ	: 方 (ホウ)	訪 (ホウ)	放 (ホウ)	
		(かた)	(たず-ねる)	(はな-つ)	

※くわしいことは、復習 1－形声文字(1)(pp.93～97)を参照。

## ③意味のグループ Grouping by meaning

漢字を意味によってグループに分けてみましょう。たとえば、『Basic Kanji Book』には、次のような意味によるグループ分けがあります。

<家族>	family members	: 父 母 兄 姉 弟 妹	⇒BK L.15
<位置>	locations	: 右 左 上 下 中	⇒BK L.18
<方角>	directions	: 東 西 南 北	⇒BK L.18
<季節>	seasons	: 春 夏 秋 冬	⇒BK L.26



<色> <sup>いろ</sup> colors : 赤 青 黒 白 茶 ⇨BK L.23

<行政区分> <sup>ぎょうせい くぶん</sup> : 都 道 府 県 市 区 町 村 ⇨BK L.20  
administrative divisions

<専門分野> <sup>せんもんぶん や</sup> : 政治 経済 教育 歴史 化学 など ⇨BK L.22  
fields of academic study

このほかにも、いろいろな意味のグループが考えられます。

<国名> <sup>こくめい</sup> : 米 (べい) = アメリカ 露 (ろ) = ロシア  
countries 英 (えい) = イギリス 中 (ちゅう) = 中国  
西 (せい) = スペイン 韓 (かん) = 韓国  
仏 (ふつ) = フランス 豪 (ごう) = オーストラリア  
独 (どく) = ドイツ 伯 (はく) = ブラジル  
印 (いん) = インド  
c.f. <地域> <sup>ちいき</sup> 欧 (おう) = ヨーロッパ  
亜 (あ) = アジア

<体の部分> parts of the body  
: 目 耳 口 歯 指 頭 顔 首 (くび)

<他の行政区分> <sup>た</sup> other administrative divisions  
: 州 (しゅう) ニューヨーク州 New York State (U.S.)  
省 (しょう) <sup>さんとう</sup> 山東省 Shandong Province (China)  
郡 (ぐん) <sup>にし た ま</sup> 西多摩郡 Nishitama District

<官公庁> <sup>かんこうちょう</sup> public offices  
: 省 (しょう) 文部科学省 Ministry of Education, Culture, Sports,  
Science and Technology  
経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry  
庁 (ちょう) <sup>けい きつ</sup> 警察庁 National Police Agency  
<sup>ほう えい</sup> 防衛庁 Japan Defence Agency  
局 (きょく) 水道局 Water Works Bureau  
<sup>ゆう びん</sup> 郵便局 Post Office

<部局> <sup>ぶ きょく</sup> divisions of organization  
: 局 (きょく) 経理局 Finance and Accounting Bureau  
部 (ぶ) 営業部 Sales Department  
<sup>そう む</sup> 総務部 General Affairs Department  
課 (か) 人事課 Personnel Section  
経理課 Accounting Section  
係 (かかり) <sup>だい に がかり</sup> 第二係 2nd Sub-section  
<sup>う けつけ がかり</sup> 受付係 Receptionist



## ④用法のグループ Grouping by usage

『Basic Kanji Book』には次のような品詞(ひんし parts of speech)などによる分類があります。

＜イ形容詞＞：高い 安い 多い 少ない 長い 短い など  
-i adjectives ⇨BK L.8, 14, 16, 28, 38

＜動詞＞：話す 聞く 読む 書く 食べる 飲む など  
verbs ⇨BK L.9, 17, 24, 30, 37, 43

＜スル動詞＞：練習する 勉強する 研究する 質問する など  
-suru verbs ⇨BK L.21

＜ナ形容詞＞：元気な 有名な 便利な 適当な など  
-na adjectives ⇨BK L.16, 28

＜場所＞の接尾辞：～所 ～場 ～地 ～園 ～館 など  
suffixes (place) ⇨BK L.19

＜仕事＞の接尾辞：～家 ～手 ～者 ～員 ～人 など  
suffixes (occupation) ⇨BK L.27

＜お金＞の接尾辞：～代 ～費 ～料 ～金 など  
suffixes (money) ⇨第6課(p.112)

＜否定＞の接頭辞：非～ 不～ 無～ 未～ など  
negative prefixes ⇨BK L.45, 第6課(p.113)

この課では、国や地域(ちいき)に使われる漢字、部局などに使われる漢字のほかに、イ形容詞に使われる漢字として、さらに次の漢字を勉強します。

＜イ形容詞＞：貧(まず)しい	poor	硬(かた)い	hard, stiff
浅(あさ)い	shallow	軟(やわ)らかい	soft
薄(うす)い	weak (liquid), light (color/density), thin		
濃(こ)い	strong (liquid), dark (color/density)		
厚(あつ)い	thick		

## 第1課の学習漢字

仏 p. 244 独 p. 256 印 p. 290 欧 p. 284 州 p. 330 世 p. 330 界 p. 301 郵 p. 281 省 p. 316 庁 p. 322

係 p. 245 厚 p. 321 薄 p. 298 濃 p. 256 硬 p. 264 軟 p. 273 浅 p. 254 貧 p. 319 王 p. 261 首 p. 294

20

※上の学習漢字のほかに、もしあなたがまだ知らない漢字がこの課に出ていたら、本の後ろにある漢字索引(Kanji Index)を見て、勉強しておきましょう。





## 応用練習

I. 次の文中で使えることばを、{a.~f.}の中から選んで、○をつけてみましょう。  
 使えることばは、一つだけではありません。

例. パーティーで食べたり {a. 歌ったり b. 話したり c. 読んだり } した。  
 {d. 飲んだり e. 押したり f. 書いたり }

1. 田中さんは今 { a. 会議 b. 仕事 c. 結婚 } 中です。  
 { d. 世界 e. 勉強 f. 電話 }

2. 本屋で新しい { a. 東 b. 北 c. 西 } 和辞典を見つけた。  
 { d. 仏 e. 独 f. 英 }

3. そこを { a. 遊んで b. 曲がって c. 通って } ください。  
 { d. 渡って e. 歩いて f. 止まって }

4. このお茶は { a. 熱 b. 濃 c. 寒 } すぎて、おいしくない。  
 { d. 薄 e. 暑 f. 弱 }

5. けさから { a. 心 b. 頭 c. 熱 } が痛くて、困っている。  
 { d. 体 e. 首 f. 歯 }

6. { a. 営業 b. 案内 c. 教育 } を勉強するために大学へ行く。  
 { d. 運転 e. 経済 f. 歴史 }

7. 卒業したら、 { a. 放送局 b. 政治家 c. 新聞社 } で仕事をする。  
 { d. 外務省 e. 防衛庁 f. 銀行員 }

8. 「趣味は { a. 読書 b. 辞書 c. 質問 } だ。」と答える人が多い。  
 { d. 料理 e. 旅行 f. 運動 }

9. 彼は { a. 山口県 b. 北海道 c. 外務省 } で生まれ、東京で育った。  
 { d. 京都府 e. テキサス州 f. 商業地 }

10. その国の { a. 国長 b. 国首 c. 首相 } と会見する。  
 { d. 大統領 e. 元首 f. 国王 }



Ⅱ. 次の（ ）の中に、適当な漢字を1字、入れなさい。

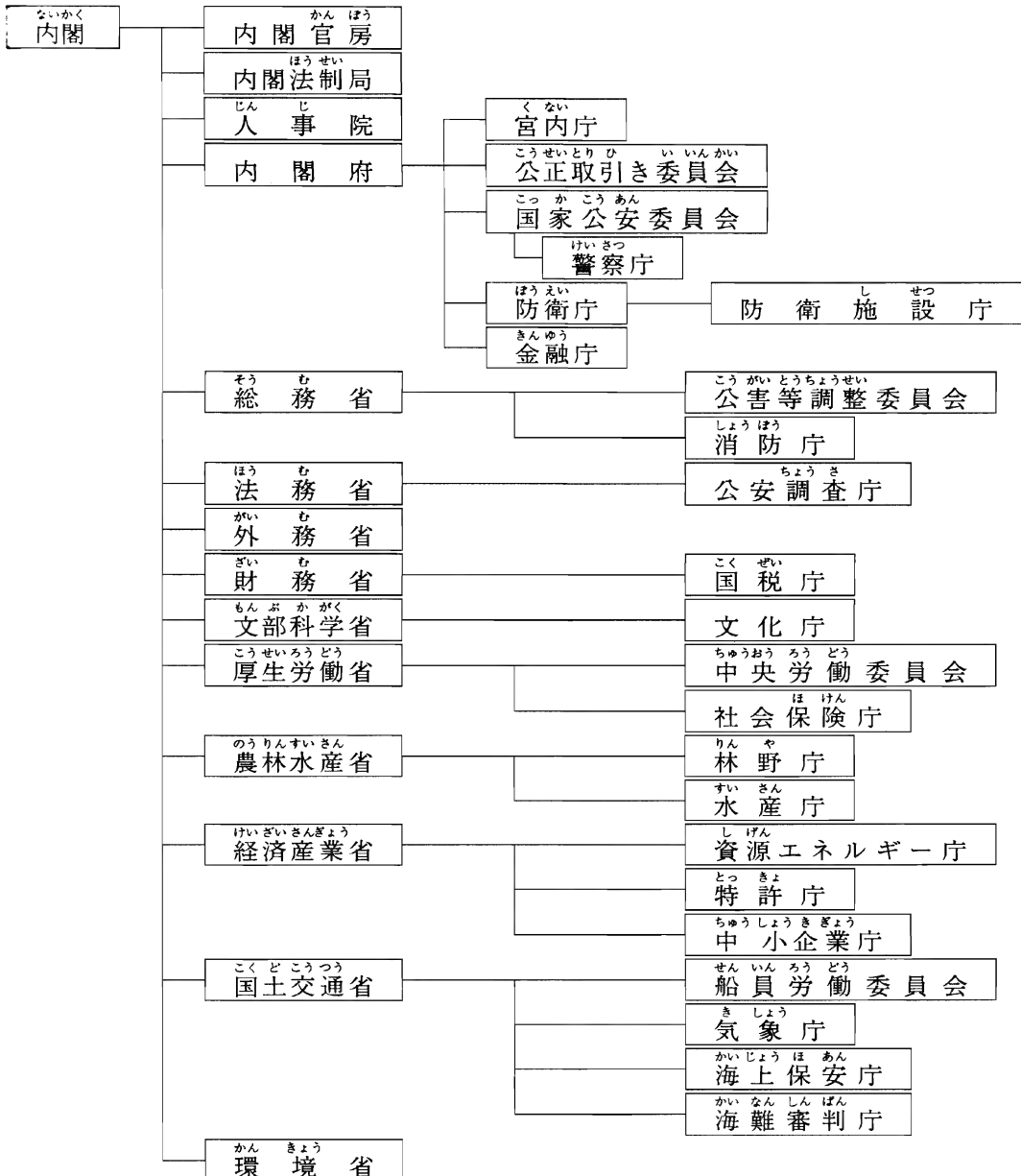
1. 中国の四川（① <sup>しせん</sup> ）は、パンダのふるさととして有名です。
2. 京都市は京都（② ）の（③ <sup>しよざいち</sup> ）庁所在地です。
3. フランスは18（④ <sup>きまつ</sup> ）紀末に起きた革命（<sup>かくめい</sup>）によって（⑤ ）制から共和制に移行し、ルイ16（⑥ ）は、フランス最後の国（⑦ ）となった。
4. 九州は福岡（⑧ <sup>ふくおか</sup> ）、佐賀（⑨ <sup>さが</sup> ）、長崎（⑩ <sup>ながさき</sup> ）、熊本（⑪ <sup>くまもと</sup> ）、大分（⑫ <sup>おおいた</sup> ）、宮崎（⑬ <sup>みやざき</sup> ）、鹿児島（⑭ <sup>かごしま</sup> ）という7つの（⑮ ）に分かれている。
5. 毎日、気象（⑯ <sup>きしょう</sup> ）から全国の天気予報が発表されます。
6. そのパーティーには、政（⑰ ）や経済（⑱ ）の<sup>おおももの</sup>大物が多数出席していた。
7. 郵便（⑲ ）は平成15年4月から日本（⑳ ）政公社の下に置かれている。
8. EUというのは、（㉑ ）州連合のことです。
9. このコピーは（㉒ ）くて読めません。もっと（㉓ ）くしてください。
10. 彼は（㉔ ）（㉕ ）中を回って、（㉖ ）しい人々のためにチャリティー・コンサートを開いている。
11. 私はまだ経験が（㉗ ）いので、人前で話すとき、（㉘ ）くなってしまう。



12. 日本の行政組織は、2004年現在、下図のようになっている。

内閣のもとには、内閣官房、内閣法制局、人事院、内閣府と、10の(30)が置かれている。それらは、総務(31)、法務(32)、外務(33)、財務(34)、文部科学(35)、厚生労働(36)、農林水産(37)、経済産業(38)、国土交通(39)、環境(40)である。そして、内閣府のもとには、宮内(41)、公正取引委員会、国家公安委員会、防衛(42)、金融(43)があり、警察(44)は国家公安委員会のもとに置かれている。

### <日本の行政組織>





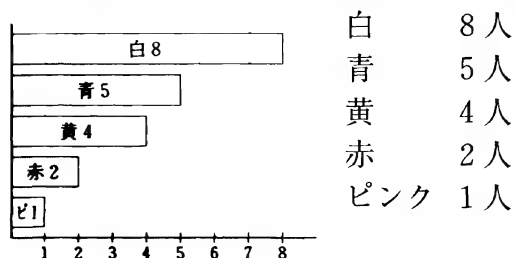
# 課題

I. 次の a.~g. の質問項目について、まわりの友だちや日本人に日本語で質問し、その答えを下の表の 2.~5. に記入してください。1. には、あなた自身の答えを記入してください。

	1.あなた	2.	3.	4.	5.
a. 出身地 birthplace <small>しゅっしんち</small>					
b. 職業・仕事 occupation, job <small>しよくぎょう</small>					
c. 専門 speciality <small>せんもん</small>					
d. 趣味 hobbies <small>しゅみ</small>					
e. 好きな色					
f. 好きな漢字					
g. 行きたい国					
h.					
i.					

※できるだけ多くの人に質問して、その結果を下のように集計し、日本語で発表してみよう。h. と i. のところに質問も増やしてみてください。

例 「好きな色」を留学生20人に聞きました。





Ⅱ. 自分で、いろいろな漢字の仲間をさがす問題を10作ってください。  
友だちと問題を見せ合って、おたがいにやってみましょう。

<p>例.</p> <p>晩 朝</p> <p>今</p> <p>夜</p> <p>a. 昼</p> <p>[時を表す漢字]</p>	<p>1.</p> <p>[ ]</p>	<p>2.</p> <p>[ ]</p>	<p>3.</p> <p>[ ]</p>
--	----------------------	----------------------	----------------------

<p>4.</p> <p>[ ]</p>	<p>5.</p> <p>[ ]</p>	<p>6.</p> <p>[ ]</p>	<p>7.</p> <p>[ ]</p>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

<p>8.</p> <p>[ ]</p>	<p>9.</p> <p>[ ]</p>	<p>10.</p> <p>[ ]</p>
----------------------	----------------------	-----------------------

a. 昼	b.	c.	d.	e.	f.	g.	h.
i.	j.	k.	l.	m.	n.	o.	p.
q.	r.	s.	t.	u.	v.	w.	x.

※答えは、別の紙に書いてください。



# かたかなになった漢字

曾	世	須	之	散	己	介	久	幾	加	於	江	宇	伊	阿
ソ	セ	ス	シ	サ	コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア
保	部	不	比	八	乃	祢	奴	二	奈	止	天	川	千	多
ホ	ヘ	フ	ヒ	ハ	ノ	ネ	ヌ	ニ	ナ	ト	テ	ツ	チ	タ
乎	和	呂	礼	流	利	良	与	由	也	毛	女	牟	三	末
ラ	ワ	ロ	レ	ル	リ	ラ	ヨ	ユ	ヤ	モ	メ	ム	ミ	マ

ン



かたかなは、主に漢字の一部分をとって、簡単な形にしたものです。中国から伝えられた本や仏教の經典きょうてんを読むために作られました。

平安時代には、お坊さんや学者のような知識階級ちしきかいの男性が、漢字で書かれた文章ぶんしょうを読む時に、送りがなやふりがなとして使いました。

かたかなのもとになった漢字は、ひらがなのもとになった漢字と違ってある場合もあります。たとえば、かたかなの「ア」は「阿」という漢字から作られました。ひらがなの「あ」のもとになったのは、「安」という漢字だといわれています。

p.16の表と比べてみてください。



## 第2課

# 反対語の漢字



次のことばと反対の意味のことば、あるいは対<sup>つい</sup>になっていることばを\_\_\_\_\_に書きなさい。

例. 上      ↔      下

1. 女      ↔      \_\_\_\_\_

2. 前      ↔      \_\_\_\_\_

3. 右      ↔      \_\_\_\_\_

4. 北      ↔      \_\_\_\_\_

5. 内      ↔      \_\_\_\_\_

6. 強い      ↔      \_\_\_\_\_

7. 良い      ↔      \_\_\_\_\_

8. 短い      ↔      \_\_\_\_\_

9. 軽い      ↔      \_\_\_\_\_

10. 高い      ↔      \_\_\_\_\_

11. 冷たい      ↔      \_\_\_\_\_

12. 少ない      ↔      \_\_\_\_\_

13. 硬い      ↔      \_\_\_\_\_

14. 薄い      ↔      \_\_\_\_\_

15. 深い      ↔      \_\_\_\_\_

16. 入る      ↔      \_\_\_\_\_

17. 乗る      ↔      \_\_\_\_\_

18. 動く      ↔      \_\_\_\_\_

19. 始まる      ↔      \_\_\_\_\_

20. 増える      ↔      \_\_\_\_\_

21. 心配する      ↔      \_\_\_\_\_

22. 出席する      ↔      \_\_\_\_\_

23. 賛成する      ↔      \_\_\_\_\_

24. 以上      ↔      \_\_\_\_\_



# < 答 え >

- |   |  |
|---|--|
| 1. 女(おんな) ↔ 男(おとこ)<br>woman man                                       | 13. 硬(かた)い ↔ 軟(やわ)らかい<br>hard soft   |
| 2. 前(まえ) ↔ 後(うし)ろ<br>front back<br>前(まえ) ↔ 後(あと)<br>before after      | 14. 薄(うす)い ↔ 厚(あつ)い<br>thin thick<br>薄(うす)い ↔ 濃(こ)い<br>light(color/density) dark |
| 3. 右(みぎ) ↔ 左(ひだり)<br>right left                                       | 15. 深(ふか)い ↔ 浅(あさ)い<br>deep shallow  |
| 4. 北(きた) ↔ 南(みなみ)<br>north south                                      | 16. 入(はい)る ↔ 出(で)る<br>to come in to go out                                       |
| 5. 内(うち) ↔ 外(そと)<br>inside outside                                    | 17. 乗(の)る ↔ 降(おり)る<br>to get on to get off                                       |
| 6. 強(つよ)い ↔ 弱(よわ)い<br>strong weak                                     | 18. 動(うご)く ↔ 止(と)まる<br>to move to stop   |
| 7. 良(よ)い ↔ 悪(わる)い<br>good bad   | 19. 始(はじ)まる ↔ 終(おわ)る<br>to start to end  |
| 8. 短(みじか)い ↔ 長(なが)い<br>short long                                     | 20. 増(ふ)える ↔ 減(へ)る<br>to increase to decrease                                    |
| 9. 軽(かる)い ↔ 重(おも)い<br>light heavy                                     | 21. 心配する ↔ 安心する<br>(しんぱい) (あんしん)<br>to worry to be relieved                      |
| 10. 高(たか)い ↔ 低(ひく)い<br>high low<br>高(たか)い ↔ 安(やす)い<br>expensive cheap | 22. 出席する ↔ 欠席する<br>(しゅっせき) (けっせき)<br>to be present to be absent                  |
| 11. 冷(つめ)たい ↔ 熱(あつ)い<br>cold hot<br>冷(つめ)たい ↔ 温(あたた)かい<br>cold warm   | 23. 賛成する ↔ 反対する<br>(さんせい) (はんたい)<br>to agree to oppose                           |
| 12. 少(すく)ない ↔ 多(おほ)い<br>few, little many, much                        | 24. 以上 ↔ 以下<br>(いじょう) (いか)<br>more than less than                                |



## 基本練習

I. 次の文を読んで、下線のことばの下に読み方を書きなさい。そして反対の意味のことば、あるいは対になっていることばと、その読みを書きなさい。

例. 友人の結婚式に出席しようと思っている。 ↔ 欠席  
しゅっせき けっせき

1. 彼が住んでいるところは交通が不便だ。 ↔ \_\_\_\_\_

2. 今年の夏の東京の最高気温は35度だった。 ↔ \_\_\_\_\_

3. 古城めぐりのツアーは4月26日に出発する。 ↔ \_\_\_\_\_

4. NTTの番号案内は有料です。 ↔ \_\_\_\_\_

5. 戦前の日本の教育制度を研究している。 ↔ \_\_\_\_\_

6. 自分の短所を知ることが大切だ。 ↔ \_\_\_\_\_

7. 交通事故による死者が増加している。 ↔ \_\_\_\_\_

8. 最近さまざまな分野に女性が進出してきた。 ↔ \_\_\_\_\_

9. 国際線の飛行機の発着は向こうのターミナルだ。 ↔ \_\_\_\_\_

10. 彼女は先週の日曜日に退院したそうだ。 ↔ \_\_\_\_\_

11. 親切な駅員さんが道を教えてくれた。 ↔ \_\_\_\_\_

12. この食品は低温で保存してください。 ↔ \_\_\_\_\_

13. 出国する際には、この書類が必要だ。 ↔ \_\_\_\_\_

14. この戦争は長期化する恐れがある。 ↔ \_\_\_\_\_

2



Ⅱ. 次の文の下線のところに適なことばを書き、その読み方を下に書きなさい。  
 後ろの（ ）には、それと反対、または対になることばがあります。

例. この大学には留学生が500人 以上 いる。 ↔ ( 以下 )  
いじょう いか

1. 1週間で論文を仕上げるのは絶対に\_\_\_\_\_だ。 ↔ ( 可能 )
2. \_\_\_\_\_が接近しているので雨になるだろう。 ↔ ( 高気圧 )
3. この許可証<sup>きょかしょう</sup>は期限<sup>きげん</sup>が切れていて\_\_\_\_\_だ。 ↔ ( 有効 )
4. 地下水から\_\_\_\_\_の水銀<sup>けんしゅつ</sup>が検出された。 ↔ ( 多量 )
5. 戦争のために軍事関係<sup>ぐんじ</sup>の\_\_\_\_\_が多かった。 ↔ ( 収入 )
6. 試合の\_\_\_\_\_時間を教えてください。 ↔ ( 終了 )
7. その国はオリンピックへの\_\_\_\_\_を表明した。 ↔ ( 参加 )
8. 彼女は非常<sup>ひじょう</sup>に\_\_\_\_\_な秘書<sup>ひしょ</sup>だ。 ↔ ( 無能 )
9. この仕事で\_\_\_\_\_するのは難しい。 ↔ ( 失敗 )
10. この本には\_\_\_\_\_な数式がたくさんある。 ↔ ( 簡単 )
11. その殺人<sup>さつじん</sup>は\_\_\_\_\_の者によるものと思われる。 ↔ ( 外部 )
12. この書類を\_\_\_\_\_してコピーしてください。 ↔ ( 縮小 )
13. \_\_\_\_\_の知らせを聞いて、祝電<sup>しゅくでん</sup>を打った。 ↔ ( 敗北 )
14. \_\_\_\_\_階級<sup>かいきゅう</sup>の人とつき合うのは大変だ。 ↔ ( 下層 )



反対の意味をもつことば、あるいは対になることばには、次の①～⑤のようにいろいろなタイプがあります。

## ① 否定の接頭辞 Prefixes with negative meanings

(⇒BK L.45, 第6課)

不 (ふ) :	NA	⇔	不～	[=～ではない]
	親切(しんせつ)な	⇔	不親切な	[=親切ではない]
	可能(かのう)な	⇔	不可能な	[=可能ではない]
	便利(べんり)な	⇔	不便な	[=便利ではない]
	VN	⇔	不～	[=～しない]
	安定(あんてい)する	⇔	*不安定な	[=安定しない]
	参加(さんか)する	⇔	*不参加	[=参加しない]
無 (む) :	NA/N	⇔	無～	[=～がない]
	有力(ゆうりょく)な	⇔	無力な	[=力がない]
	有効(ゆうこう)な	⇔	無効な	[=効力がない]
	有能(ゆうのう)な	⇔	無能な	[=能力がない]
	有料(ゆうりょう)	⇔	無料	[=料金がいない]

\*上の「不安定」や「不参加」のように、反対の意味の接辞がつくと、使い方が変わるものがあるので、注意してください。

例1. この国の政情は安定している。

The political situation of this country is stable.

不安定だ。 unstable

×不安定している。

例2. 精神的に不安定な状態 mentally unstable condition

安定した stable

×安定な

例3. シンポジウムに参加する。 to participate in the symposium

不参加だ。 not to participate

×不参加する。



② 対になる<sup>つい</sup>形容詞<sup>けいようし</sup>の漢字 Pairs of adjectives with opposite meanings

例. 高い ↔ 低い	: 最高(さいこう) the highest	↔ 最低(さいてい) the lowest
	高気圧(こうきあつ) high atmospheric pressure	↔ 低気圧(ていきあつ) low atmospheric pressure
長い ↔ 短い	: 長期(ちようき) long term	↔ 短期(たんき) short term
	長所(ちようしょ) a strong point	↔ 短所(たんしょ) a weak point
多い ↔ 少ない	: 多数(たすう) a majority	↔ 少数(しょうすう) a minority
	多量(たりよう) a large quantity	↔ 少量(しょうりよう) a small quantity
大きい ↔ 小さい	: 最大(さいだい) the biggest	↔ 最小(さいしょう) the smallest
	拡大(かくだい)する to enlarge	↔ 縮小(しゅくしょう)する to reduce
かた 硬い ↔ やわ 軟らかい	: 硬化(こうか)する to stiffen	↔ 軟化(なんか)する to soften
	強硬(きようこう)な strong, stubborn	↔ 柔軟(じゅうなん)な flexible
強い ↔ 弱い	: 強固(きょうこ)な firm, strong	↔ 軟弱(なんじゃく)な weak, feeble
		↔ 薄弱(はくじゃく)な weak, infirm

「強硬<sup>たいど</sup>な態度 (hard-line attitude)」や「強硬<sup>しやうだん</sup>な手段 (drastic measure)」はマイナスのイメージ、「強固<sup>いし</sup>な意志 (strong will)」や「強固<sup>きそ</sup>な基礎 (solid foundation)」はプラスのイメージになる。「軟弱な外交 (weak-kneed diplomacy)」 「意志が薄弱だ (to be weak-willed)」のように、文中での使い方が違うものもあるので注意する必要がある。



### ③ 対になる動詞の漢字 Pairs of verbs with opposite meanings

例. 増える ↔ 減る	: 増加(ぞうか)する to increase	↔ 減少(げんしょう)する to decrease
始める ↔ 終わる	: 開始(かいし)する to start	↔ 終了(しゅうりょう)する to finish
出る ↔ 入る	: 出力(しゅつりょく) output	↔ 入力(にゅうりょく) input
	支出(ししゅつ) expenses	↔ 収入(しゅうにゅう) income
	輸出(ゆしゅつ)する to export	↔ 輸入(ゆにゅう)する to import
出る ↔ 欠 <sup>か</sup> く	: 出席(しゅっせき)する to attend, to be present	↔ 欠席(けっせき)する to be absent
入る ↔ 退 <sup>しりぞ</sup> く	: 入院(にゅういん)する to enter hospital	↔ 退院(たいいん)する to leave hospital
	入場(にゅうじょう)する to enter (a place)	↔ 退場(たいじょう)する to leave (a place)
進む ↔ 退く	: 進化(しんか)する to evolve	↔ 退化(たいか)する to degenerate, to degrade
発つ ↔ 着 <sup>く</sup>	: 出発(しゅっぱつ)する to depart	↔ 到着(とうちゃく)する to arrive
勝 <sup>か</sup> つ ↔ 敗 <sup>やぶ</sup> れる	: 勝者(しょうしゃ) winner	↔ 敗者(はいしゃ) defeated person, loser
	勝利(しょうり) victory	↔ 敗北(はいぼく) defeat
	完勝(かんしょう) total victory	↔ 完敗(かんぱい) total defeat
勝つ ↔ 負 <sup>ま</sup> ける	: 勝負(しょうぶ) match, game, gamble	

「出・入」と「出・欠」、「入・退」と「進・退」、「勝・敗」と「勝・負」のように、対になる漢字が一通りではないこともあるので、注意すること。また、「入学」と対になるのは、「退学(withdrawal from school)」より、むしろ「卒業(graduation)」であることに注意。



④ 対になる名詞の漢字 Pairs of nouns with opposite meanings

例. 前 ↔ 後 : 戦前(せんぜん) ↔ 戦後(せんご)  
 prewar postwar  
 c.f. 戦争(せんそう)の前と後という意味だが、ふつうは第二次世界大戦の前と後を表す。

上 ↔ 下 : 上層(じょうそう) ↔ 下層(かそう)  
 upper classes lower classes

上昇(じょうしょう)する ↔ 下降(かこう)する  
 to rise, to ascend to fall, to descend

c.f. 株式市場(かぶしきしじょう) (stock market) や 為替相場(かわせそうば) (exchange rate) では、「下落(げらく)する to fall, to descend」も使われる。その際に対になるのは、「高騰(こうとう)する to rise」が多い。

内 ↔ 外 : 内部(ないぶ) ↔ 外部(がいぶ)  
 the inside the outside

内線(ないせん) ↔ 外線(がいせん)  
 internal extension outside line

国内(こくない) ↔ 国外(こくがい)  
 domestic outside the country

海外(かいがい)  
 overseas, abroad

c.f. 国際(こくさい)  
 international

⑤ その他 Others

例. 簡単(かんたん)な simple, light } ↔ 複雑(ふくざつ)な complicated  
 単純(たんじゆん)な simple, easy }

賛成(さんせい)する to agree ↔ 反対(はんたい)する to oppose

成功(せいこう)する to succeed ↔ 失敗(しっぱい)する to fail

戦争(せんそう) war ↔ 平和(へいわ) peace

需要(じゅうよう) demand ↔ 供給(きょうきゅう) supply



⑥ 対<sup>つい</sup>になる漢字の組み合わせ語 Words made of Kanji Pairs

- 対の意味を表すもの：
- 高低(こうてい) = 高いか低い
  - 大小(だいしょう) = 大きい小さい
  - 強弱(きょうじゃく) = 強い弱い
  - 増減(ぞうげん) = 増える減るか
  - 勝敗(しょうはい) = 勝つか敗れるか
  - 進退(しんたい) = 進むか退くか
  - 出欠(しゅっけつ) = 出席するか欠席するか
  - 収支(しゅうし) = 収入と支出
  - 発着(はっちゃく) = 発つと着く
  - 前後(ぜんご) = 前と後／前と後ろ
  - 左右(さゆう) = 左と右
  - 上下(じょうげ) = 上と下
  - 内外(ないがい) = 内と外
  - 公私(こうし) = 公(おおやけ)と私(わたくし)

- 特別な意味をもつもの：
- 多少(たしょう) more or less, a little
  - 加減(かげん) allowances, adjustment
  - 始終(しじゅう) always, all the time
  - 終始(しゅうし) from beginning to end
  - 勝負(しょうぶ) match, game, gamble

第2課の学習漢字

戦	争	際	可	能	収	支	圧	量	層
p. 324	p. 293	p. 258	p. 307	p. 259	p. 279	p. 306	p. 309	p. 299	p. 323
了	参	昇	輪	拡	縮	複	純	功	勝
p. 329	p. 292	p. 298	p. 273	p. 252	p. 268	p. 265	p. 267	p. 250	p. 278
敗	負								
p. 283	p. 318								





- I. 新聞などで漢字のことばを見つけたら、その反対の意味のことばや対になることばがあるかどうか調べて、いっしょにおぼえましょう。たとえば、次の文の下線のことばと反対の意味のことばは何でしょうか。表に整理して、記入してみましよう。

例. この番組の開始時間は6時40分だ。

1. 地球の気温は年々上昇しているといわれている。
2. 収入の大半は、食費と住居費に当てられる。
3. 屋内プールなので、冬でも泳げる。
4. 今日は、私の人生で最良の日だと思う。
5. この機械の原理は単純で、だれにでもわかる。
6. もし可能なら、来週までに仕上げてほしい。
7. 少数意見も大切にする方針である。
8. シンポジウムの開会式に出席した。
9. 米国はロケットの打ち上げに成功した。
10. このまま赤字が拡大すると、大変なことになる。

	反対語(読み)	品詞	意 味	対になる漢字	タイプ
例	開始 (かいし) ↕ 終了 (しゅうりょう)	VN VN	starting ↕ ending	始 (始める) ↕ 終 (終わる)	動詞
1					
2					
3					
4					



5				
6				
7				
8				
9				
10				

Ⅱ. 次の文を読んで、□ に適当な漢字を入れてみましょう。

例. 昨日の会議は、出 席者より 欠 席者のほうが多かった。

1. 今は知らない者がいないほど  名な作家である彼も、十年前は  名の新人だった。

2. 赤字というのは、 入より  出のほうが多いことである。

3.  後、日本ではやっと男女 <sup>びょうどう</sup>平等の考え方が <sup>みと</sup>認められるようになった。

だが、 前の男尊女卑 <sup>だんそんじょひ</sup>の考え方がまだ強く残っている。

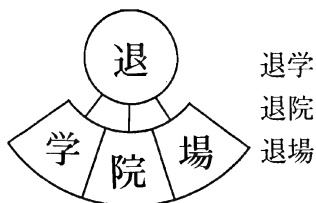


4. あまり物事を□雑に考えないで、もっと単□に考えたほうが  
楽ですよ。
5. 日本と欧米の貿易摩擦<sup>ほうえきまさつ</sup>の問題は、日本が農産物や食料の□入を  
□大せずに相変わらず電気製品<sup>せいひん</sup>や車の□出を続けているため  
に日本の貿易黒字が□小しないことに原因<sup>げんいん</sup>があると言われている。
6. 物価は上□しているのに、働く者の賃金<sup>ちんぎん</sup>は高くなり、そのうえ  
株価<sup>かぶか</sup>は下□する一方なので、政府に対する批判<sup>ひはん</sup>が高まっている。
7. この問題に□成の人は○、反□の人は×と書いてください。
8. 意志<sup>いし</sup>が□弱で、強□<sup>しゅだん</sup>な手段<sup>しゅだん</sup>がとれないでいる。
9. 「□□は□□のもと」(“Every failure is a stepping  
stone to success.”) ということわざ (proverb) がある。
10. この□負で、□利者となるか□北者となるか、尊敬<sup>そんけい</sup>され  
るかされないかが決まる。
11. この社会では、上□階級<sup>かいきゅう</sup>の子弟<sup>しでい</sup>はよい教育を受けられるが、  
下□階級の子弟には、ほとんどその機会がない。

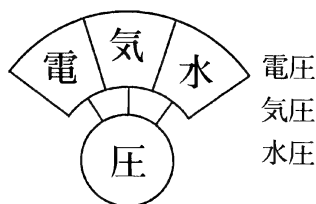


Ⅱ. 次の○に入る漢字を下から選んで漢語を作ってください。どんなことばができるでしょうか。自分でも問題を作ってみましょう。

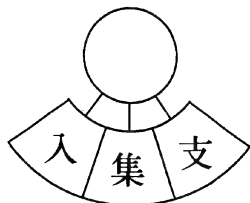
例 1.



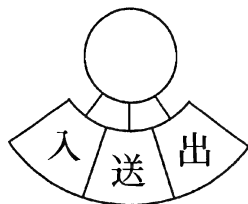
例 2.



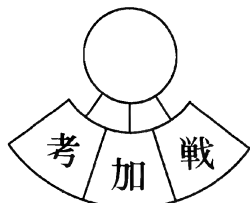
1.



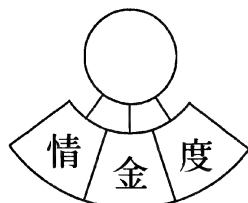
6.



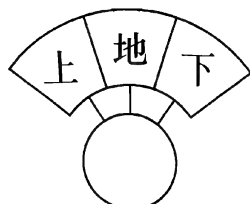
2.



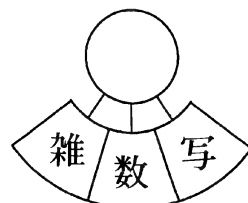
7.



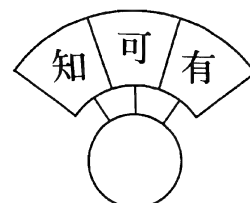
3.



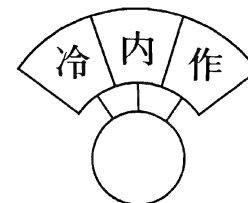
8.



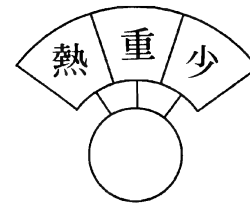
4.



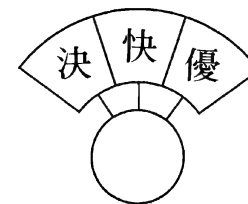
9.



5.

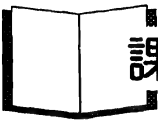


10.



進 退 拡 縮 勝 敗 負 単 複 昇 降 収 参 能 戦  
争 輪 際 純 功 層 圧 了 量





## 課題

I. 下の①～⑤は、新聞の見出しと記事の一部です。見出しの中から反対の意味の語や対になる語を見つけて、p.40のような表に記入してみましょう。

<p>①</p> <p>来年度</p> <p>日本の黒字110億ドル増</p>	<p>②</p> <p>渡辺外相</p> <p>コメ関税化 柔軟に対応</p> <p>「世界相手に戦はしない」</p>	<p>③</p> <p>拡大欧州 多難なスタート</p> <p>欧州連合(EU)首脳会議は、統合への柱となる欧州憲法を採択して18日閉幕する。25カ国体制の発 足後初の首脳会議だが、欧州委員 長の人選をめぐる紛糾するなど 拡大EUの多難さもみせた。</p>	<p>④</p> <p>12月中旬 米車販売 10.9%も増加</p>	<p>⑤</p> <p>12月の都区部消費者物価 前月比0.3%下落</p> <p>4年ぶり低水準</p>
---	---	--	---	---

- ①来年度 日本<sup>おく</sup>の黒字100億ドル増 ※年度＝4月1日～3月31日  
Next fiscal year Japanese balance 10 billion dollars increase
- ②渡<sup>わた</sup>辺<sup>なべ</sup>外<sup>が</sup>相<sup>しやう</sup> コメ<sup>かんぜい</sup>関<sup>か</sup>税<sup>たい</sup>化<sup>おう</sup>柔<sup>いく</sup>軟<sup>さ</sup>に<sup>さ</sup>対<sup>さ</sup>応<sup>さ</sup> 「世界相手に戦はしない」  
Foreign Minister Watanabe Flexible measure to counter rice custom duty.  
“We won't fight against the world.”
- ③拡大<sup>ちゅうじゅう</sup>欧<sup>じゅう</sup>州<sup>じん</sup> 多<sup>はん</sup>難<sup>ぱい</sup>なスタート  
Expanding Europe Start with many problems
- ④12月<sup>ちゅう</sup>中<sup>じゅう</sup>旬<sup>じん</sup> 米<sup>はん</sup>車<sup>ぱい</sup>販<sup>はん</sup>売<sup>ばい</sup> 10.9%も増加  
Mid-December American car sales 10.9% increase
- ⑤12月の<sup>とく</sup>都<sup>く</sup>区<sup>ぶ</sup>部<sup>ふ</sup>消<sup>せん</sup>費<sup>げつ</sup>者<sup>ひ</sup>物<sup>ひ</sup>価<sup>ひ</sup> 前<sup>てい</sup>月<sup>すい</sup>比<sup>じゅう</sup>0.3%下<sup>じん</sup>落<sup>じん</sup> 4年ぶり低水準  
December Consumers' Price Index in city area compared with previous month 0.3% down The lowest standard in 4 years

II. 新聞の見出しの中から、自分で反対の意味をもつ語をみつけて、整理してみましょう。対になる語のカードを作って、「ばば抜き(card game “Old Maid”)」などのゲームをすることもできます。



## 第3課

# 漢語の動詞(1)

## 復習

I. 下線と同じ意味のことばを見つけ、線で結びなさい。

- |                         |        |
|-------------------------|--------|
| 例. 日本語を <u>まなぶ</u> 。    | ・ 発見する |
| 1. 仕事が <u>ふえる</u> 。     | ・ 完成する |
| 2. 作品が <u>できる</u> 。     | ・ 低下する |
| 3. 試験日を <u>しらせる</u> 。   | ・ 発売する |
| 4. 木の葉の色が <u>かわる</u> 。  | ・ 学習する |
| 5. 新しい星を <u>みつける</u> 。  | ・ 増加する |
| 6. 気温が <u>ひくくなる</u> 。   | ・ 変化する |
| 7. 人口が都市に <u>あつまる</u> 。 | ・ 通知する |
| 8. 新しい商品を <u>うりだす</u> 。 | ・ 集中する |

II. 下線と同じ意味のことばを見つけ、線で結びなさい。

- |  |                         |
|--|-------------------------|
| 1. 会議に <u>でる</u> 。                       | ・ 出港する                  |
| 2. オリンピックに <u>でる</u> 。                   | ・ 出場する                  |
| 3. <sup>ふね</sup> 船が <u>でる</u> 。          | ・ <sup>しゅつえん</sup> 出演する |
| 4. のぞみ6号は8時に東京駅を <u>でる</u> 。             | ・ 出席する                  |
| 5. 日本企業 <sup>きぎょう</sup> が海外に <u>でる</u> 。 | ・ 出発する                  |
| 6. 映画や劇 <sup>げき</sup> などに <u>でる</u> 。    | ・ 進出する                  |



## < 答 え >

### I.

- |                               |                |
|-------------------------------|----------------|
| 1. 仕事が増(ふ)える。                 | → 増加(ぞうか)する    |
| 2. 作品ができる。                    | → 完成(かんせい)する   |
| 3. 試験日を <u>知(し)らせる</u> 。      | → 通知(つうち)する    |
| 4. 木の葉の色が <u>変(か)わる</u> 。     | → 変化(へんか)する    |
| 5. 新しい星を見(み)つける。              | → 発見(はっけん)する   |
| 6. 気温が低(ひく)くなる。               | → 低下(ていか)する    |
| 7. 人口が都市に <u>集(あつ)まる</u> 。    | → 集中(しゅうちゅう)する |
| 8. 新しい商品を <u>売(う)り出(だ)す</u> 。 | → 発売(はつばい)する   |

### II.

- |                              |                |
|------------------------------|----------------|
| 1. 会議に <u>出(で)る</u> 。        | → 出席(しゅっせき)する  |
| 2. オリンピックに <u>出る</u> 。       | → 出場(しゅつじょう)する |
| 3. 船が <u>出る</u> 。            | → 出港(しゅっこう)する  |
| 4. のぞみ6号は8時に東京駅を <u>出る</u> 。 | → 出発(しゅっぱつ)する  |
| 5. 日本企業が海外に <u>出る</u> 。      | → 進出(しんしゅつ)する  |
| 6. 映画や劇などに <u>出る</u> 。       | → 出演(しゅつえん)する  |



## 基本練習

I. 下線と同じ意味のことばを見つけ、線で結びなさい。

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| A) 1. 領土 <sup>りょうど</sup> を二つに <u>わける</u> 。              | ・分割 <sup>ぶんかつ</sup> する  |
| 2. 図書を分野別に <u>わける</u> 。                                 | ・分担 <sup>ぶんたん</sup> する  |
| 3. 仕事を3人で <u>わけて</u> おこなう。                              | ・分類 <sup>ぶんるい</sup> する  |
| 4. 被災地 <sup>ひさいち</sup> の子どもたちに学用品を <u>わける</u> 。         | ・分配 <sup>ぶんばい</sup> する  |
| B) 1. 規則 <sup>きそく</sup> を <u>なおす</u> 。                  | ・修理 <sup>しゅうり</sup> する  |
| 2. 虫菌 <sup>むしば</sup> を <u>なおす</u> 。                     | ・治療 <sup>ちりょう</sup> する  |
| 3. 間違いを <u>なおす</u> 。                                    | ・訂正 <sup>ていせい</sup> する  |
| 4. こわれた三輪車 <sup>さんりんしゃ</sup> を <u>なおす</u> 。             | ・改正 <sup>かいせい</sup> する  |
| C) 1. 学校を <u>やめる</u> 。                                  | ・中止 <sup>ちゅうし</sup> する  |
| 2. 会社を <u>やめる</u> 。                                     | ・退職 <sup>たいしよく</sup> する |
| 3. 台風のため、運動会を <u>やめる</u> 。                              | ・停止 <sup>ていし</sup> する   |
| 4. しばらく営業を <u>やめる</u> 。                                 | ・退学 <sup>たいがく</sup> する  |
| D) 1. 川でおぼれた人を <u>たすける</u> 。                            | ・救援 <sup>きゅうえん</sup> する |
| 2. 困っている人々を経済的に <u>たすける</u> 。                           | ・支援 <sup>しえん</sup> する   |
| 3. 災害 <sup>さいがい</sup> にあって困っている人を <u>たすける</u> 。         | ・援助 <sup>えんじょ</sup> する  |
| 4. WWF(世界自然保護基金 <sup>しぜんほごききん</sup> )の活動を <u>たすける</u> 。 | ・救助 <sup>きゅうじょ</sup> する |

II. 次の下線のことばの読みを書き、[ ] に適当な助詞<sup>じょし</sup>を入れて、例のようにやさしく書きかえなさい。

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 例. 領土 <sup>りょうど</sup> の <u>分割</u><br>ぶんかつ | → 領土 [ を ] <u>分けること</u> |
| 1. 国会議員の <u>選出</u>                        | → 国会議員 [ ] _____        |
| 2. 気候 <sup>きこう</sup> の <u>変化</u>          | → 気候 [ ] _____          |
| 3. 物価の <u>変動</u>                          | → 物価 [ ] _____          |



4. <sup>しんがくりつ</sup>進学率の低下 → 進学率 [     ] \_\_\_\_\_
5. <sup>じんざい</sup>人材の養成 → 人材 [     ] \_\_\_\_\_
6. テレビドラマの制作 → テレビドラマ [     ] \_\_\_\_\_
7. <sup>けんぽう</sup>憲法改正の動き → 憲法 [     ] \_\_\_\_\_ 動き
8. ガン治療の<sup>き かい</sup>機械 → ガン [     ] \_\_\_\_\_ 機械
9. 難民の救援活動 → 難民 [     ] \_\_\_\_\_ 活動
10. テレビ出演の知らせ → テレビ [     ] \_\_\_\_\_ 知らせ

Ⅲ. 次の漢語は、a.～d.のうち、どのような漢字の組み合わせになっていますか。  
下の例のように意味の単位に分解して、(     )に書き入れなさい。

- a. V+V : 出動 → ( 出る ) + ( 動く ) = 出て動く
- b. V+Nヲ: 出港 → ( 出る ) + ( 港 ) = 港を出る
- c. V+Nニ: 出社 → ( 出る ) + ( (会)社 ) = 会社に出る
- d. その他 : 出火 → { ( 出す ) + ( 火 ) = 火を出す  
( 出る ) + ( 火 ) = 火が出る

- 例. ( a ) : 分配 → ( 分ける ) + ( 配る ) = 分けて配る
1. (     ) : 変動 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
2. (     ) : 変色 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
3. (     ) : 分類 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
4. (     ) : 救助 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
5. (     ) : 退職 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
6. (     ) : 改正 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
7. (     ) : 延期 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_
8. (     ) : 消火 → (     ) + (     ) = \_\_\_\_\_



## ① 「和語」動詞と「漢語」動詞 Kun reading verbs and On reading verbs

同じ意味を表す「和語」と「漢語」がある場合、たいてい「和語」のほうが広い意味を表します。次の動詞を見てみましょう。

わかる…何を？

分割(ぶんかつ)する：国土、領土、土地、支払い、…を～

to divide the land, territory, payments, etc.

分担(ぶんたん)する：仕事、家事、役割、費用、…を～

to share the work, task, expenses, etc.

分類(ぶんるい)する：動物、植物、図書、語彙、…を～

to classify animals, plants, books, vocabulary, etc.

分配(ぶんぱい)する：所得、利益、食料、…を～

to share the money, to distribute the profits, food, etc.

分解(ぶんかい)する：機械、化合物、…を～

to disassemble a machine, to resolve a compound, etc.

分断(ぶんだん)する：敵の軍隊、道路、…を～

to divide the enemy, road, etc.

なおす…何を？

修理(しゅうり)する：機械、自転車、車、…を～

to repair a machine, a bicycle, a car, etc.

治療(ちりょう)する：病気、けが、…を～

to treat a disease, an injury, etc.

改正(かいせい)する：法律、規則、条約、…を～

to amend a law, a rule, a treaty, etc.

修正(しゅうせい)する：予算、写真、文章、字句などの不適當なところを～

to revise budget, to retouch a negative, to amend writing,

to alter the wording, etc.

訂正(ていせい)する：内容や字句などの間違いを～

to correct errors

やめる…何を？

中止(ちゅうし)する：計画、試合、行事、…を～

to cancel the plan, to call off the game, etc.

停止(ていし)する：運転、営業、…を(一時的に)～

to stop operation, to suspend business, etc. (to stop temporarily)



- 退学(たいがく)する : 学校を(完全に)やめる  
to withdraw from school
- 退職(たいしょく)する : 会社、職場、…を(完全に)～  
to retire from the service, to resign an office, etc.
- 辞職(じしょく)する : 会社、職場、…を(自分の意志で)～  
to resign one's post, office, etc.

たすける…どんな人を? どのように?

- 救助(きゅうじょ)する : 命が危険な状態にある人を～  
to rescue a person, to save a life
- 救出(きゅうしゅつ)する : 危険な状態のところから人を外へ出して～  
to rescue a person out of the danger
- 救援(きゅうえん)する : 災害で困っている人々を手伝って～  
to aid people in a disaster
- 援助(えんじょ)する : 困っている人々を経済的に～  
to give financial assistance
- 支援(しえん)する : 考えに賛成し、活動を手伝って～  
to give support to the activities
- 応援(おうえん)する : スポーツ選手などをはげまして～  
to cheer for sports players

つくる…何を?

- 製造(せいぞう)する : 工業製品を～  
to manufacture goods
- 制作(せいさく)する : 絵画や彫刻、テレビ番組などの作品を～  
to make paintings, sculptures, to produce TV programs
- 作成(さくせい)する : 計画や予定表、文書、試験問題などを～  
to make a plan, to compile a document, etc.
- 創作(そうさく)する : 芸術・文芸作品を～(新しいものをつくる)  
to write/make an original work
- 創造(そうぞう)する : 神が天地を～、人が文化を～(はじめてつくる)  
to create the world, culture

そだてる…何を?

- 保育(ほいく)する : 赤ん坊や幼児を～ to nurse/rear a baby
- 養育(よういく)する : 子どもを～ to bring up a child
- 教育(きょういく)する : 人、学生、子どもを～ to educate people
- 養成(ようせい)する : 技術者、専門家などの人材を～  
to train engineers, specialists, etc.



- \*飼育(しいく)する : 動物を～ to breed animals  
 \*栽培(さいばい)する : 植物を～ to produce/grow plants

のばす…何を？

- 延期(えんき)する : 行事の時期を～ to postpone the event  
 延長(えんちょう)する : 会議の時間や期間を～ to prolong a meeting, the term

かわる…何が？／かえる…何を？

- 変動(へんどう)する : 物価が～、地殻が～  
 prices fluctuate, the crust of the earth changes  
 変化(へんか)する : 温度が～、形が～  
 the temperature changes, the shape changes  
 変色(へんしよく)する : ものの色が～、衣類の色が～  
 the colors of the things/clothes change  
 変更(へんこう)する : 計画を～、予定を～  
 to change/alter/modify the plan

3

## ②自動詞と他動詞の用法 Intransitive and transitive verbs

予定が変わる＝予定が変更になる

予定を変える＝予定を変更する

子どもが育つ＝子どもが発育する

子どもを育てる＝子どもを保育する／養育する／教育する

病気が治る：病気が治癒する＝回復する

病気を治す：病気を治療する

## ③短縮と省略 Shortening and omission

漢語を使うと、少ない字数で多くの情報を伝えることができるので、新聞の見出しなどによく使われます。

1) ことばが短縮できる。

- ・色が変わる → 変色 : 変色に注意
- ・時期を延ばす → 延期 : 外相会談延期へ
- ・日本を訪れる → 訪日 : 来年訪日の予定
- ・戦いに参加する → 参戦 : 仏も参戦か



2) 長い説明を一語に短縮できる。

- ・子どもを育てるのにかかるお金 → 養育費よういくひ
- ・難民を助けるためのセンター → 難民救済センターきゆうえん
- ・自動車を作るための工場 → 自動車製造工場せいぞう
- ・日本語の教師を育てるための講座 → 日本語教師養成講座ようせい

3) 助詞や「する」が省略できる。

- ・新大陸発見しんたいりく (= 新大陸を発見した)
- ・中国訪問決定 (= 中国を訪問することが／を決定した)

④ 漢語動詞の語構成 ごこうせい Structure of Kanji verbs

1) V + V :  $V_1 + V_2$  to do  $V_1$  and  $V_2$

- 出発(しゅっぱつ)する = 出る + 発つたつ
- 出現(しゅつげん)する = 出る + 現れるあらわ
- 出動(しゅつどう)する = 出る + 動くうごく
- 出演(しゅつえん)する = 出る + 演じるえん

2) V + N : N (place)ヲ V to leave a place

- 出港(しゅっこう)する = 港みなとを出る
- 出国(しゅつこく)する = 国を出る
- \* 出所(しゅつしょ)する = 所を出る (= 刑務所を出ること)
- \* 出家(しゅつけ)する = 家を出る (= 家を出て寺に入ること)

N (place)ニ V to arrive / to appear at a place

- 出場(しゅつじょう)する = 場ばに出る
- 出席(しゅつせき)する = 席に出る
- 出社(しゅっしゃ)する = (会)社に出る
- 出世(しゅっせ)する = 世よに出る (= 社会で高い地位を得ること)

3) V<sub>t</sub> + N : N (object)ヲ V<sub>t</sub> to put something out

- 出題(しゅつだい)する = (問)題を出す
- 出願(しゅつがん)する = 願(書)を出す
- 出力(しゅつりょく)する = 力を出す
- 出資(しゅっし)する = 資(金)を出す
- 出品(しゅっぴん)する = (作)品を出す
- 出荷(しゅっか)する = 荷(物)を出す
- 出火(しゅっか)する = 火を出す／火が出る
- 出血(しゅっけつ)する = 血ちを出す／血が出る



⑤長い漢字熟語の語構成 Structure of Kanji compound words

- ・ 出発<sup>えんき</sup>延期 → 出発／延期 → 出発の時期を延ばすこと
- ・ 出場<sup>ていし</sup>停止 → 出場／停止 → 出場をやめること
- ・ 集中<sup>ちりょう</sup>治療法 → 集中／治療／法 → 集中して治す方法
- ・ 共同<sup>せいさく</sup>制作番組 → 共同／制作／番組 → 共同して作った番組
- ・ 人質<sup>ひとじちきゅうしゅつ</sup>救出不可能 → 人質／救出／不／可能 → 人質を助け出すことができない

※語構成については、⇒BK L.20の復習(Vol.1 p.200), L.25の復習(Vol.2 pp.32～33), L.35の復習(Vol.2 pp.131～132)を参照。<sup>さんしやう</sup>

第3課の学習漢字

3

演	担	解	断	更	改	訂	修	療	停
p. 256	p. 252	p. 273	p. 282	p. 330	p. 283	p. 270	p. 246	p. 323	p. 247
職	救	援	助	応	製	造	創	養	延
p. 269	p. 283	p. 253	p. 277	p. 313	p. 318	p. 327	p. 277	p. 304	p. 328

20





I. 下線のことばと同じ意味で使えることばを下から選び、その読みを書きましょう。

1. 昨年、日本と中国が共同でテレビドラマをつくることが決まった。

[ 創造する 作成する 制作する 製造する ]

2. 留学に必要な書類をつくる。

[ 創造する 作成する 制作する 製造する ]

3. この国にユートピアをつくるつもりだ。

[ 創造する 作成する 制作する 製造する ]

4. あれはコンピュータをつくる工場だ。

[ 創造する 作成する 制作する 製造する ]

5. 海岸には係員がいて、おぼれた人がいたらたすける。

[ 救助する 支援する 援助する 応援する ]

6. 親をなくした子どもたちが進学できるように、学費をたすける。

[ 救助する 救援する 援助する 応援する ]

7. 地震でこわれたビルに閉じこめられた人々をたすける。

[ 救援する 救出する 援助する 支援する ]

8. エイズをなおす薬は、まだ発見されていない。

[ 訂正する 修正する 修理する 治療する ]



9. その法律を<sup>ほうりつ</sup>なおすべきかどうかは、疑問だ。

[ 訂正する 改正する 修理する 治療する ]

10. 間違った字は、線で消して、なおしてください。

[ 訂正する 修正する 修理する 治療する ]

11. 野球の試合が2時間の<sup>び</sup>ために、テレビ番組の放送時間が変更になった。

[ 延期する 延長する 延着する 遅延する ]

12. 村の<sup>かんこう ち か</sup>観光地化の問題に関する会議は、来月に<sup>の</sup>のばすことになった。

[ 延期する 延長する 延着する 遅延する ]

13. 残業が多くて<sup>きゅうりょう</sup>給料が安いので、会社をやめることにした。

[ 停職する 止職する 辞職する 休職する ]

14. 学校の<sup>ほ しゅう</sup>補修工事の費用を父兄がわけて受け持つことになった。

[ 分解する 分業する 分断する 分担する ]

15. 大きな<sup>き かい</sup>機械をいくつかの部分にわけて、トラックで運ぶ。

[ 分解する 分類する 分断する 分担する ]

16. この地点に<sup>じょうりく</sup>上陸すれば、<sup>てき</sup>敵を二つにわけることができる。

[ 分解する 分類する 分断する 分配する ]



Ⅱ. □ に適当な漢字を ☞ の中から選んで、入れてみましょう。漢字は何回使ってもかまいません。できる人は、下の漢字を見ないでやってみましょう。

例. 医者を **養** 成する。  
よう せい

養	造	究	求	療	助	演
訂	廃	改	解	担	単	創
増	配	停	製	制	退	救
断	延	遠	続	保	食	更
援	応	育	修	収	経	職

1. □ 急 車 を呼ぶ。  
きゅう きゅうしゃ

2. □ 札 口 で待ち合わせる。  
かい さつぐち

3. 間違いを □ 正 する。  
てい せい

4. □ 当<sup>きょうし</sup>の教師に相談する。  
たん とう

5. 治 □ 代 が払えない。  
ち りょう だい

6. □ □ して、ずっと家にいる。  
たい しょく

7. 女性<sup>ぐん</sup>軍を □ □ する。  
おう えん

8. □ 手 として働いている。  
じょ しゅ

9. 予定を 変 □ する。  
へん こう

10. 梅雨<sup>ばいう</sup>前線が □ 滞 している。  
てい たい

11. 国の教育 □ 度 を □ 革 する必要がある。  
せい ど かい かく

12. 自動車の部品を □ □ している。  
せい ぞう



13. 別居<sup>べつきょ</sup>している夫から子どもの   費<sup>ひ</sup>を受け取る。  
よう いく ひ

14. この本は、初版<sup>しょはん</sup>が1947年で、今出ているのは   版<sup>ばん</sup>だ。  
かい てい ばん

15. 運動会は雨のため、 期<sup>き</sup>されることになった。  
えん き

16. 水は、酸素<sup>さんそ</sup>と水素<sup>すいそ</sup>に分<sup>ぶん</sup>  される。17. 彼はそう  定<sup>てい</sup>した。  
ぶん かい だん てい

18. 彼女は高校を中途<sup>ちゅうと</sup>  学<sup>がく</sup>して、働いている。  
たい がく

19. 今  作中<sup>さくちゅう</sup>の映画は、貧しい漁村<sup>ぎょそん</sup>が舞台<sup>ぶたい</sup>となっている。  
せい さくちゅう

20. 事故でけがをした人を   する。21.  止信号<sup>ししんごう</sup>  
きゅう じょ てい ししんごう

22. 漢字は  語力<sup>ごりよく</sup>がある。23. 利益<sup>りえき</sup>を分<sup>ぶん</sup>  する。  
ぞう ごりよく ぶん ばい

24. きの中の巨人阪神戦<sup>きょじんはんしんせん</sup>は  長<sup>ちょう</sup> 14回まで  いた。  
えん ちょう つづ

25. 不適當なところを  正液<sup>しゅうせいえき</sup>で直してください。  
しゅう せいえき



I. 辞書を引いて、同じ漢字を使った類義の漢語動詞（「する」をつけて動詞として使えることば）を集め、ことばの意味と用法を下のように分類してみましょう。

	漢 語	読 み	意 味 ・ 用 法
分 け る ／ 分 か れ る	分割	ぶんかつ	<p>一つのををいくつかに分けること</p> <p>・ 領土や土地を分割する／代金を分割して払う</p>
	分担	ぶんたん	<p>仕事や費用をみんなで分けて、受け持つこと</p> <p>・ 仕事、費用、役割を分担する</p>
	分類	ぶんるい	<p>ある基準によって異なる種類に分け、系統づけること</p> <p>・ 動物、植物、書物、語彙などを分類する</p>
	分配	ぶんばい	<p>あるものを分けて、それぞれに配ること</p> <p>・ 利益、財産、収穫などを分配する</p>
	分解	ぶんかい	<p>一体となっているものを部分や要素に分けること</p> <p>・ 機械、化合物、因数を分解する ※化合物が分解する（＝～が分かれる）</p>
	分断	ぶんだん	<p>大きくまとまっているべき力、勢いを分けること</p> <p>・ 敵の勢力、軍隊、道路を分断する</p>
	分析	ぶんせき	<p>複雑な物事を解きほぐして整理し、その組み立てや関係をはっきりさせること</p> <p>・ 原因、結果、状況、心理を分析する</p>



Ⅱ. 新聞記事などには、たくさんの漢語動詞が使われています。右は記事の一部(全体は⇒第7課 p.134)ですが、「改善」「作成」などが使われています。

- \* 患者(かんじゃ) patient
- 改善(かいぜん)する to improve
- 東大付属(とうだいふぞく)病院  
the Tokyo University Hospital
- 医師(いし) doctor      看護婦(かんごふ) nurse
- 態度(たいど) attitude      服装(ふくそう) clothes
- 地盤沈下(じばんちんか) ground subsidence  
= 権威(けんい)(authority)などが落ちること
- 材料(ざいりょう) material
- 居心地(いごこち)がいい comfortable
- 脱皮(だっぴ)する to shed skin=to emerge
- 方針(ほうしん) policy

とかく「患者に冷たい」といわれる大学病院の悪いイメージを改善しようと、東大医学部付属病院(東京都文京区本郷、武藤徹一郎病院長)は、医師や看護婦が患者に対して取るべき態度や服装などの「気くばりのすめ」を脱くマナー集を作成することにした。近年、地盤沈下(じばんちんか)がささやかれる東大病院。外来・入院患者からの投書を反省材料に、「居心地のいい病院」へ脱皮を図る方針だ。

辞書で「改」と「作」を使った漢語動詞を調べ、課題Ⅰと同じようにリストアップしてみましょう。辞書には、現在はあまり使われていない古いことばもあります。先生やまわりの日本人、友だちなどに質問して、よく使われるものだけを集めましょう。

漢語	読み	意味・用法

※ ノートに線を引いて、上のような表を作り、新聞などでよく見る漢語動詞をまとめておくと、あなただけの漢字単語ノートができます。



# 「取組」? 「取組み」? 「取り組み」?

— 複合語の送りがな —

相撲で力士が対戦することを「とりくみ」といいます。漢字で書くとどうなるでしょうか。「取る」と「組む」という二つの動詞からできている複合語ですから、「取り組み」となるはずですが、読み違える心配のない場合は、前の動詞の送りがなを省略することができ、「取組み」も考えられます。



複合語が名詞の場合、その語が名詞として一般によく使われるものであれば、後ろの送りがなも省略することがあります。「受付(うけつけ)」「売上(うりあげ)」「締切(しめきり)」などは、よく見られる例です。

ここで、複合語の送りがなのつけ方をまとめてみましょう。

## a. 動詞+動詞→ 複合動詞 の場合：

例. 取り組む、勝ち越す、呼び出す、書き込む、……  
取組む、 勝越す、 呼出す、 書込む、 ……

## b. 動詞+動詞→ 複合名詞 の場合：

例. 取り組み、受け付け、申し込み、引き出し、……  
取組み、 受付け、 申込み、 引出し、 ……  
取組、 受付、 申込、 ……

## c. 名詞+動詞→ 複合名詞 の場合：

例. 米作り、人助け、水遊び、山登り、塩焼き、……  
塩焼、 ……

## d. 動詞+名詞→ 複合名詞 の場合：

例. 飲み物、乗り物、焼き肉、積み荷、浮き袋、……  
飲物、 乗物、 焼肉、 積荷、 浮袋、 ……

【問題】 次の語は複合名詞です。どんな送りがなが省略されているか、読み方を考えてみましょう。(答えは、p.219にあります。)

1. 組立   2. 割引   3. 立入   4. 売上   5. 書留   6. 押売
7. 編物   8. 封切   9. 梅干   10. 田植   11. 飛込台   12. 差出人



## 第4課

# 漢語の形容詞



□ に下の〔 〕から適当な漢字を一つずつ選んで入れて、ナ形容詞を作りなさい。例のように下に読み方も書きなさい。

例. 子どもたちが **元** 気に遊んでいる。

1. あの大学は □ 名だ。
2. □ 切な用事を思い出した。
3. 必 □ な手続きをする。
4. 彼はとても親 □ だ。
5. □ 利な道具が発明された。
6. 特 □ に注文する。
7. 単 □ すぎる。
8. 簡 □ な問題なら、わかる。
9. 得 □ なスポーツは何ですか。
10. 自 □ に話してください。
11. □ 和な世界を作ろう。
12. □ 念な結果を聞いた。
13. 大 □ な仕事を頼まれた。
14. □ 雑な事情がある。

〔 別 複 平 要 変 単 有 大 由 便 〕  
〔 残 得 元 切 分 意 純 〕



## < 答 え >

1. あの大学は有名だ。

ゆうめい

That university is famous.

2. 大切な用事を思い出す。

たいせつ

I remembered an important appointment.

3. 必要な手続きをする。

ひつよう

I will carry out the necessary procedures.

4. 彼はとても親切だ。

しんせつ

He is very kind.

5. 便利な道具が発明された。

べんり

Useful tools were invented.

6. 特別に注文する。

とくべつ

I make a special order.

7. 単純すぎる。

たんじゅん

It is too simple.

8. 簡単な問題ならわかる。

かんたん

If it is a simple question, I can understand it.

9. 得意なスポーツは何ですか。

とくい

What sports are you good at?

10. 自由に話してください。

じゆう

Please speak freely.

11. 平和な世界を作ろう。

へいわ

Let's establish world peace.

12. 残念な結果を聞いた。

ざんねん

I heard the regrettable result.

13. 大変な／大切な仕事を

たいへん たいせつ

頼まれた。

I was asked to do a hard/important job.

14. 複雑な事情がある。

ふくざつ

I am in an awkward situation.





# 基本練習

I. 右の形容詞の漢字の中から  
適当なものを選び、漢語の  
ナ形容詞を作りなさい。

例. **熱** 心に勉強する。  
ねっ しん

新しい 古い 多い 重い 強い 弱い  
大きい 速い 熱い 高い 低い 温かい  
正しい 深い 快い 硬い 軟らかい  
冷やか 安らか 乏しい 忙しい 等しい  
危ない 貧しい 激しい 難しい 険しい

(同じ字を2度使ってもよい。使わない字もある。)

1.  価な品物を買った。  
こう か

9.  厚な性格の人だ。  
おん こう

2.  全運転に気をつける。  
あん ぜん

10.  刻に悩んでいる。  
しん こく

3. 困  な問題に直面する。  
こん なん

11.  適な生活をする。  
かい てき

4. 急  な変化が起こった。  
きゅう げき

12.  確な時間を知りたい。  
せい かく

5.  静に考える必要がある。  
れい せい

13. 貴  な経験をする。  
き ちょう

6.  要な書類を持って来る。  
じゅう よう

14.   だから、入るな。  
き けん

7.  様な文化がある。  
た よう

15. 平  にあつかう。  
びょう どう

8.   で大学へ行けない。  
びん ぼう

16.   な態度をとる。  
きょう こう



Ⅱ. 次の漢語の形容詞の意味を右の説明の中から見つけて、線で結びなさい。

A：プラスのイメージ

例. 可能(かのう)な

・たくさんあって、ゆたかなようす

1. 健康(けんこう)な

・気持ちがいいようす

2. 幸福(こうふく)な

・いつもと同じでたやすいようす

3. 平等(びやうどう)な

・やわらかくて、しなやかなようす

4. 快適(かいてき)な

・たしかで、間違いがないようす

5. 豊富(ほうふ)な

・できるようす

6. 柔軟(じゅうなん)な

・色や味などがこいようす

7. 確実(かくじつ)な

・しあわせなようす

8. 正常(せいじょう)な

・体の状態じょうたいがいいようす

9. 濃厚(のうこう)な

・みんなが同じであるようす

B：マイナスのイメージ

1. 過激(かげき)な

・いつもと違って、おかしいようす

2. 貧弱(ひんじゃく)な

・重大で、ふかく考えるようす

3. 異常(いじょう)な

・やり方がつよすぎるようす

4. 危険(きけん)な

・みすばらしく見かけが悪いようす

5. 深刻(しんこく)な

・あぶないようす

6. 強硬(きやうこう)な

・考えや行動がはげしすぎるようす



## ①和語の形容詞と漢語形容詞 Japanese adjectives and Kanji adjectives

和語の形容詞の漢字は、次のような漢語の形容詞(ナ形容詞)に使われており、いろいろな文脈(ぶんみゃく)(context)で使い分けられます。それぞれの意味の違いに注意しましょう。

・\*印がついているのは、名詞になります。)

### 重(おも)い

… heavy, serious

重大(じゅうだい)な

important, serious

重要(じゅうよう)な

important, essential

厳重(げんじゅう)な

strict, stern

貴重(きちょう)な

precious, valuable

### 軽(かる)い

… light

軽薄(けいはく)な

insincere, fickle

軽率(けいそつ)な

rash, hasty

軽快(けいかい)な

light, nimble

軽妙(けいみょう)な

light, witty, clever

### 等(ひと)しい

… equal

平等(びょうどう)な

equal, impartial

均等(きんとう)な

equal, even

高等(こうとう)な

high, high-grade

\*対等(たいとう)の

equal (for two)

### 強(つよ)い

… strong

強力(きょうりょく)な

strong, powerful

強硬(きょうこう)な

strong, firm

強情(ごうじょう)な

obstinate, stubborn

強引(ごういん)な

forced, coercive

### 弱(よわ)い

… weak

軟弱(なんじゃく)な

feeble, weak-hearted

薄弱(はくじゃく)な

feeble, weak

貧弱(ひんじゃく)な

poor, scanty

病弱(びょうじゃく)な

weak, sickly

### 正(ただ)しい

… right

正確(せいかく)な

accurate, exact

正常(せいじょう)な

normal, regular

正当(せいとう)な

justifiable, right

\*正式(せいしき)の

formal, official

### 幸(しあわ)せな

… happy

幸福(こうふく)な

happy

幸運(こううん)な

fortunate, lucky

不幸(ふこう)な

unhappy

\*薄幸(はっこう)の

ill-fated

### 健(すこ)やかな

… healthy

健康(けんこう)な

healthy, sound

健全(けんぜん)な

wholesome

### 確(たし)かな

… certain

確実(かくじつ)な

certain, sure

正確(せいかく)な

accurate, exact

明確(めいかく)な

clear, precise

的確(てきかく)な

precise, accurate







a. そのままで名詞として使われる

例. <u>自由</u> <sup>じつげん</sup> を実現する。 freedom	△自由さ	×自由性
<u>平等</u> <sup>びやうどう しゅちやう</sup> を主張する。 equality	×平等さ	△平等性
他人の <u>幸福</u> <sup>たにん こうふく</sup> をも考える。 happiness	×幸福さ	×幸福性
何よりも <u>健康</u> <sup>けんこう</sup> が一番大事だ。 health	×健康さ	×健康性
<u>貧乏</u> <sup>びんぱう な</sup> に慣れてしまう。 poverty	×貧乏さ	*○貧乏 <sup>しょう</sup> 性
死ぬ <u>危険</u> <sup>きけん</sup> がある。 danger	×危険さ	○危険性
<u>必要</u> <sup>ひやう</sup> に応じて決める。 necessity	×必要さ	○必要性

b. 「さ」がつく

例. 先生の <u>熱心さ</u> に感心した。 enthusiasm	×熱心	×熱心性
<u>正確</u> <sup>せいかく</sup> さを第一に考える。 accuracy	○正確	×正確性
ことの <u>重大さ</u> に気づく。 seriousness	×重大	○重大性
問題の <u>複雑さ</u> に驚く。 complexity	×複雑	○複雑性

c. 「性」がつく

例. 失敗する <u>可能性</u> もある。 possibility	×可能	×可能性
<u>確実性</u> <sup>かくじつせい</sup> が高い。 certainty	×確実	△確実さ
<u>重要性</u> <sup>みと</sup> を認める。 importance	×重要	△重要性
<u>柔軟性</u> <sup>じゅうなんせい</sup> のある対応 <sup>たいおう</sup> をする。 flexibility	×柔軟	△柔軟さ

漢語のナ形容詞には、ふつう「的」(ナ形容詞を作る接尾辞)はつきませんが、例外<sup>れいがい</sup>もあります。

例. 健康な healthy	→	健康的な healthful
平和な peaceful	→	平和的な peaceful, amicable

④ 同じ漢字を使った、意味が似ている語 Synonyms using the same Kanji

簡単(かんたん)な	—	単純(たんじゆん)な
適当(てきとう)な	—	適切(てきせつ)な
急速(きゅうそく)な	—	急激(きゅうげき)な
健康(けんこう)な	—	健全(けんぜん)な



貧乏(びんぼう)な	—	貧困(ひんこん)な
幸福(こうふく)な	—	幸運(こううん)な
不幸(ふこう)な	—	不運(ふうん)な
重要(じゅうよう)な	—	重大(じゅうだい)な
正確(せいかく)な	—	明確(めいかく)な
明解(めいかい)な	—	明白(めいはく)な
平等(びょうどう)な	—	均等(きんとう)な

⑤対になる漢語形容詞 Pairs of Kanji adjectives

(c.f. ⇨第2課 反対語の漢字)

危険(きけん)な	⇔	安全(あんぜん)な
強固(きょうこ)な	⇔	薄弱(はくじゃく)な
強硬(きょうこう)な	⇔	柔軟(じゅうなん)な
健康(けんこう)な	⇔	{ 病弱(びょうじゃく)な 不健康(ふけんこう)な
幸福(こうふく)な	⇔	不幸(ふこう)な
幸運(こううん)な	⇔	不運(ふうん)な
快適(かいてき)な	⇔	不快(ふかい)な
正常(せいじょう)な	⇔	異常(いじょう)な
有能(ゆうのう)な	⇔	無能(むのう)な
有利(ゆうり)な	⇔	不利(ふり)な
貧乏(びんぼう)な	⇔	{ 裕福(ゆうふく)な 金持(かねもち)の *「金持ち」は漢語ではない。
複雑(ふくざつ)な	⇔	{ 単純(たんじゅん)な 簡単(かんたん)な
正確(せいかく)な	⇔	不正確(ふせいかく)な
平等(びょうどう)な	⇔	不平等(ふびょうどう)な
自由(じゆう)な	⇔	不自由(ふじゆう)な
必要(ひつよう)な	⇔	不必要(ふひつよう)な / 不要(ふよう)な

第4課の学習漢字

幸 福 健 康 確 異 常 柔 豊 富  
p. 275 p. 262 p. 247 p. 322 p. 264 p. 301 p. 311 p. 315 p. 320 p. 296

危 険 均 等 乏 裕 貴 激 刻 快  
p. 293 p. 257 p. 249 p. 303 p. 320 p. 265 p. 319 p. 256 p. 276 p. 251





## 応用練習

I. 次のことばと反対の意味のナ形容詞を( )に書き、読みも書いてみましょう。

例. 便利ふべんな ↔ ( 不便ふべんな )

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 単純な ↔ ( ) | 9. 必要な ↔ ( )  |
| 2. 有力な ↔ ( ) | 10. 正確な ↔ ( ) |
| 3. 幸運な ↔ ( ) | 11. 有利な ↔ ( ) |
| 4. 貧乏な ↔ ( ) | 12. 完全な ↔ ( ) |
| 5. 正常な ↔ ( ) | 13. 可能な ↔ ( ) |
| 6. 自由な ↔ ( ) | 14. 病弱な ↔ ( ) |
| 7. 安全な ↔ ( ) | 15. 快適な ↔ ( ) |
| 8. 平等な ↔ ( ) | 16. 柔軟な ↔ ( ) |

II. 次の( )に、下の { } から適なことばを選んで入れましょう。  
(できる人は下のことばを紙でかくして、やってみましょう。)

- こんな ( ) なプレゼントは、とてもいただけません。  
{ 高価    高等    貴重    重要 }
- 年をとると、( ) な変化にはなかなかついていけない。  
{ 大変    急変    感激    急激 }
- 信号が黄色きいろのときは、止まらなないと ( ) です。  
{ 危険    危機    保険    険悪 }
- 彼はどんな時でも ( ) だから、頼りになる。  
{ 寒冷    静冷    冷血れいけつ    冷静たよ }



5. この時計は非常に（ ）で、遅れたり進んだりしない。  
 { 正当 正確 明確 確実 }
6. あの（ ）な田中さんが怒る<sup>おこ</sup>なんて、めずらしい。  
 { 温厚 温暖 平温 適温 }
7. 留学して、（ ）な体験をしました。  
 { 高価 高等 貴重 高貴 }
8. 彼女の両親は（ ）だったが、娘<sup>むすめ</sup>にはぜいたくをさせなかった。  
 { 豊富 裕福 幸福 幸運 }
9. 酒やタバコは、青少年の（ ）な育成をさまたげるといわれる。  
 { 安全 健全 健康 安心 }
10. この土地では山から流れてくる川の（ ）な水を利用している。  
 { 豊富 豊作 裕福 富裕 }
11. 健康診断<sup>しんだん</sup>の結果、何も（ ）がなかった。  
 { 不常 無常 異常 非常 }
12. この会社では男性も女性も機会が（ ）に与え<sup>あた</sup>られている。  
 { 均等 平均 正等 高等 }
13. 隣<sup>となり</sup>の人は毎朝（ ）な足どりでジョギングをしている。  
 { 快速 快適 軽快 軽薄 }
14. あの人は若いころは（ ）だったが、今は弁護士<sup>べんごし</sup>として成功した。  
 { 貧困 貧乏 貧弱 貧富 }
15. 与党<sup>よとう</sup>は、予算案<sup>よさんあん</sup>を（ ）に採決<sup>さいけつ</sup>に持ち込<sup>も</sup>んだ。  
 { 強硬 強情 強力 強調 }
16. （ ）のために、塩分<sup>えんぶん</sup>ひかえめの食事をとる。  
 { 健全 健康 強健 保健 }
17. この鳥は、数が少ない（ ）な動物なので、法律<sup>ほうりつ</sup>で保護<sup>ほご</sup>されている。  
 { 高等 高貴 貴重 重大 }




Ⅲ. 下から適当な漢語形容詞を選んで（ ）に入れ、その読みを書きましょう。

例. ( <sup>むり</sup>無理 ) な追<sup>お</sup>い越<sup>こ</sup>しはやめましょう。

- 日本の鉄道は、時間に（ ）なことでも有名だ。  
\*早すぎたり遅すぎたりしないこと
- 機<sup>き</sup>械<sup>かい</sup>が（ ）に作<sup>さ</sup>動<sup>どう</sup>しない場合には、ランプがつく。赤いランプがついたら（ ）なので、非常口から建物の外に出ること。
- （ ）にも、才<sup>さい</sup>能<sup>のう</sup>の豊<sup>とよ</sup>かなすばらしい人にめぐり会うことができた。
- 川の（ ）な水を利用して、発電をしている。
- 外<sup>がい</sup>交<sup>こう</sup>官<sup>かん</sup>は、常<sup>じょう</sup>に異<sup>い</sup>文<sup>ぶん</sup>化<sup>か</sup>と接<sup>せつ</sup>触<sup>しょく</sup>して仕<sup>し</sup>事<sup>じ</sup>をしななければならないので、どんな事にも（ ）に<sup>たい</sup>対<sup>おう</sup>応<sup>おう</sup>できる人が求められる。
- 「( )な精<sup>せい</sup>神<sup>しん</sup>は、( )な身<sup>しん</sup>体<sup>たい</sup>に宿<sup>やど</sup>る (a sound mind in a sound body)」という。
- 日本<sup>にほん</sup>の憲<sup>けん</sup>法<sup>ぽう</sup>では、男<sup>おとこ</sup>女<sup>め</sup>の（ ）な権<sup>けん</sup>利<sup>り</sup>が認<sup>みと</sup>められている。
- 近<sup>きん</sup>代<sup>だい</sup>化<sup>か</sup>が（ ）に進<sup>しん</sup>んだた<sup>た</sup>めに、公<sup>こう</sup>害<sup>がい</sup>などの問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>も出<sup>で</sup>てきてい<sup>い</sup>る。
- 彼<sup>ひ</sup>は悲<sup>ひ</sup>観<sup>かん</sup>的<sup>てき</sup>な性<sup>せい</sup>格<sup>かく</sup>で、何<sup>なん</sup>でも（ ）に考<sup>けい</sup>えてしま<sup>し</sup>う傾<sup>けい</sup>向<sup>こう</sup>がある。
- 最<sup>さい</sup>近<sup>ざい</sup>、（ ）な犯<sup>はん</sup>罪<sup>ざい</sup>が増<sup>ま</sup>えてきて、恐<sup>おそ</sup>ろしい。

無理	不利	健全	健康	保健	貧乏
危機	危険	確実	正確	正常	明確
深刻	深遠	高等	平等	幸運	不運
急激	過激	險悪	悪質	冷静	貴重
柔軟	軟弱	異常	非常	裕福	豊富



**Ⅳ.** 次の（ ）に、一番適当と思われるナ形容詞を  の中から選んで、入れてみましょう。同じことばを何回使ってもかまいません。

最近、東京ではゴミの問題が（ a .                      ）な社会問題になってきている。ものが増え、人々が（ b .                      ）でぜいたくな消費生活を楽しめるようになったため、ほしいものを次々と買い、あきると平気でどんどん捨てる<sup>す</sup>といった（ c .                      ）な事態<sup>じたい</sup>が起こっている。その結果、東京の近郊<sup>きんこう</sup>だけではゴミ処理<sup>しゅり</sup>が（ d .                      ）になり、遠く離れた地方にまでゴミを捨てに行くので、地方にはゴミの山ができつつある。

必要    不必要

それと同様に、先進国の自分（ e .                      ）な  
論理のために、開発途上<sup>とじょうこく</sup>国の自然が破壊<sup>はかい</sup>されてい  
くのも問題である。この問題を解決するためには、  
まず、私たち一人一人が（ f .                      ）な資源<sup>しげん</sup>を  
無駄<sup>むだ</sup>にしないように、自分たちの生活を反省してみ  
る（ g .                      ）がある。ものを買う前に本当に  
（ h .                      ）なものかどうかよく考え、買った  
ものは最後まで（ i .                      ）に使わなければなら

らない。また、どうしても捨てなければならぬ時にも、ほかの人が使える  
ものかどうか、再利用の（j.                      ）性を考えてみるべきであろう。

必要	不必要
可能	不可能
正常	異常
便利	不便
深刻	簡單
親切	勝手
大變	大切
貴重	確實
健康	急激



# 課題

- I. 辞書を引いたりまわりの日本人に聞いたりして、次の漢語形容詞の用法を調べ、下の表をうめてみましょう。使うことができない場合には×、何人かに聞いてみて、人によって使ったり使わなかったり意見が違う場合は、△をつけてください。

	+ ← けいようしせい 形容詞性 → -			ふくしせい 副詞性	- ← めいしせい 名詞性 → +		
	～な N	～ N	～の N	～に V	～さ	～性	を～
熱心	熱心な先生	×	×	熱心に働く	熱心さ	×	×
自由	自由な生活	自由貿易	自由の女神	自由に話す	自由さ △	×	自由を求める
可能	可能な計画	×	×	可能になる/する	×	可能性	×
危険							
健康							
幸福							
正確							
平和							

4

- II. ノートに線を引いて、上のような表を作り、新聞などでよく見る漢語形容詞をまとめておきましょう。漢語動詞 (⇒p.58) や名詞も集めて品詞別に色分けしておく、使い方がわかって便利です。

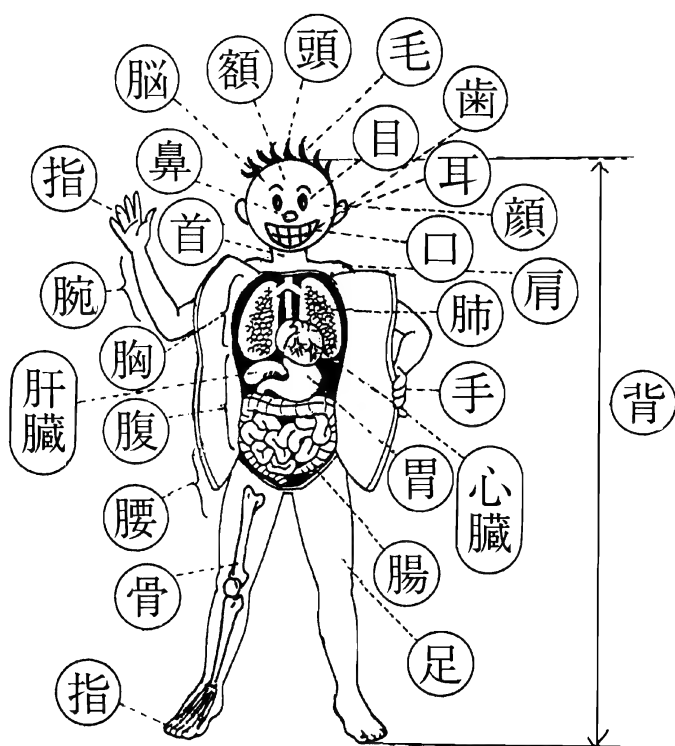


# 体に関係のある漢字

— 月(にくづき)と頁(おおがい) —

「朝」の部首の「月」と「腹」の部首の「月」は、同じ形をしていますが、実は違う意味をもつ別々の部首です。前の「月」の意味は、“moon”ですが、後ろの「月」は、「肉」という漢字と同じ意味“meat”で、「にくづき」と呼ばれています。この部首をもつ漢字は、下のように、体に関係のある漢字なのです。

また、「頁(おおがい)」も体に関係のある漢字の部首になっています。「頁」は人間のあたまやかおを表す部首です。



頁：頭(あたま) 顔(かお) 額(ひたい)

月：脳(のう) 胸(むね) 背(せ) 腹(はら) 腕(うで)  
肩(かた) 腰(こし) 肺(はい) 胃(い) 腸(ちょう)  
肝臓(かんぞう) 心臓(しんぞう) 骨(ほね)

その他：手(て) 足(あし) 目(め) 耳(みみ) 鼻(はな)  
口(くち) 歯(は) 毛(け) 首(くび) 指(ゆび)



## 第5課

# 同音の漢字

### 復習

次の文を読んで、a.とb.のうち正しいほうを選びなさい。実際に使われるものは、どちらか1つです。

1. 山田さんは（a. 兄弟 b. 兄弟）がいない。
2. よくわからないので、もう一度（a. 説明 b. 説明）してください。
3. 本屋で（a. 雑誌 b. 雑誌）を買った。
4. 今日は（a. 特別 b. 特別）に品物が安くなっている。
5. その信号のところを（a. 右折 b. 右接）してください。
6. 明日6時にここへ（a. 連絡 b. 練絡）してください。
7. きょう（a. 書店 b. 暑店）で今評判ひょうばんになっている写真集を買った。
8. 大学に入学（a. 顔書 b. 願書）を出しに行った。
9. 私の（a. 家族 b. 家統）は北海道に住んでいる。
10. 兄は（a. 放送局 b. 放送曲）で働いている。
11. 先生のお宅を（a. 訪問 b. 訪問）した。
12. この町は、人口が（a. 減小 b. 減少）している。
13. 熱があって、（a. 頭通 b. 頭痛）がする。
14. パーティーに行くのに（a. 的当 b. 適当）な服が見つからない。
15. 木村先生はとても（a. 新切 b. 親切）だ。
16. （a. 太平洋 b. 太平洋）は世界で一番大きい海だ。
17. 彼の考え方は（a. 非現実的 b. 悲現実的）だ。
18. 石川さんは（a. 大学員 b. 大学院）で勉強している。
19. 父は新聞（a. 記者 b. 記社）をしている。
20. 日曜日に（a. 有園地 b. 遊園地）に行った。
21. この国の（a. 正治 b. 政治）をもっとよくしなければならない。
22. 研究のことで先生に（a. 相断 b. 相談）した。



# < 答 え >

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. a. 兄弟(きょうだい)       | brothers (and sisters) |
| 2. a. 説明(せつめい)する      | to explain             |
| 3. b. 雑誌(ざっし)         | magazine               |
| 4. a. 特別(とくべつ)に       | specially              |
| 5. a. 右折(うせつ)する       | to turn right          |
| 6. a. 連絡(れんらく)する      | to make contact        |
| 7. a. 書店(しょてん)        | bookshop               |
| 8. b. 願書(がんしょ)        | application form       |
| 9. a. 家族(かぞく)         | family                 |
| 10. a. 放送局(ほうそうきょく)   | radio/TV station       |
| 11. b. 訪問(ほうもん)する     | to visit               |
| 12. b. 減少(げんしょう)する    | to decrease            |
| 13. b. 頭痛(ずつう)        | headache               |
| 14. b. 適当(てきとう)な      | appropriate            |
| 15. b. 親切(しんせつ)な      | kind                   |
| 16. b. 太平洋(たいへいよう)    | the Pacific Ocean      |
| 17. a. 非現実的(ひげんじつてき)な | unrealistic            |
| 18. b. 大学院(だいがくいん)    | graduate school        |
| 19. a. 記者(きしゃ)        | reporter               |
| 20. b. 遊園地(ゆうえんち)     | amusement park         |
| 21. b. 政治(せいじ)        | politics               |
| 22. b. 相談(そうだん)する     | to consult             |



## 基本練習

I. 次の文の a. と b. は、同じ読み方で、意味が違う語です。文を読んで、a. と b. のうち、適当なほうを選びなさい。

1. 料理に (a. 化学 b. 科学) 調味料を使った。
2. 電話はこのビルの (a. 一回 b. 一階) にある。
3. 私は音楽に (a. 関心 b. 感心) がある。
4. 母は毎日 (a. 火事 b. 家事) で忙しい。
5. オリンピックで勝者の (a. 国家 b. 国歌) が流れた。
6. このトイレは (a. 洋式 b. 様式) だ。
7. これは私 (a. 故人 b. 個人) の意見です。
8. 新しいレストランが (a. 回転 b. 開店) した。
9. 部長は (a. 使用 b. 私用) で外出している。
10. 旅行は短い (a. 期間 b. 機関) だったが、楽しかった。
11. あの人の (a. 良心 b. 両親) は北海道に住んでいる。
12. この国の (a. 東部 b. 頭部) には広い平野がある。
13. 子どものとき、(a. 伝記 b. 電気) を読むのが好きだった。
14. この品は (a. 高価 b. 効果) で、私には買えない。
15. 品物の質をもっと (a. 向上 b. 工場) させなければならない。
16. 彼が彼女と結婚するなんて (a. 創造 b. 想像) できない。
17. レポートの (a. 紀元 b. 期限) をまもってください。
18. (a. 保健 b. 保険) 所で健康<sup>しんだん</sup>診断を受けた。
19. あの人は (a. 強力 b. 協力) な味方<sup>みかた</sup>になってくれそうだ。
20. 彼女は (a. 整形 b. 政経) 手術をしたらしい。



Ⅱ. 次の文を読んで、下線のカタカナの部分を書き表すのに適当な漢字を、( )  
の中から選びなさい。

1. この会館を使うときは、使用リョウを払わなければならない。  
( a . 料    b . 量 )
2. 駅のホームに自動販売キがある。  
( a . 器    b . 機 )
3. <sup>すずき</sup>鈴木さんはこの大学の英米文学研究カに入学した。  
( a . 科    b . 課 )
4. 父はずっと消防ショで働いている。  
( a . 所    b . 署 )
5. 車を運転する人は、自動車保ケンに加入してください。  
( a . 険    b . 健 )
6. 水は0度より温度が下がるとコ体になる。  
( a . 固    b . 個 )
7. 私の友人は、東京のコウ外に家を買った。  
( a . 効    b . 郊 )
8. 農業キョウ同組合は、農業機械の普<sup>ふ</sup>及<sup>きゅう</sup>のために資金の貸付<sup>かしつけ</sup>を行っている。  
( a . 共    b . 協 )
9. 記録<sup>きろくてき</sup>的な大雪で、電車がフ通になってしまった。  
( a . 普    b . 不 )
10. あの選手は、去年の夏<sup>きょねん</sup>からけがでずっとキュウ場している。  
( a . 球    b . 休 )
11. 人生の中でこんなにいい機カイはめったにない。  
( a . 械    b . 会 )
12. 大学のシュウ囲には店がほとんどない。  
( a . 週    b . 周 )



13. 会社に採用<sup>さいよう</sup>されても、一人前のエンジニアになるには最<sup>さい</sup>テ<sup>イ</sup>3年はかかる。  
(a. 低 b. 底)
14. 彼の専<sup>せん</sup>モンは、動物セ<sup>セイ</sup>理学だそうだ。  
(a. 問 b. 門) (a. 整 b. 生)
15. 昨夜遅<sup>さく</sup>く市街<sup>しがいち</sup>地で道路工事中に水道カ<sup>カ</sup>ンをこわすという事故が発生した。  
(a. 官 b. 管)
16. この国は天ネ<sup>しげん</sup>ン資源が乏しいので、周りの国々からの輸入に依<sup>い</sup>存<sup>ぞん</sup>している。  
(a. 然 b. 念)
17. 高橋さんは今でも毎晩、日キ<sup>キ</sup>をつけている。  
(a. 紀 b. 記 c. 起)
18. 自分の意見をはっきり主<sup>しゅ</sup>チ<sup>ョウ</sup>ウしたほうがいい。  
(a. 長 b. 張 c. 調)
19. この箱<sup>はこ</sup>の中<sup>なか</sup>の書類を全部セ<sup>セイ</sup>理しないと、帰るわけにはいかない。  
(a. 整 b. 製 c. 制)
20. 今年のボウ<sup>ボウ</sup>年会は、カラオケで一晩中歌うつもりだ。  
(a. 防 b. 忙 c. 忘)

※できた人は、次は( )の部分を紙などでかくして、書けるかどうかやってみましょう。



## ① 同じ音記号を持つ漢字 Kanji with the same phonetic markers

同音の漢字には同じ音記号を持つものが多くあります。(⇒復習 1：形声文字)

			音読み	音記号
官	館	管	… カン	[官]
故	固	個	… コ	[古]
交	効	郊	… コウ	[交]
正	政	整	… セイ	[正]
低	底	邸	… テイ	[氏]
点	店	貼	… テン	[占]
洋	様	養	… ヨウ	[羊]
周	週		… シュウ	[周]
通	痛		… ツウ	[甬]

## ② 同音の接尾辞 Suffixes of the same sound

同音で、意味や使い方の似ている漢字には注意してください。次のものは、接尾辞として使われることが多い同音の漢字です。

カ	…	科	(学校)	社会科、国語科、数学科、研究科
			(病院)	内科、 <sup>げ</sup> 外科、 <sup>じ</sup> 耳鼻科、 <sup>ふ</sup> 婦人科、 <sup>せい</sup> 精神科
		課	(会社)	会計課、 <sup>じん</sup> 人事課、 <sup>そう</sup> 総務課、営業課
キ	…	器	(道具)	食器、楽器、茶器、 <sup>すい</sup> 消火器、炊飯器
			(器官)	<sup>ぞう</sup> 臓器、 <sup>こ</sup> 消化器、 <sup>じゅう</sup> 呼吸器、 <sup>じゅん</sup> 循環器
		機	(機械)	<sup>せん</sup> 洗濯機、 <sup>そう</sup> 掃除機、 <sup>いん</sup> 印刷機、飛行機
ショ	…	所	(場所)	<sup>やく</sup> 役所、 <sup>じ</sup> 事務所、 <sup>さい</sup> 案内所、裁判所
		署	(機関)	<sup>けい</sup> 警察署、 <sup>しょう</sup> 消防署、 <sup>ぜい</sup> 税務署



リョウ… { 料 { (材料) 原料、資料、衣<sup>い</sup>料、食料、調味料  
(料金) 手数料、入場料、水道料、使用料  
量 (多さ・重さ) 雨<sup>う</sup>量、積<sup>せ</sup>雪<sup>せ</sup>量、排<sup>はい</sup>水<sup>すい</sup>量、使用量

### ③同音の漢字語のアクセント Homophones with different accentuations

同音の漢字語の中には、アクセントで区別されるものもあります。

いっかい … 一階 (い っ かい) : 一回 (い っ か い)  
こうじょう… 向上 (こ う じょう) : 工場 (こ う じょ う)  
でんき … 伝記 (で ん き) : 電気 (で ん き)  
こうがい … 公害 (こ う が い) : 郊外 (こ う が い)

### ④同音の漢字語の意味の違い Homophones with different meanings

アクセントが2種類以上あるものには\*印がつけてあります。

かいてい … 改訂 (か い てい) : 海底 (か い てい)  
= 本の間違いを直すこと = 海の底

かいてん … 回転 (か い てん) : 開店 (か い てん)  
= 回ること = 店を開くこと

\*きかん … 期間 (き か ん) : 機関 (き か ん)  
= ある長さの時間 = 機械や装置、組織  
器官 (き か ん) : 気管 (き か ん)  
= 体の部分 = 呼吸の空気の通路

きげん … 期限 (き げ ん) : 紀元 (き げ ん)  
= しめきり = 歴史年代の元

きゅうじょう… 休場 (き ゅう じょう) : 球場 (き ゅう じょう)  
= 試合を休むこと = 野球のグラウンド

\*こうがい … 公害 (こ う が い) : 郊外 (こ う が い)  
= 環境<sup>かんきやう</sup>や住民に対する害 = 都会の周辺



	口外(こ <sup>ひみつ</sup> うがい)	:	校外(こ <sup>が</sup> うがい)
	=秘密などを他人に話すこと		=学校の外
*しゅちょう…	主張(しゅ <sup>し</sup> ちょう)	:	首長(しゅ <sup>し</sup> ちょう)
	=意見を言う		=行政機関の長
しょうか …	消化(しょ <sup>く</sup> うか)	:	消火(しょ <sup>く</sup> うか)
	=食べた物をこなすこと		=火を消すこと
せいけい …	生計(せ <sup>けい</sup> いけい)	:	整形(せ <sup>けい</sup> いけい)
	=生活する方法		=体の形をなおすこと
せいぜん …	生前(せ <sup>ぜん</sup> いぜん)	:	整然(せ <sup>ぜん</sup> いぜん)
	=死ぬ前／生きている間		=整っているようす
そうぞう …	創造(そ <sup>ぞう</sup> うぞう)	:	想像(そ <sup>ぞう</sup> うぞう)
	=新しいものを初めて作ること		=頭の中で考えること
ていか …	低下(て <sup>いか</sup> いか)	:	定価(て <sup>いか</sup> いか)
	=下がること		=決められた値段
りょうしん…	良心(りょ <sup>う</sup> うしん)	:	両親(りょ <sup>う</sup> うしん)
	=正しく良い心		=父と母

⑤ 1つの漢字が共通している同音語 Homophones which have the same Kanji

同音の漢字語には、1つの漢字が共通するものがたくさんあります。意味が似ているものもありますから、注意してください。

*いっかい …	一回(い <sup>い</sup> っかい)	:	一階(い <sup>い</sup> っかい)
	=1度		=建物の地上の階
かいてい …	改訂(か <sup>かい</sup> いてい)	:	改定(か <sup>かい</sup> いてい)
	=本の内容を直すこと		=決めた内容を改めること
かじ …	火事(か <sup>さいがい</sup> じ)	:	家事(か <sup>さい</sup> じ)
	=火による災害		=家の中の仕事



きかい … 機械(きか <sup>い</sup> ) =しくみや道具	: 機会(きか <sup>い</sup> ) =チャンス
きょうかい… 教会(きよ <sup>う</sup> かい) =キリスト教の集会所	: 協会(きよ <sup>う</sup> かい) =ある目的のための会
きょうちょう…強調(きよ <sup>う</sup> ちょう) =強く説明すること	: 協調(きよ <sup>う</sup> ちょう) =いっしょに協力すること
きょうどう… 共同(きよ <sup>う</sup> どう) =いっしょにすること	: 協同(きよ <sup>う</sup> どう) =協力して仕事をする事
きょうりよく…強力(きよ <sup>う</sup> りよく) =強い力	: 協力(きよ <sup>う</sup> りよく) =力を合わせる事
こじん … 故人(こ <sup>じん</sup> ) =なくなった人	: 個人(こ <sup>じん</sup> ) =一人の人間
こたい … 個体(こ <sup>たい</sup> ) =一つの独立したもの	: 固体(こ <sup>たい</sup> ) =固く形が決まった物質
こっか … 国家(こ <sup>っか</sup> ) =国	: 国歌(こ <sup>っか</sup> ) =国の歌
しょめい … 署名(しょ <sup>めい</sup> ) =名前を書くこと	: 書名(しょ <sup>めい</sup> ) =本の題名
せいり … 整理(せ <sup>いり</sup> ) =片づけること	: 生理(せ <sup>いり</sup> ) =生物の体の働き
ふつう … 不通(ふ <sup>つう</sup> ) =通らないこと	: 普通(ふ <sup>つう</sup> ) =いつものようす
ほけん … 保健(ほ <sup>けん</sup> ) =健康を保つこと	: 保険(ほ <sup>けん</sup> ) =災害に備えてお金をかけること
ようしき … 洋式(よ <sup>うしき</sup> ) =西洋のやり方	: 様式(よ <sup>うしき</sup> ) =やり方



⑥同音の漢字語の用法 Usage of Kanji homophones

同音の漢字語には、品詞や使い方が違うものがあります。

(N=名詞、VN=「する」をつけて漢語動詞になるもの、NA=ナ形容詞)

かんしん … 関心(か んしん) N : 政治に関心がある  
 感心(か んしん) VN : 上手な外国語に感心する  
 NA : 感心な子ども

きょうりよく…強力(きょ うりよく) NA : 強力なチーム  
 協力(きょ うりよく) VN : みんなが協力する

こうか … 高価(こ うか) NA : 高価な品物  
 硬化(こ うか) VN : 態度が硬化する  
 効果(こ うか) N : 効果がある  
 校歌(こ うか) N : 校歌を歌う

しょう … 使用(し よう) VN : 道具を使用する  
 私用(し よう) N : 私用と公用の区別をする。  
 仕様(し よう) N : 新しい仕様の機械を買う

こうじょう… 向上(こ うじょう) VN : 生活水準が向上する  
 工場(こ うじょ う) N : 工場を建てる

第5課の学習漢字

保 防 署 固 郊 害 協 普 球 械  
 p. 246 p. 257 p. 302 p. 325 p. 281 p. 296 p. 248 p. 313 p. 262 p. 260

周 囲 底 整 官 管 然 張 紀 限  
 p. 308 p. 325 p. 322 p. 321 p. 296 p. 303 p. 315 p. 249 p. 267 p. 257

想 像  
 p. 313 p. 247





I. 次の文を読んで、( ) の語の中から、適当なものを選び、読み方を書きましょう。

1. 国際交流の行事に参加したいが、なかなか (a. 機会 b. 機械) がない。
2. 毎朝、公園のまわりを (a. 一周 b. 一週) している。
3. 今度、小学校の教科書が (a. 改訂 b. 改定 c. 海底) される。
4. 本が増えたので、少し (a. 生理 b. 整理) しなければならない。
5. J R <sup>やまのてせん</sup>山手線は現在事故で (a. 不通 b. 普通) となっております。
6. 事故を減らすためには、国民の (a. 協力 b. 強力) が必要だ。
7. 会社をやめてから、国民健康 (a. 保険 b. 保健) に加入した。
8. 水は (a. 固体 b. 個体) になると、「氷<sup>こおり</sup>」と呼ばれる。
9. おなかが悪くて、(a. 消火 b. 消化) のいいものしか食べられない。
10. 水が (a. 器官 b. 気管) に入ってしまう、とても苦しかった。
11. 今月からタクシー料金が (a. 改訂 b. 改定 c. 海底) された。
12. 私は猫<sup>ねこ</sup>が (a. 生理 b. 整理) 的に苦手だ。
13. 我々<sup>われわれ</sup>の体内には、様々な (a. 器官 b. 気管) がある。
14. (a. 不通 b. 普通) <sup>れっしや</sup>列車に乗って、のんびり旅行した。
15. (a. 改訂 b. 改定 c. 海底) に油田が発見された。
16. 最近はどこ会社でも O A (a. 機器 b. 危機) が使われている。  
\* O A = Office Automation
17. 憲法<sup>けんぽう</sup>によって (a. 個人 b. 故人) の自由<sup>ほしやう</sup>が保証されている。
18. (a. 保険 b. 保健) 所で予防<sup>ちゆうしゃ</sup>注射をしてもらった。



19. 中日ヤクルトの試合を見に、(a. 休場 b. 球場) へ行った。
20. 毎週日曜日は (a. 協会 b. 教会) のミサに行く。
21. 学校では、生徒の個性と (a. 想像 b. 創造) 性を育てる教育をすることが大切だ。
22. 彼は自分勝手に、(a. 強調 b. 協調) 性がない。
23. (a. 紀元 b. 期限) 前3000年ごろ、ナイル川のほとりに文明が生まれた。
24. 兄は (a. 郊外 b. 公害) 研究所で働くことを承知した。

※正しいほうを選ぶことができた人は、上の1.～24.の文を、( ) の部分をひらがなに直してノートに写し、今度はそれを見ながら自分で正しい漢字が書けるかどうか、やってみましょう。

例1. 国際交流の行事に参加したいが、なかなか(きかい)がない。

Ⅱ. 次の文を読んで、a.とb.のうち、適当なほうを選びましょう。

1. スポーツ大会の (a. 会開 b. 開会) 式が行われた。
2. 将来、栄養士になりたいが、勉強の (a. 方法 b. 法方) がわからない。
3. 今日の授業は (a. 午後 b. 後午) からだ。
4. 妹は (a. 高校 b. 校高) 3年生だ。
5. 田中さんは外国から輸入した宝石の (a. 売買 b. 買売) をしている。
6. その事件については (a. 全然 b. 然全) 知らない。
7. 趣味で切手を (a. 収集 b. 集収) している人は多い。
8. 高橋さんは日射病で倒れ、(a. 急救 b. 救急) 車で病院へ運ばれた。



9. 日曜日にこの町の（a.町長 b.長町）選挙が行われる。<sup>せんきょ</sup>
10. アラブの国々で戦争が起こると、石油（a.危機 b.機危）が起こる。
11. ワープロなどのOA（a.器機 b.機器）が普及<sup>ふきゅう</sup>している。

Ⅲ. 次のカタカナのことばを適当な漢字に直して（ ）に書きましょう。それから、アクセントに気をつけて声に出して読んでみましょう。テープに録音<sup>ろくおん</sup>して自分で聞いたり、日本人の友だちに聞いてもらったりしてみましょう。

例. 駅前にカ イテ ン寿司の店がカ イテンした。  
（ 回転 ） （ 開店 ）

1. 都心ばかりでなく、コ ウガイでもコ ウガイ問題が起こってきている。  
（ ） （ ）

しかし、この町で起きていることは、まだコ ウガイしないでほしい。  
（ ）

2. 政府のコ ウカンと意見をコ ウカンして、彼にコ ウカンを持った。  
（ ） （ ） （ ）

3. 貿易<sup>ぼうえき</sup>シュ ウシは、シュ ウシ赤字だった。  
（ ） （ ）

4. その用紙にほしい本のショ メイを書いて、ショ メイしてください。  
（ ） （ ）

5. キョ ウリョクな味方のキョ ウリョクを得て、仕事がうまくいった。  
（ ） （ ）

6. 彼はセ イゼン一人暮<sup>ぐ</sup>らしだったが、部屋はセ イゼンと片<sup>かた</sup>づいていた。  
（ ） （ ）

7. 数学のエ ンシュウで、エ ンシュウの長さを求めた。  
（ ） （ ）

8. 新聞社に「キ シャのキ シャがキ シャでキ シャした。」という  
（ ） （ ） （ 汽車 ） （ ）

知らせが届<sup>とど</sup>いた。



- I. 次の文章<sup>ぶんしょう</sup>を、ワープロなどを使って漢字仮名交じり文に直してみましょう。  
漢字に変換<sup>へんかん</sup>することばの下に線を引き、漢字表記をその下に書いてください。  
さらにその同音語を例のように下に並べて書きましょう。

例. ぶんか    かいかんで    こうえんかいが    ひらかれる。  
文化    会館    講演会    開かれる  
(文科    (開館    (後援  
分化    快感    公演  
                                公園

せいめい ほけんの パンフレットを みて、おどろいた。ほけんと  
いえば、むかしは せいめい ほけんや かさい ほけんなど、たんじゅんな  
ものしか なかったが、げんだいでは、ほけん しょうひんが ずいぶん  
たように なった。いろいろな じこや さいがいに そなえた そんがい  
ほけんや しょうがい ほけん、じどうしゃ ほけんや かいがい りょうこう  
ほけんなどの ほかに、つり ほけん、スキー ほけん、ゴルフ ほけんまで  
ある。なんと ペットの ほけんも あると きき、わらって しまった。  
つくづく きけんな じだいに いきて いるのだと かんじた。

- II. ワープロや電子手帳<sup>てちよう</sup>などを使って、同音語を5組さがし、下の例のような問題  
を作ってみましょう。友だちが間違えそうな問題<sup>たが</sup>を作って、お互いにやってみて  
ください。国語辞典<sup>こくごじてん</sup>や和英辞典などでも同音語をさがすことができます。特に、  
意味<sup>い</sup>が似ているものや同じ品詞のものなどを集めて覚えましょう。

例. 試験は {a. 以外    b. 意外} にやさしかった。    読み方 (いがい)



## 復習 1

# 形声文字(1)

- I. 次の下線の漢字を、部首(radicals)と音記号(sound markers)とに分けてください。  
部首の意味も考えてみましょう。

例. 学校 =  $\begin{matrix} \text{部首} \\ \text{[木]} \\ \text{tree} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{音記号} \\ \text{[交]} \end{matrix} \quad (\text{音読み} \text{ コウ})$

1. 男性 = [ ] + [ ] ( )
2. 夕飯 = [ ] + [ ] ( )
3. 旅館 = [ ] + [ ] ( )
4. 宿泊 = [ ] + [ ] ( )
5. 政府 = [ ] + [ ] ( )
6. 来週 = [ ] + [ ] ( )
7. 試験 = [ ] + [ ] ( )
8. 訪問 = [ ] + [ ] ( )
9. 適当 = [ ] + [ ] ( )
10. 案内 = [ ] + [ ] ( )
11. 時間 = [ ] + [ ] ( )
12. 町長 = [ ] + [ ] ( )
13. 出荷 = [ ] + [ ] ( )
14. 晴天 = [ ] + [ ] ( )
15. 事故 = [ ] + [ ] ( )



## &lt; 答 え &gt;

	部首	音記号	音読み
1. 男性 だんせい(male)	[ 忄 ] heart	+ [ 生 ]	( セイ )
2. 夕飯 ゆうはん(dinner)	[ 食 ] eat	+ [ 反 ]	( ハン )
3. 旅館 りょかん(inn)	[ 食 ] eat	+ [ 官 ]	( カン )
4. 宿泊する しゅくはく(to stay)	[ 氵 ] water	+ [ 白 ]	( ハク )
5. 政府 せいふ(government)	[ 广 ] roof	+ [ 付 ]	( フ )
6. 来週 らいしゅう(next week)	[ 辶 ] way	+ [ 周 ]	( シュウ )
7. 試験 しけん(examination)	[ 馬 ] horse	+ [ 炙 ]	( ケン )
8. 訪問する ほうもん(to visit)	[ 言 ] say	+ [ 方 ]	( ホウ )
9. 適当な てきとう(suitable)	[ 辶 ] way	+ [ 商 ]	( テキ )
10. 案内する あんない(to guide)	[ 木 ] tree	+ [ 安 ]	( アン )
11. 時間 じかん(time)	[ 日 ] sun	+ [ 寺 ]	( ジ )
12. 町長 ちょうちょう(mayor)	[ 田 ] rice field	+ [ 丁 ]	( チョウ )
13. 出荷する しゅっか(to ship)	[ 艹 ] plant	+ [ 可 ]	( カ )
14. 晴天 せいてん(clear sky)	[ 日 ] sun	+ [ 青 ]	( セイ )
15. 事故 じこ(accident)	[ 攴 ] whip	+ [ 古 ]	( コ )



Ⅱ. 次のことばの中から同じ音読みの漢字を選んで○をつけ、共通する音記号とその読みを書きなさい。

			音記号	読み
例.	時間	所持金	： [ 寺 ]	( ジ )
1.	農園	遠足	： [     ]	(     )
2.	結果	課題	： [     ]	(     )
3.	正義	議会	： [     ]	(     )
4.	経済	軽減	： [     ]	(     )
5.	試験	危険	： [     ]	(     )
6.	変更	強硬	： [     ]	(     )
7.	都市	姉妹	： [     ]	(     )
8.	先週	周囲	： [     ]	(     )
9.	少数	文部省	： [     ]	(     )
10.	生活	性格	： [     ]	(     )
11.	制度	製造	： [     ]	(     )
12.	先生	洗面	： [     ]	(     )
13.	相談	想像	： [     ]	(     )
14.	通学	頭痛	： [     ]	(     )
15.	海底	低下	： [     ]	(     )
16.	点数	売店	： [     ]	(     )
17.	農業	濃度	： [     ]	(     )
18.	白鳥	拍手	： [     ]	(     )
19.	付近	政府	： [     ]	(     )
20.	多忙	忘年会	： [     ]	(     )



			音記号	読み
21.	文化	生花	貨物	: [       ] (       )
22.	可能	出荷	歌手	: [       ] (       )
23.	旅館	管理	器官	: [       ] (       )
24.	野球	要求	救助	: [       ] (       )
25.	個人	固体	湖水	: [       ] (       )
26.	効果	郊外	学校	: [       ] (       )
27.	寺院	時間	持続	: [       ] (       )
28.	改正	政治	整理	: [       ] (       )
29.	晴天	冷静	青年	: [       ] (       )
30.	官庁	町長	2丁目	: [       ] (       )
31.	社長	出張	手帳	: [       ] (       )
32.	反対	夕飯	販売	: [       ] (       )
33.	方面	訪問	放送	: [       ] (       )
34.	洋式	様子	養成	: [       ] (       )

Ⅲ. 下線の漢字の読みに注意して、(       ) にことばの読み方を書きなさい。

例. 2丁目 ( にちょうめ ) : 訂正 ( ていせい )    停学 ( ていがく )

1. 中央 ( ちゅうおう ) : 英語 (       )    映画 (       )

2. 自己 (    じ    こ ) : 日記 (       )    紀元 (       )

3. 医者 (    い しゃ ) : 暑中 (       )    部署 (       )

4. 方面 (    ほうめん ) : 予防 (       )    妨害 (       )

5. 時間 (    じかん ) : 期待 (       )    特別 (       )



①意味を表す部分（部首）と音を表す部分（音記号）

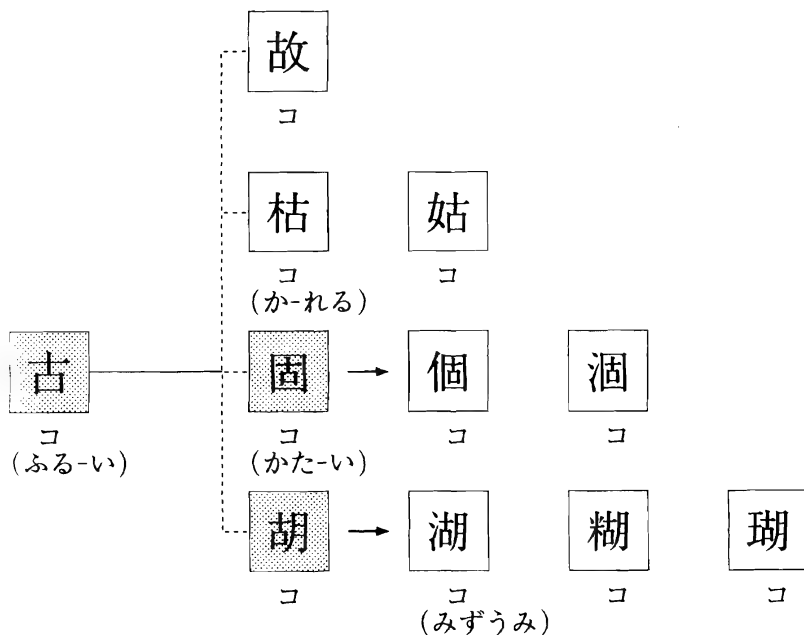
漢字の中には意味を表す部分(部首)と音を表す部分(音記号)との組み合わせでできているものがあり、形声文字と言います。(⇒BK L.14, 第1課p.22, 第5課p.80) 日本で使われている漢字の80%以上は形声文字ですから、よく使われる音記号を覚えると、知らない漢字の音読みを考えると、役に立ちます。

部首		音記号	形声文字	
食 (しょくへん) eat	+	官 カン	= 館	: 図書館 としょ <u>かん</u> building, hall
木 (きへん) tree	+	官 カン	= 棺	: 石棺 セっ <u>かん</u> coffin
竹 (たけかんむり) bamboo	+	官 カン	= 管	: 管理する <u>かん</u> りする pipe
	c.f.	官	: 官庁	<u>かん</u> ちょう official

復1

②音記号の位置

音記号は漢字のいろいろな位置に使われます。また、下のようにもとの音記号(「古」)から別の音記号(「固」「胡」)が作られる場合もあります。





## ③漢字と音記号

ひとつの漢字がそのまま音記号になっているものと、そうでないものがあります。

## a. 一つの漢字がそのまま音記号になっているもの

音記号	これまでに習った漢字	未習の漢字(常用漢字内)
安 ( アン ) : 案		
化 ( カ ) : 花	貨	靴
可 ( カ ) : 何	歌 荷	河
果 ( カ ) : 課		菓
介 ( カイ ) : 界		
戒 ( カイ ) : 械		
間 ( カン ) : 簡		
官 ( カン ) : 館	管	棺
己 ( キ ) : 記	起 紀	忌
義 ( ギ ) : 議		儀 犧
九 ( キュウ ) : 究		
求 ( キュウ ) : 球	救	
系 ( ケイ ) : 係		
建 ( ケン ) : 健		
古 ( コ ) : 固	個 故 湖	枯
五 ( ゴ ) : 語		悟
交 ( コウ ) : 校	郊 効	絞
更 ( コウ ) : 硬		
工 ( コウ ) : 功		江 攻 項 巧 貢 紅
市 ( シ ) : 姉		
士 ( シ ) : 仕	誌	志
止 ( シ ) : 齒		祉 紫
寺 ( ジ ) : 時	持	侍
周 ( シュウ ) : 週		
宿 ( シュク ) : 縮		
少 ( ショウ ) : 省		抄 渉
正 ( ショウ ) :		証 症
( セイ ) : 政	整	征
生 ( セイ ) : 性		姓 星 牲
青 ( セイ ) : 晴	靜	精 清 請
制 ( セイ ) : 製		
先 ( セン ) : 洗		銑







- 例 4. 占 単独 = セン : 独占 (どくせん)  
 音記号 = テン : 書店 (しょてん) 点数 (てんすう)

### ⑤ 音記号の表すいろいろな音

音記号の中には、音が少し変わっているものや同じ形が違う音を表しているものもあります。(⇒復習 2 p.193~195)

- 例 1. 台 タイ・ダイ : 台風(たいふう) 台所(だいどころ)  
 → シ 始 : 始発(しはつ)  
 → ジ 治 : 政治(せいじ)
- 例 2. 主 シュ : 主人(しゅじん)  
 → チュウ 注 : 注意(ちゅうい)  
 → ジュウ 住 : 住所(じゅうしょ)
- 例 3. 方 ホウ : 方向(ほうこう)  
 → ホウ 訪 : 訪問(ほうもん)  
 放 : 放送(ほうそう)  
 → ボウ 防 : 予防(よぼう)
- 例 4. 丁 テイ・チョウ : 丁寧(ていねい) 丁度(ちやうど)  
 → テイ 訂 : 訂正(ていせい)  
 停 : 停留所(ていりゅうじょ)  
 → チョウ 庁 : 県庁(けんちやう)  
 町 : 町長(ちやうちやう)
- 例 5. 各 カク : 各自(かくじ) 各国(かっこく)  
 → カク 格 : 性格(せいかく)  
 → キャク 客 : 乗客(じやうきゃく)  
 → ラク 落 : 落第(らくだい)

\* 「客」は語によって「カク」と読むこともある。旅客機(りょかくき)

### ⑥ 例外的な読み方をする漢字

音記号 音

- 例 1. 寺 時 持 待 特 → 寺 ジ  
 ジ ジ ジ タイ トク = 音読み  
 (てら) (とき) (もつ) (まつ) (= 訓読み)



音記号 音

例 2. 反 飯 販 阪 返 → 反 ハン  
 ハン ハン ハン ハン ヘン =音読み  
 (そ-る) (めし) (さか) (かえ-す) (=訓読み)

例 3. 古 故 固 湖 苦 → 古 コ  
 コ コ コ コ ク =音読み  
 (ふる-い) (ゆえ) (かた-い) (みずうみ) (くら-しい) (=訓読み)

例 4. 青 晴 静 精 情 → 青 セイ  
 セイ セイ セイ セイ ジョウ =音読み  
 (あお) (は-れる) (しず-か) (なさ-け) (=訓読み)

例 5. 交 郊 効 校 較 → 交 コウ  
 コウ コウ コウ コウ カク =音読み  
 (まじ-わる) (き-く) (くら-べる) (=訓読み)

例 6. 白 泊 拍 迫 百 → 白 ハク  
 ハク ハク ハク ハク ヒャク =音読み  
 (しろ) (と-まる) (せま-る) (=訓読み)

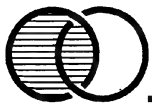
復1

ふくしゅう

復習 1 の学習漢字

貨 帳 販 拍 湖 義 丁 己 付 央 10  
 p. 319 p. 287 p. 272 p. 252 p. 255 p. 304 p. 279 p. 280 p. 244 p. 310





## 応用練習

- I. 左の部首と右上の音記号を合わせて形声文字を作り、その音読みも下を書いてみましょう。(漢字ができないマスには／を引く。15字以上できれば、合格！)

	反	生	白	青	𩺰	寺	意味
木							木 tree
日				晴			日 sun
氵							水 water
亻							人 man
阝							がけ cliff
言							言う to say
扌			拍				手 hand
忄							心 heart
食							食べる to eat
土							土 earth
読み			ハク				

- II. 次の漢字が読めますか。知らない漢字でも、音記号から読み方を考えてみましょう。

- 紅茶
- 半径
- 犠牲
- 儉約
- 星座
- 意志
- 精力
- 水滴
- 舶来
- 判断



Ⅱ. 漢字辞典で同じ音読み<sup>じてん</sup>の漢字を調べ、その中から音記号をさがしてみましょう。

例. 

晴	清	精	請	静
---	---	---	---	---

 → 

青
---

 音記号

音読み： セイ      セイ      セイ      セイ      セイ      セイ

訓読み： は-れる      きよ-い           こ-う      しず-か      あお

熟語： せいてん晴天      せいけつ清潔      せいしん精神      せいきゅう請求      あんせい安静      せいねん青年

1. 

--	--	--	--	--

 → 

--

 音記号

音読み：  
訓読み：  
熟語：

2. 

--	--	--	--	--

 → 

--

 音記号

音読み：  
訓読み：  
熟語：

3. 

--	--	--	--	--

 → 

--

 音記号

音読み：  
訓読み：  
熟語：

4. 

--	--	--	--	--

 → 

--

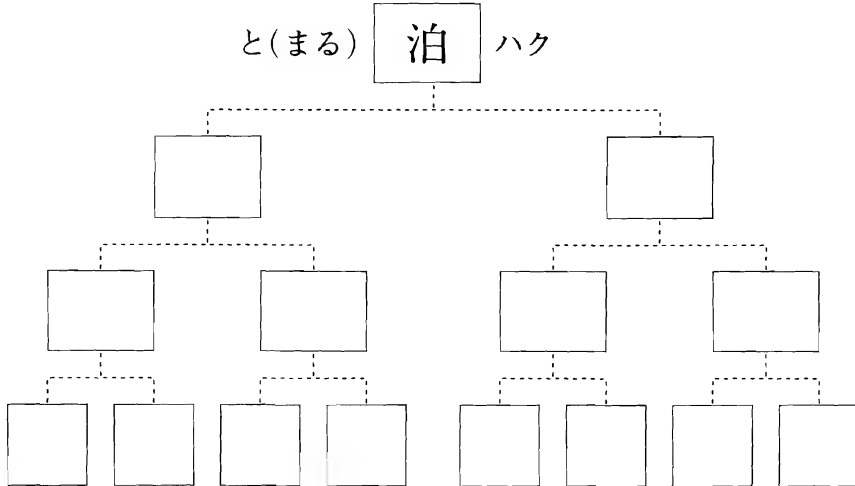
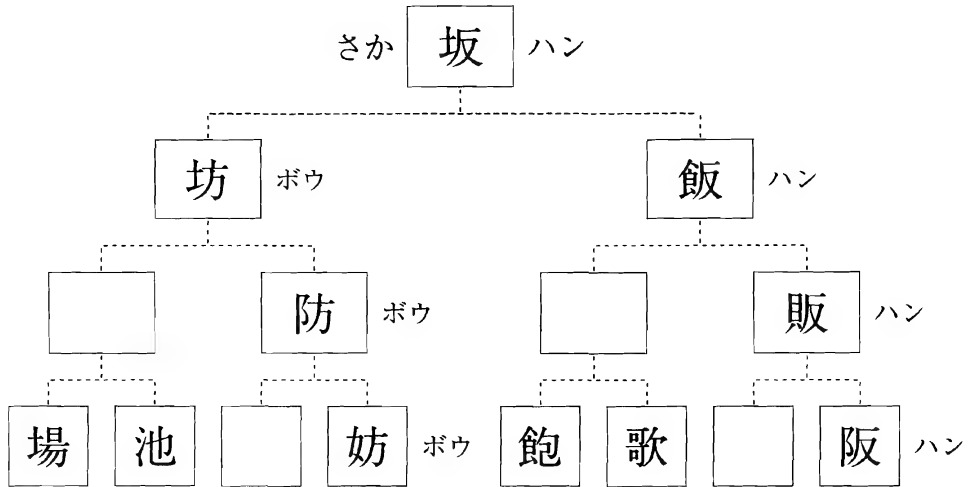
 音記号

音読み：  
訓読み：  
熟語：

**復1**



I. 漢字の「しりとり」を作しましょう。上にある漢字の部首か音記号かどちらかを  
使った漢字で、□の中をうめましょう。







## 復習練習

— 1 課から 5 課までに習った漢字の復習 —

I. 次の下線のことばの読みを書いてみましょう。

1. 輸 入 を減らして 輸 出 を 拡 大 すれば、貿易 収 支 は黒字になる。
2. 世 界 の国々が仕事を 分 担 し、互いに 助 け 合 い、協 力 し合えば、どんな 複 雑 な 国 際 問題も 解 決 するだろう。
3. 工場で 機 械 や 製 品 を 製 造 したり 管 理 したり 修 理 したりするロボットがいるのだから、そのうち病院で人間の体の 器 官 を検査して 健 康 を管理したり、治 療 したりするロボットもできるかもしれない。
4. 文 部 科 学 省 の下には 文 化 庁、厚生労働省 の下には 社 会 保 険 庁、国 土 交 通 省 の下には 気 象 庁、海 上 保 安 庁 などがあ  
る。では、消 防 庁 と 消 防 署 は、何省の下にあるか。
5. 都心から 快 速 電車で50分、普 通 電車なら1時間10分かかる 郊 外 に家を買った。職 場 からは少し遠いが、自 然 にめぐまれた 快 適 な住まいだ。
6. 異 常 気象が続いて、地 球 の 平 均 気温が毎年1度ずつ 上 昇 したらどうなるか、想 像 できるだろうか。地球の温暖化は、非 常 に 深 刻 な問題なのである。

復1



7. 貧乏 な家に生まれた子どもも、裕福 な家に生まれた子どもも、平等 に教育を受けることができ、だれにでも 成功 する 可能性 がある社会が私の 理想 だ。
8. 危険 や 失敗 をおそれずに行動し、エネルギーで 創造力 があり、しかも考え方が 柔軟 な人間を 養成 したい。
9. 低気圧 が 多量 の 激しい 雨を降らせたため、野球 の試合はあすに 延期 になった。 応援 しているチームが 勝つか負けるか、勝負 はやってみなければわからない。
10. 周囲 の 国々への経済的な 援助 にもっと予算を使うべきだ。
11. 首相 は、自国民を 救出 するために、その 戦争 に 参加 することを 強硬 に 主張 した。
12. 仕事の 終了期限 が近づいてきたので、予定を 変更 して、たまっている資料の 整理 にとりかかった。
13. 正確 にはわからないが、紀元前 10 世紀 ごろ、この古代国家は 海底 に沈<sup>しず</sup>んでしまったらしい。この 地層 からその時代の 王 に関する 貴重 な資料が発見された。
14. オペラの 公演 は、非常 ベルの音で一時 中断 されたが、係員 が 異常 のないことを 確かめた 上で、続けられた。
15. 以前に口頭で 訂正 をお願いしたが、今度 改めて 文書で通知した。



Ⅱ. 次の国や地域を表す漢字 1 字を書いてみましょう。

- |                           |                              |
|---------------------------|------------------------------|
| 1. インド = (            )   | 9. カナダ = (            )      |
| 2. フィリピン = (            ) | 10. ヨーロッパ = (            )   |
| 3. ちゅうごく = (            ) | 11. イタリア = (            )    |
| 4. イギリス = (            )  | 12. オランダ = (            )    |
| 5. フランス = (            )  | 13. ロシア = (            )     |
| 6. ドイツ = (            )   | 14. かんこく = (            )    |
| 7. スペイン = (            )  | 15. オーストラリア = (            ) |
| 8. アメリカ = (            )  | 16. アジア = (            )     |

Ⅲ. 次のことばと反対の意味のことばを書いてみましょう。

- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 深い ↔ (            )     | 11. 人工 ↔ (            )  |
| 2. 薄い(本が) ↔ (            ) | 12. 有限 ↔ (            )  |
| 3. 薄い(色が) ↔ (            ) | 13. 平和 ↔ (            )  |
| 4. 乏しい ↔ (            )    | 14. 収入 ↔ (            )  |
| 5. 軟らかい ↔ (            )   | 15. 正常な ↔ (            ) |
| 6. 下降する ↔ (            )   | 16. 安全な ↔ (            ) |
| 7. 成功する ↔ (            )   | 17. 不幸な ↔ (            ) |
| 8. 短縮する ↔ (            )   | 18. 不快な ↔ (            ) |
| 9. 拡大する ↔ (            )   | 19. 複雑な ↔ (            ) |
| 10. 発車する ↔ (            )  | 20. 軟弱な ↔ (            ) |

復1



# 長い漢語のアクセント

長い複合語になると、単独の語のときとアクセントが変わることがあります。下のような例を覚えておきましょう。長い漢語のアクセントはふつう1音目の後から上がります。次にどこで下がるか注意しましょう。6字以上の漢語は、適当に区切って読みます。

## < 3字漢語 >

- a. 接頭辞<sup>せつとうじ</sup>+2字漢語 □/□□：後部の1音目まで高く、その後から下がる。

例. 人口(じ<sup>に</sup>んこう) → 総人口(そ<sup>う</sup>じ<sup>に</sup>んこう)

問題(も<sup>も</sup>んだい) → 諸問題(しよ<sup>しよ</sup>も<sup>も</sup>んだい)

開発(か<sup>か</sup>いはつ) → 未開発(み<sup>み</sup>か<sup>か</sup>いはつ)

※接頭辞によっては、前部の1音目の後から下がるものもある。

方面(ほ<sup>ほ</sup>うめ<sup>ん</sup>) → 各方面(か<sup>か</sup>く<sup>く</sup>ほうめ<sup>ん</sup>)

- b. 2字漢語+接尾辞<sup>せつびじ</sup> □□/□：接尾辞によって決まる。

例1. 前部の終わりまで高く、後部は下がる。

外務(が<sup>が</sup>いむ) → 外務省(が<sup>が</sup>いむ<sup>しやう</sup>)

管理(か<sup>か</sup>んり) → 管理者(か<sup>か</sup>んり<sup>しや</sup>)

※前部が「い、う、ん」で終わるときは、前部の後ろから1音目から下がる。

経営(け<sup>け</sup>いえい) → 経営学(け<sup>け</sup>いえ<sup>い</sup>がく)

特急(とっ<sup>とっ</sup>きゅう) → 特急券(とっ<sup>とっ</sup>きゅ<sup>う</sup>けん)

結婚(けっ<sup>けっ</sup>こん) → 結婚式(けっ<sup>けっ</sup>こ<sup>ん</sup>しき)

例2. 下がらないで、ずっと高い。

報告(ほ<sup>ほ</sup>うこく) → 報告書(ほ<sup>ほ</sup>うこく<sup>しや</sup>)

音楽(お<sup>お</sup>んがく) → 音楽家(お<sup>お</sup>んがく<sup>か</sup>)

## < 4字漢語 >

- a. 2字漢語2つ □□/□□：後部の1音目まで高く、その後から下がる。

例. 日本(に<sup>に</sup>ほん)、経済(け<sup>け</sup>いざい)

→ 日本経済(に<sup>に</sup>ほん<sup>け</sup>いざい)

最高(さ<sup>さ</sup>いこう)、気温(き<sup>き</sup>おん)

→ 最高気温(さ<sup>さ</sup>いこう<sup>き</sup>おん)

- b. 接頭辞や接尾辞と2字漢語 □/□□/□：接辞によって決まる。

例. 超能力者(ちょ<sup>ちょ</sup>うのうりょく<sup>しや</sup>)

反過激派(は<sup>は</sup>んかげき<sup>は</sup>)

## < 5字漢語 >

接辞と2字漢語2つ  $\left\{ \begin{array}{ccc} \square\square/\square\square/\square \\ \square/\square\square/\square\square \\ \square\square/\square/\square\square \end{array} \right\}$ ：語構成と接辞による。

例. 経済企画庁(け<sup>け</sup>いざい<sup>きかく</sup>ちやう)

最高責任者(さ<sup>さ</sup>いこう<sup>せきに</sup>ん<sup>しや</sup>)

新空港問題(し<sup>し</sup>ん<sup>くうこう</sup>も<sup>んだい</sup>)

自由化政策(じ<sup>じ</sup>ゆう<sup>か</sup>せ<sup>いさく</sup>)

高齢化社会(こ<sup>こ</sup>うれい<sup>か</sup>しや<sup>かい</sup>)



## 第6課

# 漢語の語構成



I. 下線の3字漢語は、次のa.～d.の構成のうち、どれでしょうか。

a. □□+□    b. □+□□    c. □+□+□    d. (□+□)△=□△+□△  
△(□+□)=△□+△□

- 例1. 日曜はよく映画館へ行く。 ( a ) 映画+館  
 2. 新空港を建設中である。 ( b ) 新+空港  
 3. サイズには大中小がある。 ( c ) 大+中+小  
 4. 国公立大学は学費が安い。 ( d ) (国+公)立=国立+公立
1. 来年度<sup>よさん</sup>の予算が決まった。 ( )  
 2. 上野動物園でパンダを見た。 ( )  
 3. 欧州共同体は、英独仏が中心になろう。 ( )  
 4. 研究の分担者になる。 ( )  
 5. 北から高気圧が近づいている。 ( )  
 6. 輸出入のバランスをとる。 ( )  
 7. この辺<sup>へん</sup>は商業地だから、にぎやかだ。 ( )  
 8. 酒やタバコは青少年の健全な育成<sup>さまた</sup>を妨げる。 ( )  
 9. 鈴木さんは旅行社で働いている。 ( )  
 10. 彼と正反対の意見を持っている。 ( )  
 11. 日本人は雪月花を楽しみながら酒を飲む。 ( )  
 12. 車は急停車することがあるので注意して下さい。 ( )



Ⅱ. 次の□に下の漢字から適当なものを選んで入れなさい。  
 (Aには場所を表す接尾辞、Bにはいろいろな接頭辞が入る。)

- A : 1. 映画 □      6. 研究 □      11. 駐<sup>ちゅう</sup>車<sup>しゃ</sup> □
2. 保健 □      7. 大使 □      12. 図書 □
3. 事<sup>じ</sup>務<sup>む</sup> □      8. 消防 □      13. 野球 □
4. 幼<sup>よう</sup>稚<sup>ち</sup> □      9. 実験 □      14. 美<sup>び</sup>容<sup>よう</sup> □
5. 新聞 □      10. 住宅 □      15. 喫<sup>きつ</sup>茶<sup>さ</sup> □

[ 館 室 所 署 園 院 場 地 店 屋 社 ]

- B : 1. □ 上昇      6. □ 製品      11. □ 降下
2. □ 可能      7. □ 学歴      12. □ 発売
3. □ 公式      8. □ 正確      13. □ 関心
4. □ 意味      9. □ 世界      14. □ 人数
5. □ 平等      10. □ 工業      15. □ 有力

[ 新 多 重 高 急 全 最 無 不 非 ]



# < 答 え >

- I. 1. b. 来+年度 (らい+ねんど) next fiscal year  
 2. a. 動物+園 (どうぶつ+えん) zoological garden (zoo)  
 3. c. 英+独+仏 (えい+どく+ふつ) England, Germany, France  
 4. a. 分担+者 (ぶんたん+しゃ) sharer, partner  
 5. b. 高+気圧 (こう+きあつ) high atmospheric pressure  
 6. d. 輸出+輸入 (ゆしゅつ+ゆにゅう) export and import  
 7. a. 商業+地 (しょうぎょう+ち) commercial district  
 8. d. 青年+少年 (せいねん+しょうねん) younger generation  
 9. a. 旅行+(会)社 (りょこう+(かい)しゃ) travel agency  
 10. b. 正+反対 (せい+はんたい) direct opposition  
 11. c. 雪+月+花 (せつ+げつ+か) snow and moon and flowers  
 12. b. 急+停車 (きゅう+ていしゃ) sudden stop

- II. A 1. 映画館 (えいがかん) movie theater  
 2. 保健所 (ほけんじょ) (public) health center  
 保健室 (ほけんしつ) clinic  
 3. 事務所 (じむしょ) / 事務室 (じむしつ) office  
 4. 幼稚園 (ようちえん) kindergarten  
 5. 新聞社 (しんぶんしゃ) newspaper company  
 新聞屋 (しんぶんや) newspaper agency, news dealer  
 6. 研究所 (けんきゅうじょ) research institute  
 研究室 (けんきゅうしつ) professor's office, seminar room  
 7. 大使館 (たいしかん) embassy  
 8. 消防署 (しょうぼうしょ) fire station  
 9. 実験室 (じっけんしつ) laboratory  
 実験場 (じっけんじょう) testing site  
 10. 住宅地 (じゅうたくち) residential area  
 11. 駐車場 (ちゅうしゃじょう) parking lot  
 12. 図書館 (としょかん) / 図書室 (としょしつ) library  
 13. 野球場 (やきゅうじょう) baseball ground  
 14. 美容院 (びよういん) / 美容室 (びようしつ) beauty parlor  
 15. 喫茶店 (きっさてん) / 喫茶室 (きっさしつ) coffee shop
- B 1. 急上昇 (きゅうじょうしょう) スル rapid rise  
 2. 不可能 (ふかのう) ナ impossible  
 3. 非公式 (ひこうしき) unofficial, informal  
 4. 無意味 (むいみ) ナ meaningless  
 5. 不平等 (ふびょうどう) ナ unequal  
 6. 新製品 (しんせいひん) new product / 全製品 whole products  
 7. 高学歴 (こうがくれき) high academic career  
 8. 不正確 (ふせいかく) ナ incorrect, inaccurate  
 9. 全世界 (ぜんせかい) whole world / 新世界 new world  
 10. 重工業 (じゅうこうぎょう) heavy industry  
 11. 急降下 (きゅうこうか) スル steep dive, sudden drop  
 12. 新発売 (しんはつばい) newly on sale  
 13. 無関心 (むかんしん) ナ indifferent  
 14. 多人数 (たにんずう) a large number of people  
 15. 最有力 (さいゆうりょく) most powerful, strongest





## 基本練習

I. 下線のことばを意味の単位に切って、例のように書きかえなさい。

例. 最近、交通<sup>こうつう</sup>量<sup>りょう</sup>が増えている。( 交通 )+( 量 ) =( 交通の量 )

1. 最新<sup>さいしん</sup>型<sup>がた</sup>のカメラを買った。(            )+(            )=(            )

2. 住民<sup>じゅうみん</sup>税<sup>ぜい</sup>を払った。(            )+(            )=(            )

3. 調理<sup>ちょうり</sup>師<sup>し</sup>になりたいと思う。(            )+(            )=(            )

4. 国民総<sup>そう</sup>生産<sup>せいさん</sup>の1%に当たる。(            )+(            )=(            )

5. 町の青年<sup>せいねん</sup>団<sup>だん</sup>の会合がある。(            )+(            )=(            )

6. 各<sup>かく</sup>方面<sup>ほうめん</sup>の専門家が集まった。(            )+(            )=(            )

7. 経済<sup>けいざい</sup>界<sup>かい</sup>の大物<sup>おおもの</sup>が出席した。(            )+(            )=(            )

8. 土地の再<sup>さい</sup>開<sup>かい</sup>発<sup>はつ</sup>に反対する。(            )+(            )=(            )

9. 外国から超<sup>ちょう</sup>高速<sup>こうそく</sup>旅客機を買う。(            )+(            )=(            )

10. 未<sup>み</sup>公開<sup>こうかい</sup>の映画を放映する。(            )+(            )=(            )

II. 次のことばを例のように言いかえなさい。

例. 無気力 → 気力がないこと

危険性 → 危険な性質・危険であること

総人口 → すべての人口

1. 急発進 →

4. 再<sup>さい</sup>試験 →

2. 指定席 →

5. 入<sup>けん</sup>場券 →

3. 世界史 →

6. 未使用 →



7. 諸<sup>しよ</sup>問題 →

8. 不参加 →

9. 国連<sup>ぐん</sup>軍 →10. 成長<sup>りつ</sup>率 →

11. 不正確 →

12. 各<sup>かく</sup>分野 →13. 平均<sup>ち</sup>値 →

14. 高性能 →

15. 支出<sup>がく</sup>額 →

16. 農民層 →

17. 旧<sup>きゅう</sup>体制 →18. 音楽<sup>どう</sup>堂 →19. 火山<sup>たい</sup>帯 →20. 強硬<sup>は</sup>派 →

【 ( ) に適当な漢字を下から選んで入れなさい。(何回使ってもよい。)

A. 超 急 各 再 額 税 値 率 館 堂 軍 団 派 帯 層 型

1. 文部科学省は ( ) 都道府県に、教員の採用<sup>さいよう</sup>に関する通達を出した。
2. 働く女性が増えるにつれて、出生 ( ) の低下が目立つ。
3. 国会議事 ( ) のまわりを過激 ( ) の学生が取り囲んだ。
4. あの最新 ( ) の車の人気 ( ) 上昇しているそうだ。
5. 野球の試合で、応援 ( ) ばかり見ていて、試合を見ない人もいる。
6. 政府は自衛隊<sup>じえいたい</sup>を国連 ( ) に参加させることを強硬に主張した。
7. 店で買物すると、何にでも5%の消費 ( ) がかかる。
8. このごろ、夜中の時間 ( ) に面白いテレビ番組が多い。



B. 不 無 非 未 総 満 超 再 群 層 界 券 師 士

9. コンサートの前売（ ）を何枚も買っておいだのに、中止になった。
10. ゴミを（ ）利用しようという運動が主婦（ ）に広がっている。
11. 首相は、内閣の（ ）辞職ではなく、衆議院の解散を選んだ。
12. あのマンションは（ ）完成なのに、もう入居してきた人がいる。
13. 彼は経済（ ）の大物をたくさん知っているらしい。
14. 最近日本では、（ ）能力とか（ ）自然とか呼ばれる現象がブームになっているが、それらを（ ）科学的だと言って、否定する人も多い。

Ⅳ. 次の□に仕事を表す接尾辞となる漢字を〔 〕から選んで書き入れなさい。

〔 手 者 員 家 師 士 官 人 屋 業 〕

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 1. 科学 □ | 6. 音楽 □  | 11. 管理 □ |
| 2. 運転 □ | 7. 警察 □  | 12. 美容 □ |
| 3. 事務 □ | 8. 製造 □  | 13. 労働 □ |
| 4. 調理 □ | 9. 写真 □  | 14. 政治 □ |
| 5. 銀行 □ | 10. 会計 □ | 15. 飛行 □ |



## ① 3字漢語の語構成

- a. □□+□ : 急行券<sup>けん</sup> = 急行+券 express ticket  
 消防士<sup>し</sup> = 消防+士 fireman  
 出席率<sup>りつ</sup> = 出席+率 percentage of attendance
- b. □+□□ : 旧体制<sup>きゅう</sup> = 旧+体制 old regime  
 再入国<sup>さい</sup> = 再+入国 re-entry (into a country)  
 超大国<sup>ちよう</sup> = 超+大国 super-state, super-power
- c. □+□+□ : 上中下<sup>じょうちゆうげ</sup> = 上+中+下 good, fair and poor  
 雪月花<sup>せつげつ か</sup> = 雪+月+花 snow, moon and flower  
 (=natural beauty in Japan)  
 松竹梅<sup>しょうちくばい</sup> = 松+竹+梅<sup>まつ たけ うめ</sup> pine-bamboo-plum  
 (=congratulatory trees showing three ranks)
- d. (□+□)△ : 青少年 = 青年+少年 younger people  
 =□△+□△ 陸海軍<sup>りくかいぐん</sup> = 陸軍+海軍 army and navy
- △(□+□) : 輸出入 = 輸出+輸入 export and import  
 =△□+△□

## ② 漢語の意味

ある漢語は、分解して訓読みにすると、意味がよくわかります。その時、訓読みにする代わりに、別のことばに置きかえたほうが意味がわかりやすい漢字もあります。

### a. 訓読みにするとわかりやすい例

- 来日 : 日本に来ること  
 通過 : 通り過ぎること  
 乗車 : 車に乗ること  
 無制限 : 制限がないこと no limit  
 最年少 : もっとも年少の the youngest  
 再生産 : 再び(=もう一度)生産すること re-production  
 各方面 : おのおの各々(=それぞれの)方面 every direction

※一つ一つが違っていることを表す。



## b. 別のことばに置きかえたほうがわかりやすい例

教室	：	教えるへや	classroom
正解	：	正しいこたえ	correct answer
満開	：	いっばいに開く	fully open
不正確な	：	正確でない	incorrect, inaccurate
非公式の	：	公式でない	unofficial, informal
全世界	：	すべての世界	whole world
未経験	：	まだ経験していない	not experienced yet
諸問題	：	<sup>もろもろ</sup> 諸々の(いろいろな)問題	various problems ※複数あることを表す。
総費用	：	すべての費用	total expenses
旧体制	：	ふるい体制	old regime

「超(ちょう)」は、もとは、「super-」という意味で「Nを超(こ)えた、N以上の」という意味で使われたが、最近は流行語として「超おもしろい」「超疲れる」などのように「ものすごいN、ものすごくAdj./Verb」という造語力を持つ用法もある。

せつびじ    せつとうしてき  
③接尾辞・接頭辞的な用法のある漢字

□□+□：場所	～地(ち)	～場(じょう)	～館(かん)	～園(えん)	
	～院(いん)	～室(しつ)	～堂(どう)	～所(しょ/じょ)	
	～署(しょ)	～省(しょう)	～庁(ちょう)		
：部局	～局(きょく)	～部(ぶ)	～課(か)	～係(がかり)	
：仕事	～家(か)	～手(しゅ)	～師(し)	～士(し)	～者(しゃ)
	～人(にん)	～員(いん)	～官(かん)	～屋(や)	～業(ぎょう)
：お金	～費(ひ)	～料(りょう)	～代(だい)	～金(きん)	
	～額(がく)	～賃(ちん)			
：その他	～制(せい) system	～法(ほう)	method/law		
	～線(せん) line	～式(しき)	style/ceremony		
	～面(めん) aspect	～型(がた)	type		
	～率(りつ) ratio	～量(りょう)	quantity		
	～度(ど) degree	～値(ち)	value		
	～派(は) sect	～団(だん)	group		
	～群(ぐん) crowd	～軍(ぐん)	troop		
	～帯(たい) zone	～界(かい)	field, world		
	～券(けん) ticket	～税(ぜい)	tax	など	



ひん し てんかん  
：品詞転換 changing parts of speech

～のナ -tive, -al (-na adjective forming)

e.g. 機械 machine → 機械的な mechanical  
理想 ideal → 理想的な idealistic  
印象 impression → 印象的な impressive

～化スル -ize, -ization (verbal noun forming)

機械 machine → 機械化 mechanization  
機械化する to mechanize  
理想 ideal → 理想化 idealization  
理想化する to idealize

～性 -ness, -ability (noun forming)

可能な possible → 可能性 possibility  
信頼する to rely → 信頼性 reliability

□+□□：否定 ひてい  
：形容詞 けいようし  
：その他  
不(ふ)～ 無(む)～ 非(ひ)～ 未(み)～  
高(こう)～ 低(てい)～ 新(しん)～ 大(だい)～ 多(た)～  
悪(あく)～ 少(しょう)～ など  
諸(しょ)～ 各(かく)～ 全(ぜん)～ 総(そう)～ 再(さい)～  
最(さい)～ 第(だい)～ 満(まん)～ 両(りょう)～  
超(ちょう)～ 旧(きゅう)～ など

#### ④長い漢語の分解

長い漢語を辞書で調べたいときは、語構成を考えて、意味の単位に分解してから、わからない部分を辞書で引きます。

- 例1. 新製品 → 新／製品 [ □+□□ ] =新しい製品  
例2. 車内販売 → 車内／販売 [ □□+□□ ] =車内で販売する  
例3. 超能力者 → 超／能力／者 [(□+□□)+□] =ふつう以上の能力を持つ者  
例4. 低出生社会 → 低／出生／社会 [(□+□□)+□□] =出生率が低い社会  
例5. 大型自動券売機 → 大型／自動／券売／機 [(□□+(□□+(□□+□))]  
=大型の自動で券を売る機械

#### 第6課の学習漢字

総 p. 268	各 p. 308	諸 p. 271	再 p. 326	超 p. 328	未 p. 314	旧 p. 289	満 p. 255	券 p. 306	型 p. 309
士 p. 295	師 p. 290	団 p. 325	軍 p. 291	群 p. 274	税 p. 266	額 p. 288	値 p. 246	率 p. 306	帯 p. 311
派 p. 255	堂 p. 309								





# 応用練習

I. まん中にある2字漢語の中から1. ~10. の接尾辞<sup>せつびじ</sup>をつけて使えるものを選び、  
( ) に記入しなさい。同じ語を2度使うこともあります。

1. □□所

( 研究 )所  
( )所  
( )所  
( )所  
( )所  
( )所

2. □□場

( 運動 )場  
( )場  
( )場  
( )場

3. □□地

( 中心 )地  
( )地  
( )地  
( )地

4. □□省

( 外務 )省  
( )省  
( )省  
( )省

5. □□館

( 図書 )館  
( )館  
( )館  
( )館  
( )館  
( )館

6. □□院

( 美容 )院  
( )院  
( )院  
( )院  
( )院

研究 <small>がいむ</small>	中心	美容 <small>びよう</small>	図書 <small>ざいむ</small>	動物
外務 <small>けいさつ</small>	事務	法務	財務	税務
警察	保育	停留 <small>きようぎ</small>	植物 <small>しよくぶつ</small>	総務
住宅	消防	競技 <small>はくぶつ</small>	資料	駐車 <small>ちゆうしゃ</small>
保健	遊園	博物	国税	幼稚 <small>ようち</small>
映画	水族	発電 <small>はくえい</small>	大学	気象 <small>きしやう</small>
野球	市街 <small>しかい</small>	防衛	少年	水産
修道	環境 <small>かんきやう</small>	行楽	大使	参議
案内	実験	体育	文化	運動

7. □□署

( 警察 )署  
( )署  
( )署

8. □□庁

( 文化 )庁  
( )庁  
( )庁  
( )庁  
( )庁

9. □□園

( 動物 )園  
( )園  
( )園  
( )園

10. □□室

( 研究 )室  
( )室  
( )室  
( )室  
( )室



Ⅰ. 次の□に、接辞的に使われる漢字を[ ]から選んで書き入れてみましょう。

A: [ 諸 各 総 全 新 旧 未 無 不 非 ]

- |         |                         |                         |
|---------|-------------------------|-------------------------|
| 1. □ 生産 | 6. □ 開発                 | 11. □ <sup>けいき</sup> 景気 |
| 2. □ 教師 | 7. □ <sup>せんきょ</sup> 選挙 | 12. □ 事情                |
| 3. □ 問題 | 8. □ 正月                 | 13. □ 生産的               |
| 4. □ 課税 | 9. □ 完成                 | 14. □ 製品                |
| 5. □ 関係 | 10. □ 健康                | 15. □ 人口                |

B: [ 好 再 最 超 層 界 帯 団 派 軍 群 ]

- |                        |          |                           |
|------------------------|----------|---------------------------|
| 1. □ 満員                | 6. □ 軍備  | 11. 老年 □                  |
| 2. □ 都合                | 7. 強硬 □  | 12. <sup>がっしょう</sup> 合唱 □ |
| 3. □ 重要                | 8. 連合 □  | 13. <sup>りゅうせい</sup> 流星 □ |
| 4. □ 出発                | 9. 選手 □  | 14. <sup>げいのう</sup> 芸能 □  |
| 5. □ <sup>おんぱ</sup> 音波 | 10. 火山 □ | 15. 反対 □                  |



C: [ 諸 各 總 滿 稅 額 費 代 料 值 率 券 ]

- |    |                      |   |     |            |                      |     |           |                      |
|----|----------------------|---|-----|------------|----------------------|-----|-----------|----------------------|
| 1. | <input type="text"/> | 室 | 7.  | 交通         | <input type="text"/> | 13. | 成長        | <input type="text"/> |
| 2. | <input type="text"/> | 力 | 8.  | 支出         | <input type="text"/> | 14. | 住民        | <input type="text"/> |
| 3. | <input type="text"/> | 国 | 9.  | 水道         | <input type="text"/> | 15. | 電話        | <input type="text"/> |
| 4. | <input type="text"/> | 自 | 10. | 平均         | <input type="text"/> | 16. | 建設        | <input type="text"/> |
| 5. | <input type="text"/> | 量 | 11. | こうくう<br>航空 | <input type="text"/> | 17. | 輸出        | <input type="text"/> |
| 6. | <input type="text"/> | 島 | 12. | 所得         | <input type="text"/> | 18. | しほう<br>死亡 | <input type="text"/> |

Ⅲ. 次の下線の漢語の読みを上<sup>れい</sup>に書き、例のように分解して、その語構成を考えてみましょう。

例1. テレビで<sup>しんせいひん</sup>新製品のCMをやっている。→ (新/製品)[ □+□□ ]  
=新しい製品

例2. 有名大学<sup>ゆうめいだいがく</sup>に入りたい人が多い。→ ( 有名／大学 ) [ □□+□□ ]  
=有名な大学

例3. ユリ・ゲラーは<sup>ちやうのうりよくしゃ</sup>超能力者と呼ばれていた。

→ ( 超／能力／者 ) [ (□+□□)+□ ]  
=ふつう以上の能力をもっている者

1. 日本は、国民総生産(G N P)は高いが、人々の生活が豊かとは言えない。  
→ (                      ) [                      ]
2. トラックが高速道路の中央分離帯にぶつかる事故があった。  
→ (                      ) [                      ]







I. 次の新聞記事を読んで、「□□+□」という語構成になっている漢語をさがし、その接尾辞の漢字と用例を次のページの表に記入してみましょう。

読者総記可

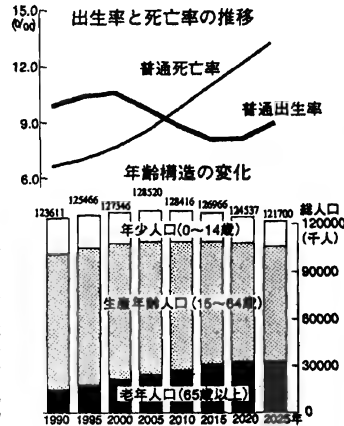
1993年(平成5年) 2月19日 金曜日

(日刊)

研究報告は日本の総人口は二〇〇七年の一億二千八百六十四万人を最高に減少に転じ、二〇二五年には九〇年の一億二千三百六十一万人を下回る一億二千百七十万人になると推計。また、一人の女性が一生に生む子供の数を表す合計

## 出生率、98年から上昇

日本医師会(村瀬敏郎会長)は十八日、日本の総人口が二〇〇七年にピークを迎え、同時に六十五歳以上の高齢人口が世界で初めて総人口の二〇％に達する一



# 65歳以上 2025年に27%超す

## 高齢化社会 ハイペース 日本医師会 人口推計

り高齢化が決定的となる。高齢人口比率は九〇年の二・二〇八％から増え続け、二〇二五年に二七・二八％(総人口に対する成人の介護(高齢者(子供)の数は九〇

	医師会研究報告	厚生省推計
総人口のピーク	2007年 1億2864万人	2011年 1億3044万人
高齢人口がいつ20%を超えるか	2007年 2630万7000人	2007年 2817万2000人
2025年の高齢人口	3320万1000人 27.28%	3244万人 26.8%
合計特殊出生率の最低値	1987年 1.499	1994年 1.495

層の厚い、六十五・六十九歳の老人に六十歳以上の後期高齢者の扶養能力も団塊の世代が七十歳以上となる二〇一七年以降は大幅に低下、若い老人による老人のサポートも期待できなくなるとしている。

平均寿命は二〇二五年の男性七十九・一七歳、女性八十五・八五歳まで伸び続け、男女間の死亡率の差の大きいから女性高齢者が急増する。

寝たきり老人は二〇〇〇年に百二十万七千人、二〇二五年には百二十八万五千人に増加。寝たきり老人は二〇〇〇年に百五十四万三千人、二〇二五年に三百三十二万七千人となり、九〇年の三・二倍に増える。

(毎日新聞社『毎日新聞』日刊 1993年2月19日より)



□□+□

接尾辞	語 例	接尾辞	語 例
化	高齢化（こうれいか） 長期化（ちょうきか）		
会	医師会（いしかい）		

同じ新聞記事から「□+□□」という語構成になっている漢語もさがしてみましょう。

□□+□

接頭辞	語 例	接頭辞	語 例
総	総人口（そうじんこう）		



Ⅱ. 自分でも、興味のある新聞記事をさがして、そこに出てくる漢語の中から、「□□+□」、「□+□□」という語構成になっている漢語を見つけ、Ⅰと同じように表に整理してみましょう。

□□+□

接尾辞	語 例	接尾辞	語 例

□+□□

接頭辞	語 例	接頭辞	語 例



## 第7課

# 漢語の動詞(2)



復習

次の漢語のうち、「する」をつけて動詞として使われるものに○をつけなさい。  
ひとつだけとはかぎりません。

- |    |               |               |                |
|----|---------------|---------------|----------------|
| 1  | a. (     ) 急変 | b. (     ) 急病 | c. (     ) 急転回 |
| 2  | a. (     ) 再開 | b. (     ) 再度 | c. (     ) 再利用 |
| 3  | a. (     ) 新車 | b. (     ) 新設 | c. (     ) 新製品 |
| 4  | a. (     ) 大敗 | b. (     ) 大国 | c. (     ) 大流行 |
| 5  | a. (     ) 試食 | b. (     ) 試案 | c. (     ) 試運転 |
| 6  | a. (     ) 多忙 | b. (     ) 多発 | c. (     ) 多数決 |
| 7  | a. (     ) 共有 | b. (     ) 共感 | c. (     ) 共通点 |
| 8  | a. (     ) 明確 | b. (     ) 明言 | c. (     ) 明細書 |
| 9  | a. (     ) 常時 | b. (     ) 常勝 | c. (     ) 常備薬 |
| 10 | a. (     ) 確立 | b. (     ) 確率 | c. (     ) 确实性 |



## < 答 え >

1. a. (○) 急変(きゅうへん)スル to change suddenly  
b. ( ) 急病(きゅうびょう) a sudden illness  
c. (○) 急転回(きゅうてんかい)スル to take a sudden turn
2. a. (○) 再開(さいかい)スル to resume  
b. ( ) 再度(さいど) again, for the second time  
c. (○) 再利用(さいりよう)スル to re-use, to re-utilize
3. a. ( ) 新車(しんしゃ) new style car  
b. (○) 新設(しんせつ)スル to establish newly  
c. ( ) 新製品(しんせいひん) new products
4. a. (○) 大敗(たいはい)スル to be completely defeated  
b. ( ) 大国(たいこく) a big country  
c. (○) 大流行(だいいりゅうこう)スル to prevail widely
5. a. (○) 試食(ししょく)スル to sample (food)  
b. ( ) 試案(しあん) a tentative plan  
c. (○) 試運転(しうんてん)スル to make a trial run (in a car)
6. a. ( ) 多忙(たぼう)ナ very busy  
b. (○) 多発(たはつ)スル to occur frequently  
c. ( ) 多数決(たすうけつ) decision by majority
7. a. (○) 共有(きょうゆう)スル to have joint ownership  
b. (○) 共感(きょうかん)スル to feel sympathy  
c. ( ) 共通点(きょうつうてん) common points
8. a. ( ) 明確(めいかく)ナ definite  
b. (○) 明言(めいげん)スル to say definitely  
c. ( ) 明細書(めいさいしょ) a detailed statement
9. a. ( ) 常時(じょうじ) always  
b. (○) 常勝(じょうしょう)スル to win everytime  
c. ( ) 常備薬(じょうびやく) household medicine
10. a. (○) 確立(かくりつ)スル to establish  
b. ( ) 確率(かくりつ) probability  
c. ( ) 確実性(かくじつせい) certainty





## 基本練習

I. 同じ意味のことばと線で結びなさい。

例. 知人が きゅうに なくなる ————— 急死 (きゅうし) する

- |                                     |                |
|-------------------------------------|----------------|
| 1. 試合に おおきく まける                     | ・愛読 (あいどく) する  |
| 2. よく かんがえる                         | ・新築 (しんちく) する  |
| 3. 事故が よく おこる                       | ・多発 (たはつ) する   |
| 4. ハイネの詩集 <sup>ししゅう</sup> を このんで よむ | ・明示 (めいじ) する   |
| 5. 家を あたらしく つくる                     | ・熟考 (じゅっこう) する |
| 6. 条件 <sup>じょうけん</sup> を はっきり しめす   | ・細分 (さいぶん) する  |
| 7. 自然と とともに いきる                     | ・永眠 (えいみん) する  |
| 8. 土地を こまかく わける                     | ・確信 (かくしん) する  |
| 9. 会社を もういちど たてなおす                  | ・共生 (きょうせい) する |
| 10. 国が塩 <sup>しお</sup> を もっぱら うる     | ・大敗 (たいはい) する  |
| 11. 経済を かるく みる                      | ・再建 (さいけん) する  |
| 12. 合格を かたく しんじる                    | ・併用 (へいよう) する  |
|                                     | ・軽視 (けいし) する   |
|                                     | ・専売 (せんばい) する  |



Ⅱ. 次の□に適当な動詞の漢字を下から選んで入れなさい。

用いる 使う 建てる 減る 着る 写す 守る 作る 感じる  
備える 映す 設ける 読む 見る 会う 続く 売る 考える

1. 買う前に <sup>しちやく</sup>  
試 □ する

2. 映画の <sup>ししゃかい</sup>  
試 □ 会

3. 高校時代の友人に <sup>さいかい</sup>  
再 □ する

4. 大学を <sup>しんせつ</sup>  
新 □ する

5. 彼の考えに <sup>きょうかん</sup>  
共 □ する

6. <sup>あいよう</sup>  
愛 □ <sup>まんねんひつ</sup>の万年筆

7. 専門書を <sup>じゅうどく</sup>  
熟 □ する

8. 薬を <sup>じょうび</sup>  
常 □ する

9. 研究を <sup>えいぞく</sup>  
永 □ させる

10. 不良品を <sup>らんばい</sup>  
乱 □ する

11. 村の人口が <sup>げきげん</sup>  
激 □ する

12. 期限を <sup>げんしゅ</sup>  
厳 □ する



## ① □→□型の漢語動詞

漢語の中には、前の漢字が後ろの漢字を説明しているもの（□→□）があります。  
 (⇒BK L.20 の復習 p.200)

- a. 新車(しんしゃ) : 新しい → 車  
 多数(たすう) : 多くの → 数  
 急用(きゅうよう) : 急な → 用 (=用事)
- b. 新設(しんせつ)スル : 新しく → 設ける  
 多用(たよう)スル : 多く → 用いる  
 急増(きゅうぞう)スル : 急に → 増える
- c. 作品(さくひん) : 作った → 品  
 寢室(しんしつ) : 寝る → 室 (=部屋)
- d. 指示(しじ)スル : 指<sup>さ</sup>して → 示<sup>しめ</sup>す  
 分配(ぶんぱい)スル : 分けて → 配る

上のb.のように、前の漢字が後ろの動詞の漢字を<sup>ふくしてき</sup>副詞的に説明している例を見てみましょう。

<つかう>=使用する ..... : どのようにつかう?

- 新製品を試用(しよう)する : ためしに つかう
- <sup>しよっけん</sup>職権を乱用(らんよう)する : むやみに つかう
- 古いカメラを愛用(あいよう)する : このんで つかう
- 薬を常用(じょうよう)する : いつも つかう
- <sup>しゅるい</sup>2種類の文字を併用(へいよう)する : 何かとあわせて つかう
- 妹と <sup>つくえ</sup>机を共用(きょうよう)する : だれかといっしょに つかう
- 電話を専用(せんよう)する : だれかがもっぱら つかう

<ふえる>=増加する ..... : どのようにふえる?

- 人口が 急増(きゅうぞう)する : 急に ふえる
- 激増(げきぞう)する : 急激に ふえる
- 倍增(ばいぞう)する : 2倍に ふえる



<さがる>=下落する …………… :どのようにさがる？

株価が 急落(きゅうらく)する  
暴落(ぼうらく)する

：急に さがる  
：とつぜん大きく さがる

## ②よく<sup>ふくしてき</sup>副詞的に使われる漢字

よく副詞的に使われる漢字には、次のようなものがあり、意味をやさしく言いかえると「」のようになります。

a. 概 (ガイ) 「おおまかに／ざっと」

～ガ～ヲ 概観(がいかん)スル

～ガ～ヲ 概算(がいさん)スル

～ガ～ヲ 概説(がいせつ)スル

確（カク） 「たしかに／かたく」

～ガ～ヲ 確信(かくしん)スル

～ガ～ヲ 確認(かくにん)スル

～ガ～ヲ 確約(かくやく)スル

急 (キュウ) 「きゅうに」

～ガ 急死(きゅうし)スル

～ガ 急増(きゅうぞう)スル

～ガ 急変(きゅうへん)スル

共 (キョウ) 「ともに／いっしょに」

～ガ～ニ 共感(きょうかん)スル

～ガ～ト 共存(きょうぞん)スル

～ガ～ヲ～ト 共用(きょうよう)スル

再 (サイ) 「ふたたび／もういちど」

～ガ～ニ 再任(さいにん)スル

～ガ～ヲ 再建(さいけん)スル

～ガ～ト 再婚(さいこん)スル

常 (ジョウ) [つねに/いつも]

～ガ～ヲ 當設(じょうせつ)スル

～ガ～ヲ 常備(じょうび)スル

～ガ～ヲ 常用(じょうよう)スル

専 (セン) 「もっぱら」

～ガ～ヲ 専売(せんばい)スル

～ガ～ヲ 專有(せんゆう)スル

～ガ～ヲ 専用(せんよう)スル

b. 永 (エイ) [ながく／ずっと]

～ガ～ニ 永住(えいじゅう)スル

～ガ 永続(えいぞく)スル

～ガ 永眠(えいみん)スル

厳（ゲン） [きびしく]

～ガ～ヲ 嚴禁(げんきん)スル

～ガ～ヲ 嚴守(げんしゅ)スル

～ガ～ヲ 厳選(げんせん)スル



激（ゲキ） [はげしく]

～ガ 激動(げきどう)スル  
～ガ 激変(げきへん)スル  
～ガ 激怒(げきど)スル

明（メイ） [あきらかに／はっきり]

～ガ～ヲ 明記(めいき)スル  
～ガ～ヲ 明言(めいげん)スル  
～ガ～ヲ 明示(めいじ)スル

新（シン） [あたらしく／あらたに]

～ガ～ヲ 新設(しんせつ)スル  
～ガ～ヲ 新築(しんちく)スル

大（タイ） [おおきく／おおいに]

～ガ 大勝(たいしょう)スル  
～ガ 大敗(たいはい)スル

「新作」「新任」「新婚」は、「する」をつけては使わない。  
「大作」「大任」「大会」も同じ。「大変」「大切」はナ形容詞。

c. 愛（アイ） [このんで]

～ガ～ヲ 愛飲(あいいん)スル  
～ガ～ヲ 愛読(あいどく)スル  
～ガ～ヲ 愛用(あいよう)スル

試（シ） [ためしに]

～ガ～ヲ 試作(しさく)スル  
～ガ～ヲ 試食(ししょく)スル  
～ガ～ヲ 試着(しちゃく)スル

熟（ジュク） [よく／ふかく]

～ガ 熟睡(じゅくすい)スル  
～ガ～ヲ 熟考(じゅっこう)スル  
～ガ～ヲ 熟読(じゅくどく)スル

併（ヘイ） [あわせて]

～ガ～ト～ヲ 併願(へいがん)スル  
～ガ～ト～ヲ 併記(へいき)スル  
～ガ～ト～ヲ 併用(へいよう)スル

暴（ボウ） [とつぜんはげしく]

～ガ 暴走(ほうそう)スル  
～ガ 暴発(ほうはつ)スル  
～ガ 暴落(ほうらく)スル

乱（ラン） [みだりに／むやみに]

～ガ～ヲ 乱読(らんどく)スル  
～ガ～ヲ 乱用(らんよう)スル  
～ガ～ヲ 乱発(らんぱつ)スル  
～ガ 乱立(らんりつ)スル



③ 同じ意味を表す動詞の漢字

<見る> …… 視・観

軽視(けいし)する

=かるく 見る

概観(がいかん)する

=ざっと 見る

<書く> …… 記

明記(めいき)する

=はっきり 書く

<使う> …… 用

常用(じょうよう)する

=いつも 使う

<建てる> …… 築

新築(しんちく)する

=あたらしく 建てる

<起こる> …… 発

多発(たはつ)する

=たくさん 起こる

<眠る> …… 睡

熟睡(じゅくすい)する

=よく 眠る

<始める> …… 開

再開(さいかい)する

=また 始める

<下がる> …… 落

暴落(ぼうらく)する

=とつぜんはげしく 下がる

第7課の学習漢字

専

p. 312

併

p. 245

乱

p. 270

愛

p. 310

倍

p. 246

概

p. 260

観

p. 286

算

p. 303

認

p. 271

死

p. 261

存

p. 310

任

p. 244

永

p. 329

巖

p. 297

守

p. 295

禁

p. 317

築

p. 304

示

p. 262

熟

p. 316

睡

p. 263

暴

p. 299

視

p. 286





## 応用練習

- I. A欄の漢字とB欄の漢字を組み合わせ、文の内容に合う漢語動詞（スル動詞）を作り、（ ）の中に読み方も書きましょう。

A 専・乱・常・試・暴  
併・共・再・新・急  
概・明

B 存・製・業・落・生  
建・開・作・記・降  
増・築・見・念・発  
観・下・示・視

- 地震で止まっていた新幹線は9時に運転を   した。  
( )
- 古い木造のアパートから   の2階建ての家に引っ越した。  
( )
- この2年間上昇を続けていたN社の株価が   した。  
( )
- 商品が売れるかどうかまず   品を出して、消費者の意見を聞く。  
( )
- 多民族が「平和   の道」を歩んでいくことは難しい。  
( )
- 今年はアルバイトを減らし、研究に   することにした。  
( )



7. 日本で働く外国人労働者<sup>ろうどうしゃ</sup>が 

--	--

 しているそうだ。  
(                      )

8. 経済的に苦しくなった新政府は、紙幣<sup>しへい</sup>を 

--	--

 した。  
(                      )

9. このカードに名前を書くときは、ローマ字と漢字を 

--	--

 すること。  
(                      )

10. あの博物館<sup>はくぶつかん</sup>では古代から現代までの歴史が 

--	--

 できる。  
(                      )

Ⅱ. 次の文中の下線のことばの読み方を書き、その意味を例のようにやさしく言いかえてみましょう。

例. 姉は一年前に再婚した。

さいこん = もう一度結婚すること

1. この書類に間違いがないかどうか確認してください。

2. このアパートは、台所と風呂<sup>ふろ</sup>が共用になっている。

3. 夜中になると暴走族が集まってきて、非常にうるさい。

4. 著者<sup>ちよしゃ</sup>はこの本の序章<sup>じょしょう</sup>で、近代資本主義の成り立ちを概説している。

5. 政治家<sup>しよっけん</sup>が職権<sup>しやくけん</sup>を乱用して大金を受け取るのは、許<sup>ゆる</sup>されないことだ。

6. ジャーナリストにとっては、現実を直視し、私情<sup>ましじ</sup>を交えずに伝えることが何より大切だ。







7. 元気だった社長が 

--	--

 し、社内は混乱こんらんした。

(                      ) = <急になくなる>

8. 知事には現職の小田氏が 

--	--

 された。

(                      ) = <また選ぶ>

9. 「店の出入口につき、無断駐ちゅうしゃ車 

--	--

 」と書いてある。

(                      ) = <きびしく禁じる>

10. ゆうべは 

--	--

 でできなかったので、今ごろ眠ねくなってきた。

(                      ) = <よく眠る>

11. 大学院修了後は職場に復ふっき帰することを 

--	--

 した。

(                      ) = <かたく約束やくそくした>

Ⅳ. 次の漢字がどのような漢字と結びついて漢語を作るか調べてみましょう。

例.

熟	睡	( V N )
	考	( V N )
	年	( N )

1.

乱		(        )
		(        )
		(        )

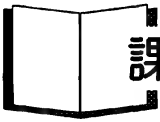
2.

激		(        )
		(        )
		(        )

3.

再		(        )
		(        )
		(        )





# 課題

I. 次の a. ~ h. の新聞記事の見出しから、<sup>ふくしてき</sup>副詞的に使われる漢字と<sup>どうし</sup>動詞の漢字との組み合わせによる漢語を見つけて、読み方と意味を調べましょう。

## 「環境権」明記し対案

環境基本法案

社党が国会提出

d.

裁判官2人の  
再任拒否決定

最高裁

最高裁は今年前半に任期が切れる判事、判事補計百七十四人のうち二人について、「裁判官にふさわしくない」として、再任しないことを決めた。

c.

人間と自然の共生

——リゾート開発には、自然破壊の批判があります。

b.

米の電子製品  
貿易赤字急増

a.

海外観光、5年で倍増

一九九〇年十月から九一年九月までの一年間に外国へ観光旅行に出かけた人は、十五歳以上人口で二・三・五人に一人（七・四％）と五年前のちよと二倍になつていたことが、総務庁

g.

新潟5人殺傷

「無期」が確定

最高裁が上告棄却  
新潟市内で別れ話のもつれからスナックの女性従業員

f.

株乱売事件

e.

h. インドネシアが通産閣僚を新設 産業育成に力

7

	漢語	読み	意味
a.	急増	きゅうぞう	急に増えること
b.			
c.			
d.			

	漢語	読み	意味
e.			
f.			
g.			
h.			



Ⅱ. 次の新聞記事を読んで、記事の中から「する」をつけて使える漢語をさがしてみよう。(要約部分のことばの読みは、⇒p.59)

## 患者様

# これからは 気配りします

東大病院

患者(かんじゃ)  
推進(すいしん)  
委員会  
(いいんかい)  
提案(ていあん)  
内視鏡  
(ないしきょう)  
検査(けんさ)  
看護婦

(かんごふ)  
接遇(せつぐう)  
老朽化  
(ろうきゅうか)  
病棟(びょうとう)  
天井(てんじょう)  
耐(た)える  
右往左往  
(うおうさおう)  
指摘(してき)  
内容(ないよう)  
真剣(しんけん)  
方針(ほうしん)  
暮(く)れ  
表看板

(おもてかんばん)  
診療棟  
(しんりょうとう)  
相(あい)前後  
施設(しせつ)  
修繕(しゅうぜん)  
検討(けんとう)  
巨大(きょだい)

## 苦情多くマナー集作成へ

とかく「患者に冷たい」といわれる大学病院の悪いイメージを改善しようと、東大医学部付属病院(東京都文京区本郷 武藤徹一郎病院長)は、医師や看護婦が患者に対して取るべき態度や服装などの「気くばりのすめ」を脱ぐマナー集を作成することにした。近年、地盤沈下がさやかれる東大病院。外来・入院患者からの投書を反省材料に、「居心地のいい病院」へ脱皮を図る方針だ。

東大病院患者サービス向上推進委員会(委員長、加我孝・耳鼻咽喉科教授)によると、院内三方所に設けられた意見箱には毎月二十通前後の投書がある。大まかには「おほめ」「提案」「質問」が二割程度なのに

対し、「苦情」が約八割を占める。苦情の半数が「医師から十分な説明がないまま内視鏡検査を受けることが決まり、こわかった」「一部の看護婦さんの患者への接し方が乱暴」「窓口で待た

される工、医師、看護婦、職員の間で不調となっている。また、東大病院の老朽化を反映し、「病棟の天井にシミが付いている」「水道水がにびっている」「トイレが男女共用で耐えがた

い」と、設備の古さに対する意見が苦情の半数を超える。病院の各建物への追案内がなく、病院を訪れた人が右往左往するなどの不備も指摘されている。今回、同委員会は「患者サービスに、しばしば欠けがちなところがあった」と投書内容を真剣に受け止

め、近く、投書内容などをともに東大病院「患者サービス白書」(仮称)をまとめる。これを土台に、医師、看護婦の患者への接し方をマニュアル化する方針。病院職員については、すでに昨年暮れ「接遇のしおり」と題するマニュアルを作成し、配布している。

東大病院の表看板といえる外来診療棟は来年夏、新築オープンする予定。相前後して、他の老朽化施設の修繕や、各建物への追案内図の設置なども、東大病院全体で前向きな検討が始まっているという。

加我委員長は「大学病院は巨大ホテルと同じ。快適に過ごしてもらうため、問題を一つひとつ、解決していきたい」と話している。

「説明ない」「乱暴」「設備も「汚い」

(毎日新聞社『毎日新聞』夕刊、6月11日より)



## 第8課

# 漢字の音訓



復習

I. 下線の漢字のことばの読み方を（ ）の中に書きなさい。

1. a. 冬休みに北海道へスキーに行った。  
( )  
b. 卒業式は来月の10日に行われる。  
( )
2. a. 夏は冷たい<sup>むぎちゃ</sup>麦茶がおいしい。  
( )  
b. お客が来るので、ビールを冷やしておいた。  
( )
3. a. あの先生はすぐに学生の名前を覚える。  
( )  
b. 年をとると、朝早く目が覚める。  
( )
4. a. 8時に成田空港に着いた。  
( )  
b. このコートは小さすぎて着られない。  
( )
5. a. 食べすぎて体重が増えた。  
( )  
b. 大雨で川の水が増した。  
( )
6. a. 今年は春の訪れが早い。  
( )  
b. 毎年正月に先生のお宅を訪ねる。  
( )



Ⅱ. 下線の語の読み方を書きなさい。

1. a. 上から 5 行目 から読んでください。  
( )  
b. 年<sup>ねんまつ</sup>末年始の休みに海外旅行をする人が多い。  
( )
2. a. 絵の勉強のためフランスに留学した。  
( )  
b. 出張のため 2、3 日留守にします。  
( )
3. a. 父は退職してからすっかり元気がなくなってしまった。  
( )  
b. 毎年元日には家族そろって初詣に出かける。  
( ) \*初詣(はつもうで) first visit of the year to a shrine
4. a. 弟はなるべく楽な仕事につきたいと考えている。  
( )  
b. ピアノでもギターでも何か楽器がひけたら楽しいだろう。  
( ) ( )
5. a. この会社の製品はどれも性能がいい。  
( )  
b. 彼は有能だが、とても気性が激しい。  
( )
6. a. 物理学、化学、生物学などを自然科学という。  
( )  
b. カモシカは天然記念物に指定されている。 \*カモシカ antelope  
( )
7. a. 食料品売り場には加工食品があふれている。  
( )  
b. あの先生はたえず教え方を工夫している。  
( )



# < 答 え >

## I.

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1. a. 行(い)く    | to go             |
| b. 行(おこな)う     | to perform, to do |
| 2. a. 冷(つめ)たい  | cold              |
| b. 冷(ひ)やす      | to cool           |
| 3. a. 覚(おぼ)える  | to memorize       |
| b. 覚(さ)める      | to wake up        |
| 4. a. 着(つ)く    | to arrive         |
| b. 着(き)る       | to wear           |
| 5. a. 増(ふ)える   | to increase       |
| b. 増(ま)す       | to increase       |
| 6. a. 訪(おとず)れる | to come, to visit |
| b. 訪(たず)ねる     | to visit          |

## II.

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. a. 5行目(ごぎょうめ)  | the fifth line            |
| b. 旅行(りょこう)スル     | to travel                 |
| 2. a. 留学(りゅうがく)スル | to study abroad           |
| b. 留守(るす)         | absence                   |
| 3. a. 元気(げんき)ナ    | healthy, fine             |
| b. 元日(がんじつ)       | the first day of the year |
| 4. a. 楽(らく)ナ      | comfortable, easy         |
| b. 楽器(がっき)        | musical instrument        |
| 楽(たの)しい           | enjoyable                 |
| 5. a. 性能(せいのう)    | capacity, efficiency      |
| b. 気性(きしょう)       | temperament               |
| 6. a. 自然(しぜん)     | nature                    |
| b. 天然(てんねん)       | nature                    |
| 7. a. 加工(かこう)スル   | to process                |
| b. 工夫(くふう)スル      | to devise                 |



# 基本練習

I. 次の漢字はそれぞれ二つの音読みを持っています。[ ]の中に後ろのことばに使われている漢字の読み方をカタカナで書きなさい。

例. 人 (ひと)

a. [ ニン ] : 人間 他人 人気 人情

b. [ ジン ] : 人工 個人 人類 人格

1. 力 (ちから)

a. [ ] : 体力 能力 気力 暴力

b. [ ] : 馬力 力学 力説する 力投する

2. 物 (もの)

a. [ ] : 生物 物理 産物 名物

b. [ ] : 荷物 書物 作物 貨物

3. 下 (した)

a. [ ] : 部下 下流 下降する 低下する

b. [ ] : 上下 下宿 下車する 下落する

4. 大 (おお-きい)

a. [ ] : 大学 遠大な 増大する 拡大する

b. [ ] : 大使 大切な 大勝する 大成する

5. 率 (ひき-いる)

a. [ ] : 率直な 軽率な 率先する 引率する

b. [ ] : 確率 比率 能率 百分率 円周率

6. 去 (さ-る)

a. [ ] : 去年 死去する 辞去する 去来する

b. [ ] : 過去

7. 絵

a. [ ] : 絵本 油絵 絵馬 浮世絵

b. [ ] : 絵画

8. 象

a. [ ] : 現象 印象 対象 象形文字

b. [ ] : インド象 象牙



Ⅱ. 次の下線の漢字と同じ読み方をすることばを a. ~ c. の中から選んで、○をつけなさい。

例. 音楽 [ a. 楽団 b. 行楽 c. 気楽な ]

1. 素顔 [ a. 色素 b. 素直な c. 簡素な ]

2. 丁寧な [ a. 丁度 b. 丁寧な c. 3丁目 ]

3. 使役 [ a. 役割 b. 役所 c. 現役 ]

4. 神経 [ a. 精神 b. 神社 c. 神主 ]

5. 残留 [ a. 留守 b. 書留 c. 留学する ]

6. 首相 [ a. 相談する b. 相手 c. 外相 ]

7. 反省 [ a. 外務省 b. 帰省する c. 省略する ]

8. 精神 [ a. 精度 b. 不精な c. 精進する ]

9. 世紀 [ a. 世界 b. 二世 c. 世話する ]

10. 能率 [ a. 率直な b. 引率する c. 効率 ]

Ⅲ. 次の a. b. の下線のことばは、同じ漢字で表します。下の漢字の中から適当なものを選んで、 に書き入れなさい。できる人は、下の漢字を見ないでやってみましょう。

8

治 優 直 浅 細 著 返 汚 増 裕 苦 盛 省 略 悪 勝

1. a. 急に走って息が<sup>いき</sup>くるしくなった。

b. この薬はに<sup>い</sup>がいが、よく効く。





2. a. 千円札を<sup>せんえんさつ</sup>こまかいお金にくずしてもらう。 ☐
- b. 祖父は初孫<sup>そふ はつまご</sup>の成長に目を<sup>ほそめて</sup>いる。 ☐
3. a. 武力<sup>ぶりよく</sup>だけで国を<sup>おさめる</sup>ことはできない。 ☐
- b. 彼の病気はもう<sup>な</sup>おらないだろう。 ☐
4. a. 近年の科学技術の進歩は<sup>いちじる</sup>しい。 ☐
- b. 彼は最近、公害問題の本を<sup>あらわ</sup>した。 ☐
5. a. この1年の自分の生活を<sup>かえり</sup>みる。 ☐
- b. エネルギーのむだを<sup>はぶ</sup>こう。 ☐
6. a. ころんで服を<sup>よご</sup>してしまった。 ☐
- b. <sup>けがれ</sup>を知らない子どもたちに囲まれる。 ☐
7. a. 彼女はだれにも<sup>やさ</sup>しく親切だ。 ☐
- b. パリには<sup>すぐれた</sup>芸術家<sup>げいじゆつか</sup>たちが集まっている。 ☐
8. a. この試合に<sup>かて</sup>ば、オリンピックに出場できる。 ☐
- b. 一人旅<sup>ひとりたび</sup>に<sup>まさ</sup>る楽しみはない。 ☐



## ① 漢字の音と訓

漢字には音(おん)と訓(くん)の二通りの読み方がありますが、二つ以上の音訓を持っている漢字やどちらか片方しか持たない漢字もあります。

音は、昔中国から伝わってきた音が変化した読み方、訓はその漢字と同じ意味の日本語をあてた読み方です。ただし、全部の漢字が音と訓二通りの読み方を持っているわけではなく、また二つ以上の音訓を持っている漢字もあることに注意しましょう。

### a. 音読みを持たない漢字

「常用漢字表」の中では音読みを持たない漢字は、40字あります。

貝(かい)、株(かぶ)、届(とど)ける、など

その中でも日本で作られた漢字は「国字」と呼ばれ、「働(はたら-く/ドウ)」をのぞいて音読みがありません。

畑(はたけ)、峠(とうげ)、込(こ)む、など

### b. 訓読みを持たない漢字

「常用漢字表」の中では訓読みを持たない漢字は、736字もあります。

医(イ)、演(エン)、械(カイ)、感(カン)、希(キ)、職(シヨク)、  
絵(エ/カイ)、役(エキ/ヤク)、歳(サイ/セイ)、素(ス/ソ)、  
象(シヨウ/ゾウ)、精(シヨウ/セイ)、など

### c. 複数の音訓を持つ主な漢字

細 (サイ)	(こま-かい)	:	細かいお金を数える。
	(ほそ-い)	:	細い糸でセーターをあむ。
覚 (カク)	(おぼ-える)	:	難しい漢字を覚える。
	(さ-める・さ-ます)	:	目覚まし時計の音で目を覚ます。
苦 (ク)	(くる-しい)	:	アルバイトをしても生活が苦しい。
	(にが-い)	:	苦い薬ほどよく効く。
勝 (シヨウ)	(か-つ)	:	この試合に勝つと優勝する。
	(まさ-る)	:	真の友情に勝るものはない。
傷 (シヨウ)	(きず)	:	金は軟らかいので傷がつきやすい。
	(いた-む・いた-める)	:	暑くなると食べ物傷みやすい。
占 (セン)	(うらな-う)	:	試合の勝敗を占う。
	(し-める)	:	森林が全国土の70%を占める。
断 (ダン)	(ことわ-る)	:	友だちの誘いを断る。
	(た-つ)	:	健康のために酒とたばこを断つ。



著 (チョ)	(いちじる-しい)	:	子どもたちの体力の低下が著しい。
	(あらわ-す)	:	外交問題の本を多数著す。
優 (ユウ)	(やさ-しい)	:	優しく病人の世話をする。
	(すぐ-れる)	:	運動神経が優れている。
頼 (ライ)	(たの-む)	:	大そうじの手伝いを頼む。
	(たよ-る)	:	友人を頼って上京する。
冷 (レイ)	(つめ-たい)	:	冷たい水で顔を洗う。
	(ひ-える・ひ-やす)	:	ぬれたタオルで頭を冷やす。
	(さ-める・さ-ます)	:	冷めたスープはおいしくない。
厳 (ゲン)	(きび-しい)	:	あの先生はしつげが厳しい。
	(おごそ-かな)	:	神父が厳かな声で話を始めた。
治 (ジ/チ)	(おさ-まる・おさ-める)	:	乱れた国を治める。
	(なお-る・なお-す)	:	入院して病気を治す。
省 (ショウ/セイ)	(かえり-みる)	:	まず自分自身を省みることが大切だ。
	(はぶ-く)	:	細かい説明を省く。
盛 (ジョウ/セイ)	(さか-んな・さか-り)	:	桜の花は今が盛りだ。
	(も-る)	:	大盛りのラーメンを注文する。

## ②意味の近い訓読みを持つ漢字

下の漢字のように、訓読みは違っても、意味が非常に近いものがあります。

汚 (オ)	(よご-れる・よご-す)	:	汚水で川の水が汚れる。
	(けが-れる・けが-す)	:	美しい思い出を汚される。
	(きたな-い)	:	字が汚くて、はずかしい。
集 (シュウ)	(あつ-まる・あつ-める)	:	8時に全員が駅に集まる。
	(つど-う)	:	この大会には世界の名選手が集う。
怒 (ド)	(いか-る)	:	マスコミに対して怒りをぶつける。
	(おこ-る)	:	いたずらをして父親に怒られる。
捕 (ホ)	(つか-まる・つか-まえる)	:	スピード違反で白バイに捕まる。
	(と-らわる・と-らえる)	:	網でめずらしい昆虫を捕らえる。
	(と-る)	:	クジラを捕ることは禁じられている。
訪 (ホウ)	(おとず-れる)	:	戦争が終わり、やっと平和が訪れた。
	(たず-ねる)	:	高校時代の友人が急に訪ねてきた。
抱 (ホウ)	(だ-く)	:	両手で子どもを抱き上げる。
	(いだ-く)	:	先生から聞いた話に疑問を抱く。
	(かか-える)	:	難しい問題に頭を抱える。



## ③複数の音読みを持つ漢字

## a. 音によって意味の異なるもの

楽 (たの-しい)

(ガク) music : 音楽(オンガク) 楽器(ガッキ)

(ラク) comfort, amusement : 楽(ラク)な 楽園(ラクエン)

率 (ひき-いる)

(ソツ) lead : 引率(インソツ)する 率先(ソッセン)する

(リツ) ratio : 進学率(シンガクリツ) 百分率(ヒャクブンリツ)

象 (ショウ) image, symbol : 現象(ゲンショウ) 対象(タイショウ)

(ゾウ) elephant : 象(ゾウ) 象牙(ゾウゲ)

画 (ガ) picture, painting : 画家(ガカ) 画面(ガメン) 映画(エイガ)

(カク) drawn line, stroke : 計画(ケイカク)する 企画(キカク)する

a drawn

## b. 一つの音が特定のことにしか使われないもの

去 (さ-る)

(キョ) : 去年(キョネン) 死去(シキョ)する 退去(タイキョ)する

(コ) : 過去(カコ)

平 (たい-ら・ひら)

(ヘイ) : 平均(ヘイキン)する 平和(ヘイワ)な 公平(コウヘイ)な

(ビョウ) : 平等(ビョウドウ)な

盛 (さか-る・さか-んな・も-る)

(セイ) : 全盛(ゼンセイ) 盛大(セイダイ)な 盛況(セイキョウ)な

(ジョウ) : 繁盛(ハンジョウ)する

留 (とま-る・と-める)

(リュウ) : 留学(リュウガク)する 残留(ザンリュウ)する 留意(リュウイ)する

(ル) : 留守(ルス)

神 (かみ)

(シン) : 精神(セイシン) 神経(シンケイ) 神話(シンワ)

(ジン) : 神社(ジンジャ) 神宮(ジングウ) 天神(テンジン)

望 (のぞ-む)

(ボウ) : 希望(キボウ)する 願望(ガンボウ) 有望(ユウボウ)な

(モウ) : 本望(ホンモウ) 所望(ショモウ)する

相 (あい)

(ソウ) : 相談(ソウダン)する 相当(ソウトウ)する 手相(テソウ)

(ショウ) : 首相(シュショウ) 外相(ガイショウ) 文相(ブンショウ)

\* ~相は<sup>だいじん</sup>大臣の意味。



絵 (エ) : 絵本(エホン) 絵馬(エマ) 絵師(エシ) 油絵(あぶらエ)…  
 (カイ) : 絵画(カイガ)  
 精 (セイ) : 精神(セイシン) 精読(セイドク)する 精選(セイセン)する…  
 (ショウ) : 不精(ブショウ)な 精進(ショウジン)する  
 素 (ソ) : 質素(シッソ)な 簡素(カンソ)な 要素(ヨウソ)…  
 (ス) : 素顔(スガオ) 素足(スアシ) 素直(スナオ)な  
 歳 (サイ) : 十歳(ジッサイ) 歳入(サイニユウ) 歳出(サイシュツ) …  
 (セイ) : 歳暮(セイボ)

漢字が複数の音読みを持つのは、漢字が伝わってきた時代や地方によって使われていた音(「漢音」<sup>かんおん</sup>「呉音」<sup>ごおん</sup>「唐音」<sup>とうおん</sup>)などが異なるからです。

#### ④ 1字で使われる漢字の読み

一般に、「動(うご)く」「車(くるま)」のように、1字で使われる漢字は、ふつう訓読みになります。しかし、いまは音読みしか持たない漢字の中にも、下のように1字でことばとして使われるものや、「～する」「～じる」の形で動詞となるものがあります。

例. 駅(エキ)へ行く      愛(アイ)する      演(エン)じる  
      肉(ニク)を買う      熟(ジュク)する      感(カン)じる  
      役(ヤク)につく      約(ヤク)する      禁(キン)じる

#### ⑤ 音読みの特性

日本語では、単漢字(漢字1字)の音は、1音節<sup>おんせつ</sup>または2音節で、3音節以上のもはありません。2音節の場合、2音目にくる音は、以下の7つのどれかになります。

1. イ: 愛(アイ) 英(エイ) 会(カイ) 係(ケイ) 再(サイ) など
2. ウ: 王(オウ) 求(キュウ) 交(コウ) 層(ソウ) 周(シュウ) など
3. キ: 駅(エキ) 激(ゲキ) 式(シキ) 的(テキ) 歴(レキ) など
4. ク: 悪(アク) 育(イク) 作(サク) 服(フク) 役(ヤク) など
5. チ: 一(イチ) 七(シチ) 八(ハチ) 吉(キチ) 日(ニチ) など
6. ツ: 決(ケツ) 雑(ザツ) 室(シツ) 接(セツ) 熱(ネツ) など
7. ン: 安(アン) 温(オン) 官(カン) 神(シン) 戦(セン) など

したがって、「頭(あたま)」のように単漢字で3音節以上の読みのものがあれば、それは訓読みだとわかります。

訓読みは、ほとんどの場合、2音節以上で、1音節のものは非常に限られています。

例. 子(こ) 手(て) 火(ひ) 尾(お) 血(ち) 値(ね) 菌(は)  
      野(の) 家(や) など



⑥読み方で意味が変わることば

- 生物 (セイブツ) : 地球上にはさまざまな生物が生きている。  
 (なまもの) : 肉や魚などの生物は冷蔵庫<sup>れいぞうこ</sup>に入れないと傷みやすい。
- 色紙 (シキシ) : 色紙に有名な女優のサインをもらった。  
 (いろがみ) : 子どもたちが色紙で動物や花を折っている。
- 初日 (ショニチ) : 公演の初日にはおおぜいの観客が集まった。  
 (はつひ) : 元日は水平線にのぼる初日を見に海へ行く。
- 風車 (フウシャ) : オランダは風車とチューリップが有名だ。  
 (かざぐるま) : 子どものころ、縁日<sup>えんにち</sup>で父に風車を買ってもらった。
- 上手 (ジョウズ) : 彼は外国語を上手に話す。  
 (うわて) : よく気がつくことでは、彼のほうが一枚上手だ。  
 : 横綱<sup>よこづな</sup>が上手投げで勝った。
- (かみて) : 客席から見て舞台<sup>ぶたい</sup>の右の方を上手、左の方を下<sup>しも</sup>手という。
- 市場 (シジョウ) : 最近の株式市場<sup>かぶしき</sup>は活気がない。  
 (いちば) : 近くの市場で魚や野菜を買う。

他にも、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{工場(コウジョウ/コウバ)} \\ \text{立食(リッショク/たちぐい)} \\ \text{明日(ミョウニチ/あした/あす)} \end{array} \right\}$  などがある。

「こうじょう」は機械を使った近代的で大きな工場、「こうば」というと、働いている人が2～3人程度<sup>ていど</sup>の小さな町工場のようなイメージがある。同様に、「りっしょく」というと、ホテルなどで開かれる「立食パーティー」、「たちぐい」の方は、駅などにある「立食そば」のイメージがある。

第8課の学習漢字

絵 怒 抱 頼 捕 占 著 汚 優 盛  
 p. 268 p. 313 p. 253 p. 288 p. 253 p. 307 p. 297 p. 254 p. 248 p. 317

傷 象 去 精 神 希 望 素 歳 役  
 p. 247 p. 293 p. 294 p. 266 p. 262 p. 311 p. 282 p. 317 p. 299 p. 250

20





I. 文を読んで、a. b.のうち、どちらか適当なものを選びましょう。

1. 少年は宇宙<sup>うちゅう</sup>飛行士になりたいという大きな希望を { a. 抱(いだ)いていた。  
b. 抱(だ)いていた。 }
2. 赤ん坊<sup>あか ぼう</sup>を { a. 抱(いだ)いている } 母親に席をゆずった。  
b. 抱(だ)いている }
3. 静かに目を { a. 閉(し)めて } 過去をふりかえる。  
b. 閉(と)じて }
4. 風が強くなったら、雨戸<sup>あまど</sup>を { a. 閉(し)めて } ください。  
b. 閉(と)じて }
5. 無断で欠席して、先生に { a. 怒(おこ)られた。  
b. 怒(いか)られた。 }
6. 不合理な判決<sup>はんけつ</sup>に { a. 怒(おこ)り } をおさえることができない。  
b. 怒(いか)り }
7. 「現代社会を考える若人<sup>わこうど</sup>の { a. 集(あつ)まり } 」に参加した。  
b. 集(つど)い }
8. 明日10時に新宿駅西口交番前に { a. 集(あつ)まって } ください。  
b. 集(つど)って }
9. 会ったこともない親類を { a. 頼(たの)んで } 上京する。  
b. 頼(たよ)って }
10. 著名な作家に原稿<sup>げんこう</sup>を書いてくれるよう { a. 頼(たの)んだ。  
b. 頼(たよ)った。 }
11. この時間帯にタクシーを { a. 捕(つか)まえる } のは難しい。  
b. 捕(と)らえる }



- [illegible]

Ⅱ. 次の文の下線の漢字を、a. b.それぞれと同じ読み方で使っている漢字のことはひとつあげてみましょう。

- 例. a. 土曜の夜は音楽会に行く。 → ( <sup>がくだん</sup>楽団 )
- b. 消防士は、けっして楽な仕事ではない。 → ( <sup>らくえん</sup>楽園 )
1. a. 画家になるためにフランスへ留学する。 → ( )
- b. 留学生との交流会を計画している。 → ( )
2. a. 彼は質素な生活をしている。 → ( )
- b. 彼女は素直な性格でだれからも好かれている。 → ( )



3. a. この色は妹には地味すぎる。 → ( )
- b. 産地直送の野菜<sup>やさい</sup>を売っている。 → ( )
4. a. 高校生100人を調<sup>ちよう</sup>査<sup>さ</sup>の対<sup>たい</sup>象<sup>さう</sup>とした。 → ( )
- b. ジンバブエから2頭の象がおくられた。 → ( )
5. a. 寝台車で北海道へ行った。 → ( )
- b. あちこちで台風<sup>ひがい</sup>の被害が続出している。 → ( )
6. a. 事件<sup>じけん</sup>の真相を調べる。 → ( )
- b. 日米外相会談が開かれた。 → ( )
7. a. 市役所<sup>りこんとどけ</sup>に離<sup>り</sup>婚<sup>こん</sup>届<sup>とど</sup>を出す。 → ( )
- b. 殺<sup>さつじん</sup>人<sup>じん</sup>で有<sup>ゆうざい</sup>罪<sup>ざい</sup>となり、現<sup>げんざい</sup>在<sup>ざい</sup>服<sup>ふく</sup>役<sup>やく</sup>している。 → ( )
8. a. その神社は、20年に一度建てかえる。 → ( )
- b. ギリシャ神話にはとても人間的な神々<sup>とうじょう</sup>が登<sup>とう</sup>場<sup>じやう</sup>する。 → ( )
9. a. 部長の代理で会議に出席する。 → ( )
- b. 共働きなので家事は交<sup>かう</sup>代<sup>だい</sup>で行う。 → ( )
10. a. 将<sup>しょうらい</sup>来<sup>らい</sup>、眼<sup>がん</sup>科<sup>か</sup>の医<sup>い</sup>者<sup>しや</sup>になることを希<sup>き</sup>望<sup>ぼう</sup>している。 → ( )
- b. 彼女にこんなに優<sup>かんびやう</sup>しく看<sup>かん</sup>病<sup>びやう</sup>してもらえて本<sup>ほん</sup>望<sup>ぼう</sup>だ。 → ( )



Ⅲ. a.～d.の下線の漢字のうち、読み方の違うものをひとつ選んで○をつけましょう。また、下の文の（ ）に4つの中から適当なことばを入れてみましょう。

例. [ a. 留学 b. 留意 c. 留守 d. 残留 ]

- ・2週間ほど（留守）にするので、隣の人に犬の世話を頼んだ。
- ・仕事が大変でしょうが、健康に（留意）してがんばってください。

1. [ a. 歳出 b. 歳暮 c. 17歳 d. 歲月 ]

- ・二人が別れてから20年の（ ）が流れた。
- ・年末にお世話になった方に贈るプレゼントをお（ ）という。

2. [ a. 精進 b. 精読 c. 精神 d. 精選 ]

- ・彼は、肉体的にも（ ）的にも健康な人間だ。
- ・これから仕事により一層（ ）していきたいと思います。

3. [ a. 平和 b. 平等 c. 公平 d. 平静 ]

- ・男女は（ ）だというが、まだ職場での差別が残っている。
- ・世界の（ ）なしに、私たちの幸福はあり得ない。

4. [ a. 去年 b. 退去 c. 辞去 d. 過去 ]

- ・犯罪を犯して、国外（ ）を命じられた。
- ・（ ）ばかりを振り返らずに、未来を見て生きよう。

5. [ a. 質素 b. 素養 c. 素直 d. 要素 ]

- ・彼は（ ）な身なりをしているが、本当は金持ちの息子だ。
- ・彼女は（ ）な性格で、みんなに好かれている。

6. [ a. 繁盛 b. 盛夏 c. 盛大 d. 最盛期 ]

- ・では、出演者のみなさんに（ ）な拍手をお願いします。
- ・商売が（ ）するように、神社でお守りをもらってきた。



# 課題

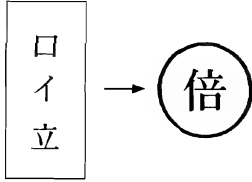
I. 複数の音・訓を持つ漢字をさがし、下のように読み方と意味・用法を調べて、ノートにまとめてみましょう。

漢字		読み方	意味	用法
降	訓	お-りる お-ろす	to get off, to put down	電車を降りる 子どもを車から降ろす
		ふ-る	to fall	雨が降る 雪が降る
	音	コウ	to get off, to fall	降車 乗降客 昇降口 降水量
神	訓	かみ *かん *こう	god, Shinto	神 神様 女神 死神 *神主 *神戸
		シン	mind, spirit, god	精神 神経 神聖な 失神する 神話 神父 神学 多神教
		ジン	god, Shinto	神社 神宮 天神

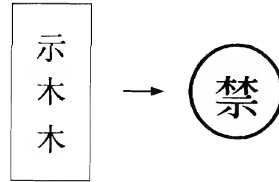


Ⅱ. 次のような漢字の部品を組み立てると、どんな漢字ができるでしょうか。考えてみましょう。

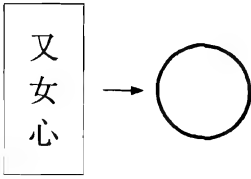
例1.



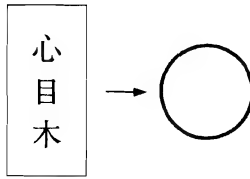
例2.



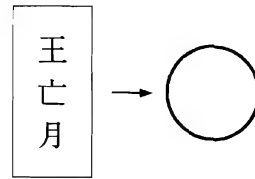
1.



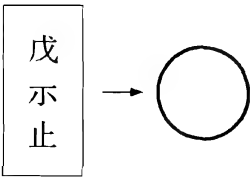
2.



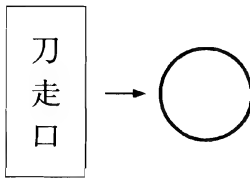
3.



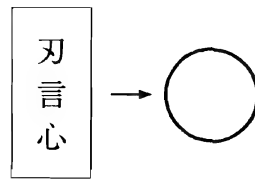
4.



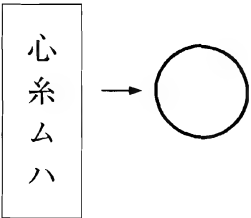
5.



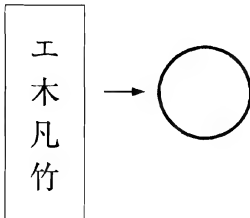
6.



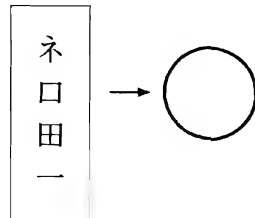
7.



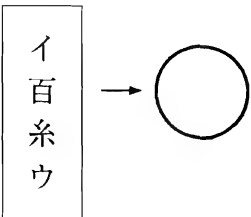
8.



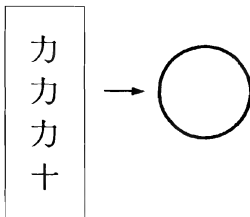
9.



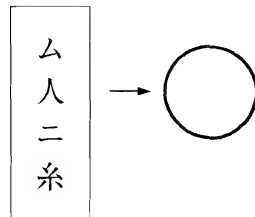
10.



11.



12.



※上と同じように、漢字の部品を組み立てる問題を作って、友だち同士でやってみましょう。



# アルファベットの略称

新聞などでは、よく略称（長い名前を短く縮めた呼び方）が使われています。たとえば、「EU」というのは、「欧州連合」の略称です。次の1～10の略称は、右のa～jのどれに当たるでしょうか。

略 称	読み方	
1. OPEC	オペック	a. 経済協力開発機構
2. NATO	ナトー	b. 国際通貨基金
3. IMF	アイエムエフ	c. 国際労働機関
4. OECD	オーイーシーディー	d. 世界保健機関
5. ILO	アイエルオー	e. 新興工業地域
6. WHO	ダブルエイチオー	f. 非政府機関
7. ASEAN	アセアン	g. 国連児童基金
8. NGO	エヌジーオー	h. 石油輸出国機構
9. NIES	ニーズ	i. 東南アジア諸国連合
10. UNICEF	ユニセフ	j. 北大西洋条約機構

a～jを見ると、bとcには、「国際」という同じことばが使われています。左の1～10の略称を見ると、3と5の頭に「I」がありますからここから「国際」が略称の「I」、つまり「International」に対応していることがわかるでしょう。他のことばについても、2回以上使われていることばがどんな英語と対応しているか考えてみましょう。「O」、すなわち「Organization」に対応しているのが「機構」と「機関」で、「F」、すなわち「Fund」に対応しているのが「基金」だということがわかるでしょう。ほかにも新聞を見て、略称をさがしてみましょう。

日本でも、最近はアルファベットを使った略称が流行していますが、下の11～15の略称がわかりますか。

略 称	読み方	
11. JR	ジェーアール	k. 日本放送協会
12. JAL	ジェーエーエル／ジャル	l. 日本自動車連盟
13. JAF	ジェーエーエフ／ジャフ	m. 日本電信電話会社
14. NTT	エヌティーティー	n. 日本鉄道会社
15. NHK	エヌエイチケー	o. 日本航空

「日本」を表すのに、「J (Japan)」と「N (Nippon)」の2つがあることがわかりますね。（正解はp.236にあります。）

新聞には漢字による略称も使われます。「自由民主党」を「自民党」と呼ぶようなものです。こちらもさがしてみましょう。



## 第9課

# 同訓の漢字

### 復習

次の文を読んで、\_\_\_\_の部分を書き表すのに適当な漢字を、a.とb.のうちから選  
びなさい。似ている訓の漢字を使っていますが、正しいものはどちらかひとつです。  
できる人は、右の漢字を見ないで、書いてみてください。

- |                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| 1. 今週は毎日 <u>いそが</u> しい。              | (a. 忙 b. 急) |
| 2. パーティーには、 <u>おおく</u> の人々が集まった。     | (a. 大 b. 多) |
| 3. 事故で授業に <u>おくれ</u> てしまった。          | (a. 送 b. 遅) |
| 4. 今日は寒いから雪が降ると <u>おも</u> う。         | (a. 思 b. 重) |
| 5. テストの結果は <u>わる</u> かった。            | (a. 悪 b. 割) |
| 6. 疲れたので、少し <u>やす</u> もう。            | (a. 安 b. 休) |
| 7. この町の南を川が <u>なが</u> れている。          | (a. 長 b. 流) |
| 8. 試合は午前10時には <u>じま</u> った。          | (a. 始 b. 初) |
| 9. きょう遅くまで勉強したので、今日は <u>ねむ</u> い。    | (a. 眠 b. 寝) |
| 10. この家は電車が <u>とお</u> ると、ゆれる。        | (a. 通 b. 遠) |
| 11. コンピュータの使い <u>かた</u> がわからない。      | (a. 方 b. 形) |
| 12. 30分 <u>ま</u> ったが、田中さんは来なかった。     | (a. 待 b. 持) |
| 13. 旅行の行き先が <u>きま</u> らない。           | (a. 来 b. 決) |
| 14. 本がたくさん <u>なら</u> んでいる。           | (a. 並 b. 習) |
| 15. 今日の会議は第一会議室で <u>ひら</u> かれる。      | (a. 広 b. 開) |
| 16. 夜が明けて外が <u>あか</u> るくなってきた。       | (a. 赤 b. 明) |
| 17. 彼女は今まで一人で <u>い</u> きてきた。         | (a. 生 b. 行) |
| 18. 友人を <u>よ</u> んでパーティーを開いた。        | (a. 呼 b. 読) |
| 19. 図書館で本を <u>かり</u> た。              | (a. 貸 b. 借) |
| 20. 新しい作品を <u>こころ</u> みたが、うまくいかなかった。 | (a. 心 b. 試) |



# < 答 え >

1.	a.	忙 (いそが) しい	busy	急 (いそ) ぐ	to hurry
2.	b.	多 (おお) い	many, much	大 (おお) きい	big
3.	b.	遅 (おく) れる	to be late	送 (おく) る	to send
4.	a.	思 (おも) う	to think	重 (おも) い	heavy
5.	a.	悪 (わる) い	bad	割 (わ) る	to break
6.	b.	休 (やす) む	to rest	安 (やす) い	cheap
7.	b.	流 (なが) れる	to flow	長 (なが) い	long
8.	a.	始 (はじ) まる	to begin	初 (はじ) めて	first
9.	a.	眠 (ねむ) い	sleepy	寝 (ね) る	to sleep
10.	a.	通 (とお) る	to pass	遠 (とお) い	far
11.	a.	方 (かた)	way	形 (かた / かたち)	shape
12.	a.	待 (ま) つ	to wait	持 (も) つ	to hold
13.	b.	決 (き) まる	to decide	来 (く) る	to come
14.	a.	並 (なら) ぶ	to line up	習 (なら) う	to learn
15.	b.	開 (ひら) く	to open	広 (ひろ) い	wide
16.	b.	明 (あか) るい	bright	赤 (あか) い	red
17.	a.	生 (い) きる	to live	行 (い) く	to go
18.	a.	呼 (よ) ぶ	to call	読 (よ) む	to read
19.	b.	借 (か) りる	to borrow	貸 (か) す	to lend
20.	b.	試 (こころ) みる	to try	心 (こころ)	heart, mind





## 基本練習

- I. 次の文を読んで、a.とb.のうち適当なほうを選びなさい。同訓の漢字を使っていますが、適当なものはどちらかひとつです。
1. 駅で<sup>ひさ</sup>久しぶりに山田さんに (a. 合った b. 会った)。
  2. 両親は北海道に (a. 住んで b. 済んで) いる。
  3. この先で道が二つに (a. 分かれて b. 別れて) いる。
  4. この温泉は腰痛<sup>おんせん ようつう</sup>によく (a. 効く b. 聞く) らしい。
  5. パーティーをするので、(a. 飲み者 b. 飲み物) が必要だ。
  6. この神社は、今から700年ほど前に (a. 立てられた b. 建てられた)。
  7. このアパートの (a. 大家 b. 大夜) さんは、山本という女の人だ。
  8. 図書館に本を (a. 返し b. 帰し) に行った。
  9. この手紙は彼の気持ちをよく (a. 表して b. 現して) いる。
  10. 寒いのでヒーターをつけて (a. 温かく b. 暖かく) した。
  11. 宿題はもう (a. 住んだ b. 済んだ) ので、遊びに行こう。
  12. 病気が (a. 直った b. 治った) ので、会社に行った。
  13. 子どもが独立するのを待って、その夫婦<sup>ふうふ</sup>は (a. 分かれた b. 別れた)。
  14. 30分ほど遅れて、田中さんがパーティーに (a. 表れた b. 現れた)。
  15. 飛行機<sup>おうふう</sup>で往復するのが一番安くて (a. 早い b. 速い)。



- Ⅱ. 次の文を読んで、a.とb.のうち適当なほうを選びなさい。同訓の漢字を使っていますが、適当なものはどちらかひとつです。
1. 研究室でワープロを（a.打って b.撃って）いる。
  2. きノウ、国の家族に絵はがきを（a.送った b.贈った）。
  3. 公園の花を（a.折って b.織って）はいけない。
  4. 彼の乗った飛行機はもう空港に（a.付いた b.着いた）だろう。
  5. 犬がワンワン（a.泣いて b.鳴いて）いてうるさい。
  6. 大きな事故が（a.起こって b.怒って）、死傷者が出た。
  7. 彼女はパーティーでピアノを（a.引いた b.弾いた）。
  8. 田中さんが手を（a.降って b.振って）いるのが見えた。
  9. 彼は父親によく声（こゑ）が（a.煮て b.似て）いる。
  10. 米の中に小さな石が（a.交じって b.混じって）いた。
  11. きノウから（a.葉 b.菌）が痛いので病院へ行った。
  12. 春になると、アレルギーで（a.花 b.鼻）がかゆくなる。
  13. ピストルを（a.打つ b.撃つ）音が聞こえたので、驚いた。
  14. 母が台所で野菜（やさい）を（a.煮て b.似て）いる。
  15. このネクタイは手で（a.折った b.織った）ものです。
  16. あの人は酒を飲むとすぐ（a.起こる b.怒る）。
  17. 秋になって、木々の（a.葉 b.菌）が落ち、さびしくなった。
  18. 背中（せなか）に糸が（a.付いて b.着いて）いる。



19. 誕生日<sup>たんじょうび</sup>に友だちに (a. 送り物 b. 贈り物) をもらった。
20. 絵の具を (a. 交ぜて b. 混ぜて) いろいろな色を作った。
21. 自転車で転<sup>ころ</sup>んだ子どもが (a. 泣いて b. 鳴いて) いる。
22. 近くの公園にきれいな (a. 花 b. 鼻) が咲<sup>さ</sup>いている。
23. 寒いと思って、外を見たら、雪が (a. 降って b. 振って) いた。
24. 私の家の戸<sup>と</sup>は横に (a. 引いて b. 弾いて) 開ける。

### Ⅲ. 次の下線のことばを漢字で書きなさい。

1. a. 意見がわかれる ( ) = 違う意見をもつ  
 b. 恋人とわかれる ( ) = (人と) 別々になる
2. a. やわらかい毛布 ( ) = ふわふわして、弾力<sup>だんりょく</sup>がある  
 b. やわらかい話 ( ) = かたくるしくない、気楽な
3. a. はじめて外国へ行く ( ) = いままで行ったことがない  
 b. はじめて、5分たつ ( ) = 物事をやりはじめる
4. a. 毎朝はやく起きる ( ) = 時刻がはやい  
 b. いつもよりはやく走る ( ) = スピードがはやい



## ① 同訓の漢字語

### a. 同訓の漢字語の使い分け

あう	合う 会う	サイズが合う。くつが足に合う。気が合う。 人に会う。駅で友だちと会う。
いたむ	痛む 傷む	胃が痛む。心が痛む。古い傷が痛む。 家の屋根が傷む。食べ物が傷む。
うつ	打つ 撃つ	くぎを打つ。ワープロを打つ。電報を打つ。 ピストルを撃つ。ライフルで鳥を撃つ。
きく	効く 利く	薬が効く。この方法が効く。効き目。 気が利く。右手が利く。左利き。
おくる	送る 贈る	荷物を送る。写真を送る。宅配便 <small>たくはいびん</small> で送る。 プレゼントを贈る。花を贈る。指輪 <small>ゆびわ</small> を贈る。
つく	付く 着く	服にごみが付く。元金に利子が付く。 目的地に着く。列車が駅に着く。
なく	泣く 鳴く	人が泣く。悲しくて泣く。 動物が鳴く。鳥や虫が鳴く。
ひく	引く 弾く	手を引く。ドアを引く。辞書を引く。 楽器（ピアノ／ギター／バイオリン）を弾く。
あたたかい	暖かい 温かい	風が暖かい。暖かい部屋。暖かい日。 料理が温かい。温かい家庭 <small>かてい</small> 。温かい笑顔 <small>えがお</small> 。
はやい	早い 速い	時間が早い。早く起きる。早く寝る。 スピードが速い。速く走る。速く食べる。
やわらかい	柔らかい 軟らかい	体が柔らかい。柔らかい生地 <small>きじ</small> 。柔らかい手。 応対が軟らかい。軟らかい話。
かた	形 型	ひし形の箱。たまご形の顔。自由形で泳ぐ。 新型カメラ。大型テレビ。髪型 <small>かみ</small> を変える。



## b. 自動詞と他動詞が対になっているもの

あらわれる・あらわす

現れる・現す

人が現れる。場所に<sup>すがた</sup>姿を現す。

表れる・表す

表情に表れる。気持ちを表す。

かえる・かえす

帰る・帰す

人が国に帰る。子どもを家に帰す。

返る・返す

貸した物が返る。図書館に本を返す。

たつ・たてる

立つ・立てる

人が立つ。立て<sup>ふだ</sup>札を立てる。物を立てる。

建つ・建てる

建物が建つ。家を建てる。工場を建てる。

なおる・なおす

直る・直す

<sup>こしょう</sup>故障が直る。こわれた機械を直す。間違いを直す。

治る・治す

病気が治る。けがを治す。

はなれる・はなす

離れる・離す

席を離れる。遠くへ離れる。手を離す。

放れる・放す

動物がくさりから放れる。犬を放す。

まざる／まじる・まぜる

交ざる／交じる・交ぜる

人が交ざる。漢字が交じる。

混ざる／混じる・混ぜる

<sup>すな</sup>砂が混じる。酒を混ぜる。

## c. 同訓の漢字語が3つ以上あるもの

あく・あける

開く・開ける

窓が開く。戸を開ける。

空く・空ける

席が空く。場所を空ける。

明ける

夜が明ける。年が明ける。

うつる・うつす

移る・移す

場所が移る。会場を移す。

写る・写す

写真が写る。文を写す。

映る・映す

<sup>かがみ</sup>鏡に顔が映る。映画を映す。

つとめる

努める

解決に努める。実現するよう努める。

勤める

会社に勤める。大使館に勤める。

務める

会長を務める。主役を務める。

とまる・とめる

止まる・止める

人が止まる。車を止める。

泊まる・泊める

旅館に泊まる。友人を家に泊める。

留まる・留める

人の目に留まる。事を心に留める。



のぼる	上る	坂 <sup>さか</sup> を上る。利益 <sup>りえき</sup> が百万円に上る。
	昇る	日が昇る。社長の地位に昇る。
	登る	山に登る。木に登る。
あらわす	表す	気持ちを表す。
	現す	姿 <sup>すがた</sup> を現す。
	著す	書物を著す。
あつい	暑い	今日は暑い。暑い日。暑い地方。
	熱い	体が熱い。熱い飲み物。熱い風呂 <sup>ふろ</sup> 。
	厚い	人情が厚い。厚い本。厚いステーキ。
かたい	固い	口が固い。固い決心。固く約束する。
	硬い	表情が硬い。硬い <sup>きんぞく</sup> 金属。
	堅い	堅い商売。堅い人。堅い話。
かわ	川	川が流れる。アマゾン川
	皮	果物 <sup>くだもの</sup> の皮をむく。りんごの皮。毛皮 <sup>けがわ</sup> 。
	革	革のジャケットを着る。革のベルト。

#### d. 同訓の漢字語がたくさんあって、使い分けが難しいもの

～ガ おさまる・～ヲ おさめる

収まる・収める（落ち着く・結果を出す）	台風が収まる。成功を収める。
納まる・納める（ものが入る・入れる）	倉庫 <sup>そうこ</sup> に納まる。税金を納める。
治まる・治める（政治を行う）	国が治まる。地方を治める。
修まる・修める（学問などを身につける）	身 <sup>み</sup> が修まる。学業を修める。

～ガ かわる・～ヲ かえる

変わる・変える（状態や質）	形／色が変わる。方法を変える。
代わる・代える（役目や役割）	父に代わってする。命 <sup>いのち</sup> に代えてする。
換わる・換える（ものを交換）	新聞が金に換わる。駅で乗り換える。
替わる・替える（新しいものに）	社長が替わる。服を着替える。両替。

～ヲ はかる

図る（目標にする）	利益 <sup>りえき</sup> を図る。解決を図る。合理化を図る。
計る（数や時間を調べる）	時間を計る。数量を計る。
測る（長さや大きさを調べる）	距離 <sup>きょり</sup> を測る。面積 <sup>めんせき</sup> を測る。温度を測る。
量る（重さや量を調べる）	体重を量る。分量を量る。容積 <sup>ようせき</sup> を量る。
※「計」や「量」の代わりに「測」を使うこともできる。	



もと

本（重要なところ）	もと(本)を正す。
元（出発点や以前のもの）	元は農民だった。元の住所に送る。
下（影響を受ける範囲）	山田先生のご指導 <small>しどう</small> の下で研究した。
基（基礎 <small>きそ</small> や根拠 <small>こんきょ</small> となるもの）	資料を基にして論文を書いた。

## ② 同訓の漢字語のアクセントや送りがな

### a. アクセントが違ふもの

あつい	暑い、熱い（あ <u>つ</u> い）	：	厚い（あ <u>つ</u> い）
かく	書く（か <u>く</u> ）	：	欠く（か <u>く</u> ）
ふる	降る（ふ <u>る</u> ）	：	振る（ふ <u>る</u> ）
は	葉（は <u>　</u> ）	：	歯（は <u>　</u> ）
はな	花（は <u>な</u> ）	：	鼻（は <u>な</u> ）

### b. 送りがなが違ふもの

おこる	起こる	／	怒る
かえる	変える、代える、換える、替える	／	帰る、返る
わかれる	別れる	／	分かれる

## ③ 同訓の動詞で文法的用法が違ふ語

### a. 辞書形が同じでも、動詞の種類が違ふため、ほかの活用形が違ふもの （アクセントも違ふ。）

かえる	帰る（か <u>える</u> ）	帰らない	帰ります	帰って
	返る（か <u>える</u> ）	返らない	返ります	返って
	変える（か <u>える</u> ）	変えない	変えます	変えて
	代える（か <u>える</u> ）	代えない	代えます	代えて
きる	切る（き <u>る</u> ）	切らない	切ります	切って
	着る（き <u>る</u> ）	着ない	着ます	着て
へる	減る（へ <u>る</u> ）	減らない	減ります	減って
	経る（へ <u>る</u> ）	経ない	経ます	経て



**b. 辞書形が違う動詞で、テ形が同じもの（アクセントはふつう違う。）**

うって	打つ	打って(う <u>って</u> )	きて	着る	着て(き <u>て</u> )
	売る	売って(う <u>って</u> )		来る	来て(き <u>て</u> / き <u>て</u> )
おいて	老いる	老いて(お <u>いて</u> )	とんで	飛ぶ	飛んで(と <u>んで</u> )
	置く	置いて(お <u>いて</u> )		富む	富んで(と <u>んで</u> )
おって	追う	追って(お <u>って</u> )	よんで	読む	読んで(よ <u>んで</u> )
	折る	折って(お <u>って</u> )		呼ぶ	呼んで(よ <u>んで</u> )

※次のものはアクセントが同じ。

いって	言う	言って(い <u>って</u> )
	行く	行って(い <u>って</u> )

**c. 使う助詞が違うもの**

きく	聞く (～ヲ)	音楽を聞く。
	聞く (～ニ～ヲ)	人に名前を聞く。意味を聞く。
	効く (～ガ～ニ)	頭痛にはこの薬が効く。
すむ	住む (～ガ～ニ)	東京に住む。
	済む (～ガ)	テストが済む。
つとめる	努める (～ガ～ニ)	サービスに努める。
	勤める (～ガ～ニ)	工場に勤める。
	務める (～ヲ)	会長を務める。
にる	似る (～ガ～ニ／～ト)	顔が父に似る。
	煮る (～ヲ)	魚を煮る。
はなす	話す (～ヲ)	日本語を話す。
	離す (～ト～ヲ)	物と物を離す。
	放す (～ヲ)	小鳥を放す。
ふる	降る (～ガ)	雨が降る。
	振る (～ヲ)	手を振る。
わかれる	分かれる (～ガ～ニ)	道が左右に分かれる。
	別れる (～ガ～ト)	友人と別れる。



# ④同訓の漢字の組み合わせでできた漢語

あう+あう	→ 会合(かいごう) スル	会合を開く。
あらわす+あらわす	→ 表現(ひょうげん) スル	喜びを表現する。
うつ+うつ	→ 打撃(だげき)	打撃を受ける。
うつす+うつす	→ 映写(えいしゃ) スル	フィルムを映写する。
おさめる+おさめる	→ 収納(しゅうのう) スル	服を収納する。
かえる+かえる	→ 変換(へんかん) スル	かなを漢字に変換する。
たてる+たてる	→ 建立(こんりゅう) スル	寺院を建立する。
つく+つく	→ 付着(ふちゃく) スル	ごみが付着する。
つとめる+つとめる	→ 勤務(きんむ) スル	会社に勤務する。
のぼる+のぼる	→ 上昇(じょうしょう) スル	飛行機が上昇する。
はかる+はかる	→ 計量(けいりょう) スル	重さを計量する。
	計測(けいそく) スル	長さを計測する。
	測量(そくりょう) スル	土地を測量する。
わける+わかれる	→ 分別(ぶんべつ) スル	ごみを分別する。
あたたかい+あたたかい	→ 温暖(おんだん) ナ	温暖な土地に住む。
はやい+はやい	→ 早速(さっそく) Adv.	早速出かける。
かわ+かわ	→ 皮革(ひかく)	皮革製品を作る。
もと+もと	→ 基本(きほん)	基本が大切だ。

## 第9課の学習漢字

撃	贈	織	鳴	弾	振	似	煮	革	皮
p. 321	p. 272	p. 268	p. 248	p. 250	p. 253	p. 245	p. 315	p. 320	p. 285
葉	鼻	努	勤	務	登	納	換	替	混
p. 298	p. 331	p. 305	p. 278	p. 277	p. 301	p. 267	p. 254	p. 314	p. 255
測	基								
p. 255	p. 309								





I. 次の文を読んで、a.～c.のうち適当なものを選び、読みも書きましょう。

1. となりのご主人は銀行に (a. 努めて b. 勤めて c. 務めて) いる。
2. 池に空を飛ぶ鳥の姿が (a. 写って b. 映って c. 移って) いる。  
いけ すがた
3. 寒いので (a. 川 b. 皮 c. 革) のジャケットを着て出かけた。
4. 時間が (a. 開いた b. 空いた c. 明いた) ので、映画を見た。
5. 体が冷えたので、(a. 暑い b. 熱い c. 厚い) お茶が飲みたい。
6. 海に見えるホテルに (a. 止まった b. 泊まった c. 留まった)。
7. テーブルをとなりの部屋に (a. 写した b. 移した c. 映した)。
8. 家具とテレビを (a. 話して b. 離して c. 放して) 置いた。
9. 魚が川を (a. 上って b. 昇って c. 登って) きた。
10. 美しい女の人が目 (a. 止まった b. 泊まった c. 留まった)。
11. 会議では山田さんが議長を (a. 努めた b. 勤めた c. 務めた)。
12. 教室で8ミリ映画を (a. 写した b. 移した c. 映した)。
13. こんなに (a. 暑い b. 熱い c. 厚い) 本は今週中には読めない。
14. みかんは (a. 川 b. 皮 c. 革) がむきやすいので、好きだ。
15. 彼は、毎年夏、富士山に (a. 上る b. 昇る c. 登る)。



Ⅱ. 次の文を読んで、a.～d.のうち、適当なものを選びましょう。

1. 部長の（a. 変わり b. 代わり c. 替わり d. 換わり）に会議に出席した。
2. 荷物の重さを（a. 図ったら b. 計ったら c. 測ったら d. 量ったら）30キロあった。
3. この国は若い国王が（a. 収めて b. 納めて c. 治めて d. 修めて）いる。
4. この電車の終点でバスに乗り（a. 変えて b. 代えて c. 替えて d. 換えて）ください。
5. 国民は法の（a. 本 b. 元 c. 下 d. 基）に平等である。
6. その男は自殺を（a. 図った b. 計った c. 測った d. 量った）が失敗した。
7. 今月の会費を早く（a. 収めて b. 納めて c. 治めて d. 修めて）ください。
8. この土地の面積を（a. 図ったら b. 計ったら c. 測ったら d. 量ったら）100平方メートルあった。
9. 1989年に年号が「昭和」から「平成」に（a. 変わった b. 代わった c. 替わった d. 換わった）。
10. 社長が（a. 本 b. 元 c. 下 d. 基）秘書と結婚した。
11. この時計はいつも遅れるので、時間を正確に（a. 図る b. 計る c. 測る d. 量る）ことができない。
12. 朝になって、風が（a. 収まった b. 納まった c. 治まった d. 修まった）。

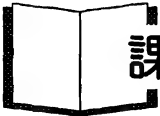


Ⅲ. 次の文の \_\_\_\_ の語を漢字に直しなさい。

例. かぜによくきく薬があるときいた。  
効く 聞いた

1. 図書館に本をかえして、家にかえってきた。
2. この機械がなおらないと、歯がなおせない。
3. 今晚とまるホテルの前にかんこう観光バスがとまった。
4. 部長のかわりに銀行へドルを円にかえに行った。
5. あつい日には涼しい部屋であついコーヒーが飲みたい。
6. 家をはなれて東京へ出てきたころのことをはなした。
7. 経産省につとめていた友人は、今、食品会社の会長をつとめている。
8. 映画をうつす場所が、ほかのところへうつった。
9. この木にのぼると、たいよう太陽がのぼるようすがよく見える。
10. 年があけたら、あいていた土地にビルがたった。





## 課題

I. 日本人の名前に使われる漢字は、数も多く、読み方も複雑です。読み方が同じなのに、漢字が違うということがよくあります。そのような例を集めてみましょう。

読み方	漢 字	意 味
あきこ	秋 子	秋に生まれた（女の）子
	明 子	明るい（女の）子
まさこ	雅 子	<small>ゆうが</small> 優雅な（女の）子
	正 子	正しい／正直な（女の）子
みちこ	美智子	
	道 子	

※上の例は女性の名前ですが、男性の名前も集めてみましょう。



- Ⅱ. 名字（家族の名前）にもいろいろな漢字が使われます。電話などで相手の名字を聞いても、漢字がわからないと、手紙を書いたりするとき困ります。日本人に名前を聞き、「どんな漢字を書くんですか。」とたずねて、漢字をどのように口で説明するか、例を集めてみましょう。よく聞く説明のしかたは、漢字の訓読みやよく使われる熟語、意味などを言うことです。

読み方	漢 字	説明のしかた
かのう	加 納	「 <sup>くわ</sup> 加える」に「 <sup>おさ</sup> 納める」と書く。
もちづき	望 月	「 <sup>のぞ</sup> 望む」に「 <sup>つき</sup> 月」と書く。
せきの	関 野	「 <sup>かんけい</sup> 関係」の「 <sup>かん</sup> 関」に「 <sup>の はら</sup> 野原」の「 <sup>の</sup> 野」と書く
あきもと	秋 元	「 <sup>はる なつ あき ふゆ</sup> 春夏秋冬」の「 <sup>あき</sup> 秋」に「 <sup>げん き</sup> 元気」の「 <sup>げん</sup> 元」

※名前以外にも、あることばをどんな漢字で書くかわからないとき、同じように聞いてみましょう。



## 第10課

# 類義語の漢字



### 復習

I. 次の語と意味が最も近いものを選びなさい。

1. 図 : a. 色 b. 絵 c. 形
2. 晩 : a. 朝 b. 昼 c. 夜
3. 乏しい : a. 小さい b. 悲しい c. 少ない
4. 暑い : a. 暖かい b. 濃い c. 涼しい
5. 等しい : a. 同じだ b. 貧しい c. 危ない
6. 定める : a. 決める b. 進める c. 集める
7. 争う : a. 勝つ b. 求める c. 戦う
8. 異なる : a. 変わる b. 違う c. 似る
9. 敗れる : a. 失う b. 助ける c. 負ける
10. 勤める : a. 通う b. 働く c. 学ぶ

II. 次の文を読んで、a. と b. のうちから適当なほうを選びなさい。

1. 農村では、年寄りが多く (a. 新しい b. 若い) 人が少ない。
2. 食後に (a. 寒い b. 冷たい) ジュースを飲んだ。
3. せきが出て (a. 悲しい b. 苦しい) ので、病院へ行った。
4. このお茶は (a. 濃くて b. 強くて)、苦い。
5. 機械がこわれたので、(a. 改めて b. 直して) もらった。
6. 買ったばかりの茶わんを (a. 切って b. 割って) しまった。
7. 数学の問題を (a. 思った b. 考えた) が、できなかった。
8. 父は (a. 寝 b. 眠り) ながら本を読んでいた。
9. 植物を (a. 育てて b. 養って) 花を咲かせる。
10. 試験に受かり、入学が (a. 確かめられた b. 認められた)。



## < 答 え >

### I.

- |                                |                          |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1. b. 絵 (え) picture            | 図 (ず) drawing, figure    |
| 2. c. 夜 (よる) night             | 晩 (ばん) evening           |
| 3. c. 少 (すく) ない few            | 乏 (とぼ) しい scarce         |
| 4. a. 暖 (あたた) かい warm          | 暑 (あつ) い hot             |
| 5. a. 同 (おな) じだ same           | 等 (ひと) しい equal          |
| 6. a. 決 (き) める to decide       | 定 (さだ) める to establish   |
| 7. c. 戦 (たたか) う to fight       | 争 (あらそ) う to fight       |
| 8. b. 違 (ちが) う to be different | 異 (こと) なる to differ      |
| 9. c. 負 (ま) ける to be defeated  | 敗 (やぶ) れる to be defeated |
| 10. b. 働 (はたら) く to work       | 勤 (つと) める to work for    |

### II.

- |   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| 1. b. 若 (わか) い人<br>young men                  | 新 (あた) しい<br>new                      |
| 2. b. 冷 (つめ) たいジュース<br>cold/chilled juice     | 寒 (さむ) い<br>cold, chilly (weather)    |
| 3. b. 苦 (くる) しい<br>painful, difficult         | 悲 (かな) しい<br>sad, miserable           |
| 4. a. 濃 (こ) くて<br>濃い strong (tea), dense      | 強 (つよ) くて<br>強い strong                |
| 5. b. 直 (なお) して<br>直す to correct, to repair   | 改 (あらた) めて<br>改める to renew, to change |
| 6. b. 割 (わ) って<br>割る to break (into pieces)   | 切 (き) って<br>切る to cut                 |
| 7. b. 考 (かんが) えた<br>考える to think, to meditate | 思 (おも) った<br>思う to think              |
| 8. a. 寝 (ね) ながら<br>寝る to lie down, to sleep   | 眠 (ねむ) りながら<br>眠る to sleep            |
| 9. a. 育 (そだ) てて<br>育てる to raise, to bring up  | 養 (やしな) って<br>養う to bring up          |
| 10. b. 認 (みと) められた<br>認める to admit, to accept | 確 (たし) かめられた<br>確かめる to make sure     |





## 基本練習

I. 次の文で下線の語の代わりに使える語を a. ～ c. から選び、その読みを書きなさい。

1. 田中さんの欠点は、人の話をよく聞かないところだ。  
a. 弱点      b. 短所      c. 汚点
2. 食事の用意ができたので、食堂に集まってください。  
a. 注意      b. 準備      c. 用事
3. 面接を行う順序を決めなければならない。  
a. 順番      b. 番号      c. 順位
4. 最近、石油の値段が上がっていて、心配だ。  
a. 価格      b. 数値      c. 物価
5. 時間に遅れたことの言い訳は、しないほうがよい。  
a. 弁解      b. 申し訳      c. 理由
6. 経済について基本から勉強しなければならない。  
a. 基礎      b. 基地      c. 基準
7. これまでの習慣を見直し、経営の合理化を図らなければならない。  
a. 習性      b. 慣例      c. 風習
8. 日米間の問題について、政治家がテレビ番組で討論した。  
a. 会議      b. 議論      c. 論理
9. 学生時代から全然本を読まないせいか、あまり教養がない。  
a. 教育      b. 知識      c. 養育
10. 今の会社を辞職することを決意した。  
a. 意図      b. 意志      c. 決心
11. 火事になったビルの中に取り残されていた人を消防士が救助した。  
a. 援助      b. 応援      c. 救出
12. このぶんしょう文章は少しおかしいので、修正しなければならない。  
a. 修理      b. 改訂      c. 訂正



Ⅱ. 次の文を読んで、( )に入れるのに最も適当なものを a.～c. から選びなさい。

1. 来週の木村先生の( )は休講になったそうだ。  
a. 講演            b. 講義            c. 演説
2. 彼は( )が強く、やると決めたことは最後まであきらめない。  
a. 意志            b. 意思            c. 意図
3. 食品会社で新しい商品が( )されている。  
a. 企画            b. 計算            c. 計略
4. 鉄道の開通により、町は( )し、人口も増加した。  
a. 進歩            b. 発達            c. 発展
5. その事故の( )は、運転手の不注意だった。  
a. 結果            b. 原因            c. 理由
6. 政治に金がかかりすぎると言う( )的問題を解決しない限り、政治改革は成功しないだろう。  
a. 基礎            b. 基本            c. 根本
7. 父は60歳で定年になり、長年勤めた会社を( )した。  
a. 辞職            b. 失業            c. 退職
8. 今日のサッカーの試合は時間通り4時に( )した。  
a. 完了            b. 終了            c. 終結
9. あの2人は考え方が正反対で、全く( )的だ。  
a. 対称<sup>たいしょう</sup>            b. 対照            c. 対比
10. 時計を( )して、部品を取り替えた。  
a. 分解            b. 分割            c. 分離
11. この学校では情報工学関係の技術者<sup>ぎじゅつしや</sup>を( )している。  
a. 保育            b. 養育            c. 養成
12. 雨のため、運動会は来週の日曜に( )されることになった。  
a. 延期            b. 延長            c. 遅延



## ①類義語の漢字

意味が似ていることばを類義語（るいぎご）と言います。類義語には、意味が似ている漢字が使われている場合があります。

値一価	値段（ねだん）	—	価格（かかく）
企一計	企画（きかく）	—	計画（けいかく）
完一終	完了（かんりょう）	—	終了（しゅうりょう）
基一根	基本（きほん）	—	根本（こんぽん）
育一養	育成（いくせい）	—	養成（ようせい）
到一達	到着（とうちゃく）	—	到達（とうたつ）
助一援一救	救助（きゅうじょ）	—	援助（えんじょ）— 救援（きゅうえん）

## ②類義の漢語

意味が似ている漢語には、共通の漢字を使うものもたくさんあります。

意イ	：意思（いし）	意志（いし）	意図（いと）
延エン	：延期（えんき）	延長（えんちょう）	遅延（ちえん）
革カク	：変革（へんかく）	改革（かいかく）	革命（かくめい）
慣カン	：習慣（しゅうかん）	慣例（かんれい）	慣習（かんしゅう）
基キ	：基本（きほん）	基礎（きそ）	
区ク	：区分（くぶん）	区別（くべつ）	
決ケツ	：決意（けつい）	決心（けっしん）	決定（けつてい）
講コウ	：講演（こうえん）	講義（こうぎ）	講習（こうしゅう）
順ジュン	：順番（じゅんばん）	順序（じゅんじょ）	順位（じゅんい）
対タイ	：対照（たいしょう）	対称（たいしょう）	対比（たいひ）
点テン	：欠点（けってん）	弱点（じゃくてん）	難点（なんてん）
展テン	：発展（はってん）	進展（しんてん）	展開（てんかい）
討トウ	：討論（とうろん）	討議（とうぎ）	検討（けんとう）
発ハツ	：発展（はってん）	発達（はったつ）	開発（かいはつ）
分ブン	：分割（ぶんかつ）	分離（ぶんり）	分解（ぶんかい）
弁ベン	：弁護（べんご）	弁解（べんかい）	弁明（べんめい）
了リョウ	：終了（しゅうりょう）	完了（かんりょう）	修了（しゅうりょう）
論ロン	：討論（とうろん）	議論（ぎろん）	論争（ろんそう）



## ③意味が似ている接辞

(⇒第6課p.112)

a. お金の接尾辞<sup>せつびじ</sup>

料—費—代—賃 授業料(じゅぎょうりょう) — 学費(がくひ)  
 賃貸料(ちんたいりょう) — 住居費(じゅうきょひ)  
 部屋代(へやだい) — 家賃(やちん)

## b. 仕事・職業の接尾辞

者—師 医者(いしゃ) — 医師(いし)  
 手—士 運転手(うんてんしゅ) — 運転士(うんてんし)  
 員—人 公務員(こうむいん) — 役人(やくにん)  
 屋—店—業 本屋(ほんや) — 書店(しょてん) — 出版業(しゅっぱんぎょう)

## c. 場所の接尾辞

室—所 事務室(じむしつ) — 事務所(じむしょ)  
 室—院 美容室(びようしつ) — 美容院(びよういん)  
 室—館 図書室(としょしつ) — 図書館(としょかん)

d. 否定の接頭辞<sup>ひてい</sup> <sup>せつとうじ</sup>

非—無 非常識(ひじょうしき) — 無教養(むきょうよう)  
 不—未 不確実(ふかくじつ) — 未確認(みかくにん)

## ④類義語の使い分け

主語や目的語、修飾語<sup>しゅうしよくご</sup>の内容によって、似ている意味の語でも使える場合と使えない場合があります。(⇒第3課p.49～p.51)

完了(かんりょう)する …：仕事や任務がおわる／をおえる

終了(しゅうりょう)する …：試合や時間が／をおわる

修了(しゅうりょう)する …：教育の課程<sup>かてい</sup>が／をおわる

終結(しゅうけつ)する …：戦争や事件<sup>じけん</sup>がおわる

発達(はったつ)する …：科学や技術<sup>ぎじゅつ</sup>が先へすすむ

進歩(しんぽ)する …：科学や技術／社会が先へすすむ

発展(はってん)する …：社会がすすんで広がる

企画(きかく)する …：会社などの団体が新しいことをすることを考える

計画(けいかく)する …：個人や会社、団体が何かをすることを考える

改革(かいかく)する …：組織や制度をかえる

変革(へんかく)する …：社会や制度をかえる

改良(かいりょう)する …：品質をよくする



習慣(しゅうかん)	…：毎日人がやるときまっていること
慣例(かんれい)	…：仕事上や儀式上、やるときまっていること
慣習(かんしゅう)	…：社会でやるときまっていること
風習(ふうしゅう)	…：その地方や土地でやるときまっていること
習性(しゅうせい)	…：動物などがもっているきまった性質
組織(そしき)	…：社会や団体、生物体のしくみ
構成(こうせい)	…：社会や団体、文章のしくみ
構造(こうぞう)	…：社会や組織、機械のしくみ

## ⑤類義語の文法的用法

意味が似ていても文法的な用法が違うものがあります。

### a. 名詞とスル動詞

意思(いし)	N	意思を変える。意思が通じる。
意志(いし)	N	自分の意志で決める。意志が固い。
意図(いと)	N, V N	意図を知る。事業拡大を意図する。
申し訳(もうしわけ)	N	申し訳がない。申し訳が立たない。
言い訳(いいわけ)	N, V N	言い訳を考える。言い訳する。
弁解(べんかい)	N, V N	弁解の余地がない。弁解する。
構造(こうぞう)	N	機械の構造が分からない。
構成(こうせい)	N, V N	文章の構成がおかしい。会を構成する。
組織(そしき)	N, V N	組織が大きい。会社を組織する。
革命(かくめい)	N	革命が起こり、共和制になった。
改革(かいかく)	N, V N	政治の改革は難しい。行政を改革する。
変革(へんかく)	N, V N	制度の変革が望まれる。社会を変革する。
改良(かいりょう)	N, V N	品質の改良を図る。製品を改良した。
計略(けいりゃく)	N	企業を乗っ取る計略をめぐらす。
計画(けいかく)	N, V N	旅行の計画を立てる。事業を計画する。
企画(きかく)	N, V N	新商品の企画を立てる。番組を企画する。
仕度(したく)	N, V N	食事の仕度をする。
用意(ようい)	N, V N	旅行の用意をする。お金を用意する。
準備(じゅんび)	N, V N	講演会の準備をする。ドルを準備する。



## b. スル動詞…いっしょに使う助詞が違う

(目標)を	達成(たっせい)スル	売り上げ目標を達成する。
(ものごと)に／が	成功(せいこう)スル	実験に／が成功した。
(目標、目的地)に	到達(とうたつ)スル	収入が1億 <sup>おく</sup> 円に到達する。
(場所)へ／に	到着(とうちゃく)スル	飛行機が成田に到着した。
～を／～ようと	決意(けつい)スル	結婚を決意した。
～を／～ようと	決心(けっしん)スル	お酒をやめようと決心した。
～を／が	決定(けってい)スル	集合時間が／を決定した。
AとBを／AをBと	区別(くべつ)スル	男と女を区別する。
AとBを／AをBと	分別(ぶんべつ)スル	新聞と雑誌を分別する。
AをBとCに	区分(くぶん)スル	住宅地と商業地に区分する。

## c. その他

熱意(ねつい) N	研究に対する熱意がある。
(仕事)に 熱心(ねっしん)ナ	木村先生は熱心な先生だ。
(物事)に 熱中(ねっちゅう)スル	テレビに熱中する。
(物事)に 夢中(むちゅう)ダ／ニナル	ゲームに夢中になる。
順序(じゅんじょ)N／順序よく	順序が乱れる。順序よく並ぶ。
順番(じゅんばん)N／順番に	順番が来る。順番に歌を歌う。
順位(じゅんい)N	順位を決める。
番 (ばん)N	今度は私の番だ。
理由(りゆう)N	欠席の理由は不明だ。
原因(げんいん)N	事故の原因を調べる。
	不注意が原因で事故が起こる。
～と～を 対照(たいしょう)スル／サセル	英文と日本語を対照する。
対照的ナ	2人は性格が対照的だ。
～と～を 対比(たいひ)スル／サセル	理想と現実を対比させる。
～と～を 比較(ひかく)スル	都市と農村を比較する。
比較的 Adv.	ここは物価が比較的安い。

## ⑥場面による使い分け

日常的な話題のときによく使うもの(a)と、やや改まった場合や文章の中でよく使うもの(b)とがあります。

- a. 値段(ねだん)                      石油の値段が上がった。
- b. 価格(かかく)                      石油の価格が変動している。



- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| a. 仕度 (したく)    | 出かける仕度ができた。       |
| a. 用意 (ようい)    | 使うものは全部用意した。      |
| b. 準備 (じゅんび)   | 彼の研究発表は準備が不足していた。 |
| a. 様子 (ようす)    | 彼は元気そうな様子だった。     |
| b. 状況 (じょうきょう) | 内戦の状況を報告する。       |
| b. 状態 (じょうたい)  | 病人は危険な状態である。      |

## ⑦使い分けの難しい類義語

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| 欠点(けってん)     | …不足しているところ、わるいところ         |
| 弱点(じゃくてん)    | …せめられると弱いところ              |
| 短所(たんしょ)     | …性質や性能でおとっているところ          |
| 難点(なんてん)     | …問題になるわるいところ              |
| 基本(きほん)      | …中心となる不変のもの               |
| 基礎(きそ)       | …最初の段階                    |
| 根本(こんぽん)     | …ものごとを成立させるおおもと           |
| 方向(ほうこう)     | …ある地点から運動の進行する向き          |
| 方角(ほうがく)     | …ある地点を基準にした東西南北の方位        |
| 方面(ほうめん)     | …ある方向の地域／ある分野             |
| 改革(かいかく) V N | …制度や組織の悪い部分をよくすること        |
| 変革(へんかく) V N | …社会や制度を大きく変えること           |
| 革命(かくめい)     | …根本から急激に大きく変わること          |
| 議論(ぎろん) V N  | …意見を出して、論じ合うこと／論じた内容      |
| 論議(ろんぎ) V N  | …限定的な問題について、答えを求めて、論じ合うこと |
| 討論(とうろん) V N | …問題を研究する会などで、意見を出し、論じ合うこと |
| 論争(ろんそう) V N | …違う主張をして、論じ争うこと           |

## ⑧同音の類義語

同じ音で、しかも意味が似ているために、使い分けが難しいものがあります。  
(⇒第5課 p.80)

- |        |                           |            |
|--------|---------------------------|------------|
| いし     | 意思…考えや思い intention        | 意思を表示する。   |
|        | 意志…しようとする強い気持ち will       | 意志が強い。     |
|        | 遺志…死んだ後に残す考え last wishes  | 遺志を重んじる。   |
| しゅうりょう | 終了…試合や時間が終わる V N end      | 映画が終了する。   |
|        | 修了…コースが終わる V N completion | 修士課程を修了する。 |



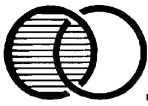
たいしょう	対照…比べること V N contrast	A と B を対照する。
	対象…目的のもの object	女性を調査の対象にする。
	対称…つりあうこと symmetry	左右対称の位置に置く。
ほしょう	保証…うけあう V N guarantee	品質を保証する。
	保障… <sup>さいがい</sup> 災害から守る V N security	安全を保障する。
	補償… <sup>そんがい</sup> 損害をつぐなう V N compensation	損害を補償する。

第10課の学習漢字

志	申	訳	弁	講	礎	根	討	企	略
p. 312	p. 300	p. 271	p. 292	p. 271	p. 264	p. 259	p. 270	p. 291	p. 263
因	慣	例	達	展	識	順	序	段	照
p. 325	p. 251	p. 245	p. 327	p. 323	p. 271	p. 288	p. 322	p. 284	p. 315

20





## 応用練習

I. 次の文を読んで、( )に入れるのに最も適当なものを下から選んで、書き入れましょう。また、各語の読みも書いてみましょう。

1. 両国間の交渉<sup>こうしょう</sup>には、なかなか( )が見られなかった。

[ 発展      進展      展開      展示 ]

2. 彼女の英語はどんどん( )し、英字新聞まで読めるようになった。

[ 到達      発達      上達      達成 ]

3. 話に( )して、ご飯を食べるのを忘れてしまった。

[ 熱意      熱心      熱中      夢中<sup>むちゅう</sup> ]

4. この地域<sup>ちいき</sup>は住宅地、商業地、農業地などに細かく( )されている。

[ 区分      区別      分別      分離 ]

5. 日本の米は、長年の品種<sup>ひんしゅ</sup>( )の結果、おいしくなった。

[ 改革      改良      革命<sup>かくめい</sup>      変革 ]

6. 妹は、法科大学院を出て、( )士になった。

[ 弁明      弁解      弁護      弁論 ]

7. 私は毎朝、公園の周りをジョギングする( )がある。

[ 慣習      慣例      習慣      風習 ]

8. 税制の改革をテーマに( )会が開かれた。

[ 議論      討論      論議      論争 ]



Ⅱ. 次の文を読んで、下線部分に漢字を書きましょう。また、その語の代わりに使える語を右の（ ）に書いてみましょう。

例. 準備 ができたら、さっそく出かけよう。  
じゅんび ( 仕度、用意 )

- 人間はだれでも \_\_\_\_\_ と長所を持っている  
たんしょ ( )
- 今月は、売上げの倍増という \_\_\_\_\_ <sup>もくひょう</sup>目標 を立てた。  
とうたつ ( )
- 5時間かけて \_\_\_\_\_ したが、結局、この \_\_\_\_\_ は通らなかった。  
とうぎ ( ) きかく ( )
- この研究会は、高校の先生たちで \_\_\_\_\_ されている。  
そしき ( )
- \_\_\_\_\_ を身につけるため、その \_\_\_\_\_ 会に行くことにした。  
きょうよう ( ) こうしゅう ( )
- 大橋さんは、宿題を忘れたことについて \_\_\_\_\_ した。  
べんかい ( )
- 土地の \_\_\_\_\_ は下がっているというが、諸外国と比べるとまだまだ  
高い。 ねだん ( )
- どんなことを勉強するにも、 \_\_\_\_\_ が大切だ。  
きそ ( )
- 原文と \_\_\_\_\_ してみて、<sup>ほんやく</sup>翻訳の間違いがあることがわかった。  
たいしょう ( )
- 社会が \_\_\_\_\_ しても、古くからある良い \_\_\_\_\_ は残したい。  
はってん ( ) しゅうかん ( )



■. a.とb.の( )の中に同じ漢字を入れて、類義語を作りましょう。

1. この試験に合格するには、 $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ( ) 本的} \\ \text{b. ( ) 礎的} \end{array} \right\}$ な知識が必要だ。
2. 会議では激しい $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 議 ( )} \\ \text{b. 討 ( )} \end{array} \right\}$ が行われたが、結論は出なかった。
3. 優勝戦で負けたのは、主力選手のけがに $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 原 ( )} \\ \text{b. 起 ( )} \end{array} \right\}$ がある。
4. 国の行政機構<sup>きこう</sup>を $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 改 ( )} \\ \text{b. 変 ( )} \end{array} \right\}$ しなければ、赤字は減らない。
5. 大学をやめて、国へ帰るといふ彼の $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ( ) 意} \\ \text{b. ( ) 心} \end{array} \right\}$ は固かった。
6. 面接試験の $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ( ) 序} \\ \text{b. ( ) 番} \end{array} \right\}$ が発表になった。
7. 社会には、ある一定の $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 秩 ( )} \\ \text{b. ( ) 列} \end{array} \right\}$ があるものだ。
8. 国連による難民の $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ( ) 援} \\ \text{b. ( ) 助} \end{array} \right\}$ 活動が続いている。
9. この土地にきた以上、ここの $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ( ) 習} \\ \text{b. ( ) 例} \end{array} \right\}$ を重んじてもらいたい。
10. 新しい事業を行うことが $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 企 ( )} \\ \text{b. 計 ( )} \end{array} \right\}$ されている。
11. 木村先生の $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ( ) 演} \\ \text{b. ( ) 義} \end{array} \right\}$ は、先生が病気のため、中止になった。
12. 人に笑われないように、もっと $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 常 ( )} \\ \text{b. 知 ( )} \end{array} \right\}$ を身につけたほうがよい。
13. 彼は医学部に入って医者になることを $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 志 ( )} \\ \text{b. 希 ( )} \end{array} \right\}$ している。
14. 金のためなら、どんな $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. 計 ( )} \\ \text{b. 策 ( )} \end{array} \right\}$ でも用いる相手だ。



# 課題

I. 類義語の使い分けを知るために、次のような表を作ってみましょう。○はその文脈（context）で使えるもの、×は使えないものです。

例	会社を ～する	委員／役員を ～する	会社が倒産 して～する	定年～ する	内閣が 総～する
失業	×	×	○	×	×
辞任	×	○	×	×	×
辞職	○	×	×	×	○
退職	○	×	×	○	×

下の表の空いている欄に、上の例のように自分で使い分けのための文型を書き、○か×でうめてみましょう。

例	ゲームに ～する	教育に ～な先生	～がある ～を持つ		
熱意					
熱心					
熱中					
夢中					

※辞書を引いたり、先生や友だちに聞いたりして、自分でもノートに類義語の表を作ってみましょう。



- Ⅱ. 次の文章<sup>ぶんしやう</sup>は、毎日新聞(1992年)の記事の一部です。未習の漢字が使われているところは■にしてあります。■があってもどのぐらい意味がわかるものか、読んでみましょう。まず、Aを読んでから、次にBを読んでみてください。Aでは基本漢字500字以外の漢字を■に、Bでは本書の第10課までに学習した漢字以外を■にしてあります。理解<sup>ていど</sup>の程度がどのぐらい変わるでしょうか。

A

### 国■理■—日本からの主■

日本人は「NOと言えない」ということが時々話題になる。国■的な交流の場で日本人が「NO」と言うべきときに「NO」と言わないことが問題の発■のようだ。

日本人も「NO」と言えるようになるべきだという意見を■べる人が多いが、ことがらはそれほど簡単ではない。

英語の「NO」に近い日本語のことばに「いいえ」という語がある。英語の初歩の学習■階では、「NO」に「いいえ」をあてはめて考えることも多いので両者は同じ意味の語だと思っている人も少なくない。

しかし、「NO」と「いいえ」の用法をくらべてみるとかなりの■が■■することがわかってくる。日本語の「いいえ」では、話し相手への配■が用法に制約を■えていることが多い。

相手の意■や■■、たとえばこちらへの■いかけに対して、「いいえ私はしたくありません」と■ずることが困難である場合は多い。「NO」と「いいえ」は決して同じではない。

「NO」を使うのは英語の場面である。英語の土■にあがって「NO」を■使することは、「いいえ」の発■を■本に持つ日本人にとっては当■不利をもたらす。

もちろん、英語的な表現法に■■した人■を作り出すことは不■■ではない。合理的で目的主■に■した教育・■練はそれを■■にする。

しかし、現■の国■交流は、一部の特別の人たちにゆだねて成り立つ時代ではなくなりつつある。大げさに言えば、すべての日本人が外国人との交流に■■を持たねばなくなっている。

すべての日本人が「いいえ」の発■と同時に「NO」の発■をも■得・■持することは■■なことではない。

基本漢字以外の漢字(■)はこの文章中、32語に使われており、これは文章中の全漢字語(82語)の約40%に当たります。つまり基本漢字500字で、この文章の60%の漢字語は読めるということです。



では、第10課までに学習した220字を加えると、どうなるでしょうか。

## B

## 国際理解—日本からの主張

日本人は「NOと言えない」ということが時々話題になる。国際的な交流の場で日本人が「NO」と言うべきときに「NO」と言わないことが問題の発<sup>■</sup>のようだ。

日本人も「NO」と言えるようになるべきだという意見を<sup>■</sup>べる人が多いが、ことがらはそれほど簡単ではない。

英語の「NO」に近い日本語のことばに「いいえ」という語がある。英語の初歩の学習段階では、「NO」に「いいえ」をあてはめて考えることも多いので両者は同じ意味の語だと思っている人も少なくない。

しかし、「NO」と「いいえ」の用法をくらべてみるとかなりの<sup>■</sup>が存<sup>■</sup>することがわかってくる。日本語の「いいえ」では、話し相手への配<sup>■</sup>が用法に制約を<sup>■</sup>えていることが多い。

相手の意志や<sup>■</sup>断、たとえばこちらへの<sup>■</sup>いかけに対して、「いいえ私はしたくありません」と応ずることが困難である場合は多い。「NO」と「いいえ」は決して同じではない。

「NO」を使うのは英語の場面である。英語の土<sup>■</sup>にあがって「NO」を<sup>■</sup>使することは、「いいえ」の発想を基本に持つ日本人にとっては当然不利をもたらす。

もちろん、英語的な表現法に熟達した人<sup>■</sup>を作り出すことは不可能ではない。合理的で目的主義に<sup>■</sup>した教育・<sup>■</sup>練はそれを可能にする。

しかし、現<sup>■</sup>の国際交流は、一部の特別の人たちにゆだねて成り立つ時代ではなくなりつつある。大げさに言えば、すべての日本人が外国人との交流に<sup>■</sup>任を持たねばならなくなっている。

すべての日本人が「いいえ」の発想と同時に「NO」の発想をも<sup>■</sup>得・<sup>■</sup>持することは<sup>■</sup>なことはない。

Bでは、未習の漢字（<sup>■</sup>）を含む漢字語の数は18語に減り、これは全漢字語数の約20%に当たります。つまりこの文章中の約80%の漢字語は知っていることになるわけです。

Aの段階の人に比べると、Bの段階の人は、知っている漢字語から<sup>■</sup>にどんな漢字<sup>すいそく</sup>が使われているかを推測（guess）する力もついたのでないでしょうか。次のページに、<sup>も</sup>との新聞記事がありますから、あなたの推測が当たっているかどうか、確かめてみてください。

※新聞などを読むときには、知らない漢字があっても、このように推測<sup>すいそく</sup>して読むことが大切です。



国立国語研究所長 水谷 修



しかし「NO」と「いいえ」の用法をくらべてみるとかなりの差が存在することがわかってくる。日本語の「いいえ」では、話し相手への配慮が用法的に制約を与えているように多い。

相手の意思を判断したうえでさらけの機いかけに対して、「いいえ私はしたくありません」と断ることが困難である場合は多い。「NO」と「いいえ」は決して同じではない。

「NO」を使うのは英語の場面である。英語の土儀におかて「NO」を断絶することは、「いいえ」の断絶を基本に持つ日本人にとっては当然不利をもたらす。

## 国際理解—日本からの主張

国際理解は基本的に相互理解なければならない。公正な判断を相手に求めるためには日本人の考え方や行動の様式をきちんと相手に伝える必要がある。そのためには、理解を求める国際活動とともに、日本語を知り日本文化に近づいてくれる人を一人でも多く、世界の土に増やさなければならないと思ふ。

「NO」と言える日本人を作り出すことも重要だが、それ以上に、日本人が相手を大切にしたいと「いいえ」と言わないやり方を身につけているということをは強く主張し、周知させる努力をするところの方がより現実的である。

「NO」と言えない習慣をいかえながら「NO」と言う努力をいかに長くしても、相手は使われただけに頼り、日本人の言動はあいまいだという判断をする。

もちろん、英語的な表現に熟達した人材を作り出すことは不可能ではない。合理的で目的意識に敏した教育・訓練はそれを可能にする。

しかし、現在の国際交流は、一部の特別の人たちにゆだねて成り立つ時代ではなくなりつつある。むしろ言えば、すべての日本人が外国人との交流に責任を持たねばならなくなっている。

すべての日本人が「いいえ」の断絶と同時に「NO」の断絶をも獲得・維持することは容易なことではない。

## 私見 直言

日本人は「NO」と言えないというところが時々話題になる。国際的な交流の場で日本人が「NO」と言うべきときに「NO」と言わないところが問題の発端のようだ。

日本人も「NO」と言えるようにならなくてはという意見を述べる人が多いが、ことからはそれほどの問題ではない。

英語の「NO」に近い日本語のよびに「いいえ」という語がある。英語の初歩の学習段階では「NO」に「いいえ」をあらはるは考えることも多いので両者は同じ意味の語だと思っている人も少なくない。

- |            |          |          |            |          |
|------------|----------|----------|------------|----------|
| 発端(はったん)   | 配慮(はいりょ) | 土俵(どひょう) | 訓練(くんれん)   | 維持(いじ)する |
| 述(の)べる     | 与(あた)える  | 駆使(くし)する | 現在(げんざい)   | 容易(ようい)な |
| 差(さ)       | 判断(はんだん) | 人材(じんざい) | 責任(せきにん)   | 尽(つ)くす   |
| 存在(そんざい)する | 誘(さそ)いかけ | 徹(てつ)した  | 獲得(かくとく)する | 相互(そうご)  |

(毎日新聞社『毎日新聞』1992年9月29日より)



# 複合語の連濁

「会社(かいしゃ)」のように単独では清音(voiceless sound)で始まることばの前に別の語がついて複合語になるとき、「保険会社(ほけんがいしゃ)」のように後ろの語の頭が濁音(voiced sound)になることを連濁といいます。訓読みのことばの場合、どんなときに連濁が起こるのか、考えてみましょう。

## ①動詞+動詞→複合動詞 ……連濁しにくい

例：取り組む 入れ替わる 切り替える 振り返る 取り返す  
 取り消す 飲み込む 飛び立つ 走り去る 書き足す  
 ※例外：寝返る 割り引く

## ②名詞(を)+動詞(かな2字以下)→複合名詞 ……連濁しにくい

例：金貸し 物知り 魚釣り 草刈り 鉛筆立て  
 ※例外：ぶどう狩り あて名書き

## ③名詞(を)+動詞(かな3字以上)→複合名詞 ……連濁しやすい

例：米作り 目覚まし 人殺し 金遣い 気遣い  
 ※例外：力比べ

## ④名詞(に/で)+動詞→複合名詞 ……連濁しやすい

例：横書き 旅立ち 共働き 手触り 足踏み 一人勝ち

## ⑤形容詞/動詞/名詞+形容詞→複合形容詞 ……連濁しやすい

例：薄暗い 寝苦しい 物悲しい 息苦しい 悪賢い 手堅い  
 ※例外：重苦しい 焦げ臭い

## ⑥形容詞+動詞→複合名詞 ……連濁しやすい

例：遅咲き 早咲き 長話し 早死に 古漬け

【問題】他にどんな場合があるでしょうか。次の語を読んでみましょう。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 青白い ( )  | 6. 若作り ( )    |
| 2. 持ち運ぶ ( ) | 7. 山開き ( )    |
| 3. 人助け ( )  | 8. 間近い ( )    |
| 4. 名高い ( )  | 9. 折り返す ( )   |
| 5. 物書き ( )  | 10. 立ち止まる ( ) |



## 復習 2

# 形声文字(2)

I. 下線のことばに使われる漢字を { } から選んで○をつけなさい。できる人は自分で書いてみてください。

1. きほんてきな問題はみんなで大いに討論してから決定すべきだ。  
{ 基本的な 期本的な }
2. 試験にはごうかくしたが、面接では失敗してしまった。  
{ 合各した 合格した }
3. 人類の平和は私たちのえいえん<sup>ゆめ</sup>の夢である。  
{ 永遠 泳遠 }
4. パレードの警備<sup>けいび</sup>のための人員のはいちを完了した。  
{ 配置 配値 }
5. 人気女優が15歳年上の医師とせいだいな結婚式をあげた。  
{ 成大な 盛大な }
6. 国王は首相をししゃとして送ることに決めた。  
{ 使者 使煮 }
7. この絵は、ピカソの本物かふくせいか、見分けがつかない。  
{ 複製 複製 }
8. みせいねんしゃを、酒やたばこから守る運動に参加している。  
{ 未成年者 味成年者 }
9. 医者<sup>いしや</sup>の指示にしたがって薬をぞうりょうした。  
{ 増量した 贈量した }
10. 新しいアパートに移ったので、市役所に住民とうろくに行った。  
{ 豆録 登録 頭録 }



11. 彼女の希望で、結婚式は仏式ではなくしんしきに変更になった。  
 { 申式 伸式 神式 }
12. この絵画は写実主義というより印象派の表現ようしきを多く取り入れた。  
 { 洋式 様式 養式 }
13. 応接室のしょうめいが暗かったので新しい電球に変えた。  
 { 召明 招明 紹明 照明 }
14. 仕事が多忙で不健康な生活が続くとせいしんにも異常をきたす。  
 { 青神 精神 晴神 清神 }
15. 25年前、彼は老人医療の遅れに気がつき、老人の専門医をしがんした。  
 { 士願した 仕願した 志願した 誌願した }
16. あの国では少数民族の分離・独立運動が起き、多くのしばう者が出た。  
 { 死亡 死忙 死忘 死望 }
17. 若いころ、あんなに成功して裕福だった人が、晩年こんなに貧乏にな**る**  
 なんて人生はひにくなものだ。  
 { 疲肉な 彼肉な 皮肉な 被肉な }



## < 答 え >

1. 基本的な問題はみんなで大いに討論してから決定すべきだ。
2. 試験には合格したが、面接では失敗してしまった。
3. 人類の平和は私たちの永遠の夢である。
4. パレードの警備のための人員の配置を完了した。
5. 人気女優が15歳年上の医師と盛大な結婚式をあげた。
6. 国王は首相を使者として送ることに決めた。
7. この絵は、ピカソの本物か複製か、見分けがつかない。
8. 未成年者を、酒やタバコから守る運動に参加している。
9. 医者の指示にしたがって薬を増量した。
10. 新しいアパートに移ったので、市役所に住民登録に行った。
11. 彼女の希望で、結婚式は仏式ではなく神式に変更になった。
12. この絵画は写実主義というより印象派の表現様式を多く取り入れた。
13. 応接室の照明が暗かったので新しい電球に変えた。
14. 仕事が多忙で不健康な生活が続くと精神にも異常をきたす。
15. 25年前、彼は老人医療の遅れに気がつき、老人の専門医を志願した。
16. あの国では少数民族の分離・独立運動が起き、国民は多くの死亡者が出た。
17. 若い時、あんなに成功して裕福だった人が、晩年こんなに貧乏になるなんて人生は皮肉なものだ。



## Ⅱ. 下の語に適切な字を選んで書きいれなさい。

1. 残念なことに書道コンクールには 選 した。  
らくせん {絡 落}
2. 式 にしたがって、願書に記入する。  
けいしき {形 型}
3. あの 上司 は、力 しない部下ばかりで年中苦勞している。  
じょうし どりよく {努 怒}
4. 鈴木常務とお 約 があって参りました。  
やくそく {束 速}
5. この村では長男は親の仕事をつぐという 習 があった。  
かんしゅう {貫 慣}
6. 異常 気 のため、まだ9月だというのにもう葉が落ちはじめた。  
きしょう {象 像}
7. 野鳥を捕らえようと 囲 した。  
ほうい {包 抱}
8. 納税の期限最終日には、税務署の前に 行 ができた。  
ぎょうれつ {列 例}
9. いつ土地を買って家を新築できるか 予 がつかない。  
よそく {則 測 側}
10. 彼は迷わず離婚届に 名 した。  
まよ とどけ しょうめい {暑 著 署}
11. 全校生徒が 堂 に集まって卒業式が厳かに行われた。  
こうどう おごそ {構 購 講}
12. 彼は先週手術が終わり、これからは 安 にして自宅で療養する。  
あんせい {精 静 晴}







①一つの漢字がそのまま音記号になっているもの

(⇒復習 1 p.94③a と合わせて覚えましょう。)

音記号	これまでに習った漢字	未習の漢字 (常用漢字内)
永 (エイ)	: 泳	詠
貫 (カン)	: 慣	
其 (キ)	: 基 期	旗 棋
士 (シ)	: 仕 志 誌	
召 (ショウ)	: 召 招 紹 照	昭 沼 詔
	(例外 超 チョウ)	
申 (シン)	: 神 伸	紳
成 (セイ)	: 盛	誠 (例外 城 ジョウ)
象 (ゾウ)	: 像	
則 (ソク)	: 測 側	
奴 (ド)	: 努 怒	
忍 (ニン)	: 認	
皮 (ヒ)	: 彼 疲 被	披 (例外 波 破 ハ)
包 (ホウ)	: 抱	胞 飽 砲 泡
亡 (ボウ)	: 忙 忘 望	
憂 (ユウ)	: 優	

②漢字の一部が音記号になっているもの

(復習 1 p.95③b)

戢 (シキ)	: 織 識	
(ショク)	: 織 職	
开 (ケイ)	: 形 型	刑
(カイ)	: 開	
兪 (ケン)	: 研	
(ケン)	: 驗 險 検	儉 剣
菐 (コウ)	: 講 購 構	溝
艮 (コン)	: 根	恨 壥 懇
(ゲン)	: 限	
(ギン)	: 銀	
(ガン)	:	眼



窓 (ソウ)	: 窓	総	
福 (フク)	: 福	副	幅
(フ)	: 富		
復 (フク)	: 復	複	腹 (例外 履 リ)

### ③漢字の読みと音記号としての読み

単独で使われるときの読み方と、音記号として使われるときの読み方が違ったり、音が少し変わったりしているものがあります。(⇒復習 1 p.95④)

- 例1. 以 単独 = イ : 以上 (いじょう)  
音記号 = ジ : 類似 (るいじ)
- 例2. 君 単独 = クン : 君主 (くんしゅ)  
音記号 = グン : 大群 (たいぐん)  
郡部 (ぐんぶ)
- 例3. 軍 単独 = グン : 海軍 (かいぐん)  
音記号 = ウン : 運転 (うんてん)
- 例4. 占 単独 = セン : 独占 (どくせん)  
音記号 = テン : 代理店 (だいいてん)  
点字 (てんじ)
- 例5. 曾 単独 = ソウ : 曾祖父 (そうそふ)  
音記号 = ソウ : 下層 (かそう)  
= ゾウ : 増加 (ぞうか)  
贈答 (ぞうとう)
- 例6. 直 単独 = チョク : 直営 (ちよくえい)  
音記号 = チ : 位置 (いち)  
価値 (かち)

### ④音記号が表すいろいろな音

同じ音記号を持っていても、いろいろな読み方をする漢字があります。  
(⇒復習 1 p.96⑤)

- 例1. 各 カク 各: 各地 (かくち) 各国 (かっこく)  
格: 格式 (かくしき) 客: 旅客 (りょかく)  
ガク 額: 税額 (ぜいがく) \*「りょきやく」とも読む。  
キャク 客: 来客 (らいきやく)  
ラク 落: 段落 (だんらく) 絡: 短絡 (たんらく)

**復2**



	リャク	略：計略（けいりゃく）	
	ロ	路：線路（せんろ）	
例 2. 者	シャ	者：役者（やくしゃ）	
		煮：煮沸（しゃふつ）	
	ショ	暑：暑気（しよき）	
		諸：諸君（しよくん）	
		署：署名（しよめい）	
	チョ	著：著名（ちよめい）	
	ツ	都：都度（つど）	
	ト	都：都市（とし）	
例 3. 尺	シャク	尺：尺度（しゃくど）	
	ヤク	訳：和訳（わやく）	
	エキ	駅：駅弁（えきべん）	
例 4. 矛	ム	矛：矛盾（むじゆん）	
		務：総務課（そうむか）	
	ジュウ	柔：柔道（じゅうどう）	
	ニュウ	柔：柔和（にゅうわ）	
例 5. 垂	スイ	垂：垂直（すいちよく）	
		睡：睡眠薬（すいみんやく）	
	ユウ	郵：郵便物（ゆうびんぶつ）	
例 6. 束	ソク	束：約束（やくそく）	
		速：速報（そくほう）	
	ライ	頼：依頼（いらい）	
例 7. 単	タン	単：単純（たんじゆん）	
	ダン	弾：弾圧（だんあつ）	
	セン	戦：戦死（せんし）	
例 8. 豆	トウ・ズ	豆：豆腐（とうふ）	大豆（だいず）
	トウ・ズ	頭：先頭（せんとう）	頭痛（ずつう）
	トウ・ト	登：登場（とうじょう）	登山（とざん）
	タン	短：短縮（たんしゆく）	



- 例9. 未 ミ 未：未来 (みらい)  
味：味方 (みかた)  
マイ 妹：姉妹 (しまい)
- 例10. 予 ヨ 予：予防 (よぼう)  
ジョ 序：序論 (じょろん)  
ヤ 野：平野 (へいや)
- 例11. 列 レツ 列：行列 (ぎょうれつ) 列車 (れっしゃ)  
レイ 例：具体例 (ぐたいれい)
- 例12. 青 セイ・ショウ 青：青春 (せいしゅん) 緑青 (ろくしょう)  
セイ・ジョウ 静：動静 (どうせい) 静脈 (じょうみやく)  
セイ 晴：快晴 (かいせい)  
精：精米 (せいまい)  
ジョウ 情：情報 (じょうほう)
- 例13. 成 セイ・ジョウ 成：成年 (せいねん) 成仏 (じょうぶつ)  
セイ・ジョウ 盛：全盛期 (ぜんせいき) 繁盛 (はんじょう)
- 例14. 亡 ボウ・モウ 亡：亡父 (ぼうふ) 亡者 (もうじゃ)  
ボウ 忙：多忙 (たぼう)  
忘：備忘録 (びぼうろく)  
ボウ・モウ 望：願望 (がんぼう) 所望 (しょもう)
- 例15. 容 ヨウ 容：内容 (ないよう)

復習2の学習漢字

復 豆 伸 召 招 紹 亡 被 束 包

p. 251 p. 330 p. 245 p. 307 p. 253 p. 268 p. 290 p. 265 p. 314 p. 324

則 側 購 構 副 君 郡 検 列 容

p. 276 p. 247 p. 272 p. 260 p. 277 p. 308 p. 281 p. 260 p. 276 p. 296

20





## 応用練習

I. ( ) に適当な漢字を選んで入れてみましょう。ヒントとして、後ろの [ ] にその語の音読みがあります。

厚 硬 更 交 校 効 郊 講 購 構 工  
功 紅 康

- A 1. 相手側の一方的な主張に対して彼は態度を( 化)させた。 [コウカ]
2. この薬は( 果)はあるが、副作用も強いので服用は中止した。 [コウカ]
3. 一度非行に走った少年を( 生)させるには、周囲の人々の理解が大切だ。 [コウセイ]
4. 二つの異なる民族がこの国家を( 成)しているので、問題が多い。 [コウセイ]
5. 彼女は( 生)年金を受ける資格がある。 [コウセイ]

成 盛 城 青 晴 静 情 精 清 制 製  
生 性 正 政 整

- B 1. 企画は良かったが、販売の方は今一つ( 果)が上がらない。 [セイカ]
2. 銀行家の養子となった少年は、今や( 紙)工場の経営者だ。 [セイシ]
3. 暴力を( 止)するには、警察だけでなく市民の協力も必要だ。 [セイシ]
4. 北欧の自然をとった写真を( 理)して、展示会に出した。 [セイリ]
5. 体をぐるぐる回転させてから急に( 止)すると、ふらふらする。 [セイシ]



乏 暴 亡 忙 忘 望 防 方 放 訪 房  
報 法 豊 包 抱

- C 1. 金に困った男が家に保険をかけてから( 火 )し、捕まった。  
[ホウカ]
2. あの建物は有名な建築家の設計によるものだが、古くて( 火 )設備が十分でない。  
[ボウカ]
3. 今年は天候<sup>てんこう</sup>にめぐまれて、米の出来がよく、( 年 )満作だ。  
[ホウネン]
4. 政治に不正が多く、政情が不安になり、ついに先月( 動 )が起きた。  
[ボウドウ]
5. 実際には起こらなかった事をさも起こったように( 道 )するのは、記者としての良識が足りない。  
[ホウドウ]
6. 国王は、革命軍<sup>かくめい</sup>に( 囲 )され、国外脱出を断念した。 [ホウイ]

■. 下の [ ] から適当な語を選んで ( ) に書き入れなさい。

1. 彼は独特な ( ) を持っている。 [視点 示点]
2. 病人を24時間 ( ) するのは、激務だ。 [介抱 介包]
3. ニュートンは引力の ( ) を発見した。 [法測 法則]
4. 彼の祖父<sup>そふ</sup>は戦前に ( ) 業を始め、大成功した。 [海軍 海運]
5. 犬<sup>いぬ</sup>にかまれて足に犬の ( ) がついた。 [歯形 歯型]
6. 本物 ( ) が流行し、自然の物が好まれている。 [志向 仕向]

復



Ⅲ. 次の語を下線の形声文字に注意して読んでみましょう。

- |                    |  |  |
|--------------------|--|--|
| 1. <u>召集</u> ( )する | : <u>招待</u> ( )する<br>: <u>参照</u> ( )する                   | : <u>紹介</u> ( )する<br>: <u>超過</u> ( )する |
| 2. <u>直線</u> ( )   | : <u>正直</u> ( )な<br>: <u>放置</u> ( )する                    | : <u>数値</u> ( )                        |
| 3. <u>解説</u> ( )する | : <u>遊説</u> ( )する<br>: <u>脱税</u> ( )する                   | : <u>税金</u> ( )                        |
| 4. <u>刑務所</u> ( )  | : <u>正方形</u> ( )<br>: <u>体型</u> ( )<br>: <u>研修</u> ( )する | : <u>形相</u> ( )<br>: <u>開業医</u> ( )    |
| 5. <u>銀貨</u> ( )   | : <u>根性</u> ( )  | : <u>限界</u> ( )                        |
| 6. <u>予感</u> ( )   | : <u>野生</u> ( )  | : <u>序言</u> ( )                        |
| 7. <u>矛盾</u> ( )   | : <u>総務課</u> ( )<br>: <u>柔和</u> ( )な                     | : <u>柔軟</u> ( )な                       |
| 8. <u>単位</u> ( )   | : <u>戦略</u> ( )  | : <u>実弾</u> ( )                        |
| 9. <u>行列</u> ( )   | : <u>例外</u> ( )  |  |

**Ⅳ.** 次の文が読めますか。音記号から読み方を考えてみましょう。

1. 人事院の勧告を受ける。
2. 細胞の組織を培養する。
3. 深い感慨を覚える。
4. 2本の線が垂直に交わっている。
5. どんなことにも誠意をもって真剣に取り組む。
6. その紳士に服の代金を請求した。
7. 妊娠している女性が腹痛をうったえた。



# 課題

形声文字のグループの漢字について下のように辞書を引いて、読みと意味、そしてあなたに役に立つ語彙を調べて、ノートにまとめてみましょう。

文字	読み方	語彙・意味
構	かま-う かま-える コウ	構える (to set up, to pose) V 一家を構える
		構造 (structure) N 文の構造 社会の構造
		機構 (organization) N 経済機構 国際機構
		構築する (to build, to devise) VN 理論を構築する
講		
購		

復2





## 復習練習

1 課から10課までに習った漢字の復習をしましょう。

I. 次の下線のことばの読みを書いてみましょう。

1. 父が 死 ぬ まで 愛 用 していた古い 外 国 製 の時計は、つい最近まで実に 正 確 に 時 を 刻 ん で いたが、ある日気がつくと止まっていた。近くの 専 門 店 に 分 解 修 理 に出したら、予 想 額 の 二 倍 もかかったが、新 品 同 様 に 直 っ た。
2. 神 や 仏 じゃあるまいし、不 断 の 努 力 で何でも 達 成 できると思うなんて、考えが<sup>あま</sup>甘すぎる。
3. この4月で5年の 海 外 勤 務 が 終 了 して、いよいよ本社に 管 理 職 として 転 勤 する。帰国を前に 研 修 で留学したなつかしい 東 欧 諸 国 を 再 訪 したい。
4. どんなに頭のいい人でも、どんなに美しい人でも、健 康 と 富 と 成 功 と 幸 福 な 結 婚 をすべて手に入れるなんて 不 可 能 だ。
5. 今度の 発 展 途上国 への 農 業 機 械 の 売 り 込 み 企 画 は、昇 進 に 関 係 するので「ぜひ 参 加 したい」という 希 望 を出した。
6. 予 測 のつかない現代社会の 危 険 から身を 守 る ために、普 段 からの 修 練 が大切だと 柔 道 と合気道を習っていた 友 達 が 原 因 不 明 の病気で 急 死 した。



7. 相手チームの 反撃 で、観客 のだれも 予想 しなかった 展開 になり、試合は13回まで 延長 された。
8. 19 世紀 後半に始まった産業 革命 によって、西欧 社会の 構造 が 根底 からくつがえされ、人々の 価値観 も前とはかなり 異な った ものとなった。
9. あの若い野心的な 建築家 は、保守的 な 慣例 を 無視 して、革新的 なアイデアで、この 木造 の 教会堂 を 設計 した。
10. 仕事に 失敗 し、人生に 失望 し、酒に走った男は、不健康 な生活から体調をくずし、いつか 精神 にも 異常 をきたしたらしく家族に 乱暴 を働くようになった。
11. あの 著名 な 女優 は、25年前にアンネ・フランク 役 を 演じて 世に認められた。しかし 不幸 なことに、それ以来今に至るまで 薄幸 な少女という 初演 の 印象 から 脱皮 できていない。今年<sup>ことし</sup>は母親役に 挑戦 するとテレビで 抱負 を語っていた。もう47歳だ。



## 各課のクイズ

各課の勉強が終わったら、クイズをやってみましょう。クイズには解答がついていませんが、基本的な問題ですから、自分で各課の要点を見直して答えを確かめてください。先生や友だちに確かめてもらってもよいでしょう。





# ＜第1課 クイズ＞

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(10)

1. 来月首相は欧州へ旅行する予定だ。
2. 郵便局の仕事については、いろいろと反省する点がある。
3. 県庁の広報係に聞いてください。
4. この厚い本を読むと、日米の経済関係の問題がよくわかる。
5. その国王は、まだ独り者だ。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(10)

1. (        ) しい人々が川の(        ) いところで魚をとっている。  
      まず                                  あさ
2. タイは(        ) **教 国** である。  
      ぶっ        きょうこく
3. この(        )(        ) **史** の本は(        ) くて読みやすい。  
      せ                                  かい                                  うす
4. この国は、1965年に(        )(        ) した。  
  どく                                  りつ
5. 人前で話すと、(        ) くなってしまう。  
  かた
6. きのは(        ) が痛くて、寝られなかった。  
  くび

III. 次の漢字の中から1つだけ仲間でないものを選び、×をつけなさい。(5×2=10)

例. { 花・英・荷・課・家 }    音読みが「カ」の仲間

1. { 西・北・米・印・英 }
2. { 濃・深・強・弱・軟 }
3. { 省・道・都・府・県 }
4. { 経・絵・軽・計・係 }
5. { 庁・町・野・停・訂 }



## <第2課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(10)

1. 輸出の拡大について、政府は企<sup>きぎょう</sup>業から圧力を受けている。
2. 戦争の後、大量生産がようやく可能になった。
3. オリンピックは勝つことではなく、参加することに意義<sup>いぎ</sup>がある。
4. オゾン層をまもるために、フロンガスの使用を縮小しなければならない。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(10×2=20)

- |                        |   |                     |
|------------------------|---|---------------------|
| 1. 上 ( ) する<br>じょう しょう | ↔ | 下 ( ) する<br>か こう    |
| 2. 国内問題                | ↔ | 国 ( ) 問題<br>こく さい   |
| 3. ( ) 入<br>しゅう にゅう    | ↔ | ( ) 出<br>し しゅつ      |
| 4. 開始する                | ↔ | 終 ( ) する<br>しゅう りょう |
| 5. 成 ( ) する<br>せい こう   | ↔ | 失 ( ) する<br>しつ ばい   |
| 6. 単 ( ) な<br>たん じゅん   | ↔ | ( ) 雑な<br>ふく ざつ     |



## <第3課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

Ⅰ. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(8)

1. 教科書にある間違いを訂正した。
2. このグループは反政府活動を支援している。
3. 雨で試合が一時間中断したため、予定を変更しなければならなかった。
4. 彼は55歳で退職して、いま次の仕事のための研修を受けている。
5. テレビ出演中にけがをして、テレビ局から治療費をもらった。

Ⅱ. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(6×2=12)

1. バス( )で友だちに会った。
2. 規則が( )<sup>てい</sup>正された。
3. レポートの期限を来週に( )<sup>かい</sup>ばしてくれませんか。
4. あの学校ではエンジニアを( )<sup>の</sup>成している。
5. あれは自動車を( )<sup>よう</sup>造している工場だ。
6. 電話をかけても、( )<sup>せい</sup>答がない。

おう とう

Ⅲ. 次の { } の中から適当な語を選んで書きなさい。(5×2=10)

1. この仕事は大変だが、みんなで \_\_\_\_\_ すれば、すぐに終わる。  
{分配 分類 分担 分割}
2. エレベータに閉じ込められた人を \_\_\_\_\_ しなければならない。  
{援助 救出 救助 救援}
3. こわれた機械を \_\_\_\_\_ して、 \_\_\_\_\_ する。  
{分断 分類 分割 分解} {治療 診療 修正 修理}
4. 新しいドラマを \_\_\_\_\_ する予定だ。  
{制作 作成 創作 創造}



## <第4課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(5×2=10)

1. 漢字は線の一本一本まで正確に書かなければなりません。
2. 物事をあまり深刻に考えないほうがいいですよ。
3. 人間の自由と平等は、保障<sup>ほしょう</sup>されなければならない。
4. 雨がますます激しくなってきた。
5. 彼は確かに事実を知っている。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(5×2=12)

1. 人間は、( ) ( ) が一番大切だ。  
けん こう
2. この国は、石油が ( ) ( ) にある。  
ほう ふ
3. 夏を ( ) 適 に過ごすためにクーラーを買った。  
かい てき

III. ( ) に適当な漢語を下から選んで入れなさい。(5×2=10)

1. ( ) な理由がなければ、欠席できません。
2. ここは ( ) ですから、すぐ外へ出てください。
3. 検査<sup>けんさ</sup>の結果、どこにも ( ) はありませんでした。
4. 国際人はどんな時も ( ) な考え方ができる必要がある。
5. 両親は ( ) ではなかったが、子どもには何でも買ってくれた。

薄弱	軟弱	貧弱	柔軟	危機	危険	保険	險悪
正常	正確	正当	正式	不常	無常	非常	異常
多幸	幸運	幸福	裕福				



## <第5課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(5×2=10)

1. 自動車保険に加入しなければならない。
2. この国は天然<sup>しげん</sup>資源が豊富にある。
3. 机<sup>つくえ</sup>の上を整理してください。
4. 普通電車に乗って、ゆっくり旅行を楽しむ。
5. これは、この物質に固有の性質である。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(5×2=10)

1. 父は 消 ( ) ( )<sup>つと</sup>に勤めている。  
しょう ぼう しょ
2. 東京の( )外に家を買った。  
こう がい
3. この写真からいろいろなことが( ) ( )<sup>そう ぞう</sup>できる。

III. 正しい漢字を選びなさい。(10)

1. 大使館で政府の 高 {a. 官 b. 管 c. 菅} に会った。
2. テレビで 野 {a. 求 b. 球 c. 救} の試合を見るのが好きだ。
3. この店は来月でちょうど 一 {a. 終 b. 週 c. 周} 年になる。
4. みんなの {a. 共 b. 強 c. 協} 力がなければ、完成できなかった。
5. 海 {a. 低 b. 底 c. 抵} 油田が発見された。
6. こわれた 機 {a. 械 b. 解 c. 改} を修理した。
7. アパートの {a. 官 b. 管 c. 菅} 理人にかぎをもらう。
8. 試合に負けて、本当に 残 {a. 然 b. 念 c. 年} だ。
9. イタリックの文字は、強 {a. 張 b. 長 c. 調} する時に使う。
10. 本の貸し出し 期 {a. 元 b. 限 c. 現} は、来週の土曜までだ。



## <第6課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(10)

1. この国は進学率が高く、総人口の10%以上が大学に進む。
2. デパートの食堂は、この時間には満員だろう。
3. 最新型のカメラの横に、旧式のカメラがならんでいる。
4. 政治や軍事関係の諸問題を話し合う。
5. 特急券の金額を教えてください。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(5×2=10)

1. ( ) 国 の 代 表 ( ) が入場した。  
かっ こく だいひょう だん
2. まどから新宿の( ) 高層ビルが見える。  
ちょう こうそう
3. ( ) 開の土地で、技( ) として働くことになった。  
み かい ぎ し

III. 正しい漢字を選びなさい。(5×2=10)

1. この国に {a. 再 b. 最 c. 急} 入国する時は、ビザが必要だ。
2. <sup>しんかんせん</sup>新幹線の運転 {a. 家 b. 士 c. 者} になりたい。
3. 首相の席を強硬 {a. 派 b. 軍 c. 群} の議員が取り囲んだ。
4. 経済成長 {a. 率 b. 値 c. 額} が下降している。
5. その鳥は、熱 {a. 界 b. 層 c. 帯} のジャングルに住んでいる。



## <第7課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(5×2=10)

1. 高価な家具だから、乱暴に動かしてはいけない。
2. 郵便を出す前に、送り先の住所を確認する。
3. 健康のためには、十分な睡眠をとることが大切だ。
4. コピーの倍率を86%にして、縮小する。
5. 医師の指示にしたがって養生する。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(5×2=10)

1. 秋になると、いろいろな木の実が( )す。  
じゆく
2. 祖国を( )する気持ちを歌にした。  
そこく  
あい
3. 研修期間中は、無断外泊を( )じる。  
きん
4. 先生のお名前は、よく( )じております。  
ぞん
5. 山下氏を外務大臣に( )じる。  
し  
だいじん  
にん

III. 適当なものを選びなさい。(10)

1. 大雪のため、スリップ事故が {a. 多発 b. 併発 c. 乱発} している。
2. 東京の郊外に家を {a. 再建 b. 新築 c. 併設} する。
3. 団体旅行では、時間を {a. 厳禁 b. 厳守 c. 厳重} すること。
4. 宗教の異なる民族が {a. 共生 b. 共立 c. 共存} する。  
しゅうきょう
5. 睡眠薬を {a. 試用 b. 常用 c. 重用} すると危険だ。
6. 前回に引続き、田中氏が会長に {a. 改選 b. 厳選 c. 再選} された。
7. ニューヨーク市場で株価が {a. 暴落 b. 急降 c. 激変} した。  
かぶか
8. 家を増築するための費用を {a. 外観 b. 概算 c. 概要} してもらった。
9. 父は昨夜、入院先で {a. 永遠 b. 永生 c. 永眠} した。
10. 選手はクラブの {a. 愛用 b. 共用 c. 専用} コートで練習している。



## <第8課 クイズ>

国

氏名

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(10)

1. 川の水で子どもの汚れた手足を洗った。
2. コンピュータ占いに若い女性の人気が集まっている。
3. その男性は大きな花束を両手に抱えていた。
4. 地球に優しい商品の開発が盛んに行われている。
5. 現代人の食生活は、カルシウムが著しく不足している。
6. 彼は、頼まれると断れない性格だ。
7. 父の大切な絵をやぶって、怒られた。
8. 高速道路でスピード違反で捕まった。

II. ( ) に適当な漢字を書きなさい。(5×2=10)

1. 彼は実力はあるが、( ) 神 的 な弱さがある。
2. 列車の事故でおおぜいの死( ) 者 が出た。
3. 運転免許の取得は、18( ) から認められている。
4. 国連で働きたいという( ) 望 がなかった。
5. 今回のアンケート調査の対 ( ) は、20代の女性である。

III. 下線の漢字が [ ] と同じ読み方の語を選びなさい。(5×2=10)

1. [エキ] a. 役員 b. 使役 c. 主役
2. [ジン] a. 神社 b. 神父 c. 神様
3. [リキ] a. 暴力 b. 実力 c. 力学
4. [コ] a. 過去 b. 死去 c. 退去
5. [ソ] a. 素顔 b. 素直 c. 簡素



## ＜第9課 クイズ＞

氏名

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(10)

1. 鼻がかゆかったが、くしゃみをしないように努力した。
2. 肉を柔らかく煮るために、ハーブの葉を使う。
3. 基地を去るとき、彼女が手を振っていたのが忘れられない。
4. うぐいすに似た鳥が木の上で鳴いている。
5. 手織りのネクタイを5ダース、デパートに納めた。

II. ( )に適当な漢字を書きなさい。(5×2=10)

1. 父はコンピュータの会社に(        )(        )している。  
                                きん              む
2. このタンスは服がたくさん 収 (        )できる。  
                                しゅう      のう
3. この店は、ハンドバッグやベルトなどの(        )(        )製品を  
あつかっている。                                  ひ              かく

### Ⅲ. 正しいものを選びなさい。(10)

1. ピストルを {a. 打つ b. 撃つ} 音が聞こえた。
2. 母の日の {a. 送り物 b. 贈り物} を買った。
3. 妹はピアノを {a. 引く b. 弾く} のが上手だ。
4. 外を見たら、雪が {a. 降って b. 振って} いた。
5. 米の中に石が {a. 混じって b. 交じって} いる。
6. 夏休みに富士山に {a. 上った b. 昇った c. 登った}。
7. 上野でＪＲ線に乗り {a. 替えた b. 代えた c. 換えた}。
8. 長さを {a. 量ったら b. 測ったら c. 図ったら }、１メートルあった。
9. その会社の {a. 本 b. 元 c. 基 } 社長がなくなった。
10. あの人は学会の会長を {a. 努めた b. 務めた c. 勤めた } ことがある。



## <第10課 クイズ>

国 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

I. 次の下線のことばの読み方をひらがなで書きなさい。(10)

1. 略式のあいさつで、申し訳ありません。
2. あの照明器具は、値段のわりによく見える。
3. 根本的な問題を解決しなければ、この町の発展はない。
4. 事故の原因について討議した結果を報告する。
5. 基礎的なことから学び始めたが、ずいぶん上達した。

II. ( )に適当な漢字を書きなさい。(5×2=10)

1. 年の初めに社長の話を聞くのが ( ) ( ) になっている。  
かん れい
2. 本を ( ) ( ) 正しく並べた。  
じゅん じょ
3. 知 ( ) を増やすために本をたくさん読む。  
ち しき

III. 最も適当なものを選びなさい。(10)

1. 彼は {a. 意思 b. 意志 c. 意見} が強い。
2. 木村先生の {a. 講演 b. 講義 c. 演説} は休講になった。
3. 新しい商品が {a. 企画 b. 計算 c. 計略} されている。
4. ついに目標<sup>もくひょう</sup>を {a. 成功 b. 達成 c. 到達} した。
5. 彼女の日本語はどんどん {a. 進歩 b. 発達 c. 発展} した。
6. この説明は、{a. 根本的 b. 対照的 c. 比較的} わかりやすい。
7. 政治改革をテーマに {a. 議論会 b. 討論会 c. 論理会} が開かれた。
8. 宿題<sup>しゅどめ</sup>を忘れたことについて {a. 弁解 b. 申し訳 c. 理由} する。
9. 米の品種<sup>ひんしゅ</sup>を {a. 改革 b. 改良 c. 改正} して、おいしくする。
10. 私は毎朝2キロ歩く {a. 慣習 b. 習性 c. 習慣} がある。



# < 解 答 >

## 第 1 課

### ■ 基本練習 ■

- I. 1. 部首が「い」(さんずい) : j 濃, q 減  
2. 音読みが「コウ」 : m 高, v 硬  
3. ①イ形容詞 : f 苦しい／苦い, j 濃い, m 高い,  
p 難しい, u 軟らかい, v 硬い  
②送りがなが「-い」の形容詞 : f 苦(にが)い, j 濃い, m 高い, v 硬い  
4. 字形の中に「田」がある : n 界  
5. 官公庁の組織 : b 省, k 係  
6. 音読みが「シュウ」 : c 州, t 習  
7. 字形の中に「王」がある : w 王, x 全  
8. 部首が「欠」 : o 欠, u 軟  
9. 国名 : e 独, r 印  
10. ①イ形容詞 : 3.①と同じ  
②送りがなが「-しい」の形容詞 : f 苦しい, p 難しい  
11. ①動詞 : b 省く, g 通る/通す/通う, i 教える, o 欠く, q 減る/減らす, s 乗る/乗せる, t 習う  
②助詞「を」をとる動詞 : b 省く, f 苦しめる, g 通す, i 教える, m 高める, o 欠く, q 減らす, s 乗せる, t 習う  
③送りがなが「-る」の動詞 : g 通る, q 減る, s 乗る  
12. 体の部分 : d 首, y 目
- II. 1. 赤(あか)い 青(あお)い, 黒(くろ)い, 白(しろ)い, など  
2. 兄(あに) 姉(あね), 妹(いもうと), 弟(おとうと), など  
3. 東口(ひがしぐち) 西口(にしぐち), 南口(みなみぐち), 北口(きたぐち), 中央口(ちゅうおうぐち)  
4. 指(ゆび) 足(あし), 手(て), 頭(あたま), 首(くび), など  
5. 後(うしろ) 前(まえ), 右(みぎ), 左(ひだり), 横(よこ), など  
6. 春(はる) 夏(なつ), 秋(あき), 冬(ふゆ)  
7. 朝(あさ) 昼(ひる), 夜(よる), 夕方(ゆうがた), 夜中(よなか)  
8. 暑(あつ)い 寒(さむ)い, 涼(すず)しい, 暖(あたた)かい  
9. 仏(ふつ) 印(いん), 英(えい), 加(か), 韓(かん), 西(せい), 中(ちゅう), 独(どく), 日(にち), 露(ろ), など  
10. 厚(あつ)い 薄(うす)い, 大(おお)きい, 小(ちい)さい, 重(おも)い, 高(たか)い, など  
11. 文部科学省(もんぶかがくしょう) 環境(かんきょう)省, 厚生労働(こうせいろうどう)省, 財務(ざいむ)省, 総務(そうむ)省, 法務(ほうむ)省, 外務(がいむ)省, など □ P.27



12. 医者(いしゃ) 学者(がくしゃ), 新聞記者(しんぶんきしゃ), 小説家(しょうせつか)／作家(さっか), 政治家(せいじか), 音楽家(おんがくか), 画家(がか), 歌手(かしゅ), 運転手(うんてんしゅ), スポーツ選手(せんしゅ), 会社員(かいしゃいん), 銀行員(ぎんこういん), 教師(きょうし), 看護師(かんごし), など
13. 農業(のうぎょう) 工業(こうぎょう), 商業(しょうぎょう), 漁業(ぎょぎょう), 林業(りんぎょう), など
14. 交通費(こうつうひ) 食(しょく)費, 教育(きょういく)費, 住居(じゅうきょ)費, 交際(こうさい)費, 光熱(こうねつ)費, 衣料(いりょう)費, など
15. 映画館(えいがかん) 図書館(としょかん), 美術館(びじゅつかん), 水族館(すいぞくかん), 食堂(しょくどう), 喫茶店(きっさてん), 教室(きょうしつ), など
16. 首(くび) 頭(あたま), 手(て), 足(あし), 指(ゆび), 歯(は), 目(め), 耳(みみ), 腹(はら), 胃(い), 腰(こし), など⇒P.74

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. a 会議, b 仕事, e 勉強, f 電話: 継続的な動作(continuous action)を表す VN  
 2. c 西, d 仏, e 独, f 英: 国や言語を表す  
 3. b 曲がって, c 通って, d 渡って, e 歩いて: 通過点の「を」をとる動詞  
 4. a 熱すぎて, b 濃すぎて, d 薄すぎて: お茶の性質に使える形容詞  
 5. b 頭, d 体, e 首, f 歯: 「～が痛い」と言える体の部分  
 6. c 教育, e 経済, f 歴史: 大学で勉強する科目(subjects)  
 7. a 放送局, c 新聞社, d 外務省, e 防衛庁: 仕事をする場所  
 8. a 読書, d 料理, e 旅行, f 運動: 趣味(hobby)になること  
 9. a 山口県, b 北海道, d 京都府, e テキサス州: 地名および地方名  
 10. c 首相, d 大統領, e 元首, f 国王: 国の上に立つ人(\*「国長」「国首」ということばはない。)

- II. 1. ① 省(しょう) 2. ② 府(ふ), ③ 府(ふ)  
 3. ④ 世(せい), ⑤ 王(おう), ⑥ 世(せい), ⑦ 王(おう)  
 4. ⑧ ~ ⑮ 県(けん) 5. ⑯ 庁(ちょう)  
 6. ⑰ 界(かい), ⑱ 界(かい) 7. ⑲ 局(きょく), ⑳ 郵(ゆう)  
 8. ㉑ 欧(おう) 9. ㉒ 薄(うす)くて, ㉓ 濃(こ)く \*㉒, ㉓は反対でもよい。  
 10. ㉔ 世(せ), ㉕ 界(かい), ㉖ 貧(まず)しい \*㉔, ㉕は「日」「本」でもよい。  
 11. ㉗ 浅(あさ)い, ㉘ 硬(かた)く／赤(あか)く  
 12. ㉙ 局(きょく), ㉚~㉜ 省(しょう), ㉝~㉟ 庁(ちょう)



## 第2課

## ■ 基本練習 ■

- I. 1. 不便（ふべん） N A ⇔ 便利（べんり） N A  
 2. 最高（さいこう） N ⇔ 最低（さいてい） N  
 3. 出発（しゅっぱつ） V N ⇔ 到着（とうちゃく） V N  
 4. 有料（ゆうりょう） N ⇔ 無料（むりょう） N  
 5. 戦前（せんぜん） N ⇔ 戦後（せんご） N  
 6. 短所（たんしょ） N ⇔ 長所（ちようしょ） N  
 7. 増加（ぞうか） V N ⇔ 減少（げんしょう） V N  
 8. 女性（じょせい） N ⇔ 男性（だんせい） N  
 9. 国際（こくさい） N ⇔ 国内（こくない） N  
 10. 退院（たいいん） V N ⇔ 入院（にゅういん） V N  
 11. 親切（しんせつ） N A ⇔ 不親切（ふしんせつ） N A  
 12. 低温（ていおん） N ⇔ 高温（こうおん） N  
 13. 出国（しゅっこく） V N ⇔ 入国（にゅうこく） V N  
 14. 長期（ちようき） N ⇔ 短期（たんき） N
- II. 1. 可能（かのう） N A ⇔ 不可能（ふかのう） N A  
 2. 高気圧（こうきあつ） N ⇔ 低気圧（ていきあつ） N  
 3. 有効（ゆうこう） N A ⇔ 無効（むこう） N A  
 4. 多量（たりょう） N ⇔ 少量（しょうりょう） N  
 5. 収入（しゅうにゅう） N ⇔ 支出（ししゅつ） N  
 6. 終了（しゅうりょう） V N ⇔ 開始（かいし） V N  
 7. 参加（さんか） V N ⇔ 不参加（ふさんか） V N  
 8. 無能（むのう） N A ⇔ 有能（ゆうのう） N A  
 9. 失敗（しっぱい） V N ⇔ 成功（せいこう） V N  
 10. 簡単（かんたん） N A ⇔ 複雑（ふくざつ）, 難解（なんかい） N A  
 11. 外部（がいぶ） N ⇔ 内部（ないぶ） N  
 12. 縮小（しゅくしょう） V N ⇔ 拡大（かくだい） V N  
 13. 敗北（はいぼく） V N ⇔ 勝利（しょうり） V N  
 14. 下層（かそう） N ⇔ 上層（じようそう）, 上流（じようりゅう） N

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. 上昇（じようしょう） V N going up 上 名詞  
 ↓  
 下降（かこう） V N going down 下  
 2. 収入（しゅうにゅう） N income 入（入る） 動詞  
 ↓  
 支出（ししゅつ） N expenses 出（出る）



3.	屋内 (おくない) ↕ 屋外 (おくがい)	N	indoor ↕ outdoor	内 ↕ 外	名詞
4.	最良 (さいりょう) ↕ 最悪 (さいあく)	N	the best ↕ the worst	良 (良い) ↕ 悪 (悪い)	形容詞
5.	単純 (たんじゅん) ↕ 複雑 (ふくざつ)	N A	simple ↕ complex	単 ↕ 複	その他
6.	可能 (かのう) ↕ 不可能 (ふかのう)	N A	possible ↕ impossible	ひてい 否定の せつし 接辞 ↕ 不	
7.	少数 (しょうすう) ↕ 多数 (たすう)	N	a minority ↕ a majority	少 (少ない) ↕ 多 (多い)	形容詞
8.	開会 (かいかい) ↕ 閉会 (へいかい)	V N	opening ↕ closing	開 (開ける) ↕ 閉 (閉める)	動詞
9.	成功 (せいこう) ↕ 失敗 (しっぱい)	V N	success ↕ failure		その他
10.	拡大 (かくだい) ↕ 縮小 (しゅくしょう)	V N	enlargement ↕ reduction	大 (大きい) ↕ 小 (小さい)	形容詞

- Ⅱ. 1. 有名 (ゆうめい),      無名 (むめい)  
2. 収入 (しゅうにゅう),      支出 (ししゅつ)  
3. 戦後 (せんご),      戦前 (せんぜん)  
4. 複雑 (ふくざつ),      単純 (たんじゅん)  
5. 輸入 (ゆにゅう),      拡大 (かくだい),  
輸出 (ゆしゅつ),      縮小 (しゅくしょう)  
6. 上昇 (じょうしょう),      下落 (げらく)  
7. 賛成 (さんせい),      反対 (はんたい)  
8. 薄弱 (はくじゃく),      強硬 (きょうこう)  
9. 失敗 (しっぱい),      成功 (せいこう)  
10. 勝負 (しょうぶ),      勝利者 (しょうりしゃ),  
敗北者 (はいぼくしゃ)  
11. 上層 (じょうそう) / 上流 (じょうりゅう),  
下層 (かそう)      \* 「下流階級」ということばはない。



- Ⅲ. 1. 収 収入(しゅうにゅう) N income  
 収集(しゅうしゅう) V N collection  
 収支(しゅうし) N revenue and expenditure
2. 参 参考(さんこう) N reference  
 参加(さんか) V N participation  
 参戦(さんせん) V N to enter a war
3. 層 上層(じょうそう) N upper classes  
 地層(ちそう) N geological stratum  
 下層(かそう) N lower classes
4. 能 知能(ちのう) N intelligence  
 可能(かのう) N A possible  
 有能(ゆうのう) N A able, competent
5. 量 熱量(ねつりょう) N calorific value  
 重量(じゅうりょう) N weight  
 少量(しょうりょう) N small quantity
6. 輸 輸入(ゆにゅう) V N import  
 輸送(ゆそう) V N transport  
 輸出(ゆしゅつ) V N export
7. 純 純情(じゅんじょう) N A pure-hearted  
 純金(じゅんきん) N pure gold  
 純度(じゅんど) N purity
8. 複 複雑(ふくざつ) N A complicated  
 複数(ふくすう) N plurality  
 複写(ふくしゃ) V N reproduction, copy
9. 戦 冷戦(れいせん) N cold war  
 内戦(ないせん) N civil war  
 作戦(さくせん) N tactics
10. 勝 決勝(けっしょう) N final game  
 快勝(かいしょう) V N easily gained victory  
 優勝(ゆうしょう) V N to be a champion

## 第3課

### ■ 基本練習 ■

- I. A) 1. 領土を 分割(ぶんかつ)する  
 2. 図書を 分類(ぶんるい)する  
 3. 仕事を 分担(ぶんたん)する  
 4. 学用品を 分配(ぶんぱい)する



- B) 1. 規則を 改正(かいせい)する  
 2. 虫菌を 治療(ちりょう)する  
 3. 間違いを 訂正(ていせい)する  
 4. 三輪車を 修理(しゅうり)する
- C) 1. 学校を 退学(たいがく)する  
 2. 会社を 退職(たいしょく)する  
 3. 運動会を 中止(ちゅうし)する  
 4. 営業を 停止(ていし)する
- D) 1. 川でおぼれた人を 救助(きゅうじょ)する  
 2. 人々を経済的に 援助(えんじょ)する  
 3. 災害にあって困っている人を 救援(きゅうえん)する  
 4. 考えに賛同して活動を 支援(しえん)する

- II. 1. 国会議員 [を] 選ぶこと／出すこと  
 2. 気候 [が] 変わること  
 3. 物価 [が] 変わること／動くこと  
 4. 進学率 [が] 低くなること／下がること  
 5. 人材 [を] 育てること  
 6. テレビドラマ [を] 作ること  
 7. 憲法 [を] 改(あらた)める／かえる／なおす動き  
 8. ガン [を] 治(なお)す機械  
 9. 難民 [を] 救(すく)う／たすける活動  
 10. テレビ [に] 出るという知らせ

- III. 1. a 変動(へんどう) → 変わる + 動く = 変わって動く  
 2. d 変色(へんしょく) → 変わる + 色 = 色が変わる  
 3. c 分類(ぶんるい) → 分ける + 類 = 類に分ける  
 4. a 救助(きゅうじょ) → 救(すく)う + 助(たす)ける = 救って助ける  
 5. b 退職(たいしょく) → 退(しりぞ)く + 職 = 職を退く  
 6. a 改正(かいせい) → 改(あらた)める + 正す = 改めて正す  
 7. d 延期(えんき) → 延(の)ばす + 時期 = 時期を延ばす  
 8. d 消火(しょうか) → 消(け)す + 火 = 火を消す

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. テレビドラマを 制作(せいさく)する  
 2. 書類を 作成(さくせい)する  
 3. ユートピアを 創造(そうぞう)する  
 4. コンピュータを 製造(せいぞう)する  
 5. おぼれた人を 救助(きゅうじょ)する



6. 学費を 援助（えんじょ）する
7. 閉じ込められた人々を 救出（きゅうしゅつ）する
8. エイズを 治療（ちりょう）する
9. 法律を 改正（かいせい）する
10. 間違った字を 訂正（ていせい）する
11. 試合が 延長（えんちょう）する
12. 会議を 延期（えんき）する
13. 会社を 辞職（じしょく）する \* 「止職」ということばはない。
14. 費用を 分担（ぶんたん）する
15. 機械を 分解（ぶんかい）する
16. 敵を 分断（ぶんだん）する

- II.
- |                  |                              |                             |
|------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 1. <u>救急車</u>    | 2. <u>改札口</u>                | 3. <u>訂正</u> する             |
| 4. <u>担当</u>     | 5. <u>治療代</u>                | 6. <u>退職</u> する             |
| 7. <u>応援</u> する  | 8. <u>助手</u>                 | 9. <u>変更</u> する             |
| 10. <u>停滞</u> する | 11. <u>制度</u> , <u>改革</u> する | 12. <u>製造</u> する            |
| 13. <u>養育費</u>   | 14. <u>改訂版</u>               | 15. <u>延期</u> する            |
| 16. <u>分解</u> する | 17. <u>断定</u> する             | 18. <u>退学</u> する            |
| 19. <u>制作中</u>   | 20. <u>救助</u> する             | 21. <u>停止信号</u>             |
| 22. <u>造語力</u>   | 23. <u>分配</u> する             | 24. <u>延長</u> , <u>続</u> いた |
| 25. <u>修正液</u>   |                              |                             |

● コラム 3 ● 【問題】 p.60

- |                  |                  |                |                |                |
|------------------|------------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. <u>組み立て</u>   | 2. <u>割り引き</u>   | 3. <u>立ち入り</u> | 4. <u>売り上げ</u> | 5. <u>書き留め</u> |
| 6. <u>押し売り</u>   | 7. <u>編み物</u>    | 8. <u>封切り</u>  | 9. <u>梅干し</u>  | 10. <u>田植え</u> |
| 11. <u>飛び込み台</u> | 12. <u>差し出し人</u> |                |                |                |

## 第 4 課

### ■ 基本練習 ■

- I.
- |                |                |                 |                 |
|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 1. <u>高価</u> な | 5. <u>冷静</u> に | 9. <u>温厚</u> な  | 13. <u>貴重</u> な |
| 2. <u>安全</u>   | 6. <u>重要</u> な | 10. <u>深刻</u> に | 14. <u>危険</u>   |
| 3. <u>困難</u> な | 7. <u>多様</u> な | 11. <u>快適</u> な | 15. <u>平等</u> に |
| 4. <u>急激</u> な | 8. <u>貧乏</u>   | 12. <u>正確</u> な | 16. <u>強硬</u> な |



- Ⅱ. A: 1. 健康な → 体の状態がいいようす  
 2. 幸福な → しあわせなようす  
 3. 平等な → みんなが同じであるようす  
 4. 快適な → 気持ちがいいようす  
 5. 豊富な → たくさんあって、ゆたかなようす  
 6. 柔軟な → やわらかくて、しなやかなようす  
 7. 確実な → たしかで、間違いがないようす  
 8. 正常な → いつもと同じで、ただしいようす  
 9. 濃厚な → 色や味などがこいようす
- B: 1. 過激な → 考えや行動がはげしすぎるようす  
 2. 貧弱な → みすばらしくて、見かけが悪いようす  
 3. 異常な → いつもと違って、おかしいようす  
 4. 危険な → あぶないようす  
 5. 深刻な → 重大で、ふかく考えるようす  
 6. 強硬な → やり方がつよすぎるようす

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. ⇔ 複雑(ふくざつ)な  
 2. ⇔ 無力(むりょく)な  
 3. ⇔ 不運(ふうん)な  
 4. ⇔ 裕福(ゆうふく)な  
 5. ⇔ 異常(いじょう)な  
 6. ⇔ 不自由(ふじゆう)な  
 7. ⇔ 危険(きけん)な  
 8. ⇔ 不平等(ふびょうどう)な  
 9. ⇔ 不必要(ふひつよう)な, 不要(ふよう)な  
 10. ⇔ 不正確(ふせいかく)な  
 11. ⇔ 不利(ふり)な  
 12. ⇔ 不完全(ふかんぜん)な  
 13. ⇔ 不可能(ふかのう)な  
 14. ⇔ 健康(けんこう)な, 丈夫(じょうぶ)な  
 15. ⇔ 不快(ふかい)な  
 16. ⇔ 強硬(きょうこう)な
- Ⅱ. 1. 高価(こうか)なプレゼント  
 2. 急激(きゅうげき)な変化  
 3. 危険(きけん)だ  
 4. 冷静(れいせい)だ  
 5. 正確(せいかく)だ  
 6. 温厚(おんこう)な田中さん  
 7. 貴重(きちょう)な体験  
 8. 裕福(ゆうふく)だ  
 9. 健全(けんぜん)な育成  
 10. 豊富(ほうふ)な水  
 11. 異常(いじょう)がない  
 12. 均等(きんとう)に与える  
 13. 軽快(けいかい)な足どり  
 14. 貧乏(びんぼう)だ  
 15. 強硬(きょうこう)に持ち込む  
 16. 健康(けんこう)のために  
 17. 貴重(きちょう)な動物



- Ⅲ. 1. 正確(せいかく)なこと  
 2. 正常(せいじょう)に作動する,  
 異常(いじょう)な／危険(きけん)な  
 3. 幸運(こううん)にも  
 4. 豊富(ほうふ)な水  
 5. 柔軟(じゅうなん)に／冷静(れいせい)に対応できる  
 6. 健全(けんぜん)な精神, 健康(けんこう)な身体  
 7. 平等(びやうどう)な権利  
 8. 急激(きゅうげき)に進む／非常(ひじょう)に進む  
 9. 深刻(しんこく)に考える  
 10. 悪質(あくしつ)な／危険(きけん)な／異常(いじょう)な犯罪

- Ⅳ. a. 深刻(しんこく)な／大変(たいへん)な社会問題  
 b. 便利(べんり)でぜいたくな消費生活  
 c. 異常(いじょう)な／大変(たいへん)な事態  
 d. 不可能(ふかのう)になる  
 e. 自分勝手(じぶんかって)な論理  
 f. 貴重(きちょう)な／大切(たいせつ)な資源  
 g. 必要(ひつよう)がある  
 h. 必要(ひつよう)なもの  
 i. 大切(たいせつ)に／上手(じょうず)に使う  
 j. 可能(かのう)性

## 第5課

### ■ 基本練習 ■

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| I. 1. a 化学(かがく) | 11. b 両親(りょうしん)  |
| 2. b 一階(いっかい)   | 12. a 東部(とうぶ)    |
| 3. a 関心(かんしん)   | 13. a 伝記(でんき)    |
| 4. b 家事(かじ)     | 14. a 高価(こうか)    |
| 5. b 国歌(こっか)    | 15. a 向上(こうじょう)  |
| 6. a 洋式(ようしき)   | 16. b 想像(そうぞう)   |
| 7. b 個人(こじん)    | 17. b 期限(きげん)    |
| 8. b 開店(かいてん)   | 18. a 保健(ほけん)    |
| 9. b 私用(しよう)    | 19. a 強力(きょうりよく) |
| 10. a 期間(きかん)   | 20. a 整形(せいけい)   |



- II. 1. a 使用料 \* 「使用料」は料金、「使用量」は使った量。  
 2. b 自動販売機 \* 「器」は入れ物、道具なので「販売器」はない。  
 3. a 英米文学研究科 \* 「課」は事務職で使われる。  
 4. b 消防署 \* 「消防署」「警察署」「税務署」は「署」を使う。  
 5. a 自動車保険 \* 「保健」は体の健康を保つこと。  
 6. a 固体 \* 「液体」「気体」と同じ、物体の状態を表す。  
     「個体」はひとつの独立した生物体。  
 7. b 郊外 \* 「効外」という語はない。  
 8. b 農業協同組合 \* いっしょに仕事をする cooperative society の意味では「協同組合」を使う。いっしょに研究する場合は「共同研究」。  
 9. b 不通 \* 「普通電車」は、各駅に停車する電車。  
 10. b 休場 \* 「球場」は野球のグラウンド。  
 11. b 機会 \* 「機械」は machine の意味。  
 12. b 周囲 \* 「週囲」という語はない。  
 13. a 最低 \* 「最底」という語はない。  
 14. b 専門 \* 「専門」という語はない。  
     b 動物生理学 \* 「整理」は、片づけること。  
 15. b 水道管 \* 「水道官」という語はない。  
 16. a 天然 \* 「天念」という語はない。  
 17. b 日記 \* 「日紀」「日起」という語はない。  
 18. b 主張 \* 「主長」という語はない。  
 19. a 整理 \* 「製理」「制理」という語はない。  
 20. c 忘年会 \* 「防年会」「忙年会」という語はない。

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. a 機会(きかい)がない 13. a 様々な器官(きかん)  
 2. a 一周(いっしゅう)する 14. b 普通(ふつう)列車  
 3. a 改訂(かいてい)する 15. c 海底(かいてい)油田  
 4. b 整理(せいり)する 16. a 機器(きき)が使われる  
 5. a 不通(ふつう)となる 17. a 個人(こじん)の自由  
 6. a 協力(きょうりょく)が必要だ 18. b 保健(ほけん)所  
 7. a 保険(ほけん)に加入する 19. b 球場(きゅうじょう)へ行く  
 8. a 固体(こたい)になる 20. b 教会(きょうかい)に行く  
 9. b 消化(しょうか)がいい 21. b 創造(そうぞう)性  
 10. b 気管(きかん)に入る 22. b 協調(きょうちょう)性  
 11. b 改定(かいてい)する 23. a 紀元(きげん)前3000年  
 12. a 生理(せいり)的に 24. b 公害(こうがい)研究所



- Ⅱ. 1. b 開会式(かいかいしき) 7. a 収集(しゅうしゅう)  
2. a 方法(ほうほう) 8. b 救急(きゅうきゅう)  
3. a 午後(ごご) 9. a 町長(ちょうちょう)  
4. a 高校(こうこう) 10. a 危機(きき)  
5. a 売買(ばいばい) 11. b 機器(きき)  
6. a 全然(ぜんぜん)



ゴルフ保険まである。なんとペットの保険もあると聞き、笑ってしまった。

( 機器  
危機

つくづく危険な 時代に生きているのだと感じた。

( 棄権 (次代 活きて  
気圏 (地代

## 復習 1

- II. 1. 農園 (遠) 足 : [袁] (エン )  
 2. 結果 (課) 題 : [果] (カ )  
 3. 正義 (議) 会 : [義] (ギ )  
 4. (経) 済 (軽) 減 : [圣] (ケイ )  
 5. 試(験) 危(険) : [兪] (ケン )  
 6. 変(更) 強(硬) : [更] (コウ )  
 7. 都(市) 姉(妹) : [市] (シ )  
 8. 先(週) 周(囲) : [周] (シュウ)  
 9. (少) 数 文部(省) : [少] (ショウ)  
 10. (生) 活 (性) 格 : [生] (セイ )  
 11. (制) 度 (製) 造 : [制] (セイ )  
 12. (先) 生 (洗) 面 : [先] (セン )  
 13. (相) 談 (想) 像 : [相] (ソウ )  
 14. (通) 学 頭(痛) : [甬] (ツウ )  
 15. 海(底) 低(下) : [氏] (テイ )  
 16. (点) 数 売(店) : [占] (テン )  
 17. (農) 業 (濃) 度 : [農] (ノウ )  
 18. (白) 鳥 (拍) 手 : [白] (ハク )  
 19. (付) 近 政(府) : [付] (フ )  
 20. 多(忙) (忘) 年会 : [亡] (ボウ )  
 21. 文(化) 生(花) (貨) 物 : [化] (カ )  
 22. (可) 能 出(荷) (歌) 手 : [可] (カ )  
 23. 旅(館) (管) 理 器(官) : [官] (カン )  
 24. 野(球) 要(求) (救) 助 : [求] (キュウ)  
 25. (個) 人 (固) 体 (湖) 水 : [古] (コ )  
 26. (効) 果 (郊) 外 学(校) : [交] (コウ )  
 27. (寺) 院 (時) 間 (持) 続 : [寺] (ジ )  
 28. 改(正) (政) 治 (整) 理 : [正] (セイ )  
 29. (晴) 天 冷(静) (青) 年 : [青] (セイ )  
 30. 官(庁) (町) 長 2 (丁) 目 : [丁] (チョウ)  
 31. 社(長) 出(張) 手(帳) : [長] (チョウ)



32. ②対      タ③飯      ④販売    : [反] (ハン )  
 33. ①方面    ⑤訪問    ⑥放送    : [方] (ホウ )  
 34. ⑦洋式    ⑧様子    ⑨養成    : [羊] (ヨウ )

- Ⅲ. 1. 中央 (ちゅうおう) : 英語 ( えいご )    映画 ( えいが )  
 2. 自己 ( じ こ ) : 日記 ( にっき )    紀元 ( きげん )  
 3. 医者 ( いしゃ ) : 暑中 ( しょちゅう )    部署 ( ぶしょ )  
 4. 方面 ( ほうめん ) : 予防 ( よぼう )    妨害 ( ぼうがい )  
 5. 時間 ( じかん ) : 期待 ( きたい )    特別 ( とくべつ )

## ■ 応用練習 ■

### I.

	反	生	白	青	兪	寺	意 味
木	板		柏		検		木 tree
日		星		晴		時	日 sun
シ			泊	清			水 water
イ	*仮		伯		儉	侍	人 man
ㇿ	阪				険		がけ cliff
言				請		*詩	言う to say
才			拍			持	手 hand
小		性		*情			心 heart
食	飯						食べる to eat
土	坂						土 earth
読み	ハン	セイ	ハク	セイ	ケン	ジ	

\*カ

\*ジョウ

\*シ

- Ⅱ. 1. 紅茶(こうちゃ)    工: コウ                      6. 意志(いし)                      士: シ  
 2. 半径(はんけい)    圣: ケイ                      7. 精力(せいりょく)              青: セイ  
 3. 犠牲(ぎせい)        義: ギ / 生: セイ              8. 水滴(すいてき)              商: テキ  
 4. 俟約(けんやく)    兪: ケン                      9. 舶来(はくらい)              白: ハク  
 5. 星座(せいざ)        生: セイ                      10. 判断(はんだん)              半: ハン



## ■ 復習練習 ■

- I. 1. ゆにゆうを減らしてゆしゆつをかくだいすれば、貿易<sup>ぼうえき</sup>しゅうしは黒字になる。
2. せかいの国々が仕事をぶんたんし、互<sup>たが</sup>いにたすけあい、きょうりよくし合えば、どんなふくざつなこくさい問題もかいけつするだろう。
3. 工場できかいやせいひんをせいぞうしたりかんりしたりしゅうりしたりするロボットがいるのだから、そのうち病院で人間の体のきかんを<sup>けんさ</sup>検査してけんこうを管理したり、ちりょうしたりするロボットもできるかもしれない。
4. もんぶかがくしょうの下にはぶんかちょう、こうせいろうどうしょうの下にはしゃかいほけんちょう、こくどこうつうしょうの下には<sup>きしやう</sup>気象庁、かいじょうほあんちょうなどがある。では、しょうほうちょう、しょうほうしょは何省の下にあるか。
5. 都心からかいそく電車で50分、ふつう電車なら1時間10分かかるこうがいに家を買った。しょくばからは少し遠いが、しぜんにめぐまれたかいてきな住まいだ。
6. いじょう気象が続いて、ちきゅうのへいきん気温が毎年1度ずつじょうしょうしたらどうなるか、そうぞうできるだろうか。地球の温暖化はひじょうにしんこくな問題なのである。
7. びんぼうな家に生まれた子どもも、ゆうふくな家に生まれた子どもも、びょうどうに教育を受けることができ、だれにでもせいこうするかのうせいがある社会が私のりそうだ。
8. きけんやしっぱいをおそれずに行動し、エネルギーでそうぞうりよくがあり、しかも考え方がじゅうなんな人間をようせいしたい。
9. ていきあつがたりょうのはげしい雨を降らせたため、やきゅうの試合はあすにえんきになった。おうえんしているチームがかつかまけるか、しょうぶはやってみなければわからない。
10. しゅういの国々への経済えんじょにもっとよざんを使うべきだ。



11. しゅしょうは、自国民をきゅうしゅつするために、そのせんそうにさんかすることをきょうこうにしゅちょうした。
12. 仕事のしゅうりょうきげんが近づいてきたので、予定をへんこうして、たまっている資料のせいりにとりかかった。
13. せいかくにはわからないが、きげんぜん10せいきごろ、この古代国家はかいてい<sup>しず</sup>に沈んでしまったらしい。このちそうからその時代のおうに関するきちょうな資料が発見された。
14. オペラのこうえんは、ひじょうベルの音で一時ちゅうだんされたが、かかりいんがいじょうのないことをたしかめた上で、続けられた。
15. 以前に口頭でていせいをお願いしたが、今度あらためて文書で通知した。

- Ⅱ.
- |      |      |           |       |
|------|------|-----------|-------|
| 1. 印 | 5. 仏 | 9. 加      | 13. 露 |
| 2. 比 | 6. 独 | 10. 欧 (州) | 14. 韓 |
| 3. 中 | 7. 西 | 11. 伊     | 15. 豪 |
| 4. 英 | 8. 米 | 12. 蘭     | 16. 亜 |

- Ⅲ.
- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 1. ⇔ 浅(あさ)い               | 11. ⇔ 自然(しぜん)                  |
| 2. ⇔ 厚(あつ)い               | 12. ⇔ 無限(むげん)                  |
| 3. ⇔ 濃(こ)い                | 13. ⇔ 戦争(せんそう)                 |
| 4. ⇔ 豊(ゆた)かな,<br>豊富(ほうふ)な | 14. ⇔ 支出(ししゅつ)                 |
| 5. ⇔ 硬(かた)い, 固(かた)い       | 15. ⇔ 異常(いじょう)な                |
| 6. ⇔ 上昇(じょうしょう)する         | 16. ⇔ 危険(きけん)な                 |
| 7. ⇔ 失敗(しっぱい)する           | 17. ⇔ 幸福(こうふく)な                |
| 8. ⇔ 延長(えんちょう)する          | 18. ⇔ 快(こころよ)い,<br>快適(かいてき)な   |
| 9. ⇔ 縮小(しゅくしょう)する         | 19. ⇔ 単純(たんじゆん)な,<br>簡単(かんたん)な |
| 10. ⇔ 停車(ていしゃ)する          | 20. ⇔ 強固(きょうこ)な,<br>強硬(きょうこう)な |



## 第6課

## ■ 基本練習 ■

- I. 1. 最新+型=最新の／最(もっと)も新しい 型  
 2. 住民+税=住民がはらう税金  
 3. 調理+師=調理を仕事としている人  
 4. 総+生産=総(すべ)ての生産  
 5. 青年+団=青年の団体  
 6. 各+方面=各々(おのおの)の方面  
 7. 経済+界=経済活動の世界  
 8. 再+開発=再(ふたた)び開発すること  
 9. 超+高速=他を超(こ)えて高速であること  
 10. 未+公開=まだ公開していないこと

- II. 1. 急に発進すること 11. 正確でないこと  
 2. 指定された席 12. 各々の分野  
 3. 世界の歴史 13. 平均の値(あたい)  
 4. 再び／もう一度 試験すること 14. 性能が高いこと  
 5. 入場するための券 15. 支出した金額  
 6. まだ使用していないこと 16. 農民の階層  
 7. いろいろな問題 17. 古い体制  
 8. 参加しないこと 18. 音楽のための会堂／建物  
 9. 国際連合の軍隊(ぐんたい) 19. 火山のある地帯  
 10. 成長した比率(ひりつ)／割合 20. 強硬に立場／主義を主張する人々の派(は)

- III. A. 1. 各(かく)都道府県(とどうふけん)  
 2. 出生(しゅっしょう)率(りつ)  
 3. 国会議事(こっかいぎじ)堂(どう), 過激(かげき)派(は)  
 4. 最新(さいしん)型(がた), 急(きゅう)上昇(じょうしょう)  
 5. 応援(おうえん)団(だん)  
 6. 国連(こくれん)軍(ぐん)  
 7. 消費(しょうひ)税(ぜい)  
 8. 時間(じかん)帯(たい)  
 B. 9. 前売(まえうり)券(けん)  
 10. 再(さい)利用(りよう), 主婦(しゅふ)層(そう)  
 11. 総(そう)辞職(じしょく)  
 12. 未(み)完成(かんせい)  
 13. 経済(けいざい)界(かい)  
 14. 超(ちょう)能力(のうりょく), 超(ちょう)自然(しぜん),  
 非(ひ)科学的(かがくてき)



- Ⅳ.**
1. 科学者(かがくしゃ)
  2. 運転手(うんてんしゅ)／運転士(うんてんし)\*正式の職名としては「運転士」。
  3. 事務員(じむいん)／事務官(じむかん)\*国家公務員(こっかこうむいん)の場合は「事務官」。
  4. 調理士／調理師(ちょうりし)\*一般には「コック」も使われる。
  5. 銀行員(ぎんこういん)／銀行家(ぎんこうか)\*銀行で働いている人は「銀行員」、銀行の持ち主は「銀行家」という。
  6. 音楽家(おんがくか)
  7. 警察官(けいさつかん)
  8. 製造業(せいぞうぎょう)／製造者(せいぞうしゃ)\*業種(ぎょうしゅ)としては「製造業」、製造を担当する人や会社は「製造者」という。
  9. 写真屋(しゃしんや)／写真家(しゃしんか)\*ふつうの人の記念写真をとったり、人がとった写真を現像したりする仕事の人を「写真屋」、芸術的な写真をとる人を「写真家」という。
  10. 会計士(かいけいし)
  11. 管理人(かんりにん)／管理者(かんりしゃ)\*アパートやマンションなどの管理の仕事をしている人を「管理人」、物や場所を管理する責任者を「管理者」という。
  12. 美容師(びようし)
  13. 労働者(ろうどうしゃ)
  14. 政治家(せいじか)\*お金のために政治をする人を軽蔑の意味をこめて、「政治屋」と呼ぶこともある。
  15. 飛行士(ひこうし)\*「宇宙飛行士(うちゅうひこうし astronaut)」の意味で使われることが多い。飛行機の「パイロット」のことは「操縦士(そうじゅうし)」という。熱気球などで空を飛ぶ趣味のある人を「飛行家」と呼ぶこともある。

## ■ 応用練習 ■

- I.**
1. □□所： 研究所(けんきゅうじょ)      事務所(じむしょ)  
           停留所(ていりゅうじょ)      保健所(ほけんじょ)  
           発電所(はつでんじょ／しょ)      案内所(あんないじょ／しょ)  
           \*保育所(ほいくしょ)も可。
  2. □□場： 運動場(うんどうじょう)      競技場(きょうぎじょう)  
           駐車場(ちゅうしゃじょう)      野球場(やきゅうじょう)  
           \*実験場(じっけんじょう)も可。
  3. □□地： 中心地(ちゅうしんち)      住宅地(じゅうたくち)  
           遊園地(ゆうえんち)      市街地(しがいち)  
           行楽地(こうらくち)
  4. □□省： 外務省(がいむしょう)      法務省(ほうむしょう)  
           財務省(ざいむしょう)      総務省(そうむしょう)  
           環境省(かんきょうしょう)



5. □□館： 図書館(としょかん) 博物館(はくぶつかん)  
 映画館(えいがかん) 水族館(すいぞくかん)  
 大使館(たいしかん) 体育館(たいいくかん)  
 \*資料館(しりょうかん)も可。
6. □□院： 美容院(びよういん) 少年院(しょうねんいん)  
 大学院(だいがくいん) 修道院(しゅうどういん)  
 参議院(さんぎいん)
7. □□署： 警察署(けいさつしょ) 税務署(ぜいむしょ)  
 消防署(しょうぼうしょ)
8. □□庁： 文化庁(ぶんかちょう) 気象庁(きしょうちょう)  
 国税庁(こくぜいちょう) 防衛庁(ぼうえいちょう)  
 水産庁(すいさんちょう) \*消防庁(しょうぼうちょう)も可。
9. □□園： 動物園(どうぶつえん) 保育園(ほいくえん)  
 植物園(しょくぶつえん) 幼稚園(ようちえん)
10. □□室： 研究室(けんきゅうしつ) 美容室(びようしつ)  
 保健室(ほけんしつ) 実験室(じっけんしつ)  
 資料室(しりょうしつ) \*学校などで「図書室」「事務室」も可。

- Ⅱ. A :
- 総(そう)生産(せいさん)
  - 各(かく)／全(ぜん)教師(きょうし)
  - 諸(しよ)／全(ぜん)／各(かく)／新(しん)問題
  - 非(ひ)課税(かぜい)
  - 無(む)関係(かんけい)
  - 未(み)／新(しん)開発(かいはつ)
  - 総(そう)選挙(せんきょ)
  - 旧(きゅう)正月(しょうがつ)=旧暦(きゅうれき)の正月
  - 未(み)完成(かんせい)
  - 不(ふ)健康(けんこう)
  - 不(ふ)景気(けいき)
  - 諸(しよ)事情(じじょう)
  - 非(ひ)生産的(せいさんてき)
  - 新(しん)／全(ぜん)／各(かく)製品(せいひん)
  - 全(ぜん)／総(そう)人口(じんこう)
- B :
- 超(ちょう)満員(まんいん)
  - 好(こう)都合(つごう)
  - 最(さい)重要(じゅうよう)
  - 再(さい)出発(しゅっぱつ)
  - 超(ちょう)音波(おんぱ)
  - 再(さい)軍備(ぐんび)
  - 強硬(きょうこう)派(は)
  - 連合(れんごう)軍(ぐん)
  - 選手(せんしゅ)団(だん)／層(そう)
  - 火山(かざん)帯(たい)／群(ぐん)



11. 老年(ろうねん)層(そう)
12. 合唱(がっしょう)団(だん)
13. 流星(りゅうせい)群(ぐん)
14. 芸能(げいのう)界(かい)
15. 反対(はんたい)派(は)

- C:
1. 各(かく)／満(まん)室(しつ)
  2. 総(そう)力(りょく)
  3. 諸(しょ)／各(かく)国(こく)
  4. 各(かく)自(じ)
  5. 総(そう)量(りょう)
  6. 諸(しょ)島(とう)
  7. 交通(こうつう)費(ひ)
  8. 支出(ししゅつ)額(がく)
  9. 水道(すいどう)代(だい)／料(りょう)=水道料金
  10. 平均(へいきん)値(ち)
  11. 航空(こうくう)券(けん)
  12. 所得(しよとく)税(ぜい)／額(がく)
  13. 成長(せいちょう)率(りつ)
  14. 住民(じゅうみん)税(ぜい)
  15. 電話(でんわ)代(だい)／料(りょう)=電話料金
  16. 建設(けんせつ)費(ひ)
  17. 輸出(ゆしゅつ)額(がく)
  18. 死亡(しぼう)率(りつ)

- Ⅲ.
1. 国民／総／生産 [ □□+ (□+□□) ] (こくみんそうせいさん)
  2. 中央／分離／帯 [ □□+ (□□+□) ] (ちゅうおうぶんりたい)
  3. 最／重要／課題 [ (□+□□) + □□ ] (さいじゅうようかだい)
  4. 国会／議事／堂 [ □□+ (□□+□) ] (こっかいぎじどう)
  5. 前売／券／発売／所 [ (□□+□) + (□□+□) ]  
(まえうりけんはつばいじょ)
  6. 超／高層／建造／物 [ (□+□□) + (□□+□) ]  
(ちようこうそうけんぞうぶつ)
  7. 今／年度／前期／輸出／額 [ ((□+□□)+□□) + (□□+□) ]  
(こんねんどぜんきゆしゅつがく)
  8. 調理／師／専門／学校 [ (□□+□) + (□□+□□) ]  
(ちようりしせんもんがっこう)
  9. 消費／者／物価／指数 [ ((□□+□)+□□) + □□ ]  
(しょうひしゃぶっかしう)
  10. 自動／車／免許／取得／率 [ ((□□+□)+□□) + (□□+□) ]  
(じどうしゃめんきよしゅとくりつ)



## 第7課

## ■ 基本練習 ■

- I. 1. 大きく負ける → 大敗(たいはい)する  
 2. よく考える → 熟考(じゅっこう)する  
 3. よく起こる → 多発(たはつ)する  
 4. 好んで読む → 愛読(あいどく)する  
 5. 家を新しくつくる → 新築(しんちく)する  
 6. はっきり示す → 明示(めいじ)する  
 7. 共に生きる → 共生(きょうせい)する  
 8. 細かく分ける → 細分(さいぶん)する  
 9. もう一度建て直す → 再建(さいけん)する  
 10. 専ら売る → 専売(せんばい)する  
 11. 軽く見る → 軽視(けいし)する  
 12. かたく信じる → 確信(かくしん)する
- II. 1. 試着(しちやく)する      2. 試写会(ししゃかい)  
 3. 再会(さいかい)する      4. 新設(しんせつ)する  
 5. 共感(きょうかん)する      6. 愛用(あいよう)の  
 7. 熟読(じゅくどく)する      8. 常備(じょうび)する  
 9. 永続(えいぞく)させる      10. 乱売(らんばい)する  
 11. 激減(げきげん)する      12. 厳守(げんしゅ)する

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. 再開(さいかい)した  
 2. 新築(しんちく)の2階建ての家  
 3. 暴落(ぼうらく)／急落(きゅうらく)した  
 4. 試作(しさく)品  
 5. 平和共存(きょうぞん)の道  
 6. 専念(せんねん)する  
 7. 急増(きゅうぞう)している  
 8. 乱発(らんぱつ)した  
 9. 併記(へいき)／明記(めいき)する  
 10. 概観(がいかん)できる
- II. 1. かくにん = 確かだと認めること  
 2. きょうよう = いっしょに使うこと  
 3. ぼうそう = 乱暴に走ること  
 4. がいせつ = おおまかに説明すること  
 5. らんよう = みだりに使うこと  
 6. ちょくし = まっすぐ見ること



7. じょうよう =いつも使っていること  
 8. げんせん =きびしく選ぶこと  
 9. めいき =はっきりと書くこと  
 10. きゅうへん =急に変わること

- Ⅲ. 1. 概算(がいさん)する 7. 急死(きゅうし)する  
 2. 永住(えいじゅう)する 8. 再選(さいせん)する  
 3. 併用(へいよう)する 9. 厳禁(げんきん)する  
 4. 愛読(あいどく)する 10. 熟睡(じゅくすい)する  
 5. 乱開発(らんかいはつ)する 11. 確約(かくやく)する  
 6. 倍增(ばいぞう)する

## 第8課

### ■ 基本練習 ■

- I. 1. a.[リョク]:たいりよく のうりよく きりよく ぼうりよく  
 b.[リキ]:ばりき りきがく りきせつする りきとうする  
 2. a.[ブツ]:せいぶつ ぶつり さんぶつ めいぶつ  
 b.[モツ]:にもつ しょもつ さくもつ かもつ  
 3. a.[カ]:ぶか かりゅう かこうする ていかする  
 b.[ゲ]:じょうげ げしゅく げしゃする げらくする  
 4. a.[ダイ]:だいがく えんだいな ぞうだいする かくだいする  
 b.[タイ]:たいし たいせつな たいしょうする たいせいする  
 5. a.[ソツ]:そっちよくな けいそつな そっせんする いんそつする  
 b.[リツ]:かくりつ ひりつ のうりつ ひゃくぶんりつ えんしゅうりつ  
 6. a.[キョ]:きよねん しきよする じきよする きよらいする  
 b.[コ]:かこ  
 7. a.[エ]:えほん あぶらえ えま うきよえ  
 b.[カイ]:かいが  
 8. a.[ショウ]:げんしょう いんしょう たいしょう しょうけいもじ  
 b.[ゾウ]:インドぞう ぞうげ

- II. 1. 素顔(すがお) b. 素直(すなお)な  
 [色素(しきそ)・簡素(かんそ)な]  
 2. 丁重(ていちょう)な b. 丁寧(ていねい)な  
 [丁度(ちやうど)・3丁目(さんちやうめ)]  
 3. 使役(しえき) c. 現役(げんえき)  
 [役割(やくわり)・役所(やくしょ)]  
 4. 神経(しんけい) a. 精神(せいしん)  
 [神社(じんじゃ)・神主(かんぬし)]



5. 残留(ざんりゅう) c. 留学(りゅうがく)する  
[留守(るす)・書留(かきとめ)]
6. 首相(しゅしょう) c. 外相(がいしょう)  
[相談(そうだん)・相手(あいて)]
7. 反省(はんせい) b. 帰省(きせい)  
[外務省(がいむしょう)・省略(しょうりやく)する]
8. 精神(せいしん) a. 精度(せいど)  
[不精(ぶしょう)な・精進(しょうじん)する]
9. 世紀(せいき) b. 二世(にせい)  
[世界(せかい)・世話(せわ)する]
10. 能率(のうりつ) c. 効率(こうりつ)  
[率直(そっちょく)な・引率(いんそつ)する]

- Ⅲ. 1. 苦: a. 苦しく b. 苦い 5. 省: a. 省みる b. 省こう  
2. 細: a. 細かい b. 細めて 6. 汚: a. 汚して b. 汚れ  
3. 治: a. 治める b. 治らない 7. 優: a. 優しく b. 優れた  
4. 著: a. 著しい b. 著した 8. 勝: a. 勝てば b. 勝る

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. a. 希望を抱(いだ)く 11. a. タクシーを捕(つか)まえる  
2. b. 赤ん坊を抱(だ)く 12. b. ボールを捕(と)らえる  
3. b. 目を(と)閉じる 13. b. 機械を傷(きず)つける  
4. a. 雨戸を閉(し)める 14. a. 食べ物が傷(いた)む  
5. a. 先生に怒(おこ)られる 15. a. 3割を占(し)める  
6. b. 怒(いか)りをおさえる 16. b. うまくいくかどうかを占(うらな)う  
7. b. 若人の集(つど)い 17. a. ズボンを汚(よご)す  
8. a. 交番前に集(あつ)まる 18. b. 名前を汚(けが)す  
9. b. 親類を頼(たよ)る  
10. a. 書いてくれるよう頼(たの)む

- II. 1. a. がか → 映画(えいが), 洋画(ようが), 漫画(まんが), など  
b. けいかく → 企画(きかく), 画数(かくすう), など  
2. a. しっそな → 要素(ようそ), 元素(げんそ), 素質(そしつ), など  
b. すなおな → 素足(すあし), 素顔(すがお), 素敵(すてき)な  
3. a. じみ → 地面(じめん), 生地(きじ), 下地(したじ)  
b. さんち → 地球(ちきゅう), 地上(ちじょう), 土地(とち), など  
4. a. たいしょう → 現象(げんしょう), 気象(きしょう), など  
b. ぞう → 象牙(ぞうげ)  
5. a. しんだいしゃ → 台所(だいどころ), 台地(だいち), など  
b. たいふう → 台頭(たいとう)する, 舞台(ぶたい)



6. a. しんそう → 相談(そうだん)する, 相当(そうとう)する, など  
 b. がいしょう → 首相(しゅしょう), 文相(ぶんしょう)  
 7. a. しゃくしょ → 役人(やくにん), 役目(やくめ), など  
 b. ふくえき → 使役(しえき), 現役(げんえき)  
 8. a. じんじゃ → 天神(てんじん), 神宮(じんぐう)  
 b. しんわ → 神経(しんけい), 精神(せいしん), など  
 9. a. だいいり → 時代(じだい), 代表(だいひょう),  
                                 代金(だいきん), 電話代(でんわだい), など  
 b. こうたい → 代謝(たいしゃ)  
 10. a. きぼう → 願望(がんぼう), 有望(ゆうぼう)な, など  
 b. ほんもう → 所望(しょう)する, 大望(たいもう)

- Ⅲ. 1. b. [ a. さいしゅつ    b. せいぼ            c. 17さい    d. さいげつ ]  
           ・20年の (d. 歳月) が流れた。  
           ・年末におくるプレゼントをお (b. 歳暮) という。  
 2. a. [ a. しょうじん    b. せいどく            c. せいしん    d. せいせん ]  
           ・肉体的にも (c. 精神) 的にも健康な人間だ。  
           ・仕事により一層 (a. 精進) していききたいと思う。  
 3. b. [ a. へいわ            b. びょうどう    c. こうへい    d. へいせい ]  
           ・男女は (b. 平等) だというが、まだ差別が残っている。  
           ・世界の (a. 平和) なしに、私たちの幸福はあり得ない。  
 4. d. [ a. きょねん            b. たいきょ            c. じきょ            d. かこ ]  
           ・国外 (b. 退去) を命じられた。  
           ・ (d. 過去) ばかりを振り返らずに、未来を見て生きよう。  
 5. c. [ a. しっそ            b. そよう            c. すなお            d. ようそ ]  
           ・彼は (a. 質素) な身なりをしているが、金持ちの息子だ。  
           ・彼女は (c. 素直) な性格で、みんなに好かれている。  
 6. a. [ a. はんじょう            b. せいか            c. せいだい    d. さいせいき ]  
           ・みなさんに (c. 盛大) な拍手をお願いします。  
           ・商売が (a. 繁盛) するように、神社でお守りをもらってきた。

## ■ 課題 ■

- Ⅱ. 1. 怒            2. 想            3. 望  
      4. 歳            5. 超            6. 認  
      7. 総            8. 築            9. 福  
      10. 縮           11. 協           12. 絵



## ● コラム 6 ● p.152

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. h. 石油輸出国機構   | 9. e. 新興工業地域    |
| 2. j. 北大西洋条約機構  | 10. g. 国連児童基金   |
| 3. b. 国際通貨基金    | 11. n. 日本鉄道会社   |
| 4. a. 経済協力開発機構  | 12. o. 日本航空     |
| 5. c. 国際労働機関    | 13. l. 日本自動車連盟  |
| 6. d. 世界保健機関    | 14. m. 日本電信電話会社 |
| 7. i. 東南アジア諸国連合 | 15. k. 日本放送協会   |
| 8. f. 非政府機関     |                 |

## 第9課

## ■ 基本練習 ■

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| I. 1. b 会った(あった)  | 9. a 表して(あらわして)  |
| 2. a 住んで(すんで)     | 10. b 暖かく(あたたかく) |
| 3. a 分かれて(わかれて)   | 11. b 済んだ(すんだ)   |
| 4. a 効く(きく)       | 12. b 治った(なおった)  |
| 5. b 飲み物(のみもの)    | 13. b 別れた(わかれた)  |
| 6. b 建てられた(たてられた) | 14. b 現れた(あらわれた) |
| 7. a 大家(おおや)      | 15. b 速い(はやい)    |
| 8. a 返し(かえし)      |                  |
| II. 1. a 打って(うって) | 13. b 撃つ(うつ)     |
| 2. a 送った(おくった)    | 14. a 煮て(にて)     |
| 3. a 折って(おって)     | 15. b 織った(おった)   |
| 4. b 着いた(ついた)     | 16. b 怒る(おこる)    |
| 5. b 鳴いて(ないて)     | 17. a 葉(は)       |
| 6. a 起こって(おこって)   | 18. a 付いて(ついて)   |
| 7. b 弾いた(ひいた)     | 19. b 贈り物(おくりもの) |
| 8. b 振って(ふって)     | 20. a 混ぜて(まぜて)   |
| 9. b 似て(にて)       | 21. a 泣いて(ないて)   |
| 10. b 混じって(まじって)  | 22. a 花(はな)      |
| 11. b 歯(は)        | 23. a 降って(ふって)   |
| 12. b 鼻(はな)       | 24. a 引いて(ひいて)   |



- . 1. a. 分かれる      b. 別れる  
 2. a. 柔らかい      b. 軟らかい  
 3. a. 初めて      b. 始めて  
 4. a. 早く      b. 速く

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. b 勤めて(つとめて)      9. a 上って(のぼって)  
 2. b 映って(うつって)      10. c 留まった(とまった)  
 3. c 革(かわ)      11. c 務めた(つとめた)  
 4. b 空いた(あいた)      12. c 映した(うつした)  
 5. b 熱い(あつい)      13. c 厚い(あつい)  
 6. b 泊まった(とまった)      14. b 皮(かわ)  
 7. b 移した(うつした)      15. c 登る(のぼる)  
 8. b 離して(はなして)
- II. 1. b 代わり(かわり)  
 2. d 量ったら(はかったら) \* c 「測ったら」も使うことがある。  
 3. c 治めて(おさめて)  
 4. d 換えて(かえて)  
 5. c 下(もと)  
 6. a 図った(はかった)  
 7. b 納めて(おさめて)  
 8. c 測ったら(はかったら) \* b 「計ったら」も使うことがある。  
 9. a 変わった(かわった)  
 10. b 元(もと)  
 11. b 計る(はかる)  
 12. a 収まった(おさまった)

- III. 1. 図書館に本を返して、家に帰ってきた。  
 2. この機械が直らないと、歯が治せない。  
 3. 今晚泊まるホテルの前に観光バスが止まった。  
 4. 部長の代わりに銀行へドルを円に換え／替えに行った。  
 5. 暑い日には涼しい部屋で熱いコーヒーが飲みたい。  
 6. 家を離れて東京へ出てきたころのことを話した。  
 7. 通産省に勤めていた友人は、今、食品会社の会長を務めている。  
 8. 映画を映す場所が、ほかのところへ移った。  
 9. この木に登ると、太陽が昇るようすがよく見える。  
 10. 年が明けたら、空いていた土地にビルが建った。



## 第10課

## ■ 基本練習 ■

- I. 1. b 短所(たんしょ) 7. b 慣例(かんれい)  
 2. b 準備(じゅんび) 8. b 議論(ぎろん)  
 3. a 順番(じゅんばん) 9. b 知識(ちしき)  
 4. a 価格(かかく) 10. c 決心(けっしん)  
 5. a 弁解(べんかい) 11. c 救出(きゅうしゅつ)  
 6. a 基礎(きそ) 12. c 訂正(ていせい)
- II. 1. b 講義(こうぎ) 7. c 退職(たいしょく)  
 2. a 意志(いし) 8. b 終了(しゅうりょう)  
 3. a 企画(きかく) 9. b 対照(たいしょう)  
 4. c 発展(はってん) 10. a 分解(ぶんかい)  
 5. b 原因(げんいん) 11. c 養成(ようせい)  
 6. c 根本(こんぽん) 12. a 延期(えんき)

## ■ 応用練習 ■

- I. 1. 両国間の交渉には、なかなか(進展: しんてん)が見られなかった。  
 2. 彼女の英語はどんどん(上達: じょうたつ)し、英字新聞まで読めるようになった。  
 3. 話に(熱中: ねっちゅう)して、ご飯を食べるのを忘れてしまった。  
 4. この地域は住宅地、商業地、農業地などに細かく(区分: くぶん)されている。  
 5. 日本の米は、長年の品種(改良: かいりょう)の結果、おいしくなった。  
 6. 妹は、法科大学院を出て、(弁護: べんご)士になった。  
 7. 私は毎朝、公園の周りをジョギングする(習慣: しゅうかん)がある。  
 8. 税制の改革をテーマに(討論: とうろん)会が開かれた。
- II. 1. 短所(たんしょ) → 欠点(けってん)  
 2. 到達(とうたつ) → 達成(たっせい)  
 3. 討議(とうぎ) → 討論(とうろん)  
 企画(きかく) → 計画(けいかく)  
 4. 組織(そしき) → 構成(こうせい)  
 5. 教養(きょうよう) → 知識(ちしき)、素養(そよう)  
 講習(こうしゅう) → 講演(こうえん)  
 6. 弁解(べんかい) → 弁明(べんめい)、言い訳(いいわけ)  
 7. 値段(ねだん) → 価格(かかく)  
 8. 基礎(きそ) → 基本(きほん)  
 9. 対照(たいしょう) → 比較(ひかく)、対比(たいひ)  
 10. 発展(はってん) → 発達(はったつ)、進歩(しんぽ)  
 習慣(しゅうかん) → 慣習(かんしゅう)、風習(ふうしゅう)



- Ⅱ. 1. 基: a 基本(きほん)的 b 基礎(きそ)的  
 2. 論: a 議論(ぎろん) b 討論(とうろん)  
 3. 因: a 原因(げんいん) b 起因(きいん)  
 4. 革: a 改革(かいかく) b 変革(へんかく)  
 5. 決: a 決意(けつい) b 決心(けっしん)  
 6. 順: a 順序(じゅんじょ) b 順番(じゅんばん)  
 7. 序: a 秩序(ちつじょ) b 序列(じょれつ)  
 8. 救: a 救援(きゅうえん) b 救助(きゅうじょ)  
 9. 慣: a 慣習(かんしゅう) b 慣例(かんれい)  
 10. 画: a 企画(きかく) b 計画(けいかく)  
 11. 講: a 講演(こうえん) b 講義(こうぎ)  
 12. 識: a 常識(じょうしき) b 知識(ちしき)  
 13. 望: a 志望(しぼう) b 希望(きぼう)  
 14. 略: a 計略(けいりゃく) b 策略(さくりゃく)

● コラム7 ● p.186

1. あおじろい 連濁 ⑤      6. わかづくり 連濁 ⑥  
 2. もちはこぶ ①      7. やまびらき 連濁 ③  
 3. ひとだすけ 連濁 ③      8. まちかい 連濁 ⑤  
 4. なだかい 連濁 ⑤      9. おりかえす ①  
 5. ものかき ②      10. たちどまる 連濁 ①例外

復習 2

- Ⅱ. 1. 落選      7. 包囲      13. 職業  
 2. 形式      8. 行列      14. 弾力  
 3. 努力      9. 予測      15. 副業  
 4. 約束      10. 署名      16. 大群  
 5. 慣習      11. 講堂      17. 検討  
 6. 気象      12. 安静      18. 往復

- Ⅲ. 1. どくせん: はんばいてん : してん  
 2. いしゃ : しょちょう : しょとう  
      : ざんしょ : ちょしゃ  
      : とちょう : つごう  
 3. かくじん: しょうかくする : りよかくき  
      : きやくせき : きんがく  
      : らくせいする : れんらくする  
      : しょうりやくする : どうろ  
 4. なつとう: しゅつとうする : ずつう  
      : とうじょうする : とざん  
      : たんきな



## ■ 応用練習 ■

- I . A : 1. 硬化                  B : 1. 成果                  C : 1. 放火  
          2. 効果                 2. 製紙                  2. 防火  
          3. 更生                 3. 制止                  3. 豊年  
          4. 構成                 4. 整理                  4. 暴動  
          5. 厚生                 5. 静止                  5. 報道  
                                    6. 包囲

- B : 1. 成果  
2. 製紙  
3. 制止  
4. 整理  
5. 静止

- C: 1. 放火  
2. 防火  
3. 豐年  
4. 暴動  
5. 報道  
6. 包圍

- Ⅱ. 1. 視点(してん) \*「示点」という語はない。
2. 介抱(かいほう) \*「介包」という語はない。
3. 法則(ほうそく) \*「法測」という語はない。
4. 海運業(かいうんぎょう) \*「海軍業」という語はない。
5. 歯形(はがた) \*人間が入れ歯を作る時に、セメントなどで歯の型を作るが、それを「歯型」という。
6. 志向(しこう) \*「仕向」という語はない。

2. 介抱(かいほう) \*「介包」という語はない。

3. 法則(ほうそく) \* 「法測」という語はない。

4. 海運業(かいうんぎょう) \*「海軍業」という語はない。

5. 菌形(はがた) \*人間が入れ歯を作る時に、セメントなどで歯の型を作るが、それを「菌型」という。

6. 志向(しこう) \*「仕向」という語はない。

- Ⅲ. 1. しょうしゅうする : しょうたいする : しょうかいする  
: さんしょうする : ちょうかする  
2. ちよくせん : しょうじきな : すうち  
: ほうちする  
3. かいせつする : ゆうぜいする : ぜいきん  
: だつぜいする  
4. けいむしょ : せいほうけい : ぎょうそう  
: たいけい : かいぎょうい  
: けんしゅうする  
5. ぎんか : こんじょう : げんかい  
6. よかん : やせい : じょげん  
7. むじゅん : そうむか : じゅうなんな  
: にゅうわな  
8. たんい : せんりやく : じつだん  
9. ぎょうれつ : れいがい

- : さんしょうする: ちょうかする

2. ちよくせん : しょうじきな : すうち

- ： ほうちする

3. かいせつする : ゆうぜいする : ぜいきん

- ： だつぜいする

4. けいむしょ : せいほうけい : ぎょうそう

- : たいけい                   : かいぎょうい

- : けんしゅうする

5. ぎんか : こんじょう : げんかい

6. よかん : やせい : じょげん

7. むじゅん                   :   そうむか               :   じゅうなんな

- ： にゆうわな

8. たんい                   :   せんりゃく           :   じつだん

9. ぎょうれつ : れいがい

- IV. 1. じんじいんのかんこくをうける。  
2. さいほうのそしきをばいようする。  
3. ふかい かんがいをおぼえる。  
4. 2 ほんのせんがすいちよくにまじわっている。  
5. どんなことにもせいいをもつてしんけんにとりくむ。  
6. そのしんしにふくのだいきんをせいきゅうした。  
7. にんしんしているじょせいがふくつうをうったえた。

2. さいぼうのそしきをばいようする。

3. ふかい かんがいをおぼえる。

4. 2ほんのせんがすいちよくにまじわっている。

5. どんなことにもせいいをもってしんけんにとりくむ。

6. そのしんしにふくのだいきんをせいきゅうした。

7. にんしんしているじょせいがふくつうをうったえた。



## ■ 復習練習 ■

1. 父がしぬまであいようしていた古いがいこくせいの時計は、つい再起まで実に  
せいかくにときをきざんでいたが、ある日気がつくと止まっていた。近くのせ  
んもんてんにぶんかい しゅうりに出したら、よそうがくのにばいもかかった  
が、しんぴん どうようになおった。
2. かみやほとけじゃあるまいし、ふだんのどりよくで何でもたっせいできると思  
うなんて、考えが甘すぎる。
3. この4月で5年のかいがい きんむがしゅうりようして、いよいよ本社にかん  
りしょくとしててんきんする。帰国を前にけんしゅうで留学したなつかしいと  
うおう しょこくをさいほうしたい。
4. どんなに頭のいい人でも、どんなに美しい人でも、けんこうととみとせいこう  
とこうふくなけっこんをすべて手に入れるなんてふかのうだ。
5. 今度のはってん途上国へののうぎょう きかいの売り込みきかくは、しょうし  
んにかんけいするので「ぜひさんかしたい」というきぼうを出した。
6. よそくのつかない現代社会のきけんから身をまもるために、ふだんからのしゅ  
うれんが大切だとじゅうどうと合気道を習っていたともだちがげんいん ふめ  
いの病気できゅうしした。
7. 相手チームのはんげきで、かんきゃくのだれもよそうしなかったてんかいにな  
り、試合は13回までえんちょうされた。
8. 19せいき後半に始まった産業かくめいによって、せいおう社会のこうぞうがこ  
んていいからくつがえされ、人々のかちかんも前とはかなりことなったものとな  
った。
9. あの若い野心的なけんちくかは、ほしゅてきなかんれいをむしして、かくしん  
てきなアイデアで、このもくぞうのきょうかいどうをせっけいした。
10. 仕事にしっぱいし、人生にしつほうし、酒に走った男は、ふけんこうな生活から  
体調をくずし、いつかせいしんにもいじょうをきたしたらしく家族にらんぼ  
うを働くようになった。
11. あのちょめいなじょゆうは、25年前にアンネ・フランクやくをえんじて よに  
みとめられた。しかしふこうなことに、それ以来今に至るまではっこうな少女  
というしょえんのいんしょうからだっぴできていない。今年は母親役にちょう  
せんするとテレビでほうふを語っていた。もう47さいだ。



# じ けい さく いん 字形索引 Pattern Index

この索引では、漢字の形の共通した部分を取り出し、学習者が字形から漢字を検索できるように見出しを立ててあります。したがって、見出しの中には、いわゆる伝統的な「部首 (Radical)」とは異なる形も含まれています。部首として意味を持つものには ( ) 内にその名称と英語の意味をつけましたが、形のみで見出しには名称も意味もつけていません。また、形声文字の「音符 (Phonetic marker)」として現在も機能している形には、【 】内にカタカナで音 (オン) を示しました。

各見出し形の下に、本書および『Basic Kanji Book』シリーズで学習する漢字のリストがあります。本書の学習漢字には「L～」として本書の課数が書いてあり、下に各漢字の情報が並んでいます。本書の学習漢字以外の場合は、「BK～」(『Basic Kanji Book』の課)、「IKB2-～」(『Intermediate Kanji Book』 vol.2の課数、コはコラム) などと書いてありますから、それぞれの本を見てください。「索」は、字形索引のみにある漢字です。漢字の右の小さい数字は画数で、漢字は画数順に並んでいます。同じ画数の場合は、課の若い順になっています。一つ一つの漢字熟語の使い方については、辞典を調べてください。

## 字形索引用 部首リスト

### I. へん p.244 ~

1. 亅 p.244	2. 乚 p.248	3. 冂 p.248	4. 亠 p.249	5. 女 p.249	6. 弓 p.249	7. 乚 p.250	8. 亅 p.250	9. 乚 p.251	10. 扌 p.252
11. 彳 p.254	12. 彳 p.256	13. 冫 p.257	14. 斗 p.258	15. 方 p.258	16. 日 p.258	17. 月 p.258	18. 月 p.259	19. 火 p.259	20. 木 p.259
21. 歹 p.261	22. 牛 p.261	23. 丰 p.261	24. 衤 p.262	25. 开 p.263	26. 田 p.263	27. 目 p.263	28. 矢 p.264	29. 石 p.264	30. 衤 p.265
31. 禾 p.266	32. 米 p.266	33. 糸 p.267	34. 耳 p.269	35. 舟 p.269	36. 交 p.269	37. 舌 p.269	38. 言 p.270	39. 貝 p.272	40. 足 p.272
41. 車 p.273	42. 角 p.273	43. 酉 p.274	44. 君 p.274	45. 卓 p.274	46. 金 p.274	47. 幸 p.275	48. 食 p.275	49. 馬 p.275	

### II. つくり p.275 ~

1. 刀 p.275	2. リ p.276	3. 力 p.277	4. 匕 p.278	5. 厶 p.278	6. 乂 p.279	7. 丁 p.279	8. 冂 p.279	9. 寸 p.280	10. 己 p.280
11. 彡 p.280	12. 冫 p.280	13. 也 p.281	14. 勺 p.281	15. 斤 p.281	16. 方 p.282	17. 月 p.282	18. 女 p.283	19. 欠 p.284	20. 爻 p.284
21. 反 p.284	22. 皮 p.285	23. 至 p.285	24. 白 p.285	25. 召 p.285	26. 令 p.286	27. 寺 p.286	28. 見 p.286	29. 青 p.287	30. 長 p.287
31. 隹 p.287	32. 食 p.287	33. 頁 p.288	34. 复 p.289	35. 耂 p.289					



### III. その他 (左右) p.289 ~

### IV. かんむり p.290 ~

1. 亠 p.290	2. 人 p.291	3. 八 p.291	4. 冫 p.291	5. 十 p.292	6. 宀 p.292	7. 冫 p.292	8. 勹 p.293	9. 勹 p.293	10. 口 p.294
11. 久 p.294	12. 土 p.294	13. 土 p.295	14. 宀 p.295	15. 小 p.297	16. 勹 p.297	17. 冫 p.297	18. 山 p.298	19. 目 p.298	20. 止 p.299
21. 步 p.300	22. 勹 p.300	23. 勹 p.300	24. 勹 p.300	25. 田 p.300	26. 勹 p.301	27. 目 p.302	28. 勹 p.302	29. 勹 p.302	30. 勹 p.302
31. 勹 p.303	32. 勹 p.304	33. 勹 p.304							

### V. あし p.305 ~

1. 儿 p.305	2. 人 p.305	3. 力 p.305	4. 刀 p.305	5. 十 p.306	6. 又 p.306	7. 口 p.307	8. 工 p.308	9. 土 p.308	10. 女 p.309
11. 大 p.310	12. 女 p.310	13. 子 p.310	14. 巾 p.311	15. 寸 p.312	16. 心 p.312	17. 目 p.313	18. 月 p.314	19. 木 p.314	
20. 火 / 灬 p.315	21. 王 p.316	22. 田 p.316	23. 目 p.316	24. 血 p.317	25. 示 p.317	26. 糸 p.317	27. 衣 p.318	28. 貝 p.318	

### VI. その他 (上下) p.320 ~

### VII. たれ p.321 ~

1. 厂 p.321	2. 广 p.322	3. 尸 p.323	4. 疒 p.323
---------------	---------------	---------------	---------------

### VIII. かまえ p.324 ~

1. 戈 p.324	2. 勺 p.324	3. 匚 p.324	4. 口 p.325	5. 冂 p.326	6. 門 p.326	7. 行 p.326
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

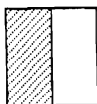
### IX. によろ p.327 ~

1. 辶 p.327	2. 辶 p.327	3. 走 p.328
---------------	---------------	---------------

### X. その他 (全体) p.329 ~



# I. へん



書き順→ノイ

## 1. 亻(にんべん : person)

人 <sup>2</sup> BK1	化 <sup>4</sup> BK22	仏 <sup>4</sup> L1	仕 <sup>5</sup> BK27	代 <sup>5</sup> BK37	付 <sup>5</sup> 復1	他 <sup>5</sup> IKB2-1	伊 <sup>5</sup> IKB2-2	休 <sup>6</sup> BK5	伝 <sup>6</sup> BK37
任 <sup>6</sup> L7	仮 <sup>6</sup> IKB2-4	仲 <sup>6</sup> IKE2-7	件 <sup>6</sup> IKE2-2	何 <sup>7</sup> BK4	体 <sup>7</sup> BK5	低 <sup>7</sup> BK8	作 <sup>7</sup> BK11	住 <sup>7</sup> BK19	位 <sup>7</sup> BK40
似 <sup>7</sup> L9	伸 <sup>7</sup> 復2	伺 <sup>7</sup> IKB2-10	佐 <sup>7</sup> IKB2-15	伴 <sup>7</sup> IKB2-16	使 <sup>8</sup> BK24	価 <sup>8</sup> BK35	併 <sup>8</sup> L7	例 <sup>8</sup> L10	供 <sup>8</sup> IKB2-2
便 <sup>9</sup> BK16	信 <sup>9</sup> BK32	係 <sup>9</sup> L1	保 <sup>9</sup> L5	借 <sup>10</sup> BK24	個 <sup>10</sup> BK35	修 <sup>10</sup> L3	値 <sup>10</sup> L6	倍 <sup>10</sup> L7	倒 <sup>10</sup> IKB2-6
候 <sup>10</sup> IKB2-11	停 <sup>11</sup> L3	健 <sup>11</sup> L4	側 <sup>11</sup> 復2	偏 <sup>11</sup> IKB2-7	備 <sup>12</sup> BI31	働 <sup>13</sup> BK17	傷 <sup>13</sup> L8	傾 <sup>13</sup> IKB2-7	債 <sup>13</sup> IKB2-8
像 <sup>14</sup> L5	僚 <sup>14</sup> IKB2-16	億 <sup>15</sup> IKB2-8	儀 <sup>15</sup> IKB2-2	優 <sup>17</sup> L8					

仏	イ	亻	仏							L 1 4画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	-----------

ブツ ほとけ

Buddha, \*France

仏教はインドで生まれた。

古い仏像を見るのが好きだ。

仏教(ぶつきょう) Buddhism

仏(ほとけ) the Buddha, a benevolent soul

仏像(ぶつぞう) Buddha statue

\*南仏(なんふつ) Southern France

付	イ	亻	付	付						復1 5画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	----------

フ つ-く：つ-ける

attach, stick

この旅館は一泊二食付で7500円だ。

この大学には付属病院がある。

寄付(きふ)スル to contribute, to donate

付属(ふぞく)スル to be attached, to be a branch of

受付(うけつけ) reception, information desk

付着(ふちゃく)スル to adhere

日付(ひつけ) date

～付(つき) including ～

任	イ	亻	任	任						L 7 6画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

ニン まか-す まか-せる

entrust, appoint

最高裁判所の長官は総理大臣が任命する。  
あたえられた任務を責任を持ってはたす。



任命(にんめい)スル to appoint  
 委任(いにん)スル to entrust  
 放任(ほうにん)スル not to intervene  
 任務(にんむ) duty, commission  
 専任(せんにん) full-time

就任(しゅうにん)スル to assume office  
 辞任(じにん)スル to resign  
 責任(せきにん) responsibility  
 担任(たんにん) being in charge of  
 ～ニ～ヲ任(まか)す/せる to entrust

似	イ	𠂇	𠂇	𠂇	似	似					L 9 7画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ジ に-る  
 resemble

この商品は他社の商品に類似している。  
 あの子は父親によく似ている。

類似(るいじ)スル to resemble  
 似顔絵(にがえ) portrait

近似値(きんじち) approximate value  
 ～ニ似(に)ている to resemble

伸	イ	𠂇	伸								復2 7画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	----------

シン の-びる: の-ばす  
 stretch

このテーブルは伸縮<sup>じんしゆく</sup>が自在だ。  
 彼の投げるボールは伸び<sup>のび</sup>がいい。

伸縮(しんしゆく)スル to expand and contract  
 追伸(ついしん) postscript (= P.S.)

伸長(しんちよう)スル to extend, to expand  
 伸(の)びる to stretch

併	イ	𠂇	𠂇	併	併						L 7 8画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

ヘイ あわ-せる  
 unite

三つの村が合併して市になった。  
 カナダでは英語と仏語を併用している。

合併(がっぺい)スル to merge  
 併発(へいはつ)スル to happen concurrently  
 併(あわ)せる to put together, to unite

併用(へいよう)スル to use together  
 併合(へいごう)スル to amalgamate

例	イ	𠂇	𠂇	例	例						L 10 8画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

レイ たと-える  
 example

例年<sup>かんげいかい</sup>4月に新人歓迎会を開く。  
 用例をたくさん集めて辞典を作る。

例外(れいがい) exception  
 用例(ようれい) example  
 前例(ぜんれい) precedent= 先例(せんれい)

慣例(かんれい) custom, precedent  
 例年(れいねん) normal/average year  
 例(たと)えば for example

係	イ	𠂇	𠂇	𠂇	係						L 1 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

ケイ かかり か-る  
 connect, in charge

日米の経済関係について研究する。  
 レシートを会計係に出してください。



関係(かんけい)スル to be connected with  
係長(かかりちょう) chief clerk

係数(けいすう) coefficient [math]  
会計係(かいけいがかり) accountant

保	イ	𠂔	𠂔	保	保					L 5
										9 画

ホ たも-つ  
keep, maintain

保健所でエイズの検査を受けた。  
貴重品をロッカーに保管する。

保護(ほご)スル to protect  
保存(ほぞん)スル to preserve  
保障(ほしょう)スル to secure  
保温(ほおん)スル to maintain at a warm temperature  
保険(ほけん) insurance  
保(たも)つ to maintain

保管(ほかん)スル to store, to safekeep  
確保(かくほ)スル to maintain, to ensure  
保証(ほしょう)スル to guarantee  
保守的(ほしゅてき)ナ conservative  
保健所(ほけんじょ) public health center  
保育園(ほいくえん) nursery school

修	イ	𠂔	𠂔	𠂔	修	修				L 3
										10 画

シュウ \*シュ おさ-まる：おさ-める 壊れたラジカセを修理に出す。  
master, amend 大学院の修士課程を修了した。

修理(しゅうり)スル to repair 修了(しゅうりょう)スル to complete (a course)  
研修(けんしゅう)スル to study and train 修正(しゅうせい)スル to amend  
\*修行(しゅぎょう)スル to practice, to train 修士(しゅうし) Master level degree  
修道院(しゅうどういん) monastery, convent 修(おさ)める to complete

値	イ	𠂔	𠂔	値	値					L 6
										10 画

チ ね あたい  
value, price

ものの価値は値段では決められない。  
健康診断で血糖値が高いと言われた。

価値(かち) value  
絶対値(ぜったいち) absolute value  
血糖値(けつとうち) blood-sugar level  
値(あたい)スル to be worthy of  
値段(ねだん) price

数値(すうち) numerical figure  
平均値(へいきんち) mean value, average  
値上(ねあ)げスル to raise (price)  
値(あたい) value, price  
売り値(うりね) retail price

倍	イ	𠂔	𠂔	倍	倍					L 7
										10 画

バイ  
double, ~ times

倍率を変えて拡大コピーをする。  
10年間に所得が倍増した。

倍増(ばいぞう)スル to double  
倍率(ばいりつ) rate of magnification

倍加(ばいか)スル to double  
~倍(ばい) ~ times (as big)



停	イ	伫	伫	伫	停					L 3 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

テイ

stop, suspend

彼は6ヶ月の免許<sup>めんきょ</sup>停止になった。

両国はクリスマス停戦に合意した。

停止(ていし)スル to stop, to suspend

停滞(ていたい)スル to stagnate

停職(ていしょく) suspension from work

バス停(てい)= 停留所(ていりゅうじょ) bus stop

停戦(ていせん)スル to cease fire

停学(ていがく) suspension from school

健	イ	佻	佻	佻	律	律	健	健		L 4 11 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------

ケン すこ-やか

healthy, sound, strong

彼はいつも健康に気をつけている。

保健センターで薬をもらってきた。

健康(けんこう)ナ healthy ↔ 不健康ナ

健全(けんぜん)ナ sound, good ↔ 不健全ナ

保健(ほけん) health, sanitation

健康保険(けんこう・ほけん) health insurance

穏健(おんけん)ナ moderate

健(すこ)やカナ sound

健康診断(けんこう・しんだん) health check

側	イ	徧	徧	側	側					復 2 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ソク かわ

side

この道路は工事で片側通行になっている。

私たちは彼らを側面から援助した。

片側(かたがわ) one side

側面(そくめん) side

両側(りょうがわ) both sides

右側(みぎがわ) right side ↔ 左側

傷	イ	伻	伻	伻	傷	傷				L 8 13 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

ショウ きず いた-む: いた-める

injury, wound

不用意なことばが人の心を傷つける。

車にひかれて重傷を負った。

負傷(ふしょう)スル to be injured

傷心(しょうしん) heart-broken

傷害(しょうがい) physical injury

傷(きず)つける to hurt ~

感傷的(かんしょうてき)ナ sentimental

切り傷(き)り(きず) a cut

重傷(じゅうしょう) serious injury

\* 火傷(やけど) burn

像	イ	佻	佻	佻	像	像				L 5 14 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

ゾウ

image

この寺には大きな仏像がある。

旅行でとった写真を現像する。

現像(げんぞう)スル to develop (film)

仏像(ぶつぞう) Buddha statue

想像(そうぞう)スル to imagine

映像(えいぞう) picture on a TV/movie screen



優	イ	仁	イ	佰	値	僞	傷	優		L 8 17 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------

ユウ すぐ-れる やさ-しい  
superior, gentle, actor

オリンピックで優勝するのは難しい。  
お年寄りたちのために優先席を設ける。

優勝(ゆうしょう)スル to win  
優秀(ゆうしゅう)ナ superior  
優越感(ゆうえつかん) superiority complex  
優(やさ)しい gentle ↔ 厳(きび)しい strict

優先(ゆうせん)スル to take priority  
女優(じょゆう) actress ↔ 男優(だんゆう)  
優(すぐ)れている superior, outstanding

書き順→ 一 十

## 2. 十 (じゅうへん : all)

十<sup>2</sup> 協<sup>8</sup> 博<sup>12</sup>  
BK3 L5 IKB2-コ6

協	十	扌	扌	協	協					L 5 8 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

キョウ  
co-operate

平和のためには国際的な協力が必要だ。  
農業協同組合を「農協」という。

協力(きょうりょく)スル to work together  
協調(きょうちょう)スル to cooperate  
協同組合(きょうどう・くみあい) co-op

協議(きょうぎ)スル to confer with  
協会(きょうかい) society, association

書き順→ 丨 凵 口

## 3. 凵 (くちへん : mouth)

口<sup>3</sup> 吸<sup>7</sup> 味<sup>8</sup> 呼<sup>8</sup> 品<sup>9</sup> 喫<sup>12</sup> 鳴<sup>14</sup> 器<sup>15</sup> 噴<sup>15</sup>  
BK1 IKB2-12 BK28 BK37 BK35 IKB2-コ2 L9 BK34 IKB2-7

鳴	口	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	鳴	鳴		L 9 14 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------

メイ な-く な-る : な-らす  
make a sound

遠くで女の人の悲鳴がした。  
事務室の電話が鳴っている。

共鳴(きょうめい)スル to resonate, to sympathize  
悲鳴(ひめい) scream  
鳴(な)く to cry (animals)

雷鳴(らいめい) thunder  
鳴(な)る to ring  
鳴(な)らす to make sound



書き順→ 一 十 士

4. ‡ (つちへん : ground)

土<sup>3</sup> 地<sup>6</sup> 均<sup>7</sup> 坂<sup>7</sup> 城<sup>9</sup> 域<sup>11</sup> 場<sup>12</sup> 塚<sup>12</sup> 塩<sup>13</sup> 増<sup>14</sup>  
BK2 BK19 L4 IKB2-27 IKB2-10 IKB2-3 BK19 IKB2-25 IKB2-12 BK43

境<sup>14</sup> 壞<sup>16</sup> 壤<sup>16</sup>  
IKB2-3 IKB2-6 IKB2-14

均 均 均 均 均 均

L 4  
7画

キン

equal, even, average

三人の子どもに土地を均等に分けた。

この夏の平均気温は昨年より2度高かった。

均衡(きんこう)スル to balance ↔ 不均衡(ふきんこう) imbalance

均等(きんとう)ナ equal, of the same proportion

平均(へいきん) average

均一(きんいつ)ナ uniform

書き順→ ㄣ 女 女

5. 女 (おんなへん : woman)

女 <sup>3</sup>	好 <sup>6</sup>	妊 <sup>7</sup>	姉 <sup>8</sup>	妹 <sup>8</sup>	始 <sup>8</sup>	婚 <sup>10</sup>	婦 <sup>11</sup>
BK2	BK5	IKB2-11	BK15	BK15	BK24	BK25	IKB2-11

書き順→ ㄣ ㄣ ㄣ

6. 弓 (ゆみへん : bow)

弓<sup>3</sup> 引<sup>4</sup> 弘<sup>5</sup> 弱<sup>10</sup> 強<sup>11</sup> 張<sup>11</sup> 彈<sup>12</sup>  
索 BK22 IKB2-76 BK38 BK21 L5 L9

張	弓	弓	弓	弓	弓	張	張
---	---	---	---	---	---	---	---

L 5  
11 画

チョウ は-る → p.287 長【チョウ】

stretch, spread

父は出張で名古屋へ行った。

試験のとき、緊張した。

主張(しゅちょう)スル to assert

緊張(きんちょう)スル to tense

出張(しゅっちょう)スル to go on a business trip/errand

張(は)り切(き)る to be tense/eager

氷(こおり)が張(は)る to freeze over



弾	弓	引	弾	弾						L 9 12 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-------------

ダン ひ-く はず-む たま  
bullet, bound

政府はその宗教<sup>しやうきやう</sup>団体を弾圧した。  
この球は弾力<sup>だんりよく</sup>があつて、よく弾む。

弾圧(だんあつ)スル to suppress  
爆弾(ばくだん) bomb  
弾(ひ)く to play (musical instruments)

弾丸(だんがん) = 弾(たま) bullet  
弾力(だんりよく) elasticity  
弾(はず)む to bound, to bounce

書き順→ 一 丁 工

## 7. イ【コウ】

工<sup>3</sup> 功<sup>5</sup> 攻<sup>7</sup> 項<sup>12</sup>  
BK19 L2 IKB2-79 IKB2-11

功	工	巧	功							L 2 5 画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	------------

コウ \*ク  
merit, success

彼は大きな事業に成功した。  
日本の企業は年功序列制度だ。

成功(せいこう)スル to succeed  
功罪(こうざい) merits and demerits  
年功序列制度(ねんこう・じよれつ・せいど)

不成功(ふせいこう) failure  
\* 功德(くどく) an act of charity  
the seniority system

書き順→ ノ ク イ

## 8. イ(ぎょうにんべん: go)

行<sup>6</sup> 役<sup>7</sup> 彼<sup>8</sup> 径<sup>8</sup> 往<sup>8</sup> 後<sup>9</sup> 待<sup>9</sup> 律<sup>9</sup> 徒<sup>10</sup> 従<sup>10</sup>  
BK9 L8 BK15 IKB2-13 IKB2-71 BK10 BK11 IKB2-15 IKB2-6 IKB2-10  
術<sup>11</sup> 得<sup>12</sup> 街<sup>12</sup> 御<sup>12</sup> 循<sup>12</sup> 復<sup>12</sup> 微<sup>13</sup> 徴<sup>14</sup> 徳<sup>14</sup> 衛<sup>16</sup>  
BK41 BK42 IKB2-3 IKB2-5 IKB2-14 復<sup>2</sup> IKB2-6 IKB2-1 IKB2-74 IKB2-4

役	イ	イ	ハ	役	役					L 8 7 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ヤク エキ  
role, duty, service

先進国の果たす役割<sup>やくわり</sup>を考える。  
市役所で外国人登録<sup>とうろく</sup>をする。

役所(やくしよ) public office  
役職(やくしよく) post, position  
上役(うわやく) one's superior(s)  
現役(げんえき) currently (on service)  
服役(ふくえき)スル to serve in prison

役割(やくわり) assigned role, duty  
役人(やくにん) government officials  
重役(じゅうやく) company executive  
役者(やくしゃ) actor, actress  
役立(やくだ)つ to be useful



復	イ	彳	徂	復	復				復 2 12 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

フク → p.289 复【フク】 父は仕事で週一回東京と大阪を往復する。  
retrieve, again 病気が回復して、職場に復帰した。

回復(かいふく)スル to recover 復帰(ふっき)スル to return  
往復(おうふく)スル to go and return 復習(ふくしゅう)スル to review

書き順→ 丶 ハ 小

9. 忄(りっしんべん : heart)

心 忄 忙 快 性 情 慣  
BK36 BK16 L4 BK45 BK36 L10

快	忄	忄	忄	快	快				L 4 7 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

カイ こころよ-い ケーのおかげで夏でも快適に過ごせる。  
pleasant, comfortable 快速電車は次の駅に止まりません。

快勝(かいしょう)スル to gain victory easily 全快(ぜんかい)スル to recover completely  
快適(かいてき)ナ comfortable, pleasant 不快(ふかい)ナ unpleasant  
明快(めいかい)ナ clear 軽快(けいかい)ナ light, nimble  
快速(かいそく) high-speed, express 快晴(かいせい) fine weather  
快(こころよ)い comfortable, pleasant

慣	忄	忄	忄	忄	忄	慣			L 10 14 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--------------

カン な-れる : な-らす 毎朝、公園を散歩する習慣がある。  
custom 新しい土地での暮らしにも慣れた。

習慣(しゅうかん) custom, habit 慣例(かんれい) custom, precedent  
慣習(かんしゅう) custom, practice 慣用句(かんようく) idiom  
～二慣(な)れる to get used to



書き順→一寸才

10. 扌(てへん : hand)

手 <sup>4</sup>	打 <sup>5</sup>	扌 <sup>5</sup>	折 <sup>7</sup>	投 <sup>7</sup>	扌 <sup>7</sup>	技 <sup>7</sup>	拔 <sup>7</sup>	仰 <sup>7</sup>	抗 <sup>7</sup>
BK6	BK30	BK30	BK30	BK30	IKB2-2	IKB2-3	IKB2-7	IKB2-8	IKB2-12
批 <sup>7</sup>	押 <sup>8</sup>	扌 <sup>8</sup>	担 <sup>8</sup>	拍 <sup>8</sup>	抱 <sup>8</sup>	招 <sup>8</sup>	持 <sup>9</sup>	指 <sup>9</sup>	拾 <sup>9</sup>
IKB2-16	BK33	L2	L3	復1	L8	復2	BK14	BK30	IKB2-5
括 <sup>9</sup>	捕 <sup>10</sup>	振 <sup>10</sup>	搜 <sup>10</sup>	接 <sup>11</sup>	描 <sup>11</sup>	採 <sup>11</sup>	授 <sup>11</sup>	捨 <sup>11</sup>	探 <sup>11</sup>
IKB2-15	L8	L9	IKB2-78	BK29	IKB2-1	IKB2-2	IKB2-2	IKB2-4	IKB2-5
推 <sup>11</sup>	控 <sup>11</sup>	排 <sup>11</sup>	掲 <sup>11</sup>	援 <sup>12</sup>	換 <sup>12</sup>	提 <sup>12</sup>	搭 <sup>12</sup>	携 <sup>13</sup>	損 <sup>13</sup>
IKB2-5	IKB2-8	IKB2-14	IKB2-16	L3	L9	IKB2-2	IKB2-5	IKB2-5	IKB2-9
摘 <sup>14</sup>									
IKB2-6									

扌	扌	扌	扌	扌						L2
										8画

カク

expand

このコピー機は拡大も縮小もできる。

来年度は事業を拡張する予定だ。

拡大(かくだい)スル to enlarge

拡散(かくさん)スル to scatter

拡張(かくちょう)スル to lengthen

軍拡(ぐんかく) military buildup

担	扌	扌	担							L3
										8画

タン にな-う かつ-ぐ

undertake, carry(on one's shoulders)

残りの仕事は皆で分担しよう。

担当の医師と相談して入院日を決めた。

分担(ぶんたん)スル to bear one's share

担当(たんとう)スル to be responsible for

担(かつ)ぐ to carry (on one's shoulder)

負担(ふたん)スル to be liable

担任(たんにな) being in charge of

担(にな)う to undertake

拍	扌	扌	扌	拍	拍	拍				復1
										8画

ハク ヒョウ

beat

→ p.285 白【ハク】

見事な演技に拍手が止まらなかった。

手足で拍子を取りながら歌った。

拍手(はくしゅ)スル to clap one's hands

\* 拍子(ひょうし) time, beat

脈拍(みやくはく) pulse



抱	才	扌	扌	扌	抱					L 8 8画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ホウ だ-く いだ-く かか-える  
embrace

大きな夢<sup>ゆめ</sup>を抱<sup>しやうらい</sup>いて将来の抱負を語る。  
5人の子どもを抱えた生活は楽ではない。

介抱(かいほう)スル to nurse, to care for  
抱(だ)く to hold  
抱(かか)える to support

抱負(ほうふ) aspiration, ambition  
抱(いだ)く to embrace

招	才	扌	扌	招						復 2 8画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

ショウ まね-く → p.285 召【ショウ】  
invite

客を家に招いて、家庭料理<sup>かてい</sup>でもてなす。  
友人の結婚式に招待された。

招待(しょうたい)スル to invite

招(まね)く to invite, to beckon

捕	才	扌	扌	扌	捕	捕				L 8 10画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

ホ つか-まる：つか-まえる と-る  
と-られる：と-らえる catch

殺人事件<sup>きつじん</sup>の犯人<sup>はんじん</sup>が捕まった。  
元首相に逮捕<sup>もと</sup>状が出された。

逮捕(たいほ)スル to arrest  
捕虜(ほりょ) prisoner

捕手(ほしゅ) catcher  
捕(つか)まえる to catch, to seize

振	才	扌	扌	扌	振	振				L 9 10画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

シン ふ-る ふ-るう  
swing, wield

この船<sup>ふね</sup>は振動が激しい。  
最近、この会社は業績が不振である。

振動(しんどう)スル to vibrate  
不振(ふしん)ナ dull (condition)  
身振(みぶ)り gesture

振興(しんこう)スル to promote  
振幅(しんぷく) amplitude  
振(ふ)る to shake, to wave, to swing

援	才	扌	扌	扌	援	援				L 3 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

エン  
aid, support

開発途上国を経済的に援助する。  
今回の海外公演は文化庁が後援している。

援助(えんじょ)スル to aid  
支援(しえん)スル to support, to aid  
後援(こうえん)スル to support (financially)

応援(おうえん)スル to support, to cheer  
救援(きゅうえん)スル to send relief  
援護(えんご)スル to protect



換	才	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔				L 9 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

カン か-わる：か-える  
exchange, convert

日本円に換算すると約1億円になる。  
会社の方針を転換することが決まった。

交換(こうかん)スル to exchange  
転換(てんかん)スル to change  
変換(へんかん)スル to convert, to change

換気(かんき)スル to ventilate  
換算(かんさん)スル to convert  
換(か)える to change, to substitute

書き順→ 丶 丶 丶

# 11. 氵(さんずい：water)

水 <sup>4</sup> BK2	汚 <sup>6</sup> L 8	池 <sup>6</sup> IKB2-7	江 <sup>6</sup> IKB2-10	沢 <sup>6</sup> IKB2-25	決 <sup>7</sup> BK30	沈 <sup>7</sup> IKB2-14	沖 <sup>7</sup> IKB2-24	泳 <sup>8</sup> BK11	油 <sup>8</sup> BK11
治 <sup>8</sup> BK22	泊 <sup>8</sup> BK31	注 <sup>8</sup> BK32	泣 <sup>8</sup> BK36	法 <sup>8</sup> BK45	沿 <sup>8</sup> IKB2-3	況 <sup>8</sup> IKB2-5	波 <sup>8</sup> IKB2-5	河 <sup>9</sup> IKB2-7	海 <sup>9</sup> BK11
洋 <sup>9</sup> BK25	活 <sup>9</sup> BK25	洗 <sup>9</sup> BK30	浅 <sup>9</sup> L 1	派 <sup>9</sup> L 6	津 <sup>9</sup> IKB2-6	洞 <sup>9</sup> IKB2-8	浄 <sup>9</sup> IKB2-14	浜 <sup>9</sup> IKB2-23	酒 <sup>10</sup> BK11
消 <sup>10</sup> BK30	流 <sup>10</sup> BK30	浸 <sup>10</sup> IKB2-7	浮 <sup>10</sup> IKB2-14	浦 <sup>10</sup> IKB2-25	濟 <sup>11</sup> BK22	涼 <sup>11</sup> BK26	深 <sup>11</sup> BK30	混 <sup>11</sup> L 9	液 <sup>11</sup> IKB2-11
涉 <sup>11</sup> IKB2-16	清 <sup>11</sup> IKB2-29	渡 <sup>12</sup> BK17	温 <sup>12</sup> BK26	港 <sup>12</sup> BK39	減 <sup>12</sup> BK43	湖 <sup>12</sup> 複 1	満 <sup>12</sup> L 6	測 <sup>12</sup> L 9	湿 <sup>12</sup> IKB2-14
湾 <sup>12</sup> IKB2-24	源 <sup>13</sup> IKB2-6	溝 <sup>13</sup> IKB2-7	溶 <sup>13</sup> IKB2-7	滞 <sup>13</sup> IKB2-8	滅 <sup>13</sup> IKB2-12	漠 <sup>13</sup> IKB2-14	演 <sup>14</sup> L 3	潜 <sup>15</sup> IKB2-7	濃 <sup>16</sup> L 1
激 <sup>16</sup> L 4	濁 <sup>16</sup> IKB2-14								

汚	氵	汙	汚							L 8 6画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	-----------

オ きたな-い けが-れる：けが-す 政治家の汚職事件が後をたたない。  
けが-らわしい よご-れる：よご-す dirty 汚い工場排水で川が汚染された。

汚染(おせん)スル to be contaminated  
汚点(おてん) stain

汚職(おしよく) corruption  
汚(きたな)い dirty

浅	氵	𣶒	浅	浅	浅					L 1 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

セン あさ-い  
shallow

浅薄な知識しか持っていない。  
この川は浅くて、流れが速い。



浅薄(せんぱく)ナ superficial, shallow  
浅草(あさくさ) (place name in Tokyo)

浅(あさ)い shallow

派	シ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	L 6 9 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------------

ハ  
sect, party, branch off

左派の中にも保守派と急進派がいる。  
ヨーロッパの印象派の絵画が好きだ。

派遣(はけん)スル to dispatch  
派手(はで)ナ showy, flashy  
派閥(はぼつ) clique, faction  
保守派(ほしゅは) conservative faction  
印象派(いんしょうは) impressionists

派生(はせい)スル to derive from  
立派(りっぱ)ナ fine, excellent  
左派(さは) leftists, left faction  
急進派(きゅうしんは) radical faction  
特派員(とくはいん) special correspondent

混	シ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	L 9 11 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------------

コン ま-じる ま-ざる: ま-ぜる  
mix

日曜日なので、店は混雑していた。  
頭が混乱していて、整理できない。

混雑(こんざつ)スル to be crowded  
混同(こんどう)スル to confuse  
混(ま)じる/混(ま)ざる to be mixed

混乱(こんらん)スル to be confused  
混合(こんごう)スル to mix  
混(ま)ぜる to mix, to include

湖	シ	ミ	ミ	ミ	ミ	ミ	ミ	ミ	復 1 12 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	-------------

コ みずうみ  
lake

昨夜の大雨で湖の水が増加した。  
人造湖の水は付近の田んぼに利用する。

湖畔(こはん) lake shore  
人造湖(じんどうこ) artificial lake

湖水(こすい) lake  
琵琶湖(びわこ) Lake Biwa

満	シ	マン	マン	マン	マン	マン	マン	マン	L 6 12 画
---	---	----	----	----	----	----	----	----	-------------

マン み-ちる: み-たす  
full, satisfied

数学の試験で満点を取った。  
会場は満開の桜を楽しむ人で超満員だった。

満足(まんぞく)スル to be satisfied  
満員(まんいん) full (of people)

不満(ふまん) dissatisfaction  
満点(まんてん) full (marks)

測	シ	ソク	ソク	ソク	ソク	ソク	ソク	ソク	L 9 12 画
---	---	----	----	----	----	----	----	----	-------------

ソク はか-る  
measure

大地震がいつ起こるかは予測できない。  
天体の動きを観測する。

測量(そくりょう)スル to survey  
推測(すいそく)スル to suppose  
測定(そくてい)スル to measure

観測(かんそく)スル to observe  
予測(よそく)スル to forecast, to estimate  
測(はか)る to measure



満開(まんかい) in full bloom                      満二歳(まんにさい) fully 2 years old  
満(み)たす to fill

演	シ	汙	汙	渾	渾	演				L 3 14 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

エン    彼女は卒業公演で主役を演じた。  
perform                                      運動会の予行演習を行う。

出演(しゅつえん)スル to appear on stage      演技(えんぎ)スル to act, to perform  
講演(こうえん)スル to give a lecture      演説(えんぜつ)スル to make a speech  
公演(こうえん)スル to perform in public      演習(えんしゅう) practice, drill  
演(えん)じる to play a part

濃	シ	汙	汙	渾	渾	濃	濃			L 1 16 画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	-------------

ノウ こ-い                                      その男がやったという疑い<sup>うたが</sup>が濃厚だ。  
concentrated                                      濃いグレーの服を着ている。

濃縮(のうしゅく)スル to concentrate (liquid)      濃厚(のうこう)ナ concentrated, deep  
濃度(のうど) density                                      濃(こ)い strong (liquid), dark (color)

激	シ	洑	洑	洑	洑	洑	洑	激		L 4 16 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------

ゲキ はげ-しい                                      時代の急激な変化についていけない。  
violent, severe                                      すばらしい話を聞いて、感激した。

感激(かんげき)スル to be deeply moved      激化(げきか)スル to intensify  
刺激(しげき)スル to stimulate      激変(げきへん)スル to change radically  
激增(げきぞう)スル to increase suddenly ↔ 激減(げきげん)スル  
過激(かげき)ナ extreme      激怒(げきど)スル to be enraged  
急激(きゅうげき)ナ sudden, abrupt      激(はげ)しい severe

書き順→ノ彡彡

12. 犛(けものへん : beast)

犛 犛 犛 犛 犛  
IKB2-5 IKB2-5 BK38 L1 IKB2-コ7

独	犛	犛	犛	独	独					L 1 9 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ドク ひと-り                                      米国は1776年に独立した。  
alone, \*Germany                                      彼はまだ独身だ。



独立(どくりつ)スル to become independent    独占(どくせん)スル to monopolize  
 独特(どくとく)ナ unique, special    孤独(こどく)ナ lonely  
 独身(どくしん) single, unmarried    \* 独文(どくぶん) German literature  
 独(ひと)り言(ごと) talk to oneself

書き順→ ㇏ ㇑ ㇒

### 13. ㇑ (こざとへん : cliff)

防<sup>7</sup> 阪<sup>7</sup> 限<sup>9</sup> 降<sup>9</sup> 院<sup>10</sup> 除<sup>11</sup> 險<sup>11</sup> 陰<sup>11</sup> 陸<sup>11</sup> 隆<sup>11</sup>  
 L 5 IKB2-㇏3 L 5 BK17 BK18 IKB2-16 L 4 IKB2-1 IKB2-5 IKB2-㇏6  
 階<sup>12</sup> 陽<sup>12</sup> 隊<sup>12</sup> 際<sup>14</sup> 障<sup>14</sup>  
 BK39 IKB2-1 IKB2-16 L 2 IKB2-9

防	㇑	㇑'	㇑	防	防					L 5 7 画
---	---	----	---	---	---	--	--	--	--	------------

ボウ ふせ-ぐ → p.282 方【ボウ】 病気にならないように予防する。  
 defend, prevent 国の防衛費がだんだん増えている。

予防(よぼう)スル to prevent, to take precautions 防止(ぼうし)スル to prevent  
 消防署(しょうぼうしょ) fire station 防水加工(ぼうすい・かこう) waterproof  
 防衛費(ぼうえいひ)= 国防費(こくぼうひ) defense expenditure  
 防(ふせ)ぐ to defend, to prevent

限	㇑	㇑	㇑	限	限					L 5 9 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ゲン かぎ-る 期限が来たので、本を返しに行った。  
 limit 月二万円を限度として交通費を支給する。

制限(せいげん)スル to limit 限度(げんど) limit (numerical)  
 限界(げんかい) limit (to one's abilities) 期限(きげん) (time) limit  
 最低限(さいていげん) the lowest 限(かぎ)る to limit

險	㇑	㇑	㇑	險	險					L 4 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ケン けわ-しい → p.287 兎【ケン】 生命<sup>せいめい</sup>保険<sup>ほけん</sup>や火災<sup>かさい</sup>保険<sup>ほけん</sup>に加入する。  
 danger, severe 高さ 3000メートル以上の険しい山に登る。

冒險(ぼうけん)スル to adventure 危険(きけん)ナ dangerous ↔ 安全<sup>あんぜん</sup>  
 險悪(けんあく)ナ dangerous, threatening 保険(ほけん) insurance  
 險(けわ)しい steep, severe



際	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	際			L 2 14 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	-------------

サイ きわ  
occasion, side

東京は国際的な都市になった。  
結婚を前提に交際している。

交際(こうさい)スル to associate with  
実際(じっさい) actually  
V-(r)u 際(さい)に when doing ~

国際的(こくさいてき)ナ international  
この際(さい) on this occasion, now  
Nに際(さい)して when ~ happens, in case of ~

書き順→ 丨 丨 丨

#### 14. 𠂔(しょうへん : wooden piece)

状<sup>7</sup> 将<sup>10</sup>  
IKB2-3 IKB2-10

書き順→ 丶 ㇀ ㇁ 方

#### 15. 方(かたへん : direction)

方<sup>4</sup> 放<sup>8</sup> 施<sup>9</sup> 旅<sup>10</sup> 族<sup>11</sup>  
BK10 BK39 IKB2-2 BK31 BK41

書き順→ 丨 冂 日 日

#### 16. 日(ひへん : sun, day)

日<sup>4</sup> 明<sup>8</sup> 映<sup>9</sup> 昨<sup>9</sup> 昭<sup>9</sup> 時<sup>10</sup> 晚<sup>12</sup> 晴<sup>12</sup> 暗<sup>13</sup> 暖<sup>13</sup>  
BK1 BK5 BK23 IKB2-ㄗ1 IKB2-ㄗ1 BK11 BK10 BK14 BK8 BK26  
盟<sup>13</sup> 曜<sup>18</sup>  
IKB2-16 BK10

書き順→ 丿 冂 月 月

#### 17. 月(つきへん : moon)

月<sup>4</sup> 服<sup>8</sup> 勝<sup>12</sup> 膨<sup>16</sup>  
BK1 BK34 L 2 IKB2-13

勝→つくり3. 力(ちから)



書き順→ ) 月 月 月

18. 月(にくづき : muscles)

肉<sup>6</sup> 肝<sup>7</sup> 肢<sup>8</sup> 肪<sup>8</sup> 肺<sup>9</sup> 胞<sup>9</sup> 能<sup>10</sup> 胸<sup>10</sup> 脈<sup>10</sup> 脂<sup>10</sup>  
BK7 IKB2-11 IKB2-4 IKB2-12 IKB2-11 IKB2-12 L2 コラム4 IKB2-7 IKB2-12

脱<sup>11</sup> 脳<sup>11</sup> 腕<sup>12</sup> 腰<sup>13</sup> 腸<sup>13</sup> 腹<sup>13</sup> 臓<sup>19</sup>  
BK37 IKB2-11 コラム4 コラム4 IKB2-11 IKB2-11 IKB2-11

能	ㄥ	ム	肩	肩	能	能					L 2
											10 画

ノウ

ability, \*Noh drama

知能ロボットの開発が進んでいる。  
この会社は有能なスタッフが多い。

機能(きのう)スル to function

可能(かのう)ナ possible ↔ 不可能(ふかのう)ナ

有能(ゆうのう)ナ able, competent ↔ 無能(むのう)ナ

知能(ちのう) intelligence

能力(のうりよく) ability

性能(せいのう) efficiency

能率(のうりつ) efficiency

才能(さいのう) talent

芸能(げいのう) entertainment

放射能(ほうしゃのう) radiation

書き順→ 丶 丶 丶 火

19. 火(ひへん : fire)

火<sup>4</sup> 烟<sup>9</sup> 焼<sup>12</sup> 煙<sup>13</sup> 燃<sup>16</sup> 燥<sup>17</sup> 爆<sup>19</sup>  
BK2 BK5 BK37 IKB2-7 IKB2-14 IKB2-14 IKB2-16

書き順→ 一 十 才 木

20. 木(きへん : tree)

木<sup>4</sup> 札<sup>5</sup> 村<sup>7</sup> 材<sup>7</sup> 林<sup>8</sup> 松<sup>8</sup> 板<sup>8</sup> 相<sup>9</sup> 校<sup>10</sup> 格<sup>10</sup>  
BK1 IKB2-7 BK20 IKB2-2 BK5 IKB2-7 IKB2-7 BK31 BK11 BK29

根<sup>10</sup> 株<sup>10</sup> 核<sup>10</sup> 械<sup>11</sup> 森<sup>12</sup> 検<sup>12</sup> 極<sup>12</sup> 植<sup>12</sup> 様<sup>14</sup> 概<sup>14</sup>  
L10 IKB2-9 IKB2-16 L5 BK5 復2 IKB2-1 IKB2-12 BK20 L7

構<sup>14</sup> 模<sup>14</sup> 横<sup>15</sup> 権<sup>15</sup> 標<sup>15</sup> 機<sup>16</sup> 橋<sup>16</sup>  
復2 IKB2-6 BK40 IKB2-2 IKB2-3 BK32 BK40

根	木	木	木	木	根						L 10
											10 画

コン ネ

root, foundation

この木は根が広く張っている。  
彼の主張の根拠がわからない。



根本(こんぽん) foundation, root  
根底(こんてい) bottom, basis

根拠(こんきょ) ground, basis  
根(ね) root

械	木	𣎵	𣎵	𣎵	𣎵	械	械	械				L 5 11 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

カイ  
machine

大きな建設機械を使ってビルを建てる。  
工場の機械化が進んだ。

機械化(きかい化)スル to mechanize

機械(きかい) machine

検	木	𣎵	𣎵	𣎵	𣎵	検	検					復 2 12 画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ケン

→ p.287 兪【ケン】

コンピュータで読みたい本を検索する。

examine

この件は社内で再検討して返事をする。

検査(けんさ)スル to inspect, to examine 検討(けんとう)スル to examine  
検索(けんさく)スル to search for, to look up 探検(たんけん)スル to explore  
検定試験(けんてい・しけん) examination for a certificate  
検察庁(けんさつちよう) the Public Prosecutor's Office

概	木	𣎵	𣎵	𣎵	𣎵	概	概	概				L 7 14 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

ガイ

approximate

概説書は便利だが、あまり面白くない。  
古代から現代までの日本の歴史を概観する。

概説(がいせつ)スル to give an outline 概観(がいかん)スル to make an overview  
概算(がいさん)スル to estimate (generally) 概論(がいろん) outline  
概要(がいよう) summary 概念(がいねん) notion, concept  
気概(きがい) spirit, drive 概(がい)して generally

構	木	𣎵	𣎵	構	構	構	構					復 2 14 画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

コウ かま-う かま-える

structure

→ p.289 菁【コウ】

日本の経済構造は複雑だ。

その会は年配の男性で構成されている。

構成(こうせい)スル to compose

構造(こうぞう) structure

構(かま)える to get set, to get ready

構想(こうそう)スル to plan, to conceive

機構(きこう) organization

構(かま)う to mind, to care about



書き順→ 一 ㄥ ㄣ ㄣ

21. ㄣ (がつへん : bone)

死 6 列 6 残 10 殖 12  
L7 復2 BK29 IKB2-14

列→つくり2. ㄣ (りっとう)

死	一	ㄥ	ㄣ	ㄣ	ㄣ	死					L 7 6 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

シ し-ぬ  
death

飛行機事故で多数の死者が出た。  
疲れたのか、死んだように眠っている。

死去(しきょ)スル to pass away  
病死(びようし)スル to die of sickness  
死体(したい) corpse  
死(し)ぬ to die

急死(きゅうし)スル to die suddenly  
死者(ししゃ) the deceased  
死因(しいん) the cause of death

書き順→ ノ ㄥ ㄣ ㄣ

22. ㄣ (うしへん : cow)

牛 4 物 8 特 10  
BK7 BK7 BK31

書き順→ 一 ㄣ ㄣ ㄣ

23. ㄣ (おうへん : king)

王 4 玉 5 理 11 現 11 球 11 環 17  
L1 IKB2-ㄣ3 BK22 BK44 L5 IKB2-3

王	一	ㄣ	ㄣ	王							L 1 4 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	------------

オウ  
king

「はだかの王様」という童話を<sup>どうわ</sup>読んだ。  
ピラミッドは古代エジプトの<sup>はか</sup>王の墓だ。

国王(こくおう) king (of a country)  
王室(おうしつ) royal family

王様(おうさま) king (colloquial)  
王子(おうじ) prince



球	王	珎	珎	珎	球	球					L 5 11 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

キュウ たま  
ball, bulb

地球は太陽の周りを回っている。  
この球場で野球の試合がある。

野球(やきゅう) baseball  
地球(ちきゅう) the earth  
電球(でんきゅう) electric light bulb

球場(きゅうじょう) baseball ground  
球根(きゅうこん) bulb, tuber  
球(たま) ball

書き順→ '㇏㇏㇏

## 24. ネ (しめすへん : alter)

示<sup>5</sup> 礼<sup>5</sup> 社<sup>7</sup> 神<sup>9</sup> 視<sup>11</sup> 福<sup>13</sup>  
L7 BK42 BK18 L8 L7 L4

視→つくり28. 見(みる)

示	一	二	丁	示	示					L 7 5 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ジ シ しめ-す  
indicate

コーチの指示にしたがって練習する。  
入選作品の展示会が開かれた。

指示(しじ)スル to instruct  
掲示(けいじ)スル to put up a notice  
展示会(てんじかい) exhibition  
示唆(しさ)スル to suggest

提示(ていじ)スル to present  
明示(めいじ)スル to state clearly  
暗示(あんじ)スル to hint  
示(しめ)す to show

神	ネ	社	神							L 8 9 画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	------------

シン ジン かみ \*かん \*\*こう  
god, spirit

神社で結婚式をあげる。  
彼女はよく気がつく神経の細かい人だ。

神経質(しんけいしつ)ナ nervous  
精神(せいしん) spirit  
神話(しんわ) myth, mythology  
\*\*神戸市(こうべし) place name

神経(しんけい) nerve  
神社(じんじゃ) Shinto shrine  
\*神主(かぬし) Shinto priest  
\*神田(かんだ) place name

福	ネ	ネ	福	福						L 4 13 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-------------

フク  
good fortune, good luck

彼は裕福な家庭で育った。  
節分には、「福は内、鬼は外」と言って豆をまく。

祝福(しゅくふく)スル to bless  
裕福(ゆうふく)ナ wealthy  
福祉(ふくし) welfare

幸福(こうふく)ナ happy  
福(ふく) good fortune  
福音(ふくいん) the Gospel



書き順→ 一 二 子 开

25. 开【ケイ】

刑<sup>6</sup> 形<sup>7</sup> 型<sup>9</sup>  
IKB2-つ8 BK28 L6

型→あし9. 土(つち)

書き順→ 丨 冂 𠂔 𠂔 田

26. 田 (たへん : rice field)

田<sup>6</sup> 町<sup>7</sup> 略<sup>11</sup>  
BK1 BK20 L10

略	田	田	𠂔	𠂔	略					L 10 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--------------

リヤク  
abbreviate, omit, plot

時間がないので、省略する。  
侵略を防ぐために、国民は立ち上がった。

計略(けいりやく)スル to plan, to plot  
侵略(しんりやく)スル to invade  
略式(りやくしき) informal  
前略(ぜんりやく) (opening phrase used in letters)

省略(しょうりやく)スル to omit  
戦略(せんりやく) strategy  
略称(りやくしょう) abbreviation  
略(りやく)す to abbreviate

書き順→ 丨 冂 月 月 目

27. 目 (めへん : eye)

目<sup>5</sup> 眠<sup>10</sup> 睡<sup>13</sup>  
BK6 BK38 L7

睡	目	目	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	睡			L 7 13 画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	-------------

スイ  
sleep

睡眠不足で頭が痛い。  
寝台車では熟睡できない。

熟睡(じゅくすい)スル to sleep deeply

睡眠(すいみん) sleep



書き順→ 丿 ㇏ ㇏ ㇏ 矢

28. 矢 (やへん : arrow)

知<sup>8</sup> 短<sup>12</sup>  
BK33 BK8

書き順→ 一 ㇏ 丿 石 石

29. 石 (いしへん : stpone)

石<sup>5</sup> 研<sup>9</sup> 砂<sup>9</sup> 破<sup>10</sup> 硬<sup>12</sup> 硫<sup>12</sup> 磁<sup>14</sup> 確<sup>15</sup> 礎<sup>18</sup>  
BK6 BK21 IKB2-12 IKB2-8 L1 IKB2-12 IKB2-5 L4 L10

硬	石	石	石	硬	硬					L 1
										12 画

コウ かた-い  
hard, stiff

相手の強硬な態度は変わらない。  
この文章は子ども向けにしては硬すぎる。

硬直(こうちよく)スル to become stiff  
強硬(きょうこう)ナ stiff  
硬貨(こうか) coin

硬化(こうか)スル to stiffen  
硬度(こうど) hardness  
硬(かた)い stiff

確	石	石	砂	砂	砂	砂	砂	確		L 4
										15 画

カク たし-か たし-かめる  
certain, definite, sure

日本の鉄道は時間に正確だ。  
確実な情報によれば、次の首相は彼らしい。

確信(かくしん)スル to believe firmly  
確立(かくりつ)スル to establish  
確定(かくてい)スル to decide  
正確(せいかく)ナ accurate ↔ 不正確ナ  
確実(かくじつ)ナ certain, sure ↔ 不確実ナ  
確率(かくりつ) probability

確認(かくにん)スル to confirm= 確かめる  
確保(かくほ)スル to maintain  
確約(かくやく)スル to promise firmly  
的確(てきかく)ナ precise, accurate  
明確(めいかく)ナ clear, distinct  
確(たし)かめる to make sure, to check

礎	石	石	石	石	石	石	石	礎		L 10
										18 画

ソ いしずえ  
foundation

先代の会長はわが社の礎を築いた。  
数学を基礎から勉強する。

基礎(きそ) base

礎(いしずえ) the foundation



## 30. 衤 (こもろへん : clothing)

衣<sup>6</sup> 衤<sup>7</sup> 被<sup>10</sup> 裕<sup>12</sup> 補<sup>12</sup> 複<sup>14</sup>  
 索 BK44 復<sup>2</sup> L4 IKB2-5 L2

被	衤	衤	衤	衤	被					復 <sup>2</sup> 10画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------------------

ヒ こうむ-る

→ p.285 皮【ヒ】

receive, wear

台風が通過したため大きい被害を受けた。

今年入社したばかりで被服費がかさむ。

被服(ひふく) clothes

被害(ひがい) damage

被告(ひこく) accused, defendant

被(こうむ)る to incur, to receive

裕	衤	衤	衤	裕						L 4 12画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

ユウ

surplus

彼は少年時代、裕福な家庭で育った。

不景気で生活に余裕がない。

裕福(ゆうふく)ナ wealthy, rich

余裕(よゆう) surplus, room

複	衤	衤	衤	複	複	複	複			L 2 14画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	------------

フク

→ p.289 复【フク】

multiple, compound, complex

複雑<sup>かてい</sup>な家庭の事情がある。

日本語には単数、複数の区別がない。

重複(じゅうふく/ちょうふく)スル to overlap

複写(ふくしゃ)スル to copy

複雑(ふくざつ)ナ complicated

複数(ふくすう) plurality

複合(ふくごう) compound



書き順→ 一 二 千 才 禾

31. 禾 (のぎへん : rice stalk)

私 <sup>7</sup>	利 <sup>7</sup>	和 <sup>8</sup>	科 <sup>9</sup>	秋 <sup>9</sup>	秒 <sup>9</sup>	称 <sup>10</sup>	移 <sup>11</sup>	税 <sup>12</sup>	程 <sup>12</sup>
BK2	BK16	BK22	BK25	BK26	IKB2-12	IKB2-4	BK43	L6	IKB2-5
種 <sup>14</sup>	積 <sup>16</sup>								
IKB2-9	IKB2-1								

税	禾	禾	禾	禾	税					L 6 12画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ゼイ  
tax, duty

米の関税化をめぐる論争が起きている。  
飛行機に乗る前に免税品店で買物した。

税金(ぜいきん) tax, duty  
関税(かんぜい) customs  
税理士(ぜいりし) tax accountant  
消費税(しょうひぜい) consumption tax  
所得税(しよとくぜい) income tax

税関(ぜいかん) customs office  
免税品(めんぜいひん) duty-free goods  
税務署(ぜいむしょ) tax office  
相続税(そうぞくぜい) inheritance tax  
住民税(じゅうみんぜい) inhabitants' tax

書き順→ 丶 丿 ㇏ ㇏ ㇏ ㇏

32. 米 (こめへん : rice)

米 <sup>6</sup>	料 <sup>10</sup>	粒 <sup>11</sup>	精 <sup>14</sup>	糖 <sup>15</sup>
BK6	BK23	IKB2-13	L8	IKB2-12

精	米	籽	粒	精					L 8 14画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

セイ \*シヨウ → p.287 青【セイ】  
spirit, vigor, fine

健康な体には健全な精神が宿る。  
朝から晩まで精力的に仕事をこなす。

精算(せいさん)スル to adjust (an account)  
 精読(せいどく)スル to read carefully  
 精密(せいみつ)ナ detailed  
 \*不精・無精(ぶしょう)ナ indolent, lazy

精通(せいしゅう)スル to know thoroughly  
 精力(せいりよくてき)ナ energetic  
 精神(せいしん) spirit  
 \*精進(しょうじん)スル to devote oneself



33. 糸 (いとへん : thread)

糸 <sup>6</sup> BK6	約 <sup>9</sup> BK31	紀 <sup>9</sup> L5	級 <sup>9</sup> IKB2-2	紙 <sup>10</sup> BK34	純 <sup>10</sup> L2	納 <sup>10</sup> L9	粉 <sup>10</sup> IKB2-2	経 <sup>11</sup> BK22	終 <sup>11</sup> BK24
組 <sup>11</sup> BK23	細 <sup>11</sup> BK38	紹 <sup>11</sup> 復2	結 <sup>12</sup> BK25	絡 <sup>12</sup> BK31	絵 <sup>12</sup> L8	統 <sup>12</sup> IKB2-4	給 <sup>12</sup> IKB2-9	絶 <sup>12</sup> IKB2-16	続 <sup>13</sup> BK43
練 <sup>14</sup> BK21	総 <sup>14</sup> L6	網 <sup>14</sup> IKB2-4	維 <sup>14</sup> IKB2-5	緒 <sup>14</sup> IKB2-14	線 <sup>15</sup> BK32	緩 <sup>15</sup> IKB2-3	締 <sup>15</sup> IKB2-9	縄 <sup>15</sup> IKB2-14	縮 <sup>17</sup> L2
績 <sup>17</sup> IKB2-2	織 <sup>17</sup> IKB2-12	織 <sup>18</sup> L9							

紀	糸	糸	糸	紀						L5 9画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	----------

キ → p.280 己【キ】 紀元前3世紀ごろ米を作り始めた。  
period, record あの作家は紀行文が有名だ。

紀元前(きげんぜん) Before Christ =B.C. 21世紀(せいき) the 21st century  
紀行文(きこうぶん) travel notes

純	糸	糸	糸	純						L2 10画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

ジュン 単純な計算を間違えてしまった。  
pure, innocent 若いうちは、考えが純粋だ。

単純(たんじゆん)ナ simple 純粋(じゆんすい)ナ naive, pure  
不純(ふじゆん)ナ impure, dishonest 純情(じゆんじよう)ナ pure-hearted  
純金(じゆんきん) pure gold

納	糸	糸	糸	納	納					L9 10画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ノウ \*ナツ \*\*ナ \*\*\*ナン \*\*\*\*トウ 国民には納税の義務がある。  
おさま-る : おさめ-る store, put in その案には納得できない点がある。

収納(しゅうのう)スル to receive and store 納税(のうぜい)スル to pay tax  
\* 納得(なっとく)スル to be convinced and satisfied, to be persuaded  
\* 納豆(なっとう) fermented soybeans 納(おさ)まる to be settled  
\*\* 納屋(なや) a barn, a shed 納(おさ)める to pay  
\*\*\* 納戸(なんど) a closet, a storeroom  
\*\*\*\* 出納(すいとう)スル to deal revenue and expenditure



紹	系	紉	紉	紹					復 2 11 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

シヨウ  
introduce

→ p.285 召【シヨウ】

田中さんを鈴木さんに紹介する。  
先生からの紹介状を持って会社を訪ねた。

紹介(しょうかい)スル to introduce

自己紹介(じこ・しょうかい) self - introduction

紹介状(しょうかいじょう) letter of introduction

絵	系	紉	紉	絵	絵				L 8 12 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

エ カイ  
picture

絵の具で絵をかく。  
美術館に絵画展を見に行った。

絵(え)はがき a picture postcard

絵の具(えのぐ) colors, paints

絵本(えほん) a picture book

似顔絵(にがおえ) portrait

油絵(あぶらえ) oil painting

絵画(かいが) drawing and paintings

総	系	紉	紉	総	総				L 6 14 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

ソウ  
total, whole, general, gross

国民総生産が世界第3位になった。  
来年の3月に総選挙が行われる。

総合(そうごう)スル to synthesize, to integrate

総選挙(そうせんきょ) general election

総額(そうがく) total amount

国民総生産(こくみん・そうせいさん) Gross National Product = GNP

総理大臣(そうり・だいじん) prime minister 総(そう)じて on the whole

縮	系	紉	紉	縮	縮				L 2 17 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

シュク ちぢ-む/ちぢ-まる: ちぢ-める  
ちぢ-れる: ちぢ-らす shrink

この書類を縮小コピーしてください。  
これは濃縮ジュースです。

縮小(しゅくしょう)スル to reduce

圧縮(あっしゅく)スル to compress

短縮(たんしゅく)スル to shorten

濃縮(のうしゅく)スル to concentrate (liquid)

軍縮(ぐんしゅく) arms reduction

縮尺(しゅくしゃく) reduced scale

縮図(しゅくず) miniature

縮(ちぢ)める to shorten

縮(ちぢ)れる to become curly

縮(ちぢ)む to shrink

織	系	紉	紉	織	織	織			L 9 18 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	-------------

シヨク シキ お-る  
weave

自然の材料で染織する。  
政治問題研究会を組織する。

組織(そしき)スル to organize

染織(せんしよく)スル to dye and to weave

手織(ており) hand woven

\* 織田信長(おだのぶなが) (historical person)



書き順→ 一 冂 ㄣ 耳

34. 耳 (みみへん : ear)

耳<sup>6</sup> 取<sup>8</sup> 聴<sup>17</sup> 職<sup>18</sup>  
BK6 BK33 IKB2-11 L3

職	耳	聒	聒	職	職	職				L 3 18 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

シヨク

employment, occupation

大学生は今、就職活動で忙しい。  
職業安定所に出かけて、職を探す。

就職(しゅうしょく)スル to find a job	退職(たいしょく)スル to retire
休職(きゅうしょく)スル to suspend from work	
辞職(じしょく)スル to resign	職業(しょくぎょう) occupation
職権(しょっけん) one's authority	職歴(しょくれき) one's professional career
職場(しょくば) work place	職人(しょくにん) craftsman
汚職(おしょく) corruption	

書き順→ 丿 勹 勹 舟

35. 舟 (ふねへん : ship)

舟<sup>6</sup> 航<sup>10</sup> 般<sup>10</sup>  
索 IKB2-5 IKB2-7

書き順→ 一 一 六 六 交

36. 交 (こうへん : crossing) 【コウ】

交<sup>6</sup> 効<sup>8</sup> 郊<sup>9</sup>  
BK32 BK41 L5

郊→つくり12. 𡗗 (おおざと)

書き順→ 一 二 千 舌

37. 舌

乱<sup>7</sup> 辞<sup>13</sup>  
L7 BK34



乱	一	二	千	舌	乱					L 7 7画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ラン みだ-れる : みだ-す  
disorder, confusion

<sup>しやうげん</sup>  
職権を乱用してはならない。  
乱暴なことばづかいを改める。

乱用(らんよう)スル to abuse  
乱立(らんりつ)スル to be profuse  
混乱(こんらん)スル to be confused  
乱雑(らんざつ)ナ disorderly, confused

乱暴(らんぼう)スル violent  
乱発(らんぱつ)スル to overissue  
戦乱(せんらん) war  
乱(みだ)す to throw into disorder

書き順→、一三言

### 38. 言 (ごんべん : say)

言 <sup>7</sup> BK11	計 <sup>9</sup> BK11	訂 <sup>9</sup> L3	記 <sup>10</sup> BK27	討 <sup>10</sup> L10	託 <sup>10</sup> IKB2-9	設 <sup>10</sup> BK31	訪 <sup>10</sup> BK41	訳 <sup>10</sup> L10	許 <sup>10</sup> IKB2-10
評 <sup>12</sup> IKB2-1	詞 <sup>12</sup> IKB2-1	証 <sup>12</sup> IKB2-2	診 <sup>12</sup> IKB2-11	訴 <sup>12</sup> IKB2-22	話 <sup>13</sup> BK9	試 <sup>13</sup> BK11	誠 <sup>13</sup> IKB2-10	読 <sup>14</sup> BK9	語 <sup>14</sup> BK11
説 <sup>14</sup> BK29	誌 <sup>14</sup> BK34	認 <sup>14</sup> L7	諸 <sup>15</sup> L6	談 <sup>15</sup> BK31	調 <sup>15</sup> BK42	論 <sup>15</sup> BK42	課 <sup>15</sup> BK45	請 <sup>15</sup> IKB2-29	講 <sup>17</sup> L10
識 <sup>19</sup> L10	議 <sup>20</sup> BK27	護 <sup>20</sup> IKB2-2							

訂	言	言	訂							L 3 9画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	-----------

テイ → p.279 丁【テイ/チョウ】  
revise, correct

プリントの間違いを訂正する。  
来年、この本の改訂版が出る予定だ。

訂正(ていせい)スル to correct  
改訂版(かいていばん) revised edition

改訂(かいてい)スル to revise

討	言	言	討	討						L 10 10画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-------------

トウ う-つ  
attack, discuss

その問題について深夜まで討論した。  
検討した結果、断念することにした。

討論(とうろん)スル to discuss, to debate  
討議(とうぎ)スル to discuss, to debate

検討(けんとう)スル to examine  
敵(かたき)を討(う)つ to get revenge



訳	言	訳	訳	訳	訳					L 10
										11画

ヤク わけ

translate, reason

フランス文学を翻訳で読んだ。

同時通訳をするのはとても大変だ。

通訳(つうやく)スル to interpret

訳(やく)す to translate

申(もう)し訳(わけ) excuse, apology

翻訳(ほんやく)スル to translate

和訳(わやく) translation into Japanese

言(い)い訳(わけ)スル to give an excuse

認	言	認	認	認	認					L 7
										14画

ニン みと-める

approve, admit, acknowledge

うわさが本当かどうか確認する。

社会人としての認識が欠けている。

確認(かくにん)スル to confirm

公認(こうにん)スル to certify

容認(ようにん)スル to admit, to allow

否認(ひにん)スル to deny

認識(にんしき)スル to recognize

承認(しょうにん)スル to approve

認定(にんてい)スル to approve

認(みと)める to acknowledge

諸	言	言	計	計	計					L 6
										15画

シヨ

various, several, all kinds of

首相は東南アジア諸国を訪問した。

これらの諸報告を読めばわかる。

諸国(しょこく) all/various countries

諸問題(しょもんだい) various problems

諸報告(しょほうこく) various reports

諸島(しょとう) chain of islands

諸費用(しょひよう) various expenses

講	言	言	言	言	言	言	言			L 10
										17画

コウ

lecture

→ p.289 舊【コウ】

毎日、ラジオの中国語講座を聞いている。

大学の講堂で講演会が開かれた。

講義(こうぎ)スル to lecture

聴講(ちょうこう)スル to audit

講師(こうし) lecturer, instructor

講演(こうえん)スル to lecture, to address

講座(こうざ) course (of lectures)

講堂(こうどう) lecture hall

識	言	言	言	識	識	識				L 10
										19画

シキ

knowledge, recognition

常識がない人とは付き合いたくない。

その問題の重要性を認識する。

意識(いしき)スル to be conscious of

識別(しきべつ)スル to distinguish

常識(じょうしき) common sense

認識(にんしき)スル to recognize

知識(ちしき) knowledge

標識(ひょうしき) road sign



書き順→ 丨 冂 月 目 貝

39. 貝 (かいへん : shell fish)

貝<sup>7</sup> 則<sup>8</sup> 財<sup>10</sup> 敗<sup>11</sup> 販<sup>11</sup> 貯<sup>12</sup> 購<sup>17</sup> 贈<sup>18</sup>  
BK6 復2 IKB2-8 L2 復1 IKB2-8 復2 L9

則→つくり2. 丨 (りっとう)

販→つくり18. 女 (のぶん)

販	貝	貝	財	販					復1 11画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ハン

→ p.284 反【ハン】

merchandise

この店では酒も販売している。

自動販売機でたばこを買った。

販売(はんばい)スル to sell

市販(しはん)スル to be on the market

自動販売機(じどう・はんばいき) vending machine

購	貝	貝	財	購	購	購	購		復2 17画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	-----------

コウ

→ p.289 舊【コウ】

purchase

景気<sup>けいき</sup>は悪いが、購買力は低下していない。

この月刊誌<sup>げっかんし</sup>の購読者は多い。

購入(こうにゅう)スル to purchase

購買(こうばい)スル to purchase

購読(こうどく)スル to subscribe

贈	貝	貝	財	贈					L9 18画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ゾウ \*ソウ おく-る

present

卒業の記念品を贈呈された。

父から土地を贈与された。

贈呈(ぞうてい)スル to present (officially)

贈与(ぞうよ)スル to donate

贈答(ぞうとう)スル to exchange gifts

贈物(おくりもの) a present

\*寄贈(きそう/きぞう)スル to donate

贈(おく)る to present

書き順→ 丨 冂 冂 冂 足

40. 足 (あしへん : leg)

足<sup>7</sup> 距<sup>12</sup> 路<sup>13</sup>  
BK6 IKB2-13 BK32



書き順→ 一 百 亘 車

41. 車 (くるまへん : wheel)

車<sup>7</sup> 転<sup>11</sup> 軟<sup>11</sup> 軽<sup>12</sup> 較<sup>13</sup> 輸<sup>16</sup>  
BK1 BK27 L1 BK38 BK44 L2

軟	車	車	軟	軟	軟					L 1
										11 画

ナン やわ-らかい やわ-らか  
soft

彼は考え方が柔軟だ。  
彼女の体は骨がないような軟らかさだ。

柔軟(じゅうなん)ナ flexible  
軟(やわ)らかい/軟(やわ)らかな soft

軟弱(なんじやく)ナ weak, feeble  
軟化(なんか)スル to soften, to be mollified

輸	車	輪	輪	輪	輸					L 2
										16 画

ユ  
transport

アラブ諸国は石油を輸出している。  
父は運輸省に勤めている。

輸出(ゆしゅつ)スル to export  
輸送(ゆそう)スル to transport  
輸血(ゆけつ)スル to transfuse blood

輸入(ゆにゅう)スル to import  
空輸(くうゆ)スル to transport by air  
運輸(うんゆ) transportation

書き順→ ㄣ ㄣ 角 角 角

42. 角 (つのへん : horn)

角<sup>7</sup> 解<sup>13</sup> 触<sup>13</sup>  
IKB2-13 L3 IKB2-11

解	角	角	解	解	解	解				L 3
										13 画

カイ \*ゲ と-ける : と-かす と-く  
dissolve, untie

長い間の争いが解決に向かう。  
問題の解答を見ても理解できない。

理解(りかい)スル to understand  
解説(かいせつ)スル to explain  
解放(かいほう)スル to release  
解禁(かいきん)スル to lift a ban, to open for the hunting/season  
分解(ぶんかい)スル to disassemble  
解答(かいとう) answer  
解(と)く to untie, to solve

解決(かいけつ)スル to solve, to settle  
解散(かいさん)スル to break up  
解消(かいしょう)スル to dissolve  
弁解(べんかい)スル to make an excuse  
\* 解熱剤(げねつざい) medicine for fever



書き順→ 一 冂 冂 西 西

43. 酉 (とりへん : wheel)

配<sup>10</sup> 酸<sup>14</sup>  
BK41 IKB2-12

書き順→ ㄣ ㄣ ㄣ 尹 君

44. 君

君<sup>7</sup> 郡<sup>10</sup> 群<sup>13</sup>  
復<sup>2</sup> 復<sup>2</sup> L6

君→あし7. 口 (くち) 郡→つくり12. 冫 (おおざと)

群	ㄣ	ㄣ	ㄣ	尹	君	君	群	群		L 6 13画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

グン む-れ む-れる \*むら  
group, crowd

大群衆が議事堂の前に集まった。  
この季節になると魚の大群が現れる。

群衆(ぐんしゅう) crowd (of people)  
拔群(ばつぐん) outstanding  
流星群(りゅうせいぐん) meteoric belt  
\*群(むら)がる to crowd

大群(たいぐん) large crowd/herd  
群馬県(ぐんまけん) Gunma prefecture  
群(む)れ group

書き順→ 十 百 卓

45. 卓

乾<sup>11</sup> 朝<sup>12</sup> 幹<sup>13</sup> 韓<sup>14</sup>  
IKB2-14 BK10 IKB2-3 IKB2-16

書き順→ 人 厶 今 金 金

46. 金 (かねへん : metal)

金<sup>8</sup> 針<sup>10</sup> 鈍<sup>12</sup> 鉄<sup>13</sup> 銀<sup>13</sup> 鉛<sup>13</sup> 鈴<sup>13</sup> 銃<sup>14</sup> 録<sup>16</sup> 鎖<sup>18</sup>  
BK2 IKB2-15 IKB2-8 BK19 BK35 IKB2-13 IKB2-コ5 IKB2-13 IKB2-3 IKB2-14



書き順→ 土 𠂔 𠂔 幸

47. 幸

幸<sup>8</sup> 執<sup>11</sup> 報<sup>12</sup>  
L4 IKB2-15 BK35

幸	土	𠂔	𠂔	幸						L 4
										8 画

コウ しあわ-せ さいわ-い さち  
good fortune, happiness

ご多幸をお祈りいたします。  
彼女は幸せな結婚生活を送っている。

幸運(こううん)ナ lucky ↔ 不運ナ  
多幸(たこう) good fortune  
幸(しあわ)せ ナ happy ↔ 不幸せナ

幸福(こうふく)ナ happy ↔ 不幸ナ  
薄幸(はっこう) ill-fate  
幸(さいわ)い happiness

書き順→ 人 人 今 今 食 食

48. 食 (しょくへん : eat)

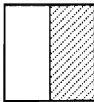
食<sup>9</sup> 飲<sup>12</sup> 飯<sup>12</sup> 館<sup>17</sup>  
BK9 BK9 BK11 BK19

書き順→ 一 厂 冂 𠂔 馬 馬

49. 馬 (うまへん : horse)

馬<sup>10</sup> 駅<sup>14</sup> 駆<sup>14</sup> 験<sup>18</sup> 騷<sup>18</sup> 騎<sup>18</sup>  
BK7 BK18 IKB2-4 BK29 IKB2-3 IKB2-10

II. つくり



書き順→ 丩 刀

1. 刀 (かたな : sword)

刀<sup>2</sup> 切<sup>4</sup> 刃<sup>5</sup> 初<sup>7</sup>  
索 BK16 IKB2-13 BK44



## 2. リ (りっとう : sword)

刊 <sup>5</sup>	列 <sup>6</sup>	刑 <sup>6</sup>	利 <sup>7</sup>	別 <sup>7</sup>	判 <sup>7</sup>	到 <sup>8</sup>	制 <sup>8</sup>	刻 <sup>8</sup>	例 <sup>8</sup>
IKB2-27	復2	IKB2-27	BK16	BK37	IKB2-2	BK32	BK45	L4	L10
刷 <sup>8</sup>	前 <sup>9</sup>	型 <sup>9</sup>	則 <sup>9</sup>	削 <sup>9</sup>	倒 <sup>10</sup>	剣 <sup>10</sup>	劑 <sup>10</sup>	副 <sup>11</sup>	側 <sup>11</sup>
IKB2-22	BK10	L6	復2	IKB2-16	IKB2-6	IKB2-10	IKB2-12	復2	復2
割 <sup>12</sup>	創 <sup>12</sup>								
BK33	L3								

例→へん1. イ (にんべん) 型→あし9. 土 (つち)

側→へん1. イ (にんべん)

列	一	フ	夕	夕	列					復2 6画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----------

レツ

line

入学式には多数の列席者があった。

野球の試合の切符を行列して買った。

列挙(れっきょ)スル to list, to enumerate

列席(れっせき)スル to attend

列島(れっとう) chain of islands

列(れっ)する to attend

参列(さんれつ)スル to attend

列車(れっしや) train

行列(ぎょうれつ) procession, queue

刻	ナ	士	夕	夕	亥	刻				L4 8画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	----------

コク きざ-む

engrave

この国は深刻な問題をかかえている。

時刻表を見て、列車を決める。

遅刻(ちこく)スル to be late

深刻(しんこく)ナ serious

時刻(じこく) time

彫刻(ちようこく)スル to sculpt, to carve

時刻表(じこくひよう) timetable

刻(きざ)む to engrave, to carve

則	貝	則								復2 9画
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	----------

ソク

rule

学校には細かい規則が多い。

反則した選手が退場を命じられた。

原則(げんそく) principle, general rule

法則(ほうそく) law, rule

規則(きそく) rule, regulations

反則(はんそく) violation



副	一	石	畠	副						復 2 11 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-------------

フク  
vice-, sub-

この薬は副作用が少ないから安心だ。  
若者の主食はパンで、副食は肉が多い。

副(ふく)～ vice-, sub-  
副業(ふくぎょう) side job

副作用(ふくさよう) side effect  
副食(ふくしょく) side dish ↔ 主食

創	ハ	今	含	戸	倉	創				L 3 12 画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-------------

ソウ  
create

新しい文化を創造する。  
独創的な論文を発表する。

創造(そうぞう)スル to create  
創立(そうりつ)スル to establish  
独創的(どくそうてき)ナ original, individual  
創刊号(そうかんごう) first issue

創作(そうさく)スル to create  
創業(そうぎょう)スル to found  
創始者(そうししゃ) founder

書き順→ フ 力

### 3. 力 (ちから : power)

力<sup>2</sup> 功<sup>5</sup> 幼<sup>5</sup> 助<sup>7</sup> 効<sup>8</sup> 勉<sup>10</sup> 動<sup>11</sup> 務<sup>11</sup> 勝<sup>12</sup> 勤<sup>13</sup>  
BK4 L2 IKB2-11 L3 BK41 BK21 BK17 L9 L2 L9  
働<sup>17</sup>  
BK17

功→へん 7. 工【コウ】

助	1	冂	目	且	助					L 3 7 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ジョ たす-かる : たす-ける \*すけ  
help, assist

海でおぼれている人を救助した。  
助手は補助的な仕事をする人だ。

救助(きゅうじょ)スル to rescue, to aid  
援助(えんじょ)スル to aid  
助成金(じょせいきん) subsidy, grant  
\*新之助(しんのすけ) personal name

補助(ほじょ)スル to assist  
助言(じょげん)スル to advise  
助手(じょしゅ) assistant  
助(たす)ける to help, to save

務	マ	矛	𠂔	攷	務					L 9 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ム つと-める  
duty, serve

責任を持って任務を行う義務がある。  
事務室は午後5時まで開いている。



勤務(きんむ)スル to work  
 義務(ぎむ) duty  
 業務(ぎょうむ) business  
 税務署(ぜいむしょ) tax office

事務(じむ) office work  
 任務(にんむ) duty, work  
 債務(さいむ) debt  
 務(つと)める to work, to perform

勤	サ	苜	苜	苜	苜	勤				L 9 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

キン ゴン つと-まる：つと-める  
 work for, serve

この学校には勤勉な学生が多い。  
 東京本社から四国に転勤になった。

勤務(きんむ)スル to work  
 転勤(てんきん)スル to be transferred  
 勤勉(きんべん)ナ industrious

通勤(つうきん)スル to commute  
 出勤(しゅっきん)スル to go to work  
 ～ニ勤(つと)める to work for

勝	月	月	月	月	月	勝				L 2 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

ショウ か-つ まさ-る  
 win, victory, excel

勝者は決勝に進むことができる。  
 去年はこのチームが優勝した。

勝負(しょうぶ)スル to play a match  
 勝利(しょうり) victory  
 勝敗(しょうはい) victory & defeat  
 快勝(かいしょう)スル to gain victory easily  
 自分勝手(じぶん・かって)ナ selfish

優勝(ゆうしょう)スル to be a champion  
 勝者(しょうしゃ) winner  
 決勝(けっしょう) final game  
 ～ニ勝(か)つ to win ↔ ～ニ負(ま)ける  
 ～ニ勝(まさ)る to be superior ↔ ～ニ劣(おと)る

書き順→ ノ ヒ

#### 4. ヒ

化<sup>4</sup> 比<sup>4</sup> 北<sup>5</sup> 批<sup>7</sup> 能<sup>10</sup>  
 BK22 BK44 BK18 IKB2-16 L2

能→へん18. 月(にくづき)

書き順→ ㄥ ㄥ

#### 5. ㄥ

仏<sup>4</sup> 弘<sup>5</sup> 弘<sup>5</sup> 私<sup>7</sup>  
 L1 BK30 IKB2-26 BK2

仏→へん1. イ(にんべん)



書き順→ フ 又

# 6. 収

収 4 双 4 取 8

L2 IKB2-4 BK33

収	丨	ㄣ	ㄣ	収						L 2
										4 画

シュウ おさ-まる：おさ-める

collect, receive

収入が多いほど、税金が高くなる。

彼の趣味は切手の収集だ。

収集(しゅうしゅう)スル to collect

収容(しゅうよう)スル to accommodate

収穫(しゅうかく)スル to harvest

収支(しゅうし) revenue and expenditure

収(おさ)める to obtain, to collect

吸収(きゅうしゅう)スル to absorb

収納(しゅうのう)スル to store

収入(しゅうにゅう) income

領収書(りょうしゅうしょ) receipt

書き順→ 一 丁

# 7. 丁【テイ/チョウ】

丁 2 庁 5 町 7 訂 9 停 11

復1 L1 BK20 L3 L3

庁→たれ2. 广(まだれ) 訂→へん38. 言(ごんべん)

停→へん1. 亻(にんべん)

丁	一	丁								復1
										2 画

チョウ テイ

block, polite

新住所は中央区中央1丁目1番地です。

丁寧なお礼の手紙を受け取った。

丁寧(ていねい)ナ polite

丁重(ていちょう)ナ respectful

1丁目(いっちょうめ) 1st block(in addresses) 包丁(ほうちょう) kitchen knife

書き順→ 丨 冂 口

# 8. 口(くち：mouth)

口 3 加 5 和 8 知 8

BK1 BK43 BK25 BK33



書き順→ 一 寸 寸

9. 寸

付<sup>5</sup> 村<sup>7</sup> 対<sup>7</sup> 耐<sup>9</sup> 将<sup>10</sup> 射<sup>10</sup>  
復1 BK20 BK44 IKB2-6 IKB2-10 IKB2-14

付→へん1. イ (にんべん)

書き順→ フ コ 己

10. 己【キ】

己<sup>3</sup> 紀<sup>9</sup> 起<sup>10</sup> 記<sup>10</sup>  
復1 L5 BK24 BK27

紀→へん33. 糸 (いとへん)

己	フ	コ	己							復1 3画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	----------

コ キ おのれ  
self

自己<sup>しょうがい</sup>紹介をしてください。  
忙しい都会では利己的になりがちだ。

利己的(りこてき)ナ selfish, self-centered 自己(じこ) self  
知己(ちき) an acquaintance

書き順→ ノ シ シ

11. シ (さんづくり : patterns)

形<sup>7</sup> 修<sup>10</sup> 影<sup>15</sup>  
BK28 L3 IKB2-3

修→へん1. イ (にんべん)

書き順→ フ 3 β

12. β (おおざと : hill)

邦<sup>7</sup> 郊<sup>9</sup> 郎<sup>9</sup> 郡<sup>10</sup> 部<sup>11</sup> 都<sup>11</sup> 郵<sup>11</sup>  
IKB2-15 L5 IKB2-36 復2 BK18 BK20 L1



郊	㇏	六	㇏	交	郊					L 5 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

コウ  
suburb

→ p.269 交【コウ】

東京の郊外に家建てた。  
大都市の近郊では土地の値段が上がった。

郊外(こうがい) the outer suburbs

近郊(きんこう) the inner suburbs

郡	㇏	㇏	㇏	尹	君	郡				復 2 10画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

ゲン  
county, district

郡部と市部の子どもの体力を比較する。  
郡は県と町村の間の行政区分の単位だ。

～郡(ぐん) ～county, ～district

郡部(ぐんぶ) rural area

郵	㇏	㇏	㇏	㇏	㇏	垂	郵			L 1 11画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	------------

ユウ  
mail

この書類を郵送してください。  
郵便局から海外へ送金することができる。

郵送(ゆうそう)スル to mail

郵便局(ゆうびんきょく) post office

郵政公社(ゆうせいこうしゃ) Japan Post, a state-owned corporation

書き順→ ㇏㇏㇏

### 13. 也

他<sup>㇏</sup> 地<sup>㇏</sup> 池<sup>㇏</sup> 施<sup>㇏</sup>

IKB2-1 BK19 IKB2-7 IKB2-2

書き順→ ㇏㇏㇏

### 14. 勺

的<sup>㇏</sup> 約<sup>㇏</sup>

BK45 BK31

書き順→ ㇏㇏㇏

### 15. 斤 (おの : ax)

近<sup>㇏</sup> 折<sup>㇏</sup> 所<sup>㇏</sup> 断<sup>㇏</sup> 新<sup>㇏</sup>

BK14 BK30 BK19 L3 BK8



断	㇏	㇏	半	米	迷	断				L 3
										11 画

ダン た-つ ことわ-る  
cut off, decisive, reject, excuse

外見で人を判断してはいけない。  
無断欠席はしないこと。

断定(だんてい)スル to conclude  
決断(けつだん)スル to determine  
診断(しんだん)スル to diagnose  
無断(むだん) without notice  
横断歩道(おうだん・ほどう) pedestrian crossing  
断(た)つ to cut off

判断(はんだん)スル to judge  
断念(だんねん)スル to give up  
独断的(どくだんてき)ナ dogmatic  
断食(だんじき) fasting  
断(だん)じて absolutely  
断(ことわる) to decline

書き順→ 丶 ㇏ ㇏ 方

## 16. 方【ホウ／ボウ】

方<sup>4</sup> 防<sup>7</sup> 訪<sup>11</sup>  
BK10 L5 BK41

防→へん 13. ㇏ (こざとへん)

書き順→ 丿 冂 月 月 月

## 17. 月(つき : moon)

明<sup>9</sup> 望<sup>11</sup> 朝<sup>12</sup> 期<sup>12</sup>  
BK5 L8 BK10 BK35

望	㇏	亡	𠂇月	𠂇月	𠂇月	望				L 8
										11 画

ボウ \*モウ のぞ-む  
wish

外国語は2カ国語できることが望ましい。  
彼は有望な若手音楽家だ。

希望(きぼう)スル to hope  
失望(しつぼう)スル to be disappointed  
有望(ゆうぼう)ナ promising  
\*本望(ほんもう) satisfaction  
望(のぞ)む to hope, to wish

志望(しぼう)スル to wish, to choose  
待望(たいぼう)スル to await  
願望(がんぼう) long-held desire  
\*所望(しょう)スル to desire, to ask for  
望(のぞ)ましい desirable



## 18. ㇏ (のぶん : whip)

改 <sup>7</sup>	放 <sup>8</sup>	政 <sup>9</sup>	故 <sup>9</sup>	教 <sup>11</sup>	敗 <sup>11</sup>	救 <sup>11</sup>	欲 <sup>11</sup>	散 <sup>12</sup>	数 <sup>13</sup>
L3	BK39	BK22	BK32	BK9	L2	L3	IKB2-2	IKB2-7	BK22
徴 <sup>14</sup>	敷 <sup>15</sup>								
IKB2-1	IKB2-10								

改	㇏	㇏	㇏	改						L 3
										7画

カイ あらた-まる : あらた-める  
reform, renew, correct

古い規則は改正しなければならぬ。  
各党が政治改革を目指して努力している。

改正(かいせい)スル to revise  
改良(かいりょう)スル to improve  
改定(かいてい)スル to reform, to renew  
改善(かいぜん)スル to improve

改革(かいかく)スル to reform  
改訂(かいてい)スル to revise  
改札口(かいさつぐち) ticket gate  
改(あらた)める to change, to correct

敗	貝	貝	𠂔	𠂔	敗					L 2
										11画

ハイ やぶ-れる  
be defeated

失敗しても、やり直せばよい。  
ゲームの勝敗は時の運だ。

失敗(しっぱい)スル to fail  
大敗(たいはい)スル to be annihilated  
勝敗(しょうはい) victory and defeat  
～ニ敗(やぶ)れる to be defeated = 負(ま)ける ↔ 勝(か)つ

敗北(はいぼく)スル to be defeated  
腐敗(ふはい)スル to be decomposed, to decay  
敗戦(はいせん) lost battle

救	𠂔	𠂔	求	求	救					L 3
										11画

キュウ すく-う  
rescue, save

飛行機事故でけがをした人を救助する。  
地震による災害地に救援物資を送る。

救助(きゅうじょ)スル to rescue, to aid  
救出(きゅうしゅつ)スル to save  
救命具(きゅうめいぐ) life preserver

救援(きゅうえん)スル to send relief  
救急車(きゅうきゅうしゃ) ambulance  
救(すく)う to help out



書き順→ ノ ケ ケ 欠

## 19. 欠 (あくび : open mouth)

欠<sup>4</sup> 次<sup>6</sup> 欧<sup>8</sup> 軟<sup>11</sup> 飲<sup>12</sup> 歌<sup>14</sup>  
BK25 BK28 L1 L1 BK9 BK14

軟→へん41. 車 (くるまへん)

欧	一	又	区	欧						L 1 8画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

オウ  
Europe

1990年、東欧の社会体制が大きく変化した。  
日本人の食生活が欧米化してきている。

欧州(おうしゅう) Europe

東欧(とうおう) Eastern Europe

西欧(せいおう) Western Europe

北欧(ほくおう) Northern Europe

欧米(おうべい) Europe and America

欧文(おうぶん) European languages

書き順→ ' ㄣ ㄣ ㄣ

## 20. 殳 (るまた : hit)

投<sup>7</sup> 役<sup>7</sup> 段<sup>9</sup> 般<sup>10</sup> 殺<sup>10</sup> 殿<sup>13</sup> 穀<sup>14</sup>  
BK30 L8 L10 IKB2-7 IKB2-12 IKB2-14 IKB2-12

役→へん8. 彳 (ぎょうにんべん)

段	'	ㄣ	ㄣ	ㄣ	段					L 10 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ダン  
step

外国語は外国を理解する手段である。  
健康のために毎日階段を利用している。

階段(かいだん) stairway, steps

値段(ねだん) price

手段(しゅだん) means, measure

段階(だんかい) grade, stage, step

段落(だんらく) section, paragraph

書き順→ 一 厂 厂 反

## 21. 反【ハン】

反<sup>4</sup> 阪<sup>7</sup> 坂<sup>7</sup> 版<sup>8</sup> 板<sup>8</sup> 販<sup>11</sup> 飯<sup>12</sup>  
BK44 IKB2-23 IKB2-27 IKB2-8 IKB2-27 復1 BK11

販→へん39. 貝 (かいへん)



書き順→ 丿 ㇀ ㇁ 𠂔 𠂕

## 22. 皮【ヒ／ハ】

皮<sup>5</sup> 彼<sup>8</sup> 波<sup>8</sup> 疲<sup>10</sup> 被<sup>10</sup> 破<sup>10</sup>  
L9 BK15 IKB2-5 BK13 復2 IKB2-8

被→へん30. 衤(ころもへん)

皮	丿	㇀	㇁	𠂔	𠂕					L9 5画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----------

ヒ かわ  
skin

太陽光線が強すぎて、皮膚が赤くなった。  
社長に仕事のことで皮肉を言われた。

皮膚(ひふ) skin  
皮革製品(ひかく・せいひん) leather goods  
毛皮(けがわ) fur

皮肉(ひにく) sarcasm, irony  
皮(かわ) skin

書き順→ フ 又 冬 𠂔 𠂕

## 23. 𠂔【ケイ】

徑<sup>8</sup> 經<sup>11</sup> 輕<sup>12</sup>  
IKB2-13 BK22 BK38

書き順→ 丶 丨 𠂔 𠂕 𠂖

## 24. 白【ハク】

白<sup>5</sup> 泊<sup>8</sup> 拍<sup>8</sup> 迫<sup>8</sup>  
BK23 BK31 復1 IKB2-39

拍→へん10. 扌(てへん)

書き順→ フ 刀 召

## 25. 召【ショウ】

召<sup>6</sup> 招<sup>8</sup> 昭<sup>9</sup> 紹<sup>11</sup>  
復2 復2 IKB2-31 復2

召→あし7. 口(くち) 招→へん10. 扌(てへん)

紹→へん33. 𠂔(いとへん)



書き順→ へ へ 今 令

## 26. 令【レイ】

令<sup>5</sup> 冷<sup>7</sup> 齡<sup>17</sup>  
IKB2-15 BK26 IKB2-コ9

書き順→ 土 土 寺 寺

## 27. 寺 (てら : temple)

寺<sup>6</sup> 待<sup>9</sup> 持<sup>9</sup> 時<sup>10</sup> 特<sup>10</sup>  
BK14 BK11 BK14 BK11 BK31

書き順→ 一 冂 月 目 見

## 28. 見 (みる : see)

見<sup>7</sup> 視<sup>11</sup> 規<sup>11</sup> 親<sup>16</sup> 観<sup>18</sup>  
BK9 L7 IKB2-6 BK16 L7

視	𠂇	𠂇	𠂇	視						L 7 11画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

シ

sight, observe

各国の教育事情を視察する。  
信号を無視して事故を起こす。

視察(しさつ)スル to inspect  
軽視(けいし)スル to neglect  
視点(してん) viewpoint  
視野(しや) field of vision

無視(むし)スル to ignore  
視力(しりょく) eyesight  
視線(しせん) line of vision  
近視(きんし) near-sighted

観	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	観			L 7 18画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	------------

カン

observe

動植物の生態を観察する。  
観点を変えれば、短所も長所になる。

観察(かんさつ)スル to observe  
観賞(かんしょう)スル to appreciate  
観光(かんこう)スル to see sights  
悲観的(ひかんでき)ナ pessimistic ↔ 楽観的(らっかんでき)ナ  
主観的(しゅかんでき)ナ subjective ↔ 客観的(きゃっかんでき)ナ  
観点(かんでん) viewpoint  
人生観(じんせいかん) view of life

観測(かんそく)スル to survey  
参観(さんかん)スル to inspect, to visit  
概観(がいかん)スル to survey  
観念(かんねん) idea



書き順→ 一 十 主 青

29. 青 (あお : blue) 【セイ】

青<sup>8</sup> 清<sup>11</sup> 晴<sup>12</sup> 精<sup>14</sup> 請<sup>15</sup>  
BK14 IKB2-26 BK14 L8 IKB2-29

精→へん32. 米 (こめへん)

書き順→ 1 ㄱ ㄷ 長 長 長

30. 長 【チョウ】

長<sup>8</sup> 張<sup>11</sup> 帳<sup>11</sup>  
BK8 L5 復1

張→へん6. 弓 (ゆみへん)

帳	口	巾	帳							復1 11画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	-----------

チョウ  
notebook

来月の予定は手帳に書いてある。  
働いて借りを帳消しにしてもらった。

手帳(てちょう) pocket notebook  
日記帳(にっきちょう) diary

電話帳(でんわちょう) phone directory  
帳消(ちょうけ)し cancellation

書き順→ 丿 丨 𠂇 𠂇 隹

31. 隹 (ふるとり : bird)

准<sup>10</sup> 推<sup>11</sup> 準<sup>13</sup> 雜<sup>14</sup> 難<sup>18</sup> 離<sup>19</sup>  
IKB2-16 IKB2-5 BK31 BK34 BK28 BK25

書き順→ へ 厶 合 金 兪

32. 兪 【ケン】

兪<sup>11</sup> 檢<sup>12</sup> 驗<sup>18</sup>  
L4 復2 BK29

兪→へん13. 𠂇 (こざとへん)

檢→へん20. 𠂇 (きへん)



33. 頁 (おおがい : head)

順 <sup>12</sup>	項 <sup>12</sup>	傾 <sup>13</sup>	預 <sup>13</sup>	領 <sup>14</sup>	頭 <sup>16</sup>	頼 <sup>16</sup>	題 <sup>14</sup>	顔 <sup>18</sup>	類 <sup>18</sup>
L10	IKB2-11	IKB2-7	IKB2-9	IKB2-10	BK36	L8	BK21	BK41	BK42
額 <sup>18</sup>	願 <sup>19</sup>								
L6	BK33								

順	リ	川	川	順						L 10 12 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--------------

ジュン  
order

料理の手順を間違えて、失敗した。  
計画は順調に進んでいる。

順応(じゅんのう)スル to adapt  
順調(じゅんちょう)ナ favorable, going well  
順番(じゅんばん) turn, order  
順位(じゅんい) order, ranking

従順(じゅうじゅん)ナ submissive  
順序(じゅんじょ) order, sequence  
手順(てじゅん) procedure, routine  
順(じゅん)に in order

頼	一	口	巾	束	頼					L 8 16 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ライ たの-む たよ-る たの-もしい  
rely

頼りになる妹に病気の母の世話を頼む。  
何でも頼みを聞いてくれる頼もしい友人だ。

信頼(しんらい)スル to trust  
～ニ頼(たの)む to request  
頼(たの)もしい reliable

依頼(いらい)スル to request  
～ニ頼(たよ)る to rely

額	ハ	夕	宀	客	額					L 6 18 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ガク ひたい  
amount(money), frame, forehead

小切手に金額を書いて署名してください。  
今月の支出額は収入額を上回りそうだ。

金額(きんがく) amount of money  
全額(ぜんがく) full amount  
差額(さがく) the difference  
支出額(ししゅつがく) expenditure  
超過額(ちょうかがく) surplus  
額(ひたい) the forehead

総額(そうがく) total  
半額(はんがく) half amount  
割当額(わりあてがく) allotment  
納税額(のうぜいがく) amount of tax paid  
額縁(がくぶち) a (picture) frame



書き順→ 丶 ㇏ ㇏ ㇏ ㇏ ㇏

### 34. 復【フク】

復<sup>12</sup> 腹<sup>13</sup> 複<sup>14</sup>  
復<sup>2</sup> コラム<sup>4</sup> L<sup>2</sup>

復→へん 8. 𠂔 (ぎょうにんべん) 複→へん 30. 𠂔 (ころもへん)

書き順→ 一 ㇏ ㇏ ㇏ ㇏ ㇏

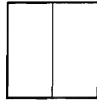
### 35. 溝【コウ】

溝<sup>13</sup> 構<sup>14</sup> 講<sup>17</sup> 購<sup>17</sup>  
IKB2-7 復<sup>2</sup> L10 復<sup>2</sup>

構→へん 20. 𠂔 (きへん) 講→へん 38. 𠂔 (ごんべん)

購→へん 39. 𠂔 (かいへん)

## Ⅲ. その他 (左右)



外 <sup>5</sup> BK18	以 <sup>5</sup> BK43	旧 <sup>5</sup> L6	印 <sup>6</sup> L1	羽 <sup>6</sup> IKB2-ㄣ	冷 <sup>7</sup> BK26	乱 <sup>7</sup> L7	非 <sup>8</sup> BK45	乳 <sup>8</sup> IKB2-11	𠂔 <sup>10</sup> BK9
能 <sup>10</sup> L2	師 <sup>10</sup> L6	峰 <sup>10</sup> BK7	野 <sup>11</sup> BK40	務 <sup>11</sup> L9	斜 <sup>11</sup> IKB2-7	崎 <sup>11</sup> IKB2-ㄣ	幅 <sup>12</sup> IKB2-ㄣ	辞 <sup>13</sup> BK34	戰 <sup>13</sup> L2
幹 <sup>13</sup> IKB2-3	猷 <sup>13</sup> IKB2-9	静 <sup>14</sup> BK14	端 <sup>14</sup> IKB2-4	疑 <sup>14</sup> IKB2-5	凝 <sup>16</sup> IKB2-13	融 <sup>16</sup> IKB2-8	鮮 <sup>17</sup> IKB2-16	臨 <sup>18</sup> IKB2-16	競 <sup>20</sup> IKB2-1

乱・辞→へん 37. 舌

務→つくり 3. 力 (ちから)

戰→かまえ 1. 𠂔 (ほこがまえ)

能→へん 18. 月 (にくづき)

旧	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔					L 6 5画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

キュウ  
old, former

地震で壊れた旧市街は復旧に時間がかかる。  
政治家の新旧交代を図る。

復旧(ふつきゅう)スル to restore, to recover 旧式(きゅうしき) old-type

旧市街(きゅうしがい) old center (of a town)

旧体制(きゅうたいせい) old regime

旧姓(きゅうせい) one's former name

新旧(しんきゅう) old and new

旧跡(きゅうせき) historic ruins



印	ノ	ノ	フ	フ	印	印				L 1 6画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-----------

イン しるし

mark, seal, \*India

その国にいい印象を持っている。

これは私たちの感謝の印です。

印刷(いんさつ)スル to print

印象(いんしょう) impression

印鑑(いんかん) (stamp used instead of a signature)

印税(いんぜい) royalties (on a book)

\* 印度(いんど) India

目印(めじるし) landmark, mark

師	ノ	ノ	フ	フ	自	自	師	師		L 6 10画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

シ

master

被災地に医師と看護師を派遣する。

タバコはポルトガルの宣教師が伝えた。

師事(しじ)スル to be a pupil

美容師(びようし) beautician

調理師(ちょうりし) chef

宣教師(せんきょうし) missionary

看護師(かんごし) = 看護婦、看護士の正式名

nurse

教師(きょうし) teacher

医師(いし) (medical) doctor

技師(ぎし) engineer

講師(こうし) lecturer, instructor

#### IV. かんむり



書き順→ 丶 一

1. 亡

亡 <sup>3</sup>	六 <sup>4</sup>	文 <sup>4</sup>	方 <sup>5</sup>	市 <sup>5</sup>	立 <sup>5</sup>	交 <sup>6</sup>	忘 <sup>7</sup>	夜 <sup>8</sup>	京 <sup>8</sup>
復 <sup>2</sup>	BK3	BK7	BK10	BK20	BK24	BK32	BK36	BK10	BK20
育 <sup>8</sup>	卒 <sup>8</sup>	変 <sup>9</sup>	高 <sup>10</sup>	商 <sup>11</sup>	率 <sup>11</sup>	豪 <sup>14</sup>			
BK22	BK42	BK43	BK8	BK27	L6	IKB2-10			

率→あし5. 十

亡	丶	一	亡							復 <sup>2</sup> 3画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	----------------------

ボウ \*モウ な-い  
die

内乱の中、政治家が外国に亡命した。  
交通事故による死亡者数が急増している。

死亡(しぼう)スル to die

逃亡(とうぼう)スル to escape

亡命(ぼうめい)スル to flee one's country

滅亡(めつぼう)スル to be ruined

未亡人(みぼうじん) widow

亡(な)くなる to die

\* 亡者(もうじゃ) the dead, the ghost



書き順→ノ 八

2. 八

人<sup>2</sup> 今<sup>4</sup> 介<sup>4</sup> 令<sup>5</sup> 会<sup>6</sup> 合<sup>6</sup> 全<sup>6</sup> 企<sup>6</sup> 余<sup>7</sup> 金<sup>8</sup>  
BK1 BK12 IKB2-1 IKB2-15 BK12 BK29 BK45 L10 IKB2-6 BK2  
命<sup>8</sup> 食<sup>9</sup>  
IKB2-6 BK9

企	八	八	今	介	企					L 10
										6画

キ くわだ-てる  
plan, enterprise

銀行強盗<sup>ごうとう</sup>の企ては失敗した。  
たくさんの外国企業が進出している。

企画(きかく)スル to plan  
企(くわだ)て plan, plot

企業(きぎょう) enterprise, corporation

書き順→ノ 八

3. 八

八<sup>2</sup> 分<sup>4</sup> 公<sup>4</sup>  
BK3 BK4 BK19

書き順→ 冫 冫

4. 冫 (わかんむり: cover)

写<sup>5</sup> 軍<sup>9</sup>  
BK23 L6

軍	冫	冫	冫	冫	軍					L 6
										9画

ゲン  
military, troops, team

軍隊には、陸軍、海軍、空軍がある。  
あの国は強大な軍事力を持っている。

軍隊(ぐんたい) troops  
陸海軍(りくかいぐん) army and navy  
軍国主義(ぐんこく・しゅぎ) militarism  
軍備(ぐんび) military preparations  
軍縮(ぐんしゅく) armament reduction

軍事力(ぐんじりょく) military force  
連合軍(れんごうぐん) allied forces  
国連軍(こくれんぐん) U.N. troops  
軍人(ぐんじん) military personnel  
女性軍(じょせいぐん) women's team



書き順→ 一 十

5. 十

十<sup>2</sup> 支<sup>4</sup> 古<sup>5</sup> 直<sup>8</sup> 南<sup>9</sup> 真<sup>10</sup>  
BK3 L2 BK8 BK44 BK18 BK23

支→あし6. 又 (また)

書き順→ ㄥ ㄥ

6. ㄥ

台<sup>5</sup> 弁<sup>5</sup> 参<sup>8</sup>  
BK34 L10 L2

弁	ㄥ	ㄥ	ㄥ	弁						L 10
										5 画

ベン

eloquence, valve, accent

ほうてい

法廷で弁護士は被告を弁護した。

ガラス窓を割ってしまい、弁償した。

弁解(べんかい)スル to make an excuse

弁論(べんろん)スル to debate

安全弁(あんぜんべん) safety valve

大阪弁(おおさかべん) Osaka dialect

弁護(べんご)スル to defend

弁護士(べんごし) lawyer

弁償(べんしょう)スル to compensate

弁当(べんとう) (box) meal

参	ㄥ	ㄥ	ㄥ	参						L 2
										8 画

サン まい-る

participate, go/come, \*three

パリで国際会議に参加する。

明日、9時に参ります。

参加(さんか)スル to participate ↔不参加

降参(こうさん)スル to surrender

持参(じさん)スル to bring

参議院(さんぎいん) Upper House of Parliament

参(さん) = three (classical form of 三)

参(まい)る to go, to come (humble form of 行く/来る)

参戦(さんせん)スル to enter a war

参照(さんしょう)スル to refer to

参考(さんこう) reference

書き順→ フ マ

7. マ

予<sup>4</sup> 柔<sup>9</sup>  
BK25 L4

柔→あし19. 木 (したき)



書き順→ ノ ク

8. ㇀

色<sup>6</sup> 争<sup>6</sup> 危<sup>6</sup> 角<sup>7</sup> 急<sup>9</sup> 負<sup>9</sup> 勉<sup>10</sup> 魚<sup>11</sup> 象<sup>12</sup>  
BK23 L2 L4 IKB2-13 BK31 L2 BK21 BK7 L8

負→あし28. 貝(かい)

争	㇀	㇁	㇂	㇃	争					L 2
										6 画

ソウ あらそ-う

dispute, argue

南北戦争は1861年に始まった。

この地域ではまだ紛争が続いている。

競争(きょうそう)スル to compete

論争(ろんそう)スル to argue

南北戦争(なんぼくせんそう) the (U.S.) Civil War

紛争(ふんそう) dispute

争(あらそ)う to dispute, to argue

危	㇀	㇁	㇂	㇃	危					L 4
										6 画

キ あぶ-ない あや-うい あや-ぶむ

dangerous

あの川は流れが速くて、泳ぐのは危険だ。

戦争の危機に直面している。

危険(きけん)ナ dangerous ↔ 安全ナ

危害(きがい) harm, risk

危機(きき) crisis

危(あぶ)ない dangerous, risky

象	㇀	㇁	㇂	㇃	象	象				L 8
										12 画

ショウ ゴウ

image, symbol, elephant

天皇は日本国の象徴である。

映画の最後の場面が印象に残っている。

象徴(しょうちょう)スル to symbolize

現象(げんしょう) phenomenon

象(ぞう) elephant

印象(いんしょう) impression

気象庁(きしょうちょう) Meteorological Agency

象牙(ぞうげ) ivory

書き順→ 丶 ヨ

9. 丶

半<sup>5</sup> 米<sup>6</sup> 弟<sup>7</sup> 並<sup>8</sup> 券<sup>8</sup> 前<sup>9</sup> 首<sup>9</sup> 兼<sup>10</sup> 善<sup>12</sup>  
BK4 BK6 BK15 BK37 L6 BK10 L1 IKB2-15 IKB2-2

券→あし4. 刀(かたな)



首	ソ	一	ナ	首					L 1 9画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

シュ くび  
head, neck

サミットとは先進国首脳会議のことだ。  
準備運動で手首や足首をよく回しておく。

首相(しゅしょう) Prime Minister

首脳(しゅのう) the leaders

首都(しゅと) capital city

元首(げんしゅ) the leader of a nation

首長(しゅちょう) chief, head

手首(てくび) wrist

## 10. 口 (くち : mouth)

書き順→ 丨 冂 口

口<sup>3</sup> 兄<sup>5</sup> 号<sup>5</sup> 足<sup>7</sup> 品<sup>9</sup> 員<sup>10</sup> 器<sup>16</sup>  
BK1 BK15 BK19 BK6 BK35 BK27 BK34

## 11. 久

書き順→ ノ ク 久

冬<sup>5</sup> 各<sup>6</sup> 条<sup>7</sup>  
BK26 L6 IKB2-6

各→あし7. 口 (くち)

## 12. 土 (つち : earth)

書き順→ 一 十 土

土<sup>3</sup> 去<sup>5</sup> 寺<sup>6</sup> 走<sup>7</sup> 赤<sup>7</sup> 幸<sup>8</sup>  
BK2 L8 BK14 BK17 BK23 L4

幸→へん47. 幸 (さちへん)

去	一	十	土	去	去					L 8 5画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

キヨ \*コ さ-る  
leave, pass away

去る7日、無事帰国いたしました。  
過去をふり返り、未来を考える。

死去(しきよ)スル to pass away  
去年(きょねん) last year  
去(さ)る～ the past/last～(date)

退去(たいきよ)スル to leave  
\*過去(かこ) past  
去(さ)る to leave, to go away



書き順→ 一 十 士

13. 士

士<sup>3</sup> 吉<sup>6</sup> 売<sup>7</sup> 志<sup>7</sup> 声<sup>7</sup> 喜<sup>12</sup>  
L6 IKB2-75 BK12 L10 IKB2-3 BK37

志→あし16. 心(こころ)

士	一	十	士							L 6
										3 画

シ

man, military man

士農工商とは武士・農民・職人・商人である。  
彼は今、博士課程の一年生だ。

武士(ぶし) samurai, warrior  
代議士(だいぎし) member of parliament  
消防士(しょうぼうし) fireman  
博士(はくし/はかせ) Ph.D, Doctor of ~

会計士(かいけいし) accountant  
弁護士(べんごし) lawyer  
宇宙飛行士(うちゅう・ひこうし) astronaut

書き順→ 丶 丶 丶 丶

14. 宀 (うかんむり: roof)

字<sup>6</sup> 安<sup>6</sup> 宅<sup>6</sup> 守<sup>6</sup> 宇<sup>6</sup> 完<sup>7</sup> 定<sup>8</sup> 実<sup>8</sup> 官<sup>8</sup> 宙<sup>8</sup>  
BK7 BK8 BK12 L7 IKB2-13 BK39 BK25 BK42 L5 IKB2-13  
客<sup>9</sup> 室<sup>9</sup> 宣<sup>9</sup> 家<sup>10</sup> 案<sup>10</sup> 害<sup>10</sup> 容<sup>10</sup> 宮<sup>10</sup> 宿<sup>11</sup> 密<sup>11</sup>  
BK12 BK12 IKB2-16 BK12 BK31 L5 復<sup>2</sup> IKB2-73 BK21 IKB2-3  
寄<sup>11</sup> 寒<sup>12</sup> 富<sup>12</sup> 寝<sup>13</sup> 察<sup>14</sup> 審<sup>15</sup> 憲<sup>16</sup>  
IKB2-6 BK26 L4 BK24 IKB2-11 IKB2-15 IKB2-15

守	宀	宀	守	守						L 7
										6 画

シュ \*ス まも-る もり  
maintain, protect

9回裏、選手たちは最後の守備についた。  
彼は進歩的に見えて実は保守的だ。

守備(しゅび)スル to defend, to guard 厳守(げんしゅ)スル to adhere strictly  
保守的(ほしゅてき)ナ conservative ↔ 進歩的(しんぽてき)ナ/革新的(かくしんてき)ナ  
お守(まも)り (good luck) charm 守(まも)る to protect, to keep  
\*留守(るす) being away, absence 子守(こもり) baby-sitting



官	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	官	官					L 5 8画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

カン

government. authorities

警官に道を教えてもらった。

日本の政治は官僚的だと言われる。

官庁(かんちょう) government office

器官(きかん) organ (of the body)

高官(こうかん) high official

警官(けいかん) policeman

官僚(かんりょう) bureaucrat

害	𠂔	𠂔	𠂔	宝	害						L 5 10画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

ガイ

harm, damage

工場の近くの川は公害がひどい。

この事件の加害者は、まだ16歳だ。

妨害(ぼうがい)スル to interfere

公害(こうがい) pollution

利害(りがい) advantages and disadvantages

加害者(かがいしや) assailant ↔ 被害者(ひがいしや) victim

水害(すいがい) flood damage

損害(そんがい) loss

災害(さいがい) disaster

障害(しょうがい) obstacle

容	𠂔	𠂔	𠂔	容							復 2 10画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	------------

ヨウ

form, appearance, content

この駐車場は、200台の車を収容する。

彼の講義は、内容が具体的で良かった。

容認(ようにん)スル to allow

収容(しゅうよう)スル to hold, to accommodate

容易(ようい)ナ easy

容積(ようせき) cubic capacity

容疑者(ようぎしや) suspect

許容(きょよう)スル to allow, to permit

内容(ないよう) content

容量(ようりょう) capacity, volume

美容院(びよういん) beauty parlor

富	𠂔	𠂔	富	富							L 4 12画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	------------

フ \*フウ と-む とみ

rich, wealth

まだ一度も富士山に登ったことがない。

富を公平に分配することが必要だ。

豊富(ほうふ)ナ plentiful

貧富(ひんぷ) rich and poor

～ニ富(と)む to abound in ～

富山(とやま) place name

富士山(ふじさん) Mt. Fuji

富豪(ふごう) rich man

富(とみ) wealth

\*富貴(ふうき)の人 noble and wealthy person



書き順→ 丿 ㇀ 小

# 15. 小 (しょう : small)

小<sup>9</sup> 少<sup>4</sup> 省<sup>9</sup>  
BK4 BK8 L1

省→あし23. 目(め)

# 16. 𠂔

書き順→ 丶 丶 ㇀

単<sup>9</sup> 挙<sup>10</sup> 嚴<sup>17</sup>  
BK38 IKB2-15 L7

嚴	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	嚴		L 7 17画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

ゲン \*ゴン おごそ-か きび-しい  
solemn, stern

祖父は嚴格で近よりがたい。  
提出期限は嚴守すること。

嚴守(げんしゅ)スル to adhere strictly  
嚴禁(げんきん)スル to prohibit strictly  
嚴重(げんじゅう)ナ strict, rigid  
嚴(きび)しい severe, strict  
\*莊嚴(そうごん)ナ solemn

嚴選(げんせん)スル to select carefully  
嚴格(げんかく)ナ strict, stern  
嚴密(げんみつ)ナ strict, precise  
嚴(おごそ)かナ solemn, grave

書き順→ 一 十 𠂔

# 17. 𠂔 (くさかんむり : grass, plant)

花<sup>7</sup> 英<sup>8</sup> 若<sup>8</sup> 苦<sup>8</sup> 茶<sup>9</sup> 草<sup>9</sup> 荷<sup>10</sup> 華<sup>10</sup> 著<sup>11</sup> 菌<sup>11</sup>  
BK7 BK12 BK16 BK38 BK7 IKB2-ㄗ4 BK14 IKB2-10 L 8 IKB2-12

落<sup>12</sup> 葉<sup>12</sup> 募<sup>12</sup> 夢<sup>13</sup> 蓄<sup>13</sup> 幕<sup>13</sup> 暮<sup>14</sup> 蔵<sup>14</sup> 薬<sup>16</sup> 薄<sup>16</sup>  
BK29 L 9 IKB2-ㄗ9 IKB2-3 IKB2-9 IKB2-10 IKB2-ㄗ9 IKB2-5 BK12 L 1

藩<sup>18</sup> 藤<sup>18</sup>  
IKB2-10 IKB2-ㄗ5

著	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	著					L 8 11画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

チヨ あらわ-す いちじる-しい  
distinguished, authorship

この本の著者は著名な作曲家です。  
音楽や写真にも著作権がある。

顕著(けんちょ)ナ remarkable  
著者(ちよしゃ) writer  
共著(きょうちょ) co-authorship  
著(いちじる)しい remarkable

著名(ちよめい)ナ well-known  
著書(ちよしょ) writing a book  
著作権(ちよさくけん) copyright  
著(あらわ)す to write, to publish



葉	𦰩	𦰪	𦰫	𦰬	𦰭	葉				L 9 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

ヨウ は  
leaf

葉には葉緑素が含まれている。  
山が紅葉する季節になった。

紅葉(こうよう)スル to turn red (leaves)  
葉緑素(ようりよくそ) chlorophyl  
青葉(あおば) new leaves

落葉樹(らくようじゅ) deciduous tree  
葉(は) leaf  
落(お)ち葉(ば) fallen leaves

薄	𦰮	𦰯	薄	薄	薄	薄	薄			L 1 16画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	------------

ハク うす-い うす-れる うす-らぐ 彼は意志薄弱で頼りにならない。  
うす-まる：うす-める thin 薄い青のシャツを着ている。

薄弱(はくじゃく)ナ weak  
薄情(はくじょう)ナ inconsiderate  
浅薄(せんぱく)ナ superficial  
薄着(うすぎ) light dress  
薄(うす)れる = 薄(うす)らぐ to become dim, to lessen

輕薄(けいはく)ナ frivolous  
薄幸(はっこう)ナ unlucky  
薄(うす)い thin, light (color)  
薄(うす)める to weaken, to make ~ thin

書き順→ 丨 丿 山

## 18. 𡵓 (やま : mountain)

山 𡵓 岩 炭 崩  
BK1 BK5 IKB2-12 IKB2-6

書き順→ 丨 冂 日

## 19. 𡵓 (ひ : sun, day)

日 𡵓 早 昇 易 星 暑 最 量 景 晶  
BK1 BK16 L2 IKB2-8 IKB2-9 BK26 BK45 L2 IKB2-8 IKB2-13

暴  
L7

昇	𡵓	𡵓	𡵓	𡵓	昇					L 2 8画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ショウ のぼ-る  
rise, go up

年々、物価が上昇している。  
太陽は東から昇り、西に沈む。

上昇(じょうしょう)スル to rise  
昇給(しょうきゅう)スル to raise a salary  
昇(のぼ)る to rise, to go up

昇進(しょうしん)スル to be promoted  
昇降口(しょうこうぐち) hatch



量	𠂔	旦	昌	𠂔	𠂔				L 2 12画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

リ ヨウ はか-る

quantity, measure, weigh

機械による大量生産が可能になった。

食事の量を減らさなければならない。

測量(そくりょう)スル to measure (cf.p.160)「測る」

計量(けいりょう)スル to measure (cf.p.160)「計る」

推量(すいりょう)スル to guess

多量(たりょう) large amount ↔ 少量(しょうりょう)

重量(じゅうりょう) weight

量(りょう) quantity

分量(ぶんりょう) quantity, amount

音量(おんりょう) (sound) volume

熱量(ねつりょう) calories

大量生産(たいうりょう・せいさん) mass production

量(はか)る to measure, to weigh (cf.p.160)「量る」

暴	𠂔	旦	𠂔	𠂔	𠂔	暴	暴		L 7 15画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

ボウ \*バク あば-れる あば-く

violent, divulge

兄は気に入らないとすぐに暴力をふるう。

戦争が起きて株価が暴落した。

暴落(ぼうらく)スル to fall suddenly

暴動(ぼうどう) riot

暴走(ぼうそう)スル to run out of control

乱暴(らんぼう)ナ/スル violent/to do violence

横暴(おうぼう)ナ tyrannical

暴力(ぼうりょく) violence

\*暴露(ばくろ)スル to expose

暴(あば)れる to act violently

暴(あば)く to expose

書き順→ 1 ト 止

20. 止 (とめる: stop)

止<sup>4</sup> 歩<sup>8</sup> 肯<sup>8</sup> 齒<sup>12</sup> 歳<sup>13</sup>  
BK17 BK17 IKB2-1 BK41 L 8

歳	止	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	歳	歳	歳	L 8 13画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------------

サイ \*セイ

year, age

異国で過ごした歳月を思い出す。

お世話になった方にお歳暮を贈る。

歳月(さいげつ) years

歳末(さいまつ) end of the year

歳出(さいしゅつ) expenditure

万歳(ばんざい) cheers, hurray

\*歳暮(せいぼ) year-end gift

～歳(さい) ～years old = ～才



書き順→ 一 + 土 𠂔

21. 𠂔 (おいかんむり : old)

考<sup>6</sup> 老<sup>6</sup> 者<sup>8</sup>  
BK36 BK41 BK27

書き順→ 一 丿 ㇿ ㇿ 𠂔

22. 𠂔

党<sup>10</sup> 常<sup>11</sup> 堂<sup>11</sup>  
IKB2-15 L4 L6

堂→あし9. 土(つち)

常→あし14. 巾(はば)

書き順→ 丶 丶 ㇿ ㇿ 𠂔

23. 𠂔

勞<sup>7</sup> 学<sup>8</sup> 榮<sup>9</sup> 營<sup>12</sup> 覺<sup>12</sup>  
IKB2-8 BK2 IKB2-12 BK33 BK36

書き順→ 一 ㇿ ㇿ ㇿ

24. 𠂔 (つめかんむり : claw, nail)

受<sup>8</sup> 愛<sup>13</sup>  
BK29 L7

愛→あし10. 𠂔

書き順→ 一 冂 冂 冂 田

25. 田

田<sup>5</sup> 由<sup>5</sup> 申<sup>5</sup> 男<sup>7</sup> 思<sup>9</sup> 界<sup>9</sup> 胃<sup>9</sup> 異<sup>11</sup>  
BK1 BK33 L10 BK5 BK23 L1 IKB2-11 L4

申	一	冂	田	申						L 10 5画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

シン もう-す  
say, call

北海道一周ツアーに申し込んだ。  
米国大使館に行き、ビザを申請した。



申請(しんせい)スル to apply  
 答申(とうしん)スル to report, to respond  
 申(もう)し訳(わけ) excuse, apology

申告(しんこく)スル to report  
 申(もう)し込(こ)む to propose, to apply  
 申(もう)す (humble form of 言う)

界	田	𠬞	𠬞	界					L 1 9画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

カイ  
 world, border

政界、経済界のトップが集まる。  
 もう、がまんの限界だ。

世界(せかい) the world  
 経済界(けいざいかい) economic world  
 限界(げんかい) limit

政界(せいはい) political world  
 境界(きょうかい) boundary  
 視界(しかい) range of vision

異	田	𠬞	𠬞	異					L 4 11画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

イ こと  
 different, strange

<sup>となり</sup>隣の部屋から異様な物音がする。  
 異文化理解というテーマで講演する。

異常(いじょう)ナ unusual, abnormal  
 異質(いしつ)ナ different in quality  
 異議(いぎ) objection, dissent  
 差異(さい) difference  
 異(こと)なる to differ

異様(いよう)ナ strange, queer  
 異文化(いぶんか) different culture  
 異性(いせい) the opposite sex  
 驚異(きょうい) wonder, miracle  
 異(こと)にする to be different

書き順→フ マ マ' マ' マ'

26. 𠬞 (はつがしら : outspread legs)

𠬞<sup>9</sup> 登<sup>12</sup>  
 BK32 L 9

登	𠬞	𠬞	登	登	登				L 9 12画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

トウ \*ト のぼ-る  
 climb, register

図書館で本を借りたい人は登録が必要だ。  
 最後に大物の歌手が登場した。

登場(とうじょう)スル to appear  
 登用(とうよう)スル to appoint  
 \*登山(とざん)スル to climb mountains  
 山登(やまのぼ)り mountain climbing

登録(とうろく)スル to register  
 登記(とうき)スル to register  
 登(のぼ)る to climb



書き順→ 丨 冂 月 目

27. 目 (め: eye)

目<sup>5</sup> 貝<sup>7</sup> 見<sup>7</sup> 具<sup>8</sup> 県<sup>9</sup>  
BK6 BK6 BK9 BK34 BK20

書き順→ 丶 丶 丶 宀 穴

28. 穴 (あなかんむり: hole)

穴<sup>6</sup> 究<sup>7</sup> 空<sup>8</sup> 突<sup>8</sup> 窓<sup>11</sup> 窠<sup>11</sup>  
索 BK21 BK39 IKB2-13 BK39 IKB2-12

書き順→ 丶 丶 立 立

29. 立 (たつ: stand)

立<sup>5</sup> 音<sup>9</sup> 章<sup>11</sup> 童<sup>12</sup> 意<sup>13</sup>  
BK24 BK23 IKB2-29 IKB2-11 BK32

書き順→ 丨 冂 𠂔 𠂔 𠂔

30. 𠂔 (あみがしら: net)

買<sup>12</sup> 置<sup>13</sup> 署<sup>13</sup> 罪<sup>13</sup>  
BK9 BK40 L5 IKB2-28

署	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	L 5 13画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------------

シヨ

government office, signature

署名(しよめい)スル to sign  
消防署(しょうぼうしょ) fire station  
税務署(ぜいむしょ) taxation office

消防署に電話して救急車を呼ぶ。  
税務署の書類に署名した。

部署(ぶしょ) one's post  
警察署(けいさつしょ) police station



## 31. 竹 (たけかんむり : bamboo)

竹 <sup>6</sup>	笑 <sup>10</sup>	第 <sup>11</sup>	答 <sup>12</sup>	等 <sup>12</sup>	策 <sup>12</sup>	筋 <sup>12</sup>	筆 <sup>12</sup>	節 <sup>13</sup>	管 <sup>14</sup>
BK6	BK36	BK45	BK21	L 4	IKB2-3	IKB2-11	IKB2-12	IKB2-9	L 5
算 <sup>14</sup>	築 <sup>16</sup>	簡 <sup>18</sup>							
L 7	L 7	BK38							

等	竹	竺	竺	等						L 4
										12画

トウ ヒト-しい

equal, grade, and-so-forth

戦後、男女平等の思想が広まった。

私たちは彼等と対等に戦った。

平等(びようどう)ナ equal ↔ 不平等ナ

同等(どうとう) equal level

均等(きんとう)ナ equal, of the same proportion

等級(とうきゅう) class, grade

上等(じょうとう)ナ high-grade ↔ 下等(かとう)ナ

一等(いっとう) 1st class, 1st place

対等(たいとう) equality, equal level

劣等感(れっとうかん) inferiority complex

高等学校(こうとう・がっこう) high school

高等教育(こうとう・きょういく) higher education c.f. 中等, 初等

等(ひと)しい equal

\* 彼等(かれら) they

管	竹	筩	筥	筥	管	管				L 5
										14画

カン くだ

pipe, control

お茶が気管に入って、苦しかった。

管理人が水道管の故障を調べている。

保管(ほかん)スル to store, to safeguard

管理(かんり)スル to manage

気管(きかん) the trachea, the windpipe

水道管(すいどうかん) water pipe

管楽器(かんがっき) orchestral wind instrument

管(くだ) pipe, tube

算	竹	筭	筭	算	算					L 7
										14画

サン

count, calculate

の 乗り越し料金を精算する。

来年度の予算をたてる。

計算(けいさん)スル to calculate

精算(せいさん)スル to adjust an account

概算(がいさん)スル to estimate generally

暗算(あんざん) mental arithmetic

打算的(ださんてき)ナ calculating, selfish

予算(よさん) budget, estimate

誤算(ごさん) miscalculation

勝算(しょうさん) chance of success

算数(さんすう) arithmetic



築	𠩺	𠩺	筑	築						L 7 16 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-------------

チク きず-く

construct

法隆寺は世界最古の木造建築だ。  
大阪城は豊臣秀吉が築いた。

建築(けんちく)スル to build, to construct  
増築(ぞうちく)スル to build on  
築(きず)く to build, to construct

改築(かいちく)スル to rebuild  
新築(しんちく)スル to build newly  
\*築地(つきじ) (place name in Tokyo)

書き順→ 丶 丶 丶 羊

### 32. 羊 (ひつじ : sheep)

羊 6 美 9 差 10 着 12 善 12 義 13 養 15  
索 BK43 IKB2-9 BK17 IKB2-2 復 1 L3

義	𠩺	𠩺	𠩺	𠩺	𠩺	義	義	義		復 1 13 画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------

ギ

righteous, meaning

日本の義務教育は九年である。  
前に助けてくれたので、彼には義理がある。

定義(ていぎ)スル to define  
義務(ぎむ) duty  
正義(せいぎ) justice  
主義(しゅぎ) -ism, principle

講義(こうぎ)スル to lecture  
義理(ぎり) sense of duty  
意義(いぎ) meaning  
\* 源義経(みなもとのよしつね) (historical person)

養	𠩺	美	美	養	養	養	養			L 3 15 画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	-------------

ヨウ やしな-う  
bring up

離婚しても、養育費を払う義務がある。  
教師養成のための通信教育を受ける。

養生(ようじょう)スル to take care of one's health  
静養(せいよう)スル to rest, to recuperate  
教養(きょうよう) culture, education  
養子(ようし) adopted child, son-in-law  
養育(よういく)スル to bring up  
養成(ようせい)スル to train  
栄養(えいよう) nutrition  
養(やしな)う to bring up, to support

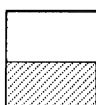
書き順→ 一 冂 巾 雨 雨

### 33. 雨 (あめかんむり : rain)

雨 8 雪 11 雲 12 電 13 零 13 雷 13 需 14 震 15  
BK6 BK12 BK12 BK12 IKB2-13 IKB2-16 IKB2-4 IKB2-6



# V. あし



書き順→ ノ 儿

## 1. 儿 (ひとあし : man)

元<sup>4</sup> 兄<sup>5</sup> 先<sup>6</sup> 光<sup>6</sup> 見<sup>7</sup> 売<sup>7</sup> 完<sup>7</sup> 児<sup>7</sup> 党<sup>10</sup> 覚<sup>12</sup>  
BK16 BK15 BK2 IKB2-4 BK9 BK12 BK39 IKB2-11 IKB2-15 BK36

書き順→ ノ ハ

## 2. ハ

六<sup>4</sup> 共<sup>6</sup> 貝<sup>7</sup> 兵<sup>7</sup> 具<sup>8</sup> 典<sup>8</sup> 真<sup>10</sup> 黄<sup>11</sup> 興<sup>16</sup>  
BK3 BK44 BK6 IKB2-6 BK34 IKB2-13 BK23 IKB2-13 IKB2-5

書き順→ フ カ

## 3. カ (ちから : power)

力<sup>2</sup> 男<sup>7</sup> 努<sup>7</sup> 勞<sup>7</sup> 勢<sup>13</sup>  
BK4 BK5 L9 IKB2-8 IKB2-5

努	く	々	女	如	奴	努				L 9 7画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-----------

ド つと-める  
endeavor

彼は努力して、自分の会社を作った。  
倒産した会社の再建に努める。

努力(どりよく)スル to make efforts

努(つと)める to make efforts

書き順→ フ 刀

## 4. 刀 (かたな : sword)

刀<sup>2</sup> 分<sup>4</sup> 券<sup>8</sup> 募<sup>12</sup>  
IKB2-10 BK4 L6 IKB2-79



券	ノ	三	半	券					L 6 8画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ケン

ticket, coupon, certificate

おおさか

大阪まで乗車券と特急券を一枚ください。  
品物でなく商品券を贈る人が増えている。

入場券(にゅうじょうけん) entrance ticket  
乗車券(じょうしゃけん) passenger ticket  
商品券(しょうひんけん) gift voucher

航空券(こうくうけん) airplane ticket  
証券(しょうけん) securities, bonds  
旅券(りょけん) passport

書き順→ 一 十

5. 十

十 <sup>2</sup>	千 <sup>3</sup>	午 <sup>4</sup>	半 <sup>5</sup>	早 <sup>6</sup>	卒 <sup>8</sup>	卓 <sup>8</sup>	単 <sup>9</sup>	草 <sup>9</sup>	率 <sup>11</sup>
BK3	BK3	BK10	BK4	BK16	BK42	IKB2-5	BK38	IKB2-24	L 6
章 <sup>11</sup>	準 <sup>13</sup>								
IKB2-29	BK31								

率	一	二	三	四	五	六	率		L 6 11画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

リツ ソツ ひき-いる

rate, proportion

この方法はあまり効率が良くない。

今回の総選挙の投票率は58.4%だった。

引率(いんそつ)スル to lead  
軽率(けいそつ)ナ careless  
効率(こうりつ) efficiency  
確率(かくりつ) probability  
投票率(とうひょうりつ) voting rate  
視聴率(しちょうりつ) ratings (T.V.)  
円周率(えんしゅうりつ) ratio of circumference to diameter pi,  $\pi$

率直(そっちよく)ナ frank  
能率(のうりつ) efficiency  
比率(ひりつ) ratio  
成長率(せいちょうりつ) growth rate  
百分率(ひゃくぶんりつ) percentage  
率(ひき)いる to lead

書き順→ フ 又

6. 又 (また: hand)

友 <sup>4</sup>	反 <sup>4</sup>	支 <sup>4</sup>	皮 <sup>5</sup>	受 <sup>8</sup>
BK15	BK44	L 2	L 9	BK29

皮→つくり22. 皮【ヒ】

支	一	十	步	支					L 2 4画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

シ ささ-える  
support, branch

収入より支出が多ければ、赤字だ。  
多くの人々に支えられている。

支配(しはい)スル to manage, to control  
収支(しゅうし) revenue and expenditure

支出(ししゅつ) expenditure  
支店(してん) branch office



気管支(きかんし) bronchial tubes  
支払(しはら)う to pay

支(ささ)える to support

書き順→ 丨 冂 口

7. 口

口 <sup>3</sup> BK1	石 <sup>5</sup> BK6	古 <sup>5</sup> BK8	右 <sup>5</sup> BK18	台 <sup>5</sup> BK34	可 <sup>5</sup> L2	占 <sup>6</sup> L8	召 <sup>5</sup> 復2	司 <sup>5</sup> IKB2-15	名 <sup>6</sup> BK16
同 <sup>6</sup> BK28	合 <sup>6</sup> BK29	向 <sup>6</sup> BK40	各 <sup>6</sup> L6	吉 <sup>6</sup> IKB2-35	言 <sup>7</sup> BK11	告 <sup>7</sup> BK35	君 <sup>7</sup> 復2	否 <sup>7</sup> IKB2-1	谷 <sup>7</sup> IKB2-7
含 <sup>7</sup> IKB2-12	周 <sup>8</sup> L5	命 <sup>8</sup> IKB2-6	居 <sup>8</sup> IKB2-6	害 <sup>10</sup> L5	宮 <sup>10</sup> IKB2-33	問 <sup>11</sup> BK21	商 <sup>11</sup> BK18	營 <sup>12</sup> BK27	喜 <sup>12</sup> BK37
善 <sup>12</sup> IKB2-2									

害→かんむり14. 宀(うかんむり)

可	一	可	可							L2 5画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	----------

カ この戦争をさけることは不可能だ。  
possible 立ち入りには警察の許可(けいこ)が必要だ。

許可(きょか)スル to permit 可能性(かのうせい) possibility  
可能(かのう)ナ possible ↔ 不可能(ふかのう)ナ

占	一	ト	占							L8 5画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	----------

セン うらな-う し-める 社員の70%を女性が占めている。  
occupy, fortune-telling 一人の女優が若者の人気を独占している。

独占(どくせん)スル to monopolize 占領(せんりょう)スル to occupy territory  
占有(せんゆう)スル to occupy 占(し)める to occupy, to account for  
占(うらな)う to see the future, to tell fortune 星占(ほしうらな)い astrology

召	フ	刀	召							復2 5画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	----------

ショウ め-す 議員が国会に召集された。  
convene, eat お酒はどのくらい召し上がりますか。

召集(しょうしゅう)スル to convene 召喚(しょうかん)スル to summon  
召使(めしつか)い servant 召(め)し上(あ)がる (honorific form of 食べる/飲む)



各	ノ	ク	又	各						L 6 6画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

カク おのおの  
each, every, various

全国各地で正月の行事が行われている。  
あの店では世界各国の料理が食べられる。

各地(かくち) various places

各国(かっこく) every/each nation

各界(かくかい) every field

各種(かくしゅ) every kind

各方面(かくほうめん) every direction

各々(おのおの) each, all, every

各駅停車(かくえき・ていしや) train which stops at every station

君	フ	マ	ヨ	尹	君					復2 7画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----------

クン きみ  
lord

君に会えて、本当に良かった。  
150年前に君主制から民主制になった。

〜君(くん) (suffix used for male names)

君主(くんしゅ) lord, monarch

諸君(しよくん) (ladies and) gentlemen

君主制(くんしゅせい) monarchism

周	冂	冂	冂	周						L 5 8画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

シュウ まわ-り  
round, circumference

大使館の周囲<sup>けいかん</sup>に警官を配備した。  
毎朝、グラウンドを一周する。

一周(いっしゅう)スル to go around once

周囲(しゅうい) surroundings

周辺(しゅうへん) surroundings

円周(えんしゅう) circumference

周波数(しゅうはすう) frequency

周(まわり) circumference, surroundings

書き順→ 一 丁 工

8. エ

左<sup>5</sup> 空<sup>8</sup> 差<sup>10</sup>  
BK18 BK39 IKB2-9

書き順→ 一 十 土

9. 土 (つち : earth)

土<sup>3</sup> 圧<sup>5</sup> 在<sup>6</sup> 室<sup>9</sup> 型<sup>9</sup> 座<sup>10</sup> 堂<sup>11</sup> 基<sup>11</sup>  
BK2 L2 IKB2-3 BK12 L6 BK24 L6 L9



圧	厂	𠩺	𠩺	𠩺						L 2 5 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

アツ

press, overwhelming

父は**血圧**が高い。

政府は企業からの**圧力**に弱い。

圧倒(あつとう)スル to overwhelm

血圧(けつあつ) blood pressure

電圧(でんあつ) voltage

外圧(がいあつ) external pressure

圧力(あつりょく) pressure

気圧(きあつ) atmospheric pressure

変圧器(へんあつき) transformer

圧(あつ)する to press, to overpower

型	ニ	开	𠩺	𠩺	𠩺					L 6 9 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ケイ かた

type, model, form

**最新型**の**小型**カメラを買った。

私の**血液型**は**O型**で、彼女は**AB型**だ。

典型的(てんけいてき)ナ typical

流線型(りゅうせんけい) streamlined shape

最新型(さいしんがた) newest model

体型(たいけい) body type, body size

血液型(けつえきがた) blood type

大型(おおがた) large size ↔ 小型(こがた)

堂	𠩺	𠩺	𠩺	𠩺	𠩺					L 6 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ドウ

hall

この列車の**食堂車**は8号車です。

市の**公会堂**でコンサートが開かれた。

食堂(しょくどう) dining hall

講堂(こうどう) lecture hall

議事堂(ぎじどう) Diet Building

堂々(どうどう)と dignified

本堂(ほんどう) main temple building

礼拝堂(れいはいどう) chapel

公会堂(こうかいどう) public hall

基	一	𠩺	𠩺	𠩺	𠩺					L 9 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

キ もと \*もとい

foundation, basis

この計画には財政的**基盤**がない。

経験に**基づ**いて、判断する。

基礎(きそ) base

基盤(きばん) base

基(もと) foundation, base

基本(きほん) basics

基地(きち) (military) base

基(もと)づく to be based on

\* 宗教(しゅうきょう)は信仰(しんこう)を基(もと)とする。Religion is based on faith.

書き順 → ノ ク 又

10. 爰

爰<sup>9</sup> 爰<sup>10</sup> 爰<sup>13</sup>

BK43 BK26 L7



愛	一	㇀	㇁	㇂	㇃	愛				L 7 13画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

アイ  
affection, love

親のない子どもたちに愛情を注ぐ。  
父は古ぼけたカバンを愛用している。

愛用(あいよう)スル to use often because it is one's favorite

愛護(あいご)スル to protect

愛情(あいじょう) love, affection

愛(あい)する to love

恋愛(れんあい)スル to love

愛着(あいちゃく) attachment

\*可愛(かわい)い lovely, sweet

書き順→ 一 ナ 大

# 11. 大

大<sup>3</sup> 夫<sup>4</sup> 天<sup>4</sup> 太<sup>4</sup> 犬<sup>4</sup> 失<sup>5</sup> 央<sup>5</sup> 契<sup>9</sup> 奥<sup>12</sup>  
BK4 BK15 BK26 BK38 IKB2-7 BK42 復1 IKB2-9 BK15

央	一	㇀	㇁	㇂	央					復1 5画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----------

オウ  
center

町の中央に教会と広場がある。  
中央線で東京駅から新宿駅まで行く。

中央(ちゅうおう) center

中央線(ちゅうおうせん) Chuo Line

書き順→ く 女

# 12. 女 (おんな : woman)

女<sup>3</sup> 安<sup>6</sup> 妻<sup>8</sup> 委<sup>8</sup> 要<sup>9</sup> 姿<sup>9</sup>  
BK2 BK8 BK15 IKB2-15 BK42 IKB2-5

書き順→ ㇀ 了 子

# 13. 子 (こ : child)

子<sup>3</sup> 字<sup>6</sup> 存<sup>6</sup> 学<sup>8</sup> 季<sup>8</sup>  
BK2 BK7 L7 BK2 IKB2-7

存	一	ナ	㇀	㇁	存	存				L 7 6画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-----------

ソン ゾン  
exist

神の存在を信じる。  
飛行機事故の生存者は少ない。



存在(そんざい)スル to exist  
保存(ほぞん)スル to preserve  
共存(きょうぞん)スル to coexist

存続(そんぞく)スル to continue  
生存(せいぞん)スル to exist, to survive  
存(ぞん)ずる (humble form of 知る/考える/思う)

書き順→ 丨 冂 巾

14. 巾 (はば : width)

市<sup>5</sup> 布<sup>7</sup> 希<sup>7</sup> 席<sup>10</sup> 帯<sup>10</sup> 常<sup>11</sup> 幣<sup>15</sup>  
BK20 IKB2-7 L8 BK25 L6 L4 IKB2-9

希	ノ	メ	ヾ	彳	希					L 8 7 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

キ  
hope, scarcity  
彼の成功は人々に希望を与えた。  
高山は空気が希薄<sup>いきがう</sup>なため息苦しい。

希望(きぼう)スル to hope  
希望(きぼう)スル to hope  
希少価値(きしょう・かち) value (due to rarity)  
希薄(きはく)ナ thin, diluted  
古希(こき) one's 70th birthday

帯	一	卅	卅	卅	帯					L 6 10 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

タイ お-びる おび  
belt, zone, wear  
夜6時から8時のテレビは子どもの時間帯だ。  
日本には火山帯がいくつもある。

携帯(けいたい)スル to bring with oneself, to carry  
時間帯(じかんたい) time belt  
連帯(れんたい)スル to have solidarity  
火山帯(かざんたい) volcanic zone  
緑地帯(りよくちたい) green belt  
熱帯(ねったい) tropical zone  
安全地帯(あんぜん・ちたい) safety zone  
帯(お)びる to wear, to be entrusted with  
包帯(ほうたい) bandage  
帯(おび) a belt for kimono

常	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	常					L 4 11 画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ジョウ つね \*とこ  
normal, usual, ordinary  
機械が正常に作動している。  
あの人は常に冷静だ。

常用(じょうよう)スル to use ordinarily  
日常(にちじょう) everyday, routine  
常備(じょうび)スル to be ready for use anytime  
正常(せいじょう)ナ normal ↔ 異常(いじょう)ナ  
非常(ひじょう) emergency  
非常(ひじょう)に extremely  
無常(むじょう) transience, mutability  
常識(じょうしき) common sense ↔ 非常識  
常時(じょうじ) usually  
常設(じょうせつ) standing, permanent  
常(つね)に always  
常用漢字(じょうよう・かんじ) (the 1,945 Kanji for general use)  
\*常夏(とこなつ)の島(しま) an island of everlasting summer



書き順→ 一 寸 寸

15. 寸

守<sup>6</sup> 寺<sup>6</sup> 専<sup>9</sup> 導<sup>15</sup>  
L7 BK14 L7 IKB2-2

守→かんむり14. 宀(うかんむり)

専	一	白	由	専						L 7
										9画

セン もっぱら  
exclusive

大統領は専用機で世界各国を回っている。  
アルバイトはせず、学業に専念する。

専念(せんねん)スル to devote oneself to  
専攻(せんこう)スル to major in  
専有(せんゆう)スル to possess exclusively  
専任(せんにん) full-time  
専(もっぱ)ら exclusively

専売(せんばい)スル to monopolize  
専門(せんもん) specialty  
専用(せんよう) exclusive use  
専制(せんせい) autocracy

書き順→ 一 心 心 心

16. 心 (こころ : heart)

心<sup>4</sup> 必<sup>5</sup> 忘<sup>7</sup> 応<sup>7</sup> 志<sup>7</sup> 念<sup>8</sup> 忠<sup>8</sup> 思<sup>9</sup> 急<sup>9</sup> 怒<sup>9</sup>  
BK36 BK42 BK36 L3 L10 BK29 IKB2-10 BK23 BK31 L8  
恐<sup>10</sup> 息<sup>10</sup> 恵<sup>10</sup> 悪<sup>11</sup> 窓<sup>11</sup> 患<sup>11</sup> 悲<sup>12</sup> 意<sup>13</sup> 感<sup>13</sup> 想<sup>13</sup>  
IKB2-2 IKB2-9 IKB2-76 BK28 BK34 IKB2-11 BK36 BK32 BK36 L5  
愛<sup>13</sup> 態<sup>14</sup> 憲<sup>16</sup> 懸<sup>20</sup>  
L7 IKB2-2 IKB2-15 IKB2-14

愛→あし10. 爰

志	一	十	士	志						L 10
										7画

シ こころざ-す こころざし  
intention

志願して、軍隊に入った。  
彼は外交官を志している。

志望(しばう)スル to wish, to choose  
意志(いし) will  
志(こころざ)す to resolve

志願(しがん)スル to apply, to volunteer  
遺志(いし) one's last wishes  
志(こころざし) ambition



応	广	广	广	応	応					L 3 7画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

オウ

respond, react

私はAチームを応援している。

予想しなかった事態に臨機応変に対応する。

対応(たいおう)スル to correspond to

反応(はんのう)スル to react

応答(おうとう)スル to respond

臨機応変(りんき・おうへん) adaptation to circumstances

応用(おうよう)スル to apply to

応援(おうえん)スル to support, to cheer for

応(おう)じる to respond, to answer

怒	く	女	女	如	奴	怒				L 8 9画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-----------

ド いか-る おこ-る

anger

不当な解雇に怒りがこみあげる。

いたずらをして母親に怒られる。

激怒(げきど)スル to be enraged

怒(おこ)る to be mad, to be angry

怒(いか)り anger

想	一	十	木	相	想					L 5 13画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ソウ \*ソ

imagination

工場を見学した感想を言う。

理想の恋人に出会えた。

想像(そうぞう)スル to imagine

回想(かいそう)スル to recollect

思想(しそう) thought, idea

\*愛想(あいそ/あいそう) friendliness

予想(よそう)スル to estimate, to predict

理想(りそう) an ideal

感想(かんそう) impressions

書き順→ 丨 冂 ㇀ 日

17. 日

日<sup>4</sup> 白<sup>5</sup> 旬<sup>6</sup> 者<sup>8</sup> 昔<sup>8</sup> 昼<sup>9</sup> 音<sup>9</sup> 春<sup>9</sup> 香<sup>9</sup> 書<sup>10</sup>  
BK36 BK42 IKB2-ㄱ1 BK27 IKB2-7 BK10 BK23 BK26 IKB2-ㄱ4 BK9

普<sup>12</sup> 智<sup>12</sup> 替<sup>12</sup> 暮<sup>15</sup>  
L5 IKB2-ㄱ6 L9 IKB2-ㄱ9

普	丷	丷	丷	並	並	普				L 5 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

フ

widespread, common

急行電車は普通電車より速い。

最近ではファックスがかなり普及してきた。

普及(ふきゅう)スル to spread

普通(ふつう) ordinary, usual

普遍的(ふへんてき)ナ general

普段(ふだん) usual, constant



替	ニ	𠂔	𠂔	𠂔	替					L 9 12画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

タイ か-わる : か-える  
replace

工場では4時間交替で働いている。  
石油に代わる代替エネルギーを開発する。

交替(こうたい)スル to take turns  
両替(りょうがえ)スル to exchange, to change  
替(か)える to replace

代替(だいたい)スル to substitute  
替(か)わる to be replaced  
\* 為替(かわせ) exchange, money order

書き順→ / 月 月 月

## 18. 目 (にくづき : muscles)

肉 <sup>6</sup>	有 <sup>6</sup>	青 <sup>8</sup>	育 <sup>8</sup>	肩 <sup>8</sup>	肯 <sup>8</sup>	胃 <sup>9</sup>	背 <sup>9</sup>	骨 <sup>10</sup>	脅 <sup>10</sup>
BK7	BK16	BK14	BK22	コラム4	IKB2-1	IKB2-11	IKB2-10	IKB2-11	IKB2-16

書き順→ 一 十 才 木

## 19. 木

木 <sup>4</sup>	本 <sup>5</sup>	未 <sup>5</sup>	末 <sup>5</sup>	来 <sup>7</sup>	束 <sup>7</sup>	条 <sup>7</sup>	東 <sup>8</sup>	果 <sup>8</sup>	柔 <sup>9</sup>
BK1	BK4	L6	IKB2-7	BK9	復 <sup>2</sup>	IKB2-6	BK8	BK29	L4
栄 <sup>9</sup>	染 <sup>9</sup>	案 <sup>10</sup>	森 <sup>12</sup>	集 <sup>12</sup>	楽 <sup>13</sup>	業 <sup>13</sup>	棄 <sup>13</sup>	薬 <sup>16</sup>	築 <sup>16</sup>
IKB2-12	IKB2-14	BK31	BK5	BK37	BK23	BK27	IKB2-14	BK12	L7

築→かんむり30. 𠂔 (たけかんむり)

未	一	ニ	𠂔	𠂔	未					L 6 5画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ミ  
not yet, un-

過去から現在、そして未来へと続く。  
未公開の映画をテレビで放映する。

未公開(みこうかい) not open to the public  
未解決(みかいけつ) unsolved  
未来(みらい) future  
～未満(みまん) less than ~

未完成(みかんせい) incomplete  
未成年(みせいねん) minority, minors  
未知(みち) unknown

束	一	𠂔	𠂔	束	束					復 <sup>2</sup> 7画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----------------------

ソク たば  
bundle

庭の花を束ねて花束にし、見舞いに行った。  
急用ができて、友人との約束を取り消す。

約束(やくそく)スル to promise  
一束(ひとたば) one bundle  
束(たば)ねる to bundle

拘束(こうそく)スル to restrict  
花束(はなたば) bouquet



柔	マ	ㄣ	予	矛	柔					L 4 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ジュウ \*ニユウ やわ-らかい  
soft, tender, gentle

彼は柔軟な考え方ができる人だ。  
子どもの時から柔道を習っている。

柔軟(じゅうなん)ナ flexible

\* 柔和(にゅうわ)ナ gentle, mild

優柔不断(ゆうじゅう・ふだん)ナ indecisive

柔道(じゅうどう) judo

柔(やわ)らかい/柔らかな soft, tender c.f. 軟らかい(L1)

書き順→ 丶 丶 丶 丶 火

## 20. 火／灬 (ひ／れっか : fire)

火 <sup>4</sup>	災 <sup>7</sup>	点 <sup>9</sup>	黒 <sup>11</sup>	無 <sup>12</sup>	然 <sup>12</sup>	煮 <sup>12</sup>	照 <sup>13</sup>	蒸 <sup>14</sup>	熱 <sup>15</sup>
BK2	IKB2-6	BK28	BK23	BK45	L5	L9	L10	IKB2-13	BK26
熟 <sup>15</sup>									
L7									

然	ノ	夕	夕	夕	然	然			L 5 12画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	------------

ゼン \*ネン  
(suffix) ~ state

都会には自然が少なくなった。  
この国には天然資源が豊富にある。

自然(しぜん) nature

\* 天然(てんねん) nature ↔ 人工, 人造

整然(せいぜん)と orderly

突然(とつぜん) suddenly

全然(ぜんぜん)…ない(neg.) not at all

必然性(ひつぜんせい) necessity

煮	ナ	土	𠂔	者	煮					L 9 12画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

シャ に-える : に-る に-やす  
boil, cook

ナイフを煮沸して、消毒した。  
野菜が煮えたので、火を止めた。

煮沸(しゃふつ)スル to sterilize by boiling  
煮(に)る to boil, to cook

煮物(にもの) cooking  
業(ごう)を煮(に)やす to become irritated

照	日	𠂔	𠂔	昭	照					L 10 13画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-------------

ショウ て-る : て-らす て-れる  
shine

詳しくは 39 ページを参照のこと。  
先生にほめられて、照れてしまった。

対照(たいしょう)スル to contrast

参照(さんしょう)スル to refer

照明(しょうめい) artificial light

照(て)る shine

照(て)れる to feel embarrassed

日照(ひで)り drought



熟	ㄣ	ㄎ	享	享	孰	孰	孰				L 7 15画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

ジユク う-れる  
mature

秋になるといろいろな木の実が熟する。  
腕はまだ未熟だが、独創性がある。

熟(じゅく)す(る) to mature

熟考(じゅっこう)スル to think overcarefully

熟睡(じゅくすい)スル to sleep soundly

未熟(みじゅく)ナ immature, inexperienced

熟読(じゅくどく)スル to read thoroughly

熟練(じゅくれん)スル to be skilled

成熟(せいじゅく)スル to mature

熟(う)れる to ripen

書き順→ 一 丁 干 王

21. 王

王<sup>4</sup> 主<sup>5</sup> 全<sup>6</sup> 皇<sup>9</sup> 望<sup>11</sup>  
L1 BK15 BK45 IKB2-15 L8

王→へん 2 3. 王 (おうへん) 望→つくり 1 7. 月 (つき)

書き順→ 一 冂 冂 田 田

22. 田 (た : rice field)

田<sup>6</sup> 留<sup>10</sup> 番<sup>12</sup> 蓄<sup>13</sup> 雷<sup>13</sup> 審<sup>15</sup>  
BK1 BK21 BK19 IKB2-9 IKB2-16 IKB2-15

書き順→ 一 冂 月 目

23. 目

目<sup>5</sup> 直<sup>8</sup> 首<sup>9</sup> 省<sup>9</sup> 真<sup>10</sup> 着<sup>12</sup> 督<sup>13</sup>  
BK6 BK44 L1 L1 BK23 BK17 IKB2-9

首→かんむり 9. ヹ

省	丿	ㄣ	ㄣ	少	省					L 1 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ショウ セイ はぶ-く かえり-みる  
omit, ministry

文部省<sup>しょうがくきん</sup>の奨学金をもらう。  
この文の主語は省略されている。

省略(しょうりやく)スル to omit

帰省(きせい)スル to go home

省(はぶ)く to exclude, to omit

反省(はんせい)スル to reflect

～省(しょう) Ministry of ～

省(かえり)みる to reflect upon



書き順→ 丨 冂 𠃍 皿

24. 皿 (さら : bowl, dish)

益<sup>10</sup> 盗<sup>11</sup> 盛<sup>11</sup> 盟<sup>13</sup> 盤<sup>14</sup> 監<sup>15</sup>  
IKB2-8 IKB2-28 L8 IKB2-16 IKB2-4 IKB2-9

盛	丨	冂	𠃍	成	成	成	盛			L 8 11 画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	-------------

セイ \*ジョウ さか-ん さか-る も-る 優勝の祝賀会が盛大に行われた。  
thrive 小さな店だが味がいいので繁盛している。

全盛(ぜんせい) height of prosperity 盛況(せいきょう) prosperity, booming  
盛大(せいだい)ナ splendid, on a large scale \*繁盛(はんじょう)スル to prosper  
盛(さか)んナ thriving 大盛(おおもり) large serving (food)  
盛(さか)り場(ば) an amusement district

書き順→ 一 二 亅 示

25. 示 (しめす : show)

示<sup>4</sup> 奈<sup>8</sup> 禁<sup>13</sup>  
L7 IKB2-23 L7

示→へん 24. 示 (しめすへん)

禁	ナ	林	禁							L 7 13 画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	-------------

キン 観光ビザで働くことは禁じられている。  
prohibit 機内は禁煙席と喫煙席(きつえんせき)に分かれている。

禁(きん)じる to prohibit 禁止(きんし)スル to prohibit  
厳禁(げんきん)スル to prohibit strictly 禁煙(きんえん) no smoking  
禁酒(きんしゅ) abstinence from drinking, prohibition

書き順→ 乚 ㄣ 糸 糸 糸

26. 糸 (いと : thread)

糸<sup>6</sup> 系<sup>7</sup> 素<sup>10</sup> 索<sup>10</sup> 繁<sup>16</sup>  
BK6 IKB2-3 L8 IKB2-4 IKB2-14

素	一	十	主	素						L 8 10 画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-------------

ス ソ 彼はいくつになっても素直な心を失わない。  
original, raw, natural, element 彼は芸術的な素質にめぐまれている。



要素(ようそ) element  
素養(そよう) ground knowledge  
素直(すなお)ナ gentle, innocent  
\* 素人(しろうと) amateur

質素(しっそ)ナ simple, plain  
素質(そしつ) quality  
素足(すあし) barefoot

書き順→ ㄣ ナ ㄠ ㄡ 衣

27. 衣 (ころも : clothing)

衣<sup>6</sup> 表<sup>8</sup> 装<sup>12</sup> 裁<sup>12</sup> 裂<sup>12</sup> 製<sup>14</sup>  
索 BK44 IKB2-4 IKB2-15 IKB2-16 L3

製	'	ㄣ	ㄠ	ㄡ	制	製				L 3 14画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

セイ

manufacture, make, produce

この工場では自動車を製造している。  
ベネチアはガラス製品で有名だ。

製造(せいぞう)スル to manufacture  
製品(せいひん) manufactured products  
金属製(きんぞくせい) made of metal

製作(せいさく)スル to manufacture  
日本製(にほんせい) made in Japan  
製鉄所(せいてつじょ) steel works

書き順→ 丨 冂 月 目 貝

28. 貝 (かい : shell / money)

貝<sup>7</sup> 負<sup>9</sup> 員<sup>10</sup> 貢<sup>10</sup> 貧<sup>11</sup> 貨<sup>11</sup> 責<sup>11</sup> 買<sup>12</sup> 貸<sup>12</sup> 費<sup>12</sup>  
BK6 L2 BK27 IKB2-9 L1 復<sup>1</sup> IKB2-1 BK9 BK24 BK39  
貴<sup>12</sup> 貿<sup>12</sup> 賀<sup>12</sup> 資<sup>13</sup> 賃<sup>13</sup> 質<sup>15</sup> 贄<sup>15</sup>  
L4 IKB2-8 IKB2-24 BK35 IKB2-8 BK21 BK44

負	ㄣ	𠂇	𠂈	負						L 2 9画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	-----------

フ ま-ける : ま-かす お-う  
be defeated, bear, negative no.

相撲すもうのような勝負の世界は厳しい。  
負数には「-」の記号をつける。

負担(ふたん)スル to be liable  
自負(じふ)スル to have high self-esteem  
抱負(ほうふ) aspiration, ambition  
負(ま)かす to beat someone in a game

負傷(ふしょう)スル to be injured  
勝負(しょうぶ)スル to play a game  
負数(ふすう) negative number  
負(お)う to carry, to bear



貧	ノ	ハ	分	分	貧					L 1 11画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

ヒン \*ビン まず-しい  
poor

この国は貧富の差が大きい。  
国は貧しいが、人々の心は豊かだ。

貧富(ひんぷ) rich and poor  
貧弱(ひんじやく)ナ poor, weak  
貧(まず)しい poor

貧困(ひんこん) poverty  
\* 貧乏(びんぼう)ナ poor

貨	イ	イ	化	貨						復 1 11画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

カ  
goods, coinage

トラックで貨物を輸送する。  
日本では通貨として円が使われている。

貨物(かもつ) freight, cargo  
金貨(きんか) gold coin  
通貨(つうか) currency (money)

貨幣(かへい) money  
硬貨(こうか) coin

貴	口	中	虫	貴						L 4 12画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

キ たつと-い とうと-い たつと-ぶ  
とうと-ぶ precious, noble

貴重品は、フロントにお預<sup>おず</sup>けください。  
平安時代は貴族の文学が盛<sup>も</sup>んだった。

高貴(こうき)ナ noble  
貴重品(きちょうひん) valuables  
貴(たつと/とうと)い precious, noble  
\* 貴方/貴女(あなた) you

貴重(きちょう)ナ valuable, precious  
貴族(きぞく) the nobility  
貴(たつと/とうと)ぶ to respect



# VI. その他 (上下)



了 <sup>2</sup> L 2	予 <sup>4</sup> BK25	乏 <sup>4</sup> L 4	戸 <sup>4</sup> IKB2-6	冬 <sup>5</sup> BK26	世 <sup>5</sup> L 1	永 <sup>5</sup> L 7	百 <sup>6</sup> BK3	多 <sup>6</sup> BK8	毎 <sup>6</sup> BK10
気 <sup>6</sup> BK16	式 <sup>6</sup> BK25	当 <sup>6</sup> BK28	更 <sup>7</sup> L 3	豆 <sup>7</sup> 復 <sup>2</sup>	秀 <sup>7</sup> IKB2-26	画 <sup>8</sup> BK23	奇 <sup>8</sup> IKB2-1	武 <sup>8</sup> IKB2-10	毒 <sup>8</sup> IKB2-14
要 <sup>9</sup> BK42	革 <sup>9</sup> L 9	査 <sup>9</sup> IKB2-3	泉 <sup>9</sup> IKB2-7	卷 <sup>9</sup> IKB2-13	馬 <sup>10</sup> BK7	拳 <sup>10</sup> IKB2-15	魚 <sup>11</sup> BK7	鳥 <sup>11</sup> BK7	習 <sup>11</sup> BK21
黄 <sup>11</sup> IKB2-13	翌 <sup>11</sup> IKB2-21	衆 <sup>12</sup> IKB2-4	豊 <sup>13</sup> L 4	鼻 <sup>14</sup> L 9	誓 <sup>14</sup> IKB2-1	撃 <sup>15</sup> L 9	舞 <sup>15</sup> IKB2-16	整 <sup>16</sup> L 5	警 <sup>19</sup> IKB2-1
響 <sup>20</sup> IKB2-3	驚 <sup>22</sup> BK37								

了→その他(全体)

世→その他(全体)

永→その他(全体)

更→その他(全体)

豆→その他(全体)

鼻→その他(全体)

乏	ノ	ノ	夕	乏						L 4
										4 画

ボウ とぼ-しい

scarce

若いころは貧乏な暮らしをしていた。

この国は天然資源が乏しい。

貧乏(びんぼう)ナ poor

乏(とぼ)しい poor ↔ 豊(ゆた)かな

欠乏(けつぼう)スル to be deficient

革	一	廿	廿	廿	廿	革				L 9
										9 画

カク かわ

reform, leather

革命が起こり、王制が廃止された。

政治を改革しなければならない。

改革(かいかく)スル to reform

変革(へんかく)スル to alter

革新(かくしん) innovation ↔ 保守(ほしゅ)

革命(かくめい) revolution

皮革製品(ひかく・せいひん) leather goods

革(かわ) leather

豊	冂	巾	曲	曲	豊	豊	豊			L 4
										13 画

ホウ ゆた-カ

plentiful, rich

この国は天然資源が豊富にある。

この地方は豊かな水に恵まれている。

豊富(ほうふ)ナ plentiful

豊(ゆた)かな plentiful, rich

豊年(ほうねん) fruitful year

豊作(ほうさく) good harvest

\* 豊田市(とよたし) Toyota City



撃	亘	車	車	軌	較	較	較	較		L 9 15画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

ゲキ う-つ  
attack, shoot

A国軍はB国の首都を攻撃した。  
その報告を聞いて、衝撃を受けた。

攻撃(こうげき)スル to attack  
衝撃(しょうげき) shock  
撃(う)つ to shoot

目撃(もくげき)スル to witness  
打撃(だげき) blow, damage, batting

整	一	亍	巾	束	敕	整	整	整		L 5 16画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	------------

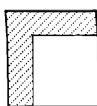
セイ ととの-う：ととの-える  
adjust, arrange

駅<sup>つぐえ</sup>のホームで人々は整然と並んでいた。  
机の上ををきれいに整理してください。

整理(せいり)スル to put in order  
整形(せいけい)スル to have plastic surgery  
調整(ちょうせい)スル to adjust

整備(せいび)スル to keep ready for use  
整然(せいぜん)と orderly  
整(ととの)える to arrange, to prepare

## VII. たれ



書き順→ 一 厂

### 1. 厂 (がんだれ : cliff)

反<sup>4</sup> 圧<sup>5</sup> 成<sup>6</sup> 厚<sup>9</sup> 威<sup>9</sup> 原<sup>10</sup> 歴<sup>14</sup>  
BK44 L2 BK39 L1 IKB2-10 BK40 BK22

圧→あし9. 土(つち)

厚	厂	厶	厚	厚	厚					L 1 9画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

コウ あつ-い  
thick, kind, warm

彼は温厚な性格で、だれからも好かれる。  
この辞書は厚くて、とても重い。

温厚(おんこう)ナ gentle and sincere 濃厚(のうこう)ナ concentrated, deep  
厚生省(こうせいしょう) Ministry of Health and Welfare 厚(あつ)い thick



## 2. 广 (まだれ : slanting roof)

広 <sup>6</sup>	庁 <sup>5</sup>	応 <sup>7</sup>	序 <sup>7</sup>	店 <sup>8</sup>	府 <sup>8</sup>	底 <sup>8</sup>	度 <sup>9</sup>	座 <sup>10</sup>	席 <sup>10</sup>
BK13	L1	L3	L10	BK13	BK20	L5	BK13	BK24	BK25
庭 <sup>10</sup>	庫 <sup>10</sup>	康 <sup>11</sup>	廢 <sup>12</sup>	鹿 <sup>12</sup>					
IKB2-4	IKB2-9	L4	IKB2-14	IKB2-23					

応→あし16. 心(したごころ)

庁	广	庁	庁							L1 5画
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	----------

チヨウ → p.279 丁【チヨウ】 気象庁の発表によると、あすは大雨らしい。  
government agency 神奈川県の県庁は横浜にある。

～庁(ちょう) ～Agency 官公庁(かんこうちょう) government office  
気象庁(きしょうちょう) Meteorological Agency 県庁(けんちょう) prefectural office

序	广	庁	庁	序	序					L10 7画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ジョ 世の中の秩序は守らなければならない。  
introduction, order 本を買って、最初に序文を読んだ。

順序(じゅんじょ) order, sequence 秩序(ちつじょ) order, system  
序文(じょぶん) preface 序列(じょれつ) order, rank

底	广	庁	庁	底	底					L5 8画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	----------

テイ そこ 海底にある油田を発見した。  
bottom 三角形の面積は底辺めんせきかける高さ割る2だ。

徹底的(てっていてき)ナ thorough, complete 底辺(ていへん) the base  
海底(かいてい) the bottom of the sea 底(そこ) the bottom

康	广	庁	庁	序	序	康	康			L4 11画
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	-----------

コウ 国民健康保険に加入している。  
healthy 毎年、保健所で健康診断を受ける。

健康(けんこう)ナ healthy ↔ 不健康ナ 健康保険(けんこう・ほけん) health insurance  
健康診断(けんこう・しんだん) health check \* 徳川家康(とくがわ・いえやす) (historical person)



書き順→ ㇏ ㇏ 尸

### 3. 尸 (しかばね : corpse)

局<sup>7</sup> 尿<sup>7</sup> 居<sup>8</sup> 昼<sup>9</sup> 屋<sup>9</sup> 展<sup>10</sup> 属<sup>12</sup> 層<sup>14</sup>  
BK32 IKB2-11 IKB2-6 BK10 BK13 L10 IKB2-1 L2

展	尸	尸	屏	屈	展	展					L 10
											10 画

テン

expand, display

この町は年々発展している。

美術館に展覧会を見に行った。

発展(はってん)スル to expand, to grow

展開(てんかい)スル to unfold, to develop

展示(てんじ)スル to display

展覧会(てんらんかい) exhibition

層	尸	尸	屈	層							L 2
											14 画

ソウ

layer, level, (social) class

新宿には高層ビルが立ちならんでいる。

あの歌手は主婦層に人気がある。

上層(じょうそう) upper layer/classes ↔ 下層(かそう)

地層(ちそう) stratum, layer

階層(かいそう) social classes

高層(こうそう)ビル skyscraper

主婦層(しゅふそう) housewives

中間層(ちゅうかんそう) middle stratum/classes

書き順→ 丶 ㇏ ㇏

### 4. 疒 (やまいだれ : sickness)

病<sup>10</sup> 疲<sup>10</sup> 症<sup>10</sup> 疾<sup>10</sup> 痛<sup>12</sup> 療<sup>17</sup>  
BK13 BK13 IKB2-11 IKB2-11 BK13 L3

療	疒	疒	疾	疾	瘡	瘡	療				L 3
											17 画

リョウ

medical treatment, cure

けがの治療に3ヶ月ぐらいかかる。

病院の診療時間は9時から5時までだ。

治療(ちりょう)スル to treat

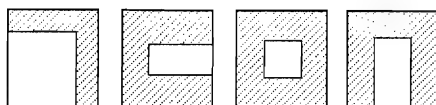
医療(いりょう) medical care

診療(しんりょう)スル to diagnose and treat

療養(りょうよう)スル to be under treatment, to recuperate



# VIII. かまえ



書き順→ 一 乚 戈 戈

## 1. 戈 (ほこがまえ : arms)

成<sup>6</sup> 戒<sup>7</sup> 裁<sup>12</sup> 戦<sup>13</sup>  
BK39 IKB2-1 IKB2-15 L 2

戦	ツ	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	L 2 13画
---	---	---	---	---	---	---	---	---	------------

セン たたか-う いくさ  
fight, war

戦後、日本人の生活は変わった。  
1回戦で日本と米国が戦った。

対戦(たいせん)スル to fight against

戦争(せんそう) war

戦後(せんご) postwar

内戦(ないせん) civil war

第二次世界大戦(だいにじ・せかい・たいせん)

戦(たたか)う to fight

挑戦(ちようせん)スル to challenge

冷戦(れいせん) the cold war

作戦(さくせん) tactics, strategy

1回戦(いっかいせん) the first game

the Second World War = WW II

書き順→ ノ ㇿ

## 2. ㇿ (つつみがまえ : package)

包<sup>5</sup> 旬<sup>6</sup>  
復 2 IKB2-ㇿ1

包	ノ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	包					復 2 5画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ハウ つつ-む  
include, wrap

敵に包囲され、脱出が困難になった。  
彼は若いが包容力があるので、人気がある。

包装(ほうそう)スル to wrap

内包(ないほう)スル to contain

包括的(ほうかつてき)ナ comprehensive, inclusive

小包(こづつみ) package

包囲(ほうい)スル to surround

包容力(ほうようりょく) tolerance

包(つつ)む to wrap

包(つつ)み wrapped parcel

## 3. 匚 (かくしがまえ : pocket)

書き順→ 一 匚

区<sup>4</sup> 巨<sup>5</sup> 医<sup>7</sup> 臣<sup>7</sup>  
BK20 IKB2-9 BK22 IKB2-10



書き順→ 1 □ □

4. □ (くにがまえ : country)

四 <sup>5</sup>	回 <sup>6</sup>	団 <sup>6</sup>	因 <sup>6</sup>	困 <sup>7</sup>	図 <sup>7</sup>	囲 <sup>7</sup>	国 <sup>8</sup>	固 <sup>8</sup>	園 <sup>13</sup>
BK3	BK13	L6	L10	BK13	BK19	L5	BK13	L5	BK19

団	㇀	㇁	㇂	㇃	㇄					L 6 6画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

ダン \*トン

group, organization

来月、米国政府の代表団が来日する。  
彼は応援団の団長をしている。

団結(だんけつ)スル to unite  
団体(だんたい) group  
財団(ざいだん) foundation  
応援団(おうえんだん) cheer squad

団地(だんち) apartment complex  
暴力団(ぼうりょくだん) street gang  
代表団(だいはひょうだん) delegation  
\*布団(ふとん) futon, bedquilt

因	㇀	㇁	㇂	㇃	㇄					L 10 6画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	------------

イン よ-る

cause, factor

火事の原因はたばこの火の不始末だ。  
日本人の死因では、がんが一番多い。

原因(げんいん)スル to be a cause	要因(よういん) factor, principle
死因(しいん) cause of death	因習(いんしゅう) long-established custom
因果関係(いんが・かんけい) causality, causal relation	因子(いんし) factor

囲	㇀	㇁	㇂	㇃	㇄					L 5 7画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

イ かこ-む かこ-う

enclose

日本は周囲を海に囲まれている。  
この店は雰囲気がいい。

包囲(ほうい)スル to besiege, to surround	周囲(しゅうい) surroundings
範囲(はんい) scope, limits	雰囲気(ふんいき) atmosphere
囲(かこ)む to surround, to encircle	囲(かこ)う to surround

固	1	㇀	㇁	㇂	㇃					L 5 8画
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	-----------

コ かた-い かた-まる : かた-める  
hard, solid

水は0度以下で液体から<sup>まきたい</sup>固体になる。  
彼は強固な意志を持っている。

固定(こてい)スル to fix, to settle	強固(きょうこ)ナ strong
固体(こたい) solid (body)	固有(こゆう) one's own, unique
固(かた)い hard	固(かた)める to harden



書き順→ 1 冂

# 5. 冂

冂<sup>4</sup> 内<sup>4</sup> 冊<sup>5</sup> 肉<sup>6</sup> 同<sup>6</sup> 再<sup>6</sup> 岡<sup>6</sup>  
BK3 BK18 IKB2-22 BK7 BK28 L6 IKB2-23

再	冂	冂	冂	冂	冂	冂	冂	冂	L 6
									6 画

サイ \*サ ふたた-び  
again, re-

彼は来週の土曜に再婚する。  
自然を守るため、資源の再利用をしよう。

再会(さいかい)スル to meet again	再開(さいかい)スル to reopen
再出発(さいしゅっぱつ)スル to restart	再建(さいけん)スル to reconstruct
再利用(さいりよう)スル to reuse, to recycle	再婚(さいこん)スル to remarry
再生産(さいせいさん)スル to reproduce	再生(さいせい)スル to regenerate
再現(さいげん)スル to reappear, to reproduce	再度(さいど) again
* 再来週(さいらいしゅう) the week after next	再(ふたた)び again, for a second time

書き順→ 1 冂 冂 冂 冂 冂 冂

# 6. 門 (もんがまえ : gate)

門<sup>8</sup> 閉<sup>11</sup> 問<sup>11</sup> 間<sup>12</sup> 開<sup>12</sup> 聞<sup>14</sup> 関<sup>14</sup> 閣<sup>14</sup>  
BK1 BK13 BK21 BK9 BK13 BK9 BK32 IKB2-15

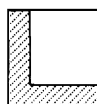
書き順→ 1 彳 彳 彳 彳

# 7. 行 (ぎょうがまえ)

行<sup>6</sup> 術<sup>11</sup> 街<sup>12</sup> 衝<sup>15</sup> 衛<sup>15</sup> 衡<sup>16</sup>  
BK9 BK41 IKB2-3 IKB2-13 IKB2-4 IKB2-13



## IX. によろ



書き順→、うゑ

## 1. え (しんにょう : way)

辺 <sup>5</sup>	込 <sup>5</sup>	近 <sup>7</sup>	返 <sup>7</sup>	迎 <sup>7</sup>	述 <sup>8</sup>	迫 <sup>8</sup>	送 <sup>9</sup>	退 <sup>9</sup>	迷 <sup>9</sup>
IKB2-13	IKB2-7	BK14	BK24	IKB2-10	IKB2-1	IKB2-79	BK24	BK41	IKB2-8
逆 <sup>9</sup>	迫 <sup>9</sup>	速 <sup>10</sup>	通 <sup>10</sup>	連 <sup>10</sup>	造 <sup>10</sup>	途 <sup>10</sup>	週 <sup>11</sup>	進 <sup>11</sup>	逮 <sup>11</sup>
IKB2-13	IKB2-78	BK14	BK17	BK31	L3	IKB2-9	BK10	BK43	IKB2-78
道 <sup>12</sup>	遅 <sup>12</sup>	遊 <sup>12</sup>	運 <sup>12</sup>	過 <sup>12</sup>	達 <sup>12</sup>	遠 <sup>13</sup>	違 <sup>13</sup>	遣 <sup>13</sup>	適 <sup>14</sup>
BK14	BK14	BK24	BK27	BK43	L10	BK14	BK28	IKB2-77	BK28
選 <sup>15</sup>	遺 <sup>15</sup>	避 <sup>16</sup>							
BK27	IKB2-77	IKB2-6							

造	ノ	ㄥ	ㄣ	生	告	造				L 3
										10画

ゾウ つく-る

make, construct, build

古い木造家屋を改造して旅館にする。  
現代社会の複雑な構造を理解する。

製造(せいぞう)スル to manufacture

創造(そうぞう)スル to create

構造(こうぞう) structure

建造物(けんぞうぶつ) building

造(つく)る to produce, to build

改造(かいぞう)スル to reconstruct

木造(もくぞう) made of wood

造船(ぞうせん) shipbuilding

造形美術(ぞうけい・びじゅつ) plastic art

達	十	土	去	壺	幸	達				L 10
										12画

タツ

attain, reach

毎日練習したのでテニスが上達した。  
学校から書類が速達で送られてきた。

発達(はったつ)スル to develop

達成(たっせい)スル to attain

到達(とうたつ)スル to reach

達(たつ)する to reach, to attain

上達(じょうたつ)スル to make progress

伝達(でんたつ)スル to transmit

速達(そくたつ) special/express delivery

\* 友達(ともだち) friend

## 2. え (えんにょう)

書き順→ ㄣ ㄣ ㄣ

延<sup>8</sup> 建<sup>9</sup>  
L3 BK39



延	ㄣ	イ	ㄣ	ㄣ	正	延				L 3 8画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	-----------

エン の-びる：の-ばす の-べる  
extend, spread, postpone

野球放送を9時半まで延長する。  
もう少し期限を延ばしてください。

延長(えんちよう)スル to extend  
延命(えんめい)スル to extend one's life  
延滞(えんたい)スル to be overdue

延期(えんき)スル to postpone  
延(の)ばす to extend  
延(の)べ～ all told～, ～in total

書き順→ 土 丰 丰 丰 走

### 3. 走 (そうによう)

走<sup>7</sup> 起<sup>10</sup> 超<sup>12</sup> 越<sup>13</sup> 趣<sup>15</sup>  
BK17 BK24 L6 IKB2-16 IKB2-1

超	走	起	起	超						L 6 12画
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	------------

チョウ こ-える こ-す  
over-, excel

新幹線ひかり号は、夢の<sup>ゆめ</sup>超特急と言われた。  
年間50億ドルを超える輸出超過が続いている。

超過(ちょうか)スル to exceed  
超特急(ちょうとっきゅう) super-express  
超音速(ちょうおんそく) supersonic speed  
超伝導(ちょうでんどう) superconductivity  
超越(ちょうえつ)スル to go beyond  
超特価(ちょうとつか) super bargain  
超満員(ちょうまんいん) crowded beyond capacity  
超(こ)す to be above, to go beyond



X. その他（全体）

一 <sup>1</sup>	二 <sup>2</sup>	七 <sup>2</sup>	九 <sup>2</sup>	入 <sup>2</sup>	了 <sup>2</sup>	丁 <sup>2</sup>	川 <sup>3</sup>	三 <sup>3</sup>	万 <sup>3</sup>
BK3	BK3	BK3	BK3	BK17	L2	復1	BK1	BK3	BK3
上 <sup>3</sup>	下 <sup>3</sup>	夕 <sup>3</sup>	々 <sup>3</sup>	与 <sup>3</sup>	及 <sup>3</sup>	丸 <sup>3</sup>	五 <sup>4</sup>	中 <sup>4</sup>	父 <sup>4</sup>
BK4	BK4	BK10	BK35	IKB2-3	IKB2-4	IKB2-13	BK3	BK4	BK15
不 <sup>4</sup>	互 <sup>4</sup>	戸 <sup>4</sup>	氏 <sup>4</sup>	母 <sup>5</sup>	出 <sup>5</sup>	史 <sup>5</sup>	正 <sup>5</sup>	用 <sup>5</sup>	平 <sup>5</sup>
BK16	IKB2-4	IKB2-6	IKB2-10	BK15	BK17	BK22	BK28	BK34	BK40
民 <sup>5</sup>	世 <sup>5</sup>	永 <sup>5</sup>	末 <sup>5</sup>	甘 <sup>5</sup>	氷 <sup>5</sup>	凸 <sup>5</sup>	凹 <sup>5</sup>	処 <sup>5</sup>	巨 <sup>5</sup>
BK41	L1	L7	IKB2-2	IKB2-2	IKB2-7	IKB2-7	IKB2-7	IKB2-8	IKB2-9
司 <sup>5</sup>	百 <sup>6</sup>	年 <sup>6</sup>	気 <sup>6</sup>	西 <sup>6</sup>	式 <sup>6</sup>	自 <sup>6</sup>	曲 <sup>6</sup>	両 <sup>6</sup>	州 <sup>6</sup>
IKB2-15	BK3	BK3	BK16	BK18	BK25	BK33	BK37	BK40	L1
光 <sup>6</sup>	兆 <sup>6</sup>	血 <sup>6</sup>	良 <sup>7</sup>	求 <sup>7</sup>	更 <sup>7</sup>	豆 <sup>7</sup>	身 <sup>7</sup>	臣 <sup>7</sup>	亜 <sup>7</sup>
IKB2-4	IKB2-8	IKB2-11	BK28	BK33	L3	復2	IKB2-1	IKB2-10	IKB2-13
兵 <sup>7</sup>	長 <sup>8</sup>	事 <sup>8</sup>	面 <sup>8</sup>	周 <sup>8</sup>	武 <sup>8</sup>	承 <sup>8</sup>	房 <sup>8</sup>	乗 <sup>9</sup>	重 <sup>9</sup>
IKB2-16	BK8	BK27	BK29	L5	BK2-10	IKB2-15	IKB2-15	BK17	BK38
飛 <sup>9</sup>	風 <sup>9</sup>	首 <sup>9</sup>	革 <sup>9</sup>	為 <sup>9</sup>	彦 <sup>9</sup>	馬 <sup>10</sup>	島 <sup>10</sup>	鳥 <sup>11</sup>	魚 <sup>11</sup>
BK39	BK40	L1	L9	IKB2-8	IKB2-26	BK7	BK20	BK7	BK7
黄 <sup>11</sup>	鼻 <sup>14</sup>	熊 <sup>14</sup>							
IKB2-13	L9	IKB2-23							

丁→つくり7. 丁【テイ/チョウ】      周→あし7. 口  
首→かんむり9. ヨ

了	了	了								L 2
										2 画

リ ヨ ウ      本日の営業は6時で終了します。  
finish, complete      手術をするには家族の了解が必要だ。  
終了(しゅうりょう)スル    to finish      完了(かんりょう)スル    to complete  
修了(しゅうりょう)スル    to complete (a course)      了解(りょうかい)スル    to understand

永	、	亅	彳	永	永					L 7
										5 画

エイ    なが-い      祖父はブラジルに永住するつもりだ。  
long time      戦争のおろかさを永遠に語り伝えよう。



永住(えいじゅう)スル to reside permanently 永続(えいぞく)スル to last long  
 永眠(えいみん)スル to pass away 永遠(えいえん) eternity  
 永久(えいきゅう) permanence 永(なが)い long (time)  
 永世中立国(えいせい・ちゅうりつこく) permanently neutral country

世	一	廿	廿	世						L 1
										5 画

セ セイ よ

world, generation

そんなあまい考えは世間で通用しない。  
 船でのんびり世界一周したい。

世界(せかい) world, earth

世話(せわ) care, help

二世(にせい) second generation

世論(よろん・せろん) public opinion

世間(せけん) world, society, public

～世紀(せいき) ～-th century

世の中(よのなか) world, society

州	、	ソ	州	州	州					L 1
										6 画

シュウ \*す

state, sandbar

オハイオ州立大学を卒業した。

北海道と本州と四国と九州がある。

州立(しゅうりつ) state-run

欧州(おうしゅう) Europe

本州(ほんしゅう) main island, Honshu

\* 三角州(さんかくす) delta

更	一	日	更	更						L 3
										7 画

コウ さら ふ-ける: ふ-かす

change, moreover

旅行の日程が変更になった。

入国管理事務所ではビザを更新する。

変更(へんこう)スル to change, to alter

更年期(こうねんき) the menopause

更(さら)に moreover

更新(こうしん)スル to renew

更衣室(こういしつ) change room

夜更(よふ)け late at night

豆	一	日	豆	豆						復 2
										7 画

トウ ズ まめ

bean

大豆で豆腐や納豆を作る。

伊豆半島沖の海底で地震が多発している。

豆腐(とうふ) tofu, bean curd

伊豆半島(いず・はんとう) Izu Peninsula

\* 小豆(あずき) red bean

納豆(なっとう) fermented beans

大豆(だいず) soybean

豆(まめ) bean



鼻	ノ	㇏	自	畠	畠	鼻				L 9 14画
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	------------

ビ はな  
 nose

耳が痛いので、病院の耳鼻科へ行った。  
 かぜをひいて、鼻水が出る。

耳鼻科(じびか) otorhinology  
 鼻(はな) nose

鼻音(びおん) nasal sound  
 鼻水(はなみず) mucus (nose)



おんくんさくいん  
☐ 音訓索引 ☐ On - Kun Index

音はカタカナ、訓はひらがなで書く。あいうえお順で、音訓の順。同じ音訓は、課の順。漢字の右の数字は、本書の課数。Rは復習の課。その右に、字形索引のページ数を示す。

[あ]			うす-い	薄	1 p.298	おさ-める	収	2 p.279
アイ	愛	7 p.310	うす-まる	薄	1 p.298	おさ-める	修	3 p.246
あさ-い	浅	1 p.254	うす-める	薄	1 p.298	おさ-める	納	9 p.267
あたい	値	6 p.246	うす-らぐ	薄	1 p.298	おのおの	各	6 p.308
アツ	圧	2 p.309	うす-れる	薄	1 p.298	おのれ	己	R1 p.280
あつ-い	厚	1 p.321	う-つ	撃	9 p.321	おび	帯	6 p.311
あば-く	暴	7 p.299	う-つ	討	10 p.270	お-びる	帯	6 p.311
あば-れる	暴	7 p.299	うらな-う	占	8 p.307	お-る	織	9 p.268
あぶ-ない	危	4 p.293	う-れる	熟	7 p.316			
あや-うい	危	4 p.293				[か]		
あや-ぶむ	危	4 p.293	[え]			カ	可	2 p.307
あらそ-う	争	2 p.293	エ	絵	8 p.268	カ	貨	R1 p.319
あらた-まる	改	3 p.283	エイ	永	7 p.329	カイ	界	1 p.301
あらた-める	改	3 p.283	エキ	役	8 p.250	カイ	解	3 p.273
あらわ-す	著	8 p.297	エン	演	3 p.256	カイ	改	3 p.283
あわ-せる	併	7 p.245	エン	援	3 p.253	カイ	快	4 p.251
			エン	延	3 p.328	カイ	械	5 p.260
[い]						カイ	絵	8 p.268
イ	異	4 p.301	[お]			ガイ	害	5 p.296
イ	囲	5 p.325	オ	汚	8 p.254	ガイ	概	7 p.260
いか-る	怒	8 p.313	オウ	欧	1 p.284	か-える	換	9 p.254
いくさ	戦	2 p.324	オウ	王	1 p.261	か-える	替	9 p.314
いしずえ	礎	10 p.264	オウ	応	3 p.313	かえり-みる	省	1 p.316
いだ-く	抱	8 p.253	オウ	央	R1 p.310	かか-える	抱	8 p.253
いた-む	傷	8 p.247	お-う	負	2 p.318	かかり	係	1 p.245
いた-める	傷	8 p.247	おく-る	贈	9 p.272	かか-る	係	1 p.245
いちじる-しい	著	8 p.297	おこ-る	怒	8 p.313	かぎ-る	限	5 p.257
イン	印	1 p.290	おごそ-か	厳	7 p.297	カク	拡	2 p.252
イン	因	10 p.325	おさ-まる	収	2 p.279	カク	確	4 p.264
			おさ-まる	修	3 p.246	カク	各	6 p.308
[う]			おさ-まる	納	9 p.267	カク	革	9 p.320



ガク	額	6	p.288	きず	傷	8	p.247	ケン	健	4	p.247
かこ-う	圀	5	p.325	きず-く	築	7	p.304	ケン	険	4	p.257
かこ-む	圀	5	p.325	きたな-い	汚	8	p.254	ケン	券	6	p.306
かた	型	6	p.309	きび-しい	巖	7	p.297	ケン	検	R2	p.260
かた-い	硬	1	p.264	きみ	君	R2	p.308	ゲン	限	5	p.257
かた-い	固	5	p.325	キュウ	救	3	p.283	ゲン	厳	7	p.297
かた-まる	固	5	p.325	キュウ	球	5	p.262				
かた-める	固	5	p.325	キュウ	旧	6	p.289	[こ]			
かつ	勝	2	p.278	キョ	去	8	p.294	コ	固	5	p.325
かつ-ぐ	担	3	p.252	キョウ	協	5	p.248	コ	湖	R1	p.255
かま-う	構	R2	p.260	きわ	際	2	p.258	コ	己	R1	p.280
かま-える	構	R2	p.260	キン	均	4	p.249	コ	去	8	p.294
かみ	神	8	p.262	キン	禁	7	p.317	こ-い	濃	1	p.256
かわ	革	9	p.320	キン	勤	9	p.278	コウ	厚	1	p.321
かわ	皮	9	p.285					コウ	硬	1	p.264
かわ	側	R2	p.247	[く]				コウ	功	2	p.250
か-わる	換	9	p.254	ク	功	2	p.250	コウ	更	3	p.330
か-わる	替	9	p.314	くだ	管	5	p.303	コウ	幸	4	p.275
カン	官	5	p.296	くび	首	1	p.294	コウ	康	4	p.322
カン	管	5	p.303	くわだ-てる	企	10	p.291	コウ	郊	5	p.281
カン	観	7	p.286	クン	君	R2	p.308	コウ	講	10	p.271
カン	換	9	p.254	グン	軍	6	p.291	コウ	購	R2	p.272
カン	慣	10	p.251	グン	群	6	p.274	コウ	構	R2	p.260
かん	神	8	p.262	グン	郡	R2	p.281	こう	神	8	p.262
								こうむ-る	被	R2	p.265
[き]				[け]				こ-える	超	6	p.328
キ	危	4	p.293	ゲ	解	3	p.273	コク	刻	4	p.276
キ	貴	4	p.319	ケイ	係	1	p.245	こころざし	志	10	p.312
キ	紀	5	p.267	ケイ	型	6	p.309	こころざ-す	志	10	p.312
キ	己	R1	p.280	けが-す	汚	8	p.254	こころよ-い	快	4	p.251
キ	希	8	p.311	けが-らわしい	汚	8	p.254	こ-す	超	6	p.328
キ	基	9	p.309	けが-れる	汚	8	p.254	こと	異	4	p.301
キ	企	10	p.291	ゲキ	激	4	p.256	ことわ-る	断	3	p.282
ギ	義	R1	p.304	ゲキ	撃	9	p.321	コン	混	9	p.255
きざ-む	刻	4	p.276	けわ-しい	険	4	p.257	コン	根	10	p.259



ゴン	巖	7 p.297	シュ	首	1 p.294	ジン	神	8 p.262
ゴン	勤	9 p.278	シュ	修	3 p.246			
			シュ	守	7 p.295	[す]		
[さ]			シュウ	州	1 p.330	ス	守	7 p.295
サ	再	6 p.326	シュウ	収	2 p.279	ス	素	8 p.317
サイ	際	2 p.258	シュウ	修	3 p.246	す	州	1 p.330
サイ	再	6 p.326	シュウ	周	5 p.308	ズ	豆	R2 p.330
サイ	歳	8 p.299	ジュウ	柔	4 p.315	スイ	睡	7 p.263
さいわ-い	幸	4 p.275	シュク	縮	2 p.268	すく-う	救	3 p.283
さか-る	盛	8 p.317	ジュク	熟	7 p.316	すぐ-れる	優	8 p.248
さか-ん	盛	8 p.317	ジュン	純	2 p.267	すけ	助	3 p.277
ささ-える	支	2 p.306	ジュン	順	10 p.288	すこ-やか	健	4 p.247
さち	幸	4 p.275	ショ	署	5 p.302			
さら	更	3 p.330	ショ	諸	6 p.271	[せ]		
さ-る	去	8 p.294	ジョ	助	3 p.277	セ	世	1 p.330
サン	参	2 p.292	ジョ	序	10 p.322	セイ	世	1 p.330
サン	算	7 p.303	ショウ	省	1 p.316	セイ	省	1 p.316
			ショウ	昇	2 p.298	セイ	製	3 p.318
			ショウ	勝	2 p.278	セイ	整	5 p.321
[し]			ショウ	傷	8 p.247	セイ	盛	8 p.317
シ	支	2 p.306	ショウ	象	8 p.293	セイ	精	8 p.266
シ	士	6 p.295	ショウ	精	8 p.266	セイ	歳	8 p.299
シ	師	6 p.290	ショウ	照	10 p.315	ゼイ	税	6 p.266
シ	死	7 p.261	ショウ	召	R2 p.307	セン	浅	1 p.254
シ	示	7 p.262	ショウ	招	R2 p.253	セン	戦	2 p.324
シ	視	7 p.286	ショウ	紹	R2 p.268	セン	専	7 p.312
シ	志	10 p.312	ショウ	常	4 p.311	セン	占	8 p.307
ジ	示	7 p.262	ジョウ	盛	8 p.317	ゼン	然	5 p.315
ジ	似	9 p.245	ジョウ	職	3 p.269			
しあわ-せ	幸	4 p.275	ショク	織	9 p.268	[そ]		
シキ	織	9 p.268	ショク	印	1 p.290	ソ	想	5 p.313
シキ	識	10 p.271	しるし	神	8 p.262	ソ	素	8 p.317
し-ぬ	死	7 p.261	シン	振	9 p.253	ソ	礎	10 p.264
しめ-す	示	7 p.262	シン	申	10 p.300	ソウ	争	2 p.293
し-める	占	8 p.307	シン	伸	R2 p.245	ソウ	層	2 p.323
シャ	煮	9 p.315	シン					



ソウ	創	3	p.277	たま	弾	9	p.250	つね	常	4	p.311
ソウ	想	5	p.313	たも-つ	保	5	p.246				
ソウ	総	6	p.268	たよ-る	頼	8	p.288	[て]			
ソウ	贈	9	p.272	タン	担	3	p.252	テイ	訂	3	p.270
ゾウ	造	3	p.327	ダン	断	3	p.282	テイ	停	3	p.247
ゾウ	像	5	p.247	ダン	団	6	p.325	テイ	底	5	p.322
ゾウ	象	8	p.293	ダン	彈	9	p.250	テイ	丁	R1	p.279
ゾウ	贈	9	p.272	ダン	段	10	p.284	て-らす	照	10	p.315
ソク	測	9	p.255					て-る	照	10	p.315
ソク	束	R2	p.314	[ち]				て-れる	照	10	p.315
ソク	則	R2	p.276	チ	値	6	p.246	テン	展	10	p.323
ソク	側	R2	p.247	チク	築	7	p.304				
そこ	底	5	p.322	ちぢ-まる	縮	2	p.268	[と]			
ソツ	率	6	p.306	ちぢ-む	縮	2	p.268	ト	登	9	p.301
ソン	存	7	p.310	ちぢ-める	縮	2	p.268	ド	怒	8	p.313
ゾン	存	7	p.310	ちぢ-らす	縮	2	p.268	ド	努	9	p.305
				ちぢ-れる	縮	2	p.268	トウ	等	4	p.303
[た]				チョ	著	8	p.297	トウ	登	9	p.301
タイ	帯	6	p.311	チョウ	庁	1	p.322	トウ	納	9	p.267
タイ	替	9	p.314	チョウ	張	5	p.249	トウ	討	10	p.270
だ-く	抱	8	p.253	チョウ	帳	R1	p.287	トウ	豆	R2	p.330
たし-か	確	4	p.264	チョウ	丁	R1	p.279	ドウ	堂	6	p.309
たし-かめる	確	4	p.264	チョウ	超	6	p.328	とうと-い	貴	4	p.319
たす-かる	助	3	p.277					とうと-ぶ	貴	4	p.319
たす-ける	助	3	p.277	[つ]				と-かす	解	3	p.273
たたか-う	戦	2	p.324	つか-まえる	捕	8	p.253	と-く	解	3	p.273
た-つ	断	3	p.282	つか-まる	捕	8	p.253	ドク	独	1	p.256
タツ	達	10	p.327	つ-く	付	R1	p.244	と-ける	解	3	p.273
たつと-い	貴	4	p.319	つく-る	造	3	p.327	とこ	常	4	p.311
たつと-ぶ	貴	4	p.319	つ-ける	付	R1	p.244	ととの-う	整	5	p.321
たと-える	例	10	p.245	つつ-む	包	R2	p.324	ととの-える	整	5	p.321
たの-む	頼	8	p.288	つと-まる	勤	9	p.278	とぼ-しい	乏	4	p.320
たの-もしい	頼	8	p.288	つと-める	努	9	p.305	とみ	富	4	p.296
たば	束	R2	p.314	つと-める	勤	9	p.278	と-む	富	4	p.296
たま	球	5	p.262	つと-める	務	9	p.277	と-らえる	捕	8	p.253



と-られる	捕	8	p.253	ノウ	納	9	p.267	ひとり	独	1	p.256
と-る	捕	8	p.253	のぞ-む	望	8	p.282	ヒヨウ	拍	R1	p.252
トン	団	6	p.325	の-ばす	延	3	p.328	ヒン	貧	1	p.319
				の-ばす	伸	R2	p.245	ビン	貧	1	p.319
[な]				の-びる	延	3	p.328				
ナ	納	9	p.267	の-びる	伸	R2	p.245	[ふ]			
な-い	亡	R2	p.290	の-べる	延	3	p.328	フ	負	2	p.318
なが-い	永	7	p.329	のぼ-る	昇	2	p.298	フ	富	4	p.296
な-く	鳴	9	p.248	のぼ-る	登	9	p.301	フ	普	5	p.313
ナッ	納	9	p.267					フ	付	R1	p.244
な-らす	鳴	9	p.248	[は]				フウ	富	4	p.296
な-らす	慣	10	p.251	ハ	派	6	p.255	ふ-かす	更	3	p.330
な-る	鳴	9	p.248	は	葉	9	p.298	フク	複	2	p.265
な-れる	慣	10	p.251	ハイ	敗	2	p.283	フク	福	4	p.262
ナン	軟	1	p.273	バイ	倍	7	p.246	フク	復	R2	p.251
ナン	納	9	p.267	はか-る	量	2	p.299	フク	副	R2	p.277
				はか-る	測	9	p.255	ふ-ける	更	3	p.330
[に]				ハク	薄	1	p.298	ふせ-ぐ	防	5	p.257
に-える	煮	9	p.315	ハク	拍	R1	p.252	ふたた-び	再	6	p.326
にな-う	担	3	p.252	バク	暴	7	p.299	フツ	仏	1	p.244
に-やす	煮	9	p.315	はげ-しい	激	4	p.256	ブツ	仏	1	p.244
ニュウ	柔	4	p.315	はず-む	弾	9	p.250	ふ-る	振	9	p.253
に-る	似	9	p.245	はな	鼻	9	p.331	ふ-るう	振	9	p.253
に-る	煮	9	p.315	はぶ-く	省	1	p.316				
ニン	認	7	p.271	は-る	張	5	p.249	[へ]			
ニン	任	7	p.244	ハン	販	R1	p.272	ヘイ	併	7	p.245
								ベン	弁	10	p.292
[ね]				[ひ]							
ね	値	6	p.246	ヒ	皮	9	p.285	[ほ]			
ね	根	10	p.259	ヒ	被	R2	p.265	ホ	保	5	p.246
ネン	然	5	p.315	ビ	鼻	9	p.331	ホ	捕	8	p.253
				ひき-いる	率	6	p.306	ホウ	豊	4	p.320
[の]				ひ-く	弾	9	p.250	ホウ	抱	8	p.253
ノウ	濃	1	p.256	ひたい	額	6	p.288	ホウ	包	R2	p.324
ノウ	能	2	p.259	ひと-しい	等	4	p.303	ボウ	乏	4	p.320



ボウ	防	5	p.257	む-れ	群	6	p.274	[よ]		
ボウ	暴	7	p.299	む-れる	群	6	p.274	よ	世	1 p.330
ボウ	望	8	p.282					ヨウ	養	3 p.304
ボウ	亡	R2	p.290	[め]				ヨウ	葉	9 p.298
ほとけ	仏	1	p.244	メイ	鳴	9	p.248	ヨウ	容	R2 p.296
				め-す	召	R2	p.307	よご-す	汚	8 p.254
[ま]								よご-れる	汚	8 p.254
まい-る	参	2	p.292	[も]				よ-る	因	10 p.325
ま-かす	負	2	p.318	モウ	望	8	p.282			
まか-す	任	7	p.244	モウ	亡	R2	p.290	[ら]		
まか-せる	任	7	p.244	もう-す	申	10	p.300	ライ	頼	8 p.288
ま-ける	負	2	p.318	もつばら	専	7	p.312	ラン	乱	7 p.270
まさ-る	勝	2	p.278	もと	基	9	p.309			
ま-ざる	混	9	p.255	もとい	基	9	p.309	[り]		
ま-じる	混	9	p.255	も-り	守	7	p.295	リツ	率	6 p.306
まず-しい	貧	1	p.319	も-る	盛	8	p.317	リヤク	略	10 p.263
ま-ぜる	混	9	p.255					リヨウ	量	2 p.299
まね-く	招	R2	p.253	[や]				リヨウ	了	2 p.329
まめ	豆	R2	p.330	ヤク	役	8	p.250	リヨウ	療	3 p.323
まも-る	守	7	p.295	ヤク	訳	10	p.271			
まわ-り	周	5	p.308	やさ-しい	優	8	p.248	[れ]		
マン	満	6	p.255	やしな-う	養	3	p.304	レイ	例	10 p.245
				やぶ-れる	敗	2	p.283	レッ	列	R2 p.276
[み]				やわ-らか	軟	1	p.273			
ミ	未	6	p.314	やわ-らか	柔	4	p.315	[わ]		
みずうみ	湖	R1	p.255	やわ-らかい	軟	1	p.273	わけ	訳	10 p.271
み-たす	満	6	p.255	やわ-らかい	柔	4	p.315			
みだ-す	乱	7	p.270							
みだ-れる	乱	7	p.270	[ゆ]						
み-ちる	満	6	p.255	ユ	輸	2	p.273			
みと-める	認	7	p.271	ユウ	郵	1	p.281			
				ユウ	裕	4	p.265			
[む]				ユウ	優	8	p.248			
ム	務	9	p.277	ゆた-か	豊	4	p.320			
むら	群	6	p.274							



## 執筆者略歴

### 加納千恵子

筑波大学大学院地域研究研究科修士課程修了。

日本青年海外協力隊の派遣によりマレーシアのマラ工科大学語学センター日本語講師、筑波大学留学生教育センター非常勤講師を経て、現在、筑波大学人文社会科学研究所（留学生センター）教授。

### 石井恵理子

学習院大学大学院人文科学研究科博士前期課程修了。

インターカルト日本語学校講師、筑波大学留学生教育センター非常勤講師、国立国語研究所日本語教育部門第一領域長を経て、現在、東京女子大学現代文化学部言語文化学科助教授。

### 清水 百合

コロンビア大学ティーチャーズカレッジ応用言語学科修士課程修了。

筑波大学留学生教育センター非常勤講師を経て、現在、九州大学留学生センター教授。

### 阿久津 智

立教大学大学院文学研究科博士前期課程修了。

筑波大学留学生センター非常勤講師等を経て、現在、拓殖大学外国語学部助教授。

### 竹中（谷部）弘子

筑波大学大学院地域研究研究科修士課程修了。

国際交流基金の派遣により在中国日本語研修センター日本語講師、筑波大学留学生教育センター非常勤講師、国際交流基金日本語国際センター日本語教育専門員を経て、現在、東京学芸大学留学生センター教授。

## 漢字1000PLUS

## INTERMEDIATE KANJI BOOK VOL.1

1993年12月15日 初 版 第1刷発行

1996年7月1日 第2版 第1刷発行

2003年3月20日 第3版 第2刷発行

2005年3月31日 改訂版 第1刷発行

著 者 加納千恵子・清水百合・竹中弘子・石井恵理子・阿久津智

発行所 株式会社 凡人社

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-13

菱進平河町ビル1F 電話 03-3263-3959





9784893583567



1923081032007

ISBN4-89358-356-5 C3081 ¥3200E

定価 本体3,200円+税